

2023 年度(令和 5 年度)
「家計サテライト勘定・同時並行活動を考慮した
家事活動などの貨幣評価」に関する検討作業

報告書

令和 6 年 7 月

内閣府経済社会総合研究所
国民経済計算部サテライト勘定課

はじめに

本報告書は、内閣府経済社会総合研究所による 2023 年度（令和 5 年度）「家計サテライト勘定_同時並行活動を考慮した家事活動などの貨幣評価」に関する検討作業の結果を取りまとめたものである。

国民経済計算の国際基準である 2008 SNA では、サテライト勘定の一例として、国民経済計算の本体系では記録されない家事労働等の無償労働（以下「無償労働」という）の価値を含む家計の生産活動に関するサテライト勘定（以下「家計サテライト勘定」という）が示されている。さらに、現在、国際的に議論されている国民経済計算の新たな国際基準（2025SNA(仮称)）に向けては、ウェルビーイングや持続可能性を把握する観点から、サテライト勘定として、5 年に一度、家計の無償労働等を把握することの重要性が遡上に上がっている。

こうした無償労働等の計測について、これまで内閣府では、家事労働やボランティア活動の労働の価値を GDP と比較することなどを目的として、「社会生活基本調査」（総務省）等をもとに、過去 6 回にわたり実施してきたところである。

本検討作業は、2022 年（令和 4 年）に公表した最新の「令和 3 年社会生活基本調査結果」等を用いた無償労働の貨幣評価の推計作業結果を踏まえ、より包括的な家計サテライト勘定の構築に向けた推計方法等に関する調査・研究を行い、家計サテライト勘定表の作成を行った。また、「社会生活基本調査」の調査結果を活用し、「同時行動を考慮した家事活動の貨幣評価」「子どもの「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価」「介護を要する高齢者の「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価」についての推計方法の検討、推計結果の整理・分析を行った。

その際、国際連合欧州経済委員会（UNECE）の欧州統計家会合（第 65 回総会、2017 年 6 月）で承認された「GUIDE on Valuing Unpaid Household Service Work」や国民経済計算の新たな国際基準に向けた議論の一環として国際機関より提示されているガイダンスノート（Recommendations for the effective measurement of unpaid household services within the System of National Accounts Framework）における推計手法等を踏まえ、検討作業を行った。

本検討作業では、「家計サテライト勘定」作成、「同時行動を考慮した家事活動の貨幣評価」「子どもの「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価」「介護を要する高齢者の「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価」の推計手法等の諸課題を検討するため、牧野好洋氏（静岡産業大学経営学部・教授）及び私市光生氏（元内閣府経済社会総合研究所）から 2 回にわたってヒアリングを行い、諸課題への対応、推計結果の評価等の指導を頂いた。ここに深謝申し上げる次第である。

令和 6 年 7 月

目次

第 I 章 「家計サテライト勘定」の作成	1
1. 「家計サテライト勘定」の作成趣旨	1
2. 「家計サテライト勘定」に関する国際機関の指針等について	1
3. 「家計サテライト勘定」の作成方法	3
4. 家計サテライト勘定表の作成	8
第 II 章 同時行動を考慮した家事活動の貨幣評価	21
1. 同時行動を考慮した家事活動の貨幣評価の考え方を行う意義	21
2. 同時行動を測定するためのアプローチ方法	22
3. 日本における「同時行動」の計測方法について	22
4. 同時行動を考慮した家事活動の貨幣評価の方法	24
5. 同時行動（副行動）を考慮した家事活動の貨幣評価の結果〔2021 年〕	25
6. 同時行動（副行動）を考慮した家事活動の貨幣評価額等の時系列推移	30
第 III 章 子どもの「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価	37
1. 国際機関のガイドラインに基づく「見守り」の考え方について	37
2. 日本における「見守り」行動の貨幣評価方法について	38
3. 「睡眠時間における潜在的見守り」の貨幣評価	39
4. 子どもの「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価の方法	42
5. 子どもの「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価の結果〔2021 年〕	44
6. 子どもの「見守り」の貨幣評価額等の時系列推移	55
7. 子どもの「見守り」を考慮した無償労働の時間、貨幣評価額	57
8. 子どもの「見守り」を考慮した夫妻単位平均での無償労働の貨幣評価額の推移	60
第 IV 章 介護を要する高齢者の「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価	63
1. 介護を要する高齢者の「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価の方法	63
2. 介護を要する高齢者の「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価の結果	66
第 V 章 同時行動・見守りを考慮した無償労働等の貨幣評価の比較	71
1. 同時行動・見守りを考慮した無償労働等の貨幣評価の比較の趣旨	71
2. 規模比較の結果	71
（参考資料 1）家事活動、無償労働の貨幣評価に用いた基礎資料	77
1. 活動時間	77
2. 賃金率	79
3. 人口	82
4. 日数及び曜日	82
5. 無償労働における「移動」の扱い	83

（参考資料２）「家計サテライト勘定」作成関係の参考資料等	85
1. 家計サービス生産に使用する主要耐久財資産額の推計方法について	85
2. 「家計サテライト勘定」に関する私市論文の要旨	87
3. 「家計サテライト勘定」に関する牧野論文の要旨	90
（参考資料３） 家事活動、無償労働の貨幣評価の参考図表	95
1. 同時行動（副行動）に関する参考図表	95
2. 子どもの見守りに関する参考図表	106

第Ⅰ章 「家計サテライト勘定」の作成

1. 「家計サテライト勘定」の作成趣旨

経済社会の変化とともに、家計部門においては、以前は家計の中で家事活動として行い、また受けていたサービスの多くを、いまでは市場から買うようになるなどの大きな変化が生じている。このように、家計部門におけるサービスの提供が非市場部門（家計部門内）から市場部門へ移ったことによる変化は、国民経済計算では所得の上昇として表れるが、その結果国民生活（消費）水準が上昇したという誤った印象を与えかねない面がある。

こうした懸念に対して、無償労働（ここでは家事活動）の貨幣評価については、家計消費にかかる家事サービスを市場から調達するかしないかの選択が GDP、すなわち市場経済化に伴う影響を抑えようという目的で議論が始まり、その議論が体系的に拡大して「家計サテライト勘定」に発展してきた。

本章での「家計サテライト勘定」の作成は、家計行動の選択の違いに因る GDP の差をどのように埋めるのかという問題意識に沿って行うものである。

2. 「家計サテライト勘定」に関する国際機関の指針等について

ここでは、国際連合欧州経済委員会（UNECE）の欧州統計家会合（第 65 回総会、2017 年 6 月）で承認された「GUIDE on Valuing Unpaid Household Service Work」（以下、「指針」）、及び、国民経済計算の新たな国際基準に向けた議論の一環として国際機関より提示されている「ガイダンスノート（Recommendations for the effective measurement of unpaid household services within the System of National Accounts Framework）」（以下、「ガイダンスノート」）¹それぞれの提言部分への我が国の対応状況（要検討箇所）を整理し、本章での「家計サテライト勘定」作成の対応方針の検討素材とする。

(1) 「家計サテライト勘定」に関する「指針」における提言等について

「指針」の「第 4 章-家計サテライト勘定」では、以下の内容について具体的な説明・提案や指針が示されている。

- a. 各国がどのように家計サテライト勘定を構築すべきかの概説。
- b. SNA の生産境界について定義の確認（自己使用のためのサービス生産はその外側にあること）、既存の SNA 生産境界を変えない、簡略化されたサテライト勘定の提案。
- c. 自己使用のためのサービス生産の貨幣価値を含めることによって、上記生産境界を拡張した、第 2 表の提案。

¹ 国民経済計算の現在の国際基準である 2008SNA は、そのアップデート版の 2025 年の国連統計委員会での承認(2025SNA(仮称))に向けて議論が進められている。関係する事項ごとに概念や検討事項が示されるガイダンスノートが関係各国に意見紹介されている。また、これらのガイダンスノートや 2025SNA(仮称)の草案については、各国や国際機関の専門家からなるタスクチームによって議論が進められている。

d. 家計部門における拡張された勘定系列を作成するプロセスについての説明。

この b.および c.については、以下のとおり、二段階のサテライト勘定の作成が提言されている（括弧内の数値は、指針での章・節・項等を表す）。

① 第一段階

第一段階として、自己使用のためのサービス生産を含む、簡易型サテライト勘定を作成する。これは、SNA 生産境界を変えないサテライト勘定＝物的単位（時間単位）で測定されたサテライト勘定である。（04.02.01）

② 第二段階

次に、自己使用のためのサービス生産について生産境界を拡張したサテライト勘定を作成する。これは、自己使用のためのサービス生産の貨幣価値を含め、SNA 生産境界を拡張したサテライト勘定である。（04.02.02）

(2) 「家計サテライト勘定」に関する「ガイダンスノート」における提言について

「ガイダンスノート」（仮訳）においては、「第 2 部－無償の家計サービス生産に関する拡張勘定の提案」の中で、以下の提言がなされている。

① 提言

無償の家計サービス生産を含む拡張供給・使用表は、物的単位と通貨単位の両方で作成されることが望ましい。

無償の家計サービス生産を考慮した拡張概念による GDP の推計値は、「標準とする」GDP の推計値に付随して計算されるべきである。両者の成長率の乖離は、生産境界をまたがるような活動の選択（無償サービスから市場サービスへ、市場サービスから無償サービスへ）が行われていることを示している可能性があり、拡張概念による GDP は、経済成長をより正確に表し、経験に基づく経済厚生水準ともより整合的である可能性がある。

既存の供給・利用表における産業分類が、無償の家計サービス生産と拡張概念による GDP の推計に最適かどうかを明らかにするために、さらなる研究が必要である。

コミュニケーションに関するタスク・チームは、拡張マクロ経済の指標および拡張勘定にかかる用語と表現について、さらなる考察を、より幅広く行うべきである。

② 提案される最低限の水準

少なくとも、時間による推計値の概要は、現行の供給・使用表に、拡張部分として追加されるべきであり、一国経済におけるすべての生産活動の拡張評価（既存の付加価値を含んでいるだけでなく、無償労働の価値も含まれている。）は、GDP と並行して推計されるべきである。これらの補足情報は、5 年に 1 度、完成させるべきである。

3. 「家計サテライト勘定」の作成方法

本節では、家計サテライト勘定の作成方法を整理する。「指針」の勧告に従い、家計の産出額を、投入費用である(1)中間投入、(2)雇用者報酬、(3)固定資本減耗、(4)生産・輸入品に課される税等の合計額として求める。また、家計サービス生産の活動部門については、「社会生活基本調査」の活動分類より設定している。作成の対象年は、2006年、2011年、2016年、2021年とした。

(1) 中間投入の推計

① 中間投入推計の枠組み

中間投入の推計にあたっては、以下の「SNA 産業連関表」(内閣府)を用いることとした。

- ・2021年(2008SNAによる2021年SNA産業連関表(2015年基準))
- ・2016年(2008SNAによる2016年SNA産業連関表(2015年基準))
- ・2011年(2008SNAによる2011年SNA産業連関表(2015年基準))
- ・2006年(2008SNAによる2006年SNA産業連関表(2011年基準))

投入構造については、以下の10省庁による「産業連関表」(以下「産業連関表」とする。)の列部門を用いることとした。

「平成17-23-27年接続産業連関表」(総務省)

「平成27年産業連関表」(総務省)

家計サービス生産における生産活動の「育児」については、「平成17-23-27年接続産業連関表」では保育所部門は、社会福祉(国公立、非営利、産業)に含まれており、「保育所」部門として独立して計上されていないため、平成27年産業連関表の「保育所」部門の投入構造を利用した。

なお、「SNA 産業連関表」と「産業連関表」では年次が合わないが、以下の対応関係とした。

図表 I-1 産業連関表の年次対照表

SNA 産業連関表	平成 17-23-27 年接続産業連関表
2006 年	2005 年 (平成 17 年)
2011 年	2011 年 (平成 23 年)
2016 年	2015 年 (平成 27 年)
2021 年	2015 年 (平成 27 年)

また、家計サービス生産における活動部門と「産業連関表」の列部門の関係は以下のとおりとした。

図表 I-2 家計サービス生産における活動部門と産業連関表分類の対照表

家計サービス生産における活動部門		産業連関表分類
設定分類	詳細分類	
〔家事活動〕		
炊事	炊事	672101 飲食サービス
炊事	園芸	011301 野菜(露地)
掃除及び工作・修繕	清掃	669904 建物サービス
洗濯及び衣類の手入れ	洗濯	673101 洗濯業
洗濯及び衣類の手入れ	衣類	679909 その他の対個人サービス
その他家事	その他家事	679909 その他の対個人サービス
介護	介護	644102 介護(施設サービスを除く。)
育児	育児	643105 保育所
買い物	献立作成等	679909 その他の対個人サービス
掃除及び工作・修繕	住宅	412101 建設補修
移動	移動	572102 タクシー・ハイヤー

(備考) 産業連関表分類は「平成 17-23-27 年接続産業連関表」の列コード、及び部門名を指す。保育所については「平成 27 年産業連関表」による。

② 中間投入の推計手順

- 1) 家計サービス生産における活動部門に対応する産業連関表の列部門を抜き出し(図表 I-2 家計サービス生産における活動部門と産業連関表分類の対照表を参照)。
- 2) 抜き出した列部門について、事業活動と家計活動の差異を踏まえて行を統合するなど調整。

図表 I-3 中間投入額の調整

中間投入の推計額を「0」とする部門	・ 家計におけるサービス生産活動において参照した産業連関表の投入構造(産業(行部門)の内訳)のうち、家計では最終消費されていない部門について、中間投入比率が 0 でなくとも、家計最終消費支出額が 0 であることから、企業と家計では投入構造が異なるとして、中間投入額=0 とした。 例)「対事業所サービス」のうち、「広告」「法務・財務・会計サービス」「土木建築サービス」については、家計サービスの生産で投入されるとは考えられない。 ・ 厨房機器の維持補修は、家計とは支出内容が異なることから除外。ただし、「自動車整備」は、「家計における移動サービス生産」にかかわるものとして参照。
-------------------	--

中間投入がマイナスの部門	・ 「廃棄物処理」については、事業者は廃棄物を有料で処理しているが、家計におけるごみ処理については、粗大ごみ処理、有料ごみ袋などを含めても、費用は小さいと考えられる。なお、家計から排出される古紙、ガラス、金属缶などの回収は関連する産業にマイナスの投入として計上されている。
家計と産業の投入構造の差の考慮・調整	・ 「ガソリン」に統合：「軽油」 ・ 「灯油」に統合：「A 重油」 ・ 「有機質肥料」に統合：「その他の酪農生産物」、「肉用牛」、「豚」、「肉鶏」 ・ 「熱供給業」に統合：「天然ガス」、「都市ガス」 ・ 「石けん・合成洗剤」に統合：「ソーダ灰」、「界面活性剤（石けん・合成洗剤を除く。）」 ・ 「塗料」に統合：「その他の無機顔料」 ・ 「住宅賃貸」に統合：「不動産賃貸業」 ・ 「保健衛生」に統合：「保健衛生（国公立）」

（備考）私市光生「家計サテライト勘定」の調査研究（令和4年7月）を参照

- 3) 「産業連関表」の部門別家計消費支出額を「SNA 産業連関表」の94部門分類に沿って統合し、94部門別に、「SNA 産業連関表」ベース家計消費額／「産業連関表」ベース家計消費支出の比率を推計対象年毎(2006年、2011年、2016年、2021年)に作成。
- 4) 2)で作成した家計サービス生産活動に対応する「産業連関表」の列部門の投入額に対して、3)の比率を乗じて、推計対象年毎の「SNA 産業連関表」ベースに変換した投入額を作成。
- 5) 「SNA 産業連関表」ベースに変換した付加価値額に対する財貨・サービスの間接投入額の比率（財貨・サービス／付加価値比率）を、1)で設定した家計サービス生産における活動部門ごとに算出（ここで、付加価値額＝雇用者報酬、営業余剰、資本減耗引当、間接税、（控除）補助金）。
- 6) 5)で算出した「SNA 産業連関表」ベースに換算した「財貨・サービス／付加価値比率」に家計サービス生産の活動部門毎の付加価値額を乗じて、家計サービス生産にかかる各活動部門で中間投入される財貨・サービス額を計算。
- 7) 6)で算出した家計サービス生産にかかる各活動部門での財貨・サービス額について、SNA 産業連関表の財・サービス別の家計最終消費支出額を上限値として、中間投入に移し替えるべき額として算出。SNA 産業連関表の財・サービス別の家計最終消費支出を上回る額は家計最終消費支出に移し替えるべき額とした。

(2) 雇用者報酬の推計

家計サービス生産付加価値額としているもののうち帰属雇用者報酬は、雇用者報酬額を無償労働の貨幣評価で算出（内閣府経済社会総合研究所「無償労働の貨幣評価」の2006年、2011年、2016年、2021年の各貨幣評価額（プリコード方式、RC-S法²）を利用（一部、アフターコード方式の貨幣評価額を用いた推計を含む（図表 I-4 参照））した³。帰属雇用者報酬は、家計サービス生産の活動分類に対応する産業の生産を行う、いわばスペシャリストの時給を反映していると考えた。

推計対象の家事活動は以下の通りであるが、移動を除く家計サービス生産全体の雇用者報酬額は、家事活動の貨幣評価額（プリコード方式）と一致する。

図表 I-4 家計サービス生産における活動部門別の
雇用者報酬（無償労働の貨幣評価額）の推計方法

家計サービス生産 における活動部門		雇用者報酬(無償労働の貨幣評価額)の推計方法
分類	詳細分類	
〔家事活動〕		
炊事	炊事	貨幣評価額（プリコード方式）の炊事の額に、貨幣評価額（アフターコード方式）の（食事の管理＋菓子作り）／（食事の管理＋菓子作り＋園芸）比率を乗じて算出
炊事	園芸	貨幣評価額（プリコード方式）の炊事の額に、貨幣評価額（アフターコード方式）の（園芸）／（（食事の管理＋菓子作り＋園芸）比率を乗じて算出
掃除及び工作・修繕	清掃	貨幣評価額（プリコード方式）の清掃の額に、貨幣評価額（アフターコード方式）の（住まいの手入れ）／（住まいの手入れ＋建築・修繕）比率を乗じて算出
洗濯及び衣類の手入れ	洗濯	貨幣評価額（プリコード方式）の洗濯の額
洗濯及び衣類の手入れ	衣類	貨幣評価額（プリコード方式）の縫物の額
その他家事	その他家事	貨幣評価額（プリコード方式）の家事雑事の額
介護	介護	貨幣評価額（プリコード方式）の介護・看護の額

² 代替費用法スペシャリストアプローチ（Replacement Cost method, Specialist approach：RC-S法）：家計が行う無償労働を、市場で類似サービスの生産に従事している専門職種の賃金で評価する方法。ただ、家計と専門職種では、規模の経済性や資本装備率の違いによる生産性格差が存在する。賃金率については、「（参考資料1）2. 賃金率（80ページ）」を参照されたい

³ 利用統計は以下のとおり。家計サービス生産を行った時間：「社会生活基本調査」、賃金率：「賃金構造基本統計調査」（厚生労働省）より代替費用法・スペシャリストアプローチ（RC-S法）での算出結果を利用。

育児	育児	貨幣評価額（プリコード方式）の育児の額
買い物	献立作成等	貨幣評価額（プリコード方式）の買い物の額
掃除及び工作・修繕	住宅	貨幣評価額（プリコード方式）の家事（清掃）の額に、貨幣評価額（アフターコード方式）の（建築・修繕）／（住まいの手入れ＋建築・修繕）比率を乗じて算出
移動	移動	貨幣評価額（プリコード方式）の家事活動計の額に、貨幣評価額（アフターコード方式）の（家事活動に伴う移動）／（家事活動に伴う移動を除く家事活動全体）の比率を乗じて算出

(3) 営業余剰

家計サテライト勘定においては、営業余剰はないものとした。また、営業余剰に含まれる資本収益について、家計における生産資本ストックの規模、現在の金利水準を踏まえて、資本収益はないものとした。

(4) 固定資本減耗

家計サービス生産に使用する主な耐久財（家具、家庭用電気機器、自動車等）を対象とし、下記(7)に示した方法により推計した固定資本形成や国民経済計算のデータ（2021 年々次推計に基づくもの）等を用いて推計した。

(5) 生産・輸入品に課される税

国民経済計算年次推計において生産・輸入品に課される税として記録されている自動車の保有にかかる自動車税、自動車重量税のうち家計負担分を生産・輸入品に課される税として推計対象とした。

(6) 補助金の測定

該当するものはないとした。

(7) 固定資本形成

家計サービス生産に使用する主な耐久財（家具、家庭用電気機器、自動車等）を対象とした。

国民経済計算のデータ（2021 年々次推計に基づくもの）の他、「全国家計構造調査（2019 年調査及び 2019 年の集計方法による遡及集計）」（総務省）の調査結果、「社会生活基本調査」の調査結果等を用いて推計した。

自動車等いくつかの耐久財については、耐久財の総使用時間に占める家計サービス用の使用時間の割合を「社会生活基本調査」等を用いて算出し、該当する耐久財の固定資本形成推計額に乘じることにより、「家計サテライト勘定」の固定資本形成額を推計している。（（参考資料 2） 1、85 ページ参照）。

(8) 在庫変動

考慮していない。

4. 家計サテライト勘定表の作成

(1) 家計サテライト勘定表の作成方法

① 勘定全体

家計サービス生産の範囲は「指針」に基づき、8部門（炊事、掃除、洗濯及び衣類の手入れ、その他家事、育児、介護、買い物、移動）とした。

② 生産勘定及び所得の発生勘定

産出は投入評価表により推計。家計サービス生産において、「移動」にかかる自動車関連諸税（自動車重量税、自動車税等）は、家計から一般政府への経常移転ではなく、「生産・輸入品に課される税」と読み替えた。

③ 所得の第1次配分勘定

拡張家計勘定では、無償労働に係る帰属雇用者報酬が加算され、第1次所得バランスは、その加算額が反映される。

④ 所得の第2次配分勘定

家計サービス生産においては、「移動」にかかる自動車関連諸税は「生産・輸入品に課される税」となることから、拡張家計勘定における経常移転（支払）の額は、本体系における家計部門（以下、SNA家計勘定という）に比べて、生産・輸入品に課される税に分類変更された額だけ小さくなる。

拡張家計勘定における可処分所得の額は、SNA家計勘定の可処分所得の額に、拡張家計勘定で加算された「無償労働に係る帰属雇用者報酬の額」及び拡張家計勘定において「分類変更された生産・輸入品に課される税の額」を加算したものに等しい。

⑤ 可処分所得の使用勘定

拡張家計勘定における個別消費支出の額は、SNA家計勘定個別消費支出から中間投入に分類された額及び総固定資本形成に分類変更した額を控除し、家計サービス生産（産出額）を加算した額に等しい。

この結果、拡張家計勘定貯蓄額は、SNA勘定貯蓄額に比べて、総固定資本形成への分類変更額－固定資本減耗への加算額、だけ大きくなる。

⑥ 資本勘定

拡張家計勘定の資本勘定では、SNA家計勘定に比べ、総固定資本形成及び固定資本減耗の額が増加する。この増加分は、貯蓄の増加分で相殺される。その結果、資本勘定における「純貸出／純借入」の額は、SNA家計勘定と拡張家計勘定では変化しない。

⑦ 金融勘定

本作成作業は概念上の操作であり、金銭上の取引が新たに加わったわけではないため、金融勘定には影響しない。

(2) 家計サテライト勘定表の作成結果

① 家計サービス生産にかかる産出額等

家計サービス生産にかかる産出額は、2006年から2021年にかけて、165.7兆円から191.5兆円に次第に増加している。部門別には、「その他家事」「育児」「買い物」が一貫して増加している。部門構成比は「炊事」が4割以上を占めるが、経年的には炊事の構成比が次第に低下している。

図表 I-5 産出額の推移等（家計サービス生産部門別）

(10億円、%)

		家計サービス生産								
		合計	炊事	清掃及び 工作・修繕	洗濯及び 衣類の手 入れ	その他家 事	介護	育児	買い物	移動
		C=D~K	D	E	F	G	H	I	J	K
産出額	2006年	165,671	78,548	16,470	13,547	3,036	3,236	14,387	23,133	13,314
	2011年	170,053	80,423	15,955	12,713	5,210	3,382	14,908	24,007	13,454
	2016年	176,966	79,468	15,762	14,903	6,558	4,095	16,430	25,367	14,382
	2021年	191,548	83,002	16,953	17,277	12,912	3,531	17,252	27,395	13,226
変化率(年平均)	06-11年	0.5	0.5	-0.6	-1.3	11.4	0.9	0.7	0.7	0.2
	11-16年	0.8	-0.2	-0.2	3.2	4.7	3.9	2.0	1.1	1.3
	16-21年	1.6	0.9	1.5	3.0	14.5	-2.9	1.0	1.6	-1.7
構成比	2006年	100.0	47.4	9.9	8.2	1.8	2.0	8.7	14.0	8.0
	2011年	100.0	47.3	9.4	7.5	3.1	2.0	8.8	14.1	7.9
	2016年	100.0	44.9	8.9	8.4	3.7	2.3	9.3	14.3	8.1
	2021年	100.0	43.3	8.9	9.0	6.7	1.8	9.0	14.3	6.9

家計サービス生産にかかる総付加価値額は、2006年から2021年にかけて、114.2兆円から131.8兆円に次第に増加している。対名目GDP比率では2006年は21.3%、2021年は23.8%となっている。なお、総付加価値額の対名目GDP比率は、部門合計としては上昇傾向にある。部門構成比は「炊事」が3割以上を占めるが、経年的には炊事の構成比が次第に低下している。

図表 I-6 総付加価値額の推移等（家計サービス生産部門別）

(10億円、%)

		家計サービス生産								
		合計	炊事	清掃及び 工作・修繕	洗濯及び 衣類の手 入れ	その他家 事	介護	育児	買い物	移動
		C=D~K	D	E	F	G	H	I	J	K
総付加価値額	2006年	114,170	41,534	13,774	10,892	2,639	2,626	11,626	20,107	10,973
	2011年	115,552	41,666	13,004	9,733	4,447	2,745	12,170	20,492	11,295
	2016年	120,341	39,104	12,886	11,582	5,665	3,390	13,550	21,915	12,249
	2021年	131,771	41,292	13,693	13,441	11,095	2,951	14,418	23,540	11,341
対名目GDP比率	2006年	21.3	7.8	2.6	2.0	0.5	0.5	2.2	3.8	2.1
	2011年	23.2	8.4	2.6	2.0	0.9	0.6	2.4	4.1	2.3
	2016年	22.1	7.2	2.4	2.1	1.0	0.6	2.5	4.0	2.3
	2021年	23.8	7.5	2.5	2.4	2.0	0.5	2.6	4.3	2.1
変化率(年平均)	06-11年	0.2	0.1	-1.1	-2.2	11.0	0.9	0.9	0.4	0.6
	11-16年	0.8	-1.3	-0.2	3.5	5.0	4.3	2.2	1.4	1.6
	16-21年	1.8	1.1	1.2	3.0	14.4	-2.7	1.3	1.4	-1.5
構成比	2006年	100.0	36.4	12.1	9.5	2.3	2.3	10.2	17.6	9.6
	2011年	100.0	36.1	11.3	8.4	3.8	2.4	10.5	17.7	9.8
	2016年	100.0	32.5	10.7	9.6	4.7	2.8	11.3	18.2	10.2
	2021年	100.0	31.3	10.4	10.2	8.4	2.2	10.9	17.9	8.6

(備考) 名目GDPは、1994年1-3月期～2023年10-12月期四半期別GDP速報 1次速報値（2024年2月15日公表、2022年度（令和4年度）国民経済計算年次推計（支出側系列等）を反映）を用いた。

家計サービス生産にかかる雇用者報酬は、2006年から2021年にかけて、111.3兆円から128.5兆円に次第に増加している。部門別には、産出額と同様に「その他家事」「育児」「買い物」が一貫して増加している。

図表 I-7 雇用者報酬の推移等（家計サービス生産部門別）

(10億円、%)

		家計サービス生産								
		合計	炊事	清掃及び 工作・修繕	洗濯及び 衣類の手 入れ	その他家 事	介護	育児	買い物	移動
		C=D~K	D	E	F	G	H	I	J	K
雇用者報酬	2006年	111,325	40,492	13,658	10,567	2,639	2,626	11,626	20,107	9,611
	2011年	112,974	40,818	12,911	9,491	4,447	2,745	12,170	20,492	9,899
	2016年	117,497	38,200	12,740	11,294	5,665	3,390	13,550	21,915	10,742
	2021年	128,547	40,299	13,498	13,117	11,095	2,951	14,418	23,540	9,627
変化率(年平均)	06-11年	0.3	0.2	-1.1	-2.1	11.0	0.9	0.9	0.4	0.6
	11-16年	0.8	-1.3	-0.3	3.5	5.0	4.3	2.2	1.4	1.6
	16-21年	1.8	1.1	1.2	3.0	14.4	-2.7	1.3	1.4	-2.2
構成比	2006年	100.0	36.4	12.3	9.5	2.4	2.4	10.4	18.1	8.6
	2011年	100.0	36.1	11.4	8.4	3.9	2.4	10.8	18.1	8.8
	2016年	100.0	32.5	10.8	9.6	4.8	2.9	11.5	18.7	9.1
	2021年	100.0	31.4	10.5	10.2	8.6	2.3	11.2	18.3	7.5

② 拡張家計勘定の状況

雇用者報酬についてみると、2021年には、SNA家計勘定では288.7兆円、家計サービス生産を加えた拡張家計勘定では417.3兆円となり、SNA家計勘定の額を100とした場合、拡張家計勘定は144.5になる。

図表 I-8 雇用者報酬の推移等（拡張家計勘定等）

(10億円、%)

		SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービス 生産
		A	B=A+C	C
雇用者報酬	2006年	265,192	376,517	111,325
	2011年	251,584	364,558	112,974
	2016年	267,401	384,898	117,497
	2021年	288,745	417,292	128,547
対SNA家計勘定比率	2006年	100.0	142.0	42.0
	2011年	100.0	144.9	44.9
	2016年	100.0	143.9	43.9
	2021年	100.0	144.5	44.5
変化率(年平均)	06-11年	-1.0	-0.6	0.3
	11-16年	1.2	1.1	0.8
	16-21年	1.5	1.6	1.8

家計可処分所得についてみると、2021年には、SNA家計勘定では309.3兆円、家計サービス生産を加えた拡張家計勘定では438.1兆円となり、SNA家計勘定の額を100とした場合、拡張家計勘定は141.6になる。この比率は、2006年から2021年にかけて徐々に上昇している。

図表 I-9 家計可処分所得の推移等（拡張家計勘定等）

(10億円、%)

		SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービス 生産
		A	B=A+C	C
家計可処分所得	2006年	297,777	409,318	111,540
	2011年	289,462	402,618	113,156
	2016年	295,307	412,974	117,667
	2021年	309,325	438,057	128,732
対SNA家計勘定比率	2006年	100.0	137.5	37.5
	2011年	100.0	139.1	39.1
	2016年	100.0	139.8	39.8
	2021年	100.0	141.6	41.6
変化率(年平均)	06-11年	-0.6	-0.3	0.3
	11-16年	0.4	0.5	0.8
	16-21年	0.9	1.2	1.8

家計貯蓄額についてみると、2021年には、SNA家計勘定では20.2兆円、家計サービス生産を加えた拡張家計勘定では20.1兆円となり、SNA家計勘定の額を100とした場合、拡張家計勘定は99.7になる。この比率は、2006年から2021年にかけて変動しているが、変動の要因としてはSNA家計勘定の家計貯蓄額が変動していることも大きい。

図表 I-10 家計貯蓄額の推移等（拡張家計勘定等）

(10億円、%)

		SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービス 生産
		A	B=A+C	C
家計貯蓄額	2006年	9,512	9,939	427
	2011年	10,500	10,769	269
	2016年	4,064	4,539	475
	2021年	20,188	20,125	-63
対SNA家計勘定比率	2006年	100.0	104.5	4.5
	2011年	100.0	102.6	2.6
	2016年	100.0	111.7	11.7
	2021年	100.0	99.7	-0.3
変化率(年平均)	06-11年	2.0	1.6	-8.8
	11-16年	-17.3	-15.9	12.0
	16-21年	37.8	34.7	-166.7

家計固定資本形成についてみると、2021 年には、SNA 家計勘定では 20.7 兆円、家計サービス生産を加えた拡張家計勘定では 23.6 兆円となり、SNA 家計勘定の額を 100 とした場合、拡張家計勘定は 114.4 になる。この対 SNA 家計勘定比率は、2006 年から 2016 年にかけて徐々に上昇したが、その後 2021 年にかけてやや低下している。

図表 I-11 家計固定資本形成の推移等（拡張家計勘定等）

(10億円、%)

		SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービス 生産
		A	B=A+C	C
固定資本形成	2006年	24,829	27,886	3,056
	2011年	19,161	21,827	2,666
	2016年	21,004	24,153	3,150
	2021年	20,664	23,640	2,976
対SNA家計勘定比率	2006年	100.0	112.3	12.3
	2011年	100.0	113.9	13.9
	2016年	100.0	115.0	15.0
	2021年	100.0	114.4	14.4
変化率(年平均)	06-11年	-5.1	-4.8	-2.7
	11-16年	1.9	2.0	3.4
	16-21年	-0.3	-0.4	-1.1

(3) 家計サテライト勘定表

図表 I-12 家計サテライト勘定表（2006年：10億円）

	SNA		家計サービス生産								
	家計勘定	勘定	合計	炊事	清掃及び 工作・修繕	洗濯及び衣 類の手入れ	その他家事	介護	育児	買い物	移動
	A	B = A + C	C = D ~ K	D	E	F	G	H	I	J	K
生産勘定											
生産 産出			165,671.3	78,548.1	16,469.9	13,547.5	3,036.4	3,235.5	14,387.5	23,132.8	13,313.5
所得 中間消費			51,501.5	37,014.4	2,695.8	2,655.9	397.2	610.0	2,761.8	3,025.8	2,340.4
所得 総付加価値			114,169.8	41,533.6	13,774.1	10,891.6	2,639.3	2,625.5	11,625.7	20,107.0	10,973.1
固定資本減耗			2,629.4	1,042.1	116.4	324.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1,146.7
純付加価値			111,540.5	40,491.6	13,657.7	10,567.4	2,639.3	2,625.5	11,625.7	20,107.0	9,826.4
所得の発生勘定											
所得 純付加価値			111,540.5	40,491.6	13,657.7	10,567.4	2,639.3	2,625.5	11,625.7	20,107.0	9,826.4
分配 雇用者報酬			111,324.9	40,491.6	13,657.7	10,567.4	2,639.3	2,625.5	11,625.7	20,107.0	9,610.9
分配 生産等に課される税			215.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	215.5
分配 生産への補助金			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
営業余剰／混合所得			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
第1次所得の配分勘定											
受取 営業余剰／混合所得	38,597.2	38,597.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
受取 雇用者報酬	265,191.6	376,516.5	111,324.9	40,491.6	13,657.7	10,567.4	2,639.3	2,625.5	11,625.7	20,107.0	9,610.9
支払 財産所得（受取）	25,537.1	25,537.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払 財産所得（支払）	2,710.0	2,710.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
第1次所得バランス	326,615.9	437,940.8	111,324.9	40,491.6	13,657.7	10,567.4	2,639.3	2,625.5	11,625.7	20,107.0	9,610.9
所得の第2次配分勘定											
受取 第1次所得バランス	326,615.9	437,940.8	111,324.9	40,491.6	13,657.7	10,567.4	2,639.3	2,625.5	11,625.7	20,107.0	9,610.9
経常移転（受取）	84,676.5	84,676.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払 経常移転（支払）	113,515.3	113,299.8	-215.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-215.5
可処分所得	297,777.1	409,317.6	111,540.5	40,491.6	13,657.7	10,567.4	2,639.3	2,625.5	11,625.7	20,107.0	9,826.4
可処分所得の使用勘定											
受取 可処分所得	297,777.1	409,317.6	111,540.5	40,491.6	13,657.7	10,567.4	2,639.3	2,625.5	11,625.7	20,107.0	9,826.4
年金受給権変動調整	238.8	238.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払 個別消費支出	288,504.0	399,617.4	111,113.4	40,315.3	13,614.9	10,496.9	2,639.3	2,625.5	11,625.7	20,107.0	9,688.8
貯蓄	9,511.9	9,939.0	427.1	176.3	42.8	70.4	0.0	0.0	0.0	0.0	137.6
資本勘定											
貯蓄 貯蓄	9,511.9	9,939.0	427.1	176.3	42.8	70.4	0.0	0.0	0.0	0.0	137.6
移転 資本移転（受取）	1,021.5	1,021.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資本移転（支払）	2,325.1	2,325.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資産 総固定資本形成	24,829.1	27,885.5	3,056.4	1,218.4	159.2	394.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1,284.2
固定資本減耗（▲）	25,730.7	28,360.1	2,629.4	1,042.1	116.4	324.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1,146.7
変動 非生産資本の純増	326.1	326.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
在庫変動	35.0	35.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
純貸出／純借入	8,748.8	8,748.8	0.0	0.0	-0.0	-0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 I-13 家計サテライト勘定表（2011年：10億円）

	SNA	拡張家計	家計サービス生産								
	家計勘定	勘定	合計	炊事	清掃及び 工作・修繕	洗濯及び衣 類の手入れ	その他家事	介護	育児	買い物	移動
	A	B = A + C	C = D ~ K	D	E	F	G	H	I	J	K
生産勘定											
生産	産出		170,053.1	80,423.0	15,955.1	12,713.1	5,210.3	3,382.1	14,908.5	24,007.0	13,454.1
所得	中間消費		54,500.6	38,757.4	2,951.4	2,979.6	762.8	637.4	2,738.1	3,514.7	2,159.1
	総付加価値		115,552.5	41,665.6	13,003.7	9,733.5	4,447.5	2,744.6	12,170.4	20,492.2	11,295.0
	固定資本減耗		2,396.6	848.0	92.7	242.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1,213.8
	純付加価値		113,155.9	40,817.6	12,911.0	9,491.4	4,447.5	2,744.6	12,170.4	20,492.2	10,081.2
所得の発生勘定											
所得	純付加価値		113,155.9	40,817.6	12,911.0	9,491.4	4,447.5	2,744.6	12,170.4	20,492.2	10,081.2
分配	雇用者報酬		112,973.6	40,817.6	12,911.0	9,491.4	4,447.5	2,744.6	12,170.4	20,492.2	9,898.9
	生産等に課される税		182.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	182.2
	生産への補助金		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	営業余剰／混合所得		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
第1次所得の配分勘定											
受取	営業余剰／混合所得	36,044.1	36,044.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	雇用者報酬	251,584.0	364,557.6	112,973.6	40,817.6	12,911.0	9,491.4	4,447.5	2,744.6	12,170.4	9,898.9
	財産所得（受取）	24,642.4	24,642.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払	財産所得（支払）	1,720.8	1,720.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	第1次所得バランス	310,549.7	423,523.3	112,973.6	40,817.6	12,911.0	9,491.4	4,447.5	2,744.6	12,170.4	9,898.9
所得の第2次分配勘定											
受取	第1次所得バランス	310,549.7	423,523.3	112,973.6	40,817.6	12,911.0	9,491.4	4,447.5	2,744.6	12,170.4	9,898.9
	経常移転（受取）	91,845.6	91,845.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払	経常移転（支払）	112,933.3	112,751.1	-182.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-182.2
	可処分所得	289,462.0	402,617.9	113,155.9	40,817.6	12,911.0	9,491.4	4,447.5	2,744.6	12,170.4	10,081.2
可処分所得の使用勘定											
受取	可処分所得	289,462.0	402,617.9	113,155.9	40,817.6	12,911.0	9,491.4	4,447.5	2,744.6	12,170.4	10,081.2
	年金受給権変動調整	-741.2	-741.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払	個別消費支出	278,220.5	391,107.3	112,886.8	40,662.3	12,864.7	9,416.2	4,447.5	2,744.6	12,170.4	10,088.9
	貯蓄	10,500.3	10,769.4	269.1	155.3	46.3	75.2	0.0	0.0	0.0	-7.7
資本勘定											
貯蓄	貯蓄	10,500.3	10,769.4	269.1	155.3	46.3	75.2	0.0	0.0	0.0	-7.7
移転	資本移転（受取）	3,976.6	3,976.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	資本移転（支払）	1,717.2	1,717.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	総固定資本形成	19,161.4	21,827.1	2,665.7	1,003.3	139.0	317.3	0.0	0.0	0.0	1,206.1
資産 変動	固定資本減耗(▲)	23,798.4	26,195.0	2,396.6	848.0	92.7	242.1	0.0	0.0	0.0	1,213.8
	非生産資本の純増	-6,364.9	-6,364.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	在庫変動	12.1	12.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	純貸出／純借入	23,749.5	23,749.5	-0.0	-0.0	0.0	-0.0	0.0	0.0	0.0	-0.0

図表 I-14 家計サテライト勘定表（2016年：10億円）

	S N A		家計サービス生産								
	家計勘定	勘定	合計	炊事	清掃及び 工作・修繕	洗濯及び衣 類の手入れ	その他家事	介護	育児	買い物	移動
	A	B = A + C	C = D ~ K	D	E	F	G	H	I	J	K
生産勘定											
生産	生産										
	産出		176,965.9	79,468.2	15,762.1	14,903.3	6,557.9	4,095.4	16,430.1	25,366.9	14,382.1
	中間消費		56,624.5	40,364.1	2,876.2	3,321.4	892.4	705.6	2,880.1	3,452.0	2,132.6
所得	総付加価値		120,341.4	39,104.2	12,885.8	11,581.9	5,665.4	3,389.8	13,550.0	21,914.9	12,249.4
	固定資本減耗		2,674.5	904.1	145.5	287.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1,337.1
	純付加価値		117,666.9	38,200.1	12,740.3	11,294.0	5,665.4	3,389.8	13,550.0	21,914.9	10,912.4
所得の発生勘定											
所得	純付加価値		117,666.9	38,200.1	12,740.3	11,294.0	5,665.4	3,389.8	13,550.0	21,914.9	10,912.4
	雇用者報酬		117,496.8	38,200.1	12,740.3	11,294.0	5,665.4	3,389.8	13,550.0	21,914.9	10,742.3
分配	生産等に課される税		170.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	170.1
	生産への補助金		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	営業余剰／混合所得		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
第1次所得の分配勘定											
受取	営業余剰／混合所得	36,953.1	36,953.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	雇用者報酬	267,401.2	384,898.0	117,496.8	38,200.1	12,740.3	11,294.0	5,665.4	3,389.8	13,550.0	10,742.3
	財産所得（受取）	25,771.7	25,771.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払	財産所得（支払）	2,211.3	2,211.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	第1次所得バランス	327,914.7	445,411.5	117,496.8	38,200.1	12,740.3	11,294.0	5,665.4	3,389.8	13,550.0	10,742.3
所得の第2次分配勘定											
受取	第1次所得バランス	327,914.7	445,411.5	117,496.8	38,200.1	12,740.3	11,294.0	5,665.4	3,389.8	13,550.0	10,742.3
	経常移転（受取）	96,197.9	96,197.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払	経常移転（支払）	128,805.2	128,635.1	-170.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-170.1
	可処分所得	295,307.4	412,974.3	117,666.9	38,200.1	12,740.3	11,294.0	5,665.4	3,389.8	13,550.0	10,912.4
可処分所得の使用勘定											
受取	可処分所得	295,307.4	412,974.3	117,666.9	38,200.1	12,740.3	11,294.0	5,665.4	3,389.8	13,550.0	10,912.4
	年金受給権変動調整	-750.0	-750.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払	個別消費支出	290,493.5	407,685.2	117,191.7	38,011.8	12,652.3	11,241.8	5,665.4	3,389.8	13,550.0	10,765.7
	貯蓄	4,063.9	4,539.1	475.2	188.3	88.0	52.2	0.0	0.0	0.0	146.7
資本勘定											
貯蓄	貯蓄	4,063.9	4,539.1	475.2	188.3	88.0	52.2	0.0	0.0	0.0	146.7
移転	資本移転（受取）	1,170.5	1,170.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	資本移転（支払）	2,620.2	2,620.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	総固定資本形成	21,003.5	24,153.2	3,149.7	1,092.4	233.5	340.1	0.0	0.0	0.0	1,483.7
資産	固定資本減耗(▲)	23,544.6	26,219.1	2,674.5	904.1	145.5	287.9	0.0	0.0	0.0	1,337.1
変動	非生産資本の純増	-2,053.8	-2,053.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	在庫変動	14.2	14.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	純貸出／純借入	7,194.9	7,194.9	0.0	0.0	0.0	-0.0	0.0	0.0	0.0	-0.0

図表 I-15 家計サテライト勘定表（2021年：10億円）

		S N A		家計サービス生産								
		家計勘定	勘定	合計	炊事	清掃及び 工作・修繕	洗濯及び衣 類の手入れ	その他家事	介護	育児	買い物	移動
A		B = A + C	C = D ~ K	D	E	F	G	H	I	J	K	
生産勘定												
生産	産出			191,547.6	83,001.7	16,953.2	17,276.7	12,912.5	3,531.1	17,251.9	27,394.8	13,225.9
所得	中間消費			59,776.8	41,710.1	3,260.6	3,836.2	1,817.0	579.7	2,833.6	3,855.0	1,884.5
	総付加価値			131,770.9	41,291.6	13,692.5	13,440.5	11,095.4	2,951.3	14,418.3	23,539.8	11,341.3
	固定資本減耗			3,038.7	992.2	194.5	323.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1,529.0
	純付加価値			128,732.2	40,299.4	13,498.1	13,117.5	11,095.4	2,951.3	14,418.3	23,539.8	9,812.4
所得の発生勘定												
所得	純付加価値			128,732.2	40,299.4	13,498.1	13,117.5	11,095.4	2,951.3	14,418.3	23,539.8	9,812.4
分配	雇用者報酬			128,546.8	40,299.4	13,498.1	13,117.5	11,095.4	2,951.3	14,418.3	23,539.8	9,627.0
	生産等に課される税			185.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	185.4
	生産への補助金			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	営業余剰／混合所得			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
第1次所得の配分勘定												
受取	営業余剰／混合所得	29,159.7	29,159.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	雇用者報酬	288,745.4	417,292.2	128,546.8	40,299.4	13,498.1	13,117.5	11,095.4	2,951.3	14,418.3	23,539.8	9,627.0
	財産所得(受取)	27,432.7	27,432.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払	財産所得(支払)	1,423.5	1,423.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	第1次所得バランス	343,914.3	472,461.1	128,546.8	40,299.4	13,498.1	13,117.5	11,095.4	2,951.3	14,418.3	23,539.8	9,627.0
所得の第2次分配勘定												
受取	第1次所得バランス	343,914.3	472,461.1	128,546.8	40,299.4	13,498.1	13,117.5	11,095.4	2,951.3	14,418.3	23,539.8	9,627.0
	経常移転(受取)	99,278.5	99,278.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払	経常移転(支払)	133,867.6	133,682.2	-185.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-185.4
	可処分所得	309,325.2	438,057.4	128,732.2	40,299.4	13,498.1	13,117.5	11,095.4	2,951.3	14,418.3	23,539.8	9,812.4
可処分所得の使用勘定												
受取	可処分所得	309,325.2	438,057.4	128,732.2	40,299.4	13,498.1	13,117.5	11,095.4	2,951.3	14,418.3	23,539.8	9,812.4
	年金受給権変動調整	-1,390.1	-1,390.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払	個別消費支出	287,747.3	416,542.1	128,794.8	40,283.1	13,495.7	13,119.6	11,095.4	2,951.3	14,418.3	23,539.8	9,891.4
	貯蓄	20,187.8	20,125.2	-62.6	16.3	2.4	-2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	-79.0
資本勘定												
貯蓄	貯蓄	20,187.8	20,125.2	-62.6	16.3	2.4	-2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	-79.0
移転	資本移転(受取)	671.2	671.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	資本移転(支払)	2,863.2	2,863.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
資産	総固定資本形成	20,663.7	23,639.8	2,976.1	1,008.5	196.8	320.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1,449.9
	固定資本減耗(▲)	24,683.3	27,722.0	3,038.7	992.2	194.5	323.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1,529.0
変動	非生産資本の純増	-4,402.8	-4,402.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	在庫変動	28.8	28.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	純貸出／純借入	26,389.4	26,389.4	0.0	-0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

図表 I-16 家計サテライト勘定表（2006～2021年概要表：10億円）

2006年				2011年				2016年				2021年				
		SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービ ス生産 合計			SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービ ス生産 合計			SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービ ス生産 合計		
		A	B = A + C	C = D ~ K			A	B = A + C	C = D ~ K			A	B = A + C	C = D ~ K		
生産勘定																
生産	産出			165,671.3					170,053.1					176,965.9		
所得	中間消費			51,501.5					54,500.6					56,624.5		
	総付加価値			114,169.8					115,552.5					120,341.4		
	固定資本減耗			2,629.4					2,396.6					2,674.5		
	純付加価値			111,540.5					113,155.9					117,666.9		
所得の発生勘定																
所得	純付加価値			111,540.5					113,155.9					117,666.9		
分配	雇用者報酬			111,324.9					112,973.6					117,496.8		
	生産等に課される税			215.5					182.2					170.1		
	生産への補助金			0.0					0.0					0.0		
	営業余剰／混合所得			0.0					0.0					0.0		
第1次所得の配分勘定																
受取	営業余剰／混合所得	38,597.2	38,597.2	0.0	36,044.1	36,044.1	0.0	36,953.1	36,953.1	0.0	29,159.7	29,159.7	0.0	288,745.4	417,292.2	128,546.8
	雇用者報酬	265,191.6	376,516.5	111,324.9	251,584.0	364,557.6	112,973.6	267,401.2	384,898.0	117,496.8	27,432.7	27,432.7	0.0	1,423.5	1,423.5	0.0
	財産所得（受取）	25,537.1	25,537.1	0.0	24,642.4	24,642.4	0.0	25,771.7	25,771.7	0.0	343,914.3	472,461.1	128,546.8	309,325.2	438,057.4	128,732.2
支払	財産所得（支払）	2,710.0	2,710.0	0.0	1,720.8	1,720.8	0.0	2,211.3	2,211.3	0.0						
	第1次所得バランス	326,615.9	437,940.8	111,324.9	310,549.7	423,523.3	112,973.6	327,914.7	445,411.5	117,496.8						
所得の第2次配分勘定																
受取	第1次所得バランス	326,615.9	437,940.8	111,324.9	310,549.7	423,523.3	112,973.6	327,914.7	445,411.5	117,496.8	343,914.3	472,461.1	128,546.8	309,325.2	438,057.4	128,732.2
	経常移転（受取）	84,676.5	84,676.5	0.0	91,845.6	91,845.6	0.0	96,197.9	96,197.9	0.0	99,278.5	99,278.5	0.0	133,867.6	133,682.2	-185.4
支払	経常移転（支払）	113,515.3	113,299.8	-215.5	112,933.3	112,751.1	-182.2	128,805.2	128,635.1	-170.1						
	可処分所得	297,777.1	409,317.6	111,540.5	289,462.0	402,617.9	113,155.9	295,307.4	412,974.3	117,666.9						
可処分所得の使用勘定																
受取	可処分所得	297,777.1	409,317.6	111,540.5	289,462.0	402,617.9	113,155.9	295,307.4	412,974.3	117,666.9	309,325.2	438,057.4	128,732.2	309,325.2	438,057.4	128,732.2
	年金受給権変動調整	238.8	238.8	0.0	-741.2	-741.2	0.0	-750.0	-750.0	0.0	-1,390.1	-1,390.1	0.0			
支払	個別消費支出	288,504.0	399,617.4	111,113.4	278,220.5	391,107.3	112,886.8	290,493.5	407,685.2	117,191.7	287,747.3	416,542.1	128,794.8	287,747.3	416,542.1	128,794.8
	貯蓄	9,511.9	9,939.0	427.1	10,500.3	10,769.4	269.1	4,063.9	4,539.1	475.2	20,187.8	20,125.2	-62.6			
資本勘定																
貯蓄	貯蓄	9,511.9	9,939.0	427.1	10,500.3	10,769.4	269.1	4,063.9	4,539.1	475.2	20,187.8	20,125.2	-62.6			
移転	資本移転（受取）	1,021.5	1,021.5	0.0	3,976.6	3,976.6	0.0	1,170.5	1,170.5	0.0	671.2	671.2	0.0			
	資本移転（支払）	2,325.1	2,325.1	0.0	1,717.2	1,717.2	0.0	2,620.2	2,620.2	0.0	2,863.2	2,863.2	0.0			
資産 変動	総固定資本形成	24,829.1	27,885.5	3,056.4	19,161.4	21,827.1	2,665.7	21,003.5	24,153.2	3,149.7	20,663.7	23,639.8	2,976.1			
	固定資本減耗(▲)	25,730.7	28,360.1	2,629.4	23,798.4	26,195.0	2,396.6	23,544.6	26,219.1	2,674.5	24,683.3	27,722.0	3,038.7			
	非生産資本の純増	326.1	326.1	0.0	-6,364.9	-6,364.9	0.0	-2,053.8	-2,053.8	0.0	-4,402.8	-4,402.8	0.0			
	在庫変動	35.0	35.0	0.0	12.1	12.1	0.0	14.2	14.2	0.0	28.8	28.8	0.0			
	純貸出／純借入	8,748.8	8,748.8	0.0	23,749.5	23,749.5	-0.0	7,194.9	7,194.9	0.0	26,389.4	26,389.4	0.0			

図表 I-17 家計サテライト勘定表（2006～2021増減額（5年間）：10億円）

2011－2006年 増減額				2016－2011年 増減額			2021－2016年 増減額			
		SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービ ス生産 合計	SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービ ス生産 合計	SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービ ス生産 合計
		A	B = A + C	C = D ～ K	A	B = A + C	C = D ～ K	A	B = A + C	C = D ～ K
生産勘定										
生産	産出			4,381.8			6,912.9			14,581.7
所得	中間消費			2,999.1			2,123.9			3,152.3
	総付加価値			1,382.6			4,789.0			11,429.4
	固定資本減耗			-232.8			278.0			364.1
	純付加価値			1,615.4			4,511.0			11,065.3
所得の発生勘定										
所得	純付加価値			1,615.4			4,511.0			11,065.3
分配	雇用者報酬			1,648.7			4,523.2			11,050.0
	生産等に課される税			-33.3			-12.2			15.3
	生産への補助金			0.0			0.0			0.0
	営業余剰／混合所得			0.0			0.0			0.0
第1次所得の配分勘定										
受取	営業余剰／混合所得	-2,553.1	-2,553.1	0.0	909.0	909.0	0.0	-7,793.4	-7,793.4	0.0
	雇用者報酬	-13,607.6	-11,958.9	1,648.7	15,817.2	20,340.4	4,523.2	21,344.2	32,394.2	11,050.0
	財産所得(受取)	-894.7	-894.7	0.0	1,129.3	1,129.3	0.0	1,661.0	1,661.0	0.0
支払	財産所得(支払)	-989.2	-989.2	0.0	490.5	490.5	0.0	-787.8	-787.8	0.0
	第1次所得バランス	-16,066.2	-14,417.5	1,648.7	17,365.0	21,888.2	4,523.2	15,999.6	27,049.6	11,050.0
所得の第2次分配勘定										
受取	第1次所得バランス	-16,066.2	-14,417.5	1,648.7	17,365.0	21,888.2	4,523.2	15,999.6	27,049.6	11,050.0
	経常移転(受取)	7,169.1	7,169.1	0.0	4,352.3	4,352.3	0.0	3,080.6	3,080.6	0.0
支払	経常移転(支払)	-582.0	-548.7	33.3	15,871.9	15,884.1	12.2	5,062.4	5,047.1	-15.3
	可処分所得	-8,315.1	-6,699.7	1,615.4	5,845.4	10,356.4	4,511.0	14,017.8	25,083.1	11,065.3
可処分所得の使用勘定										
受取	可処分所得	-8,315.1	-6,699.7	1,615.4	5,845.4	10,356.4	4,511.0	14,017.8	25,083.1	11,065.3
	年金受給権変動調整	-980.0	-980.0	0.0	-8.8	-8.8	0.0	-640.1	-640.1	0.0
支払	個別消費支出	-10,283.5	-8,510.1	1,773.4	12,273.0	16,577.9	4,304.9	-2,746.2	8,856.9	11,603.1
	貯蓄	988.4	830.4	-158.0	-6,436.4	-6,230.3	206.1	16,123.9	15,586.1	-537.8
資本勘定										
貯蓄 移転	貯蓄	988.4	830.4	-158.0	-6,436.4	-6,230.3	206.1	16,123.9	15,586.1	-537.8
	資本移転(受取)	2,955.1	2,955.1	0.0	-2,806.1	-2,806.1	0.0	-499.3	-499.3	0.0
	資本移転(支払)	-607.9	-607.9	0.0	903.0	903.0	0.0	243.0	243.0	0.0
資産 変動	総固定資本形成	-5,667.7	-6,058.5	-390.8	1,842.1	2,326.2	484.1	-339.8	-513.4	-173.6
	固定資本減耗(▲)	-1,932.3	-2,165.1	-232.8	-253.8	24.2	278.0	1,138.7	1,502.8	364.1
	非生産資本の純増	-6,691.0	-6,691.0	0.0	4,311.1	4,311.1	0.0	-2,349.0	-2,349.0	0.0
	在庫変動	-22.9	-22.9	0.0	2.1	2.1	0.0	14.6	14.6	0.0
	純貸出／純借入	15,000.7	15,000.7	-0.0	-16,554.6	-16,554.6	0.0	19,194.5	19,194.5	-0.0

図表 I-18 家計サテライト勘定表（2006～2021変化率（年平均）：％）

2011－2006年 変化率					2016－2011年 変化率					2021－2016年 変化率				
		SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービ ス生産 合計			SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービ ス生産 合計			SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービ ス生産 合計
		A	B = A + C	C = D ~ K			A	B = A + C	C = D ~ K			A	B = A + C	C = D ~ K
生産勘定														
生産	産出			0.5					0.8					1.6
	中間消費			1.1					0.8					1.1
所得	総付加価値			0.2					0.8					1.8
	固定資本減耗			-1.8					2.2					2.6
	純付加価値			0.3					0.8					1.8
所得の発生勘定														
所得	純付加価値			0.3					0.8					1.8
	雇用者報酬			0.3					0.8					1.8
分配	生産等に課される税			-3.3					-1.4					1.7
	生産への補助金			-					-					-
	営業余剰／混合所得			-					-					-
第1次所得の配分勘定														
受取	営業余剰／混合所得	-1.4	-1.4	-			0.5	0.5	-			-4.6	-4.6	-
	雇用者報酬	-1.0	-0.6	0.3			1.2	1.1	0.8			1.5	1.6	1.8
	財産所得（受取）	-0.7	-0.7	-			0.9	0.9	-			1.3	1.3	-
支払	財産所得（支払）	-8.7	-8.7	-			5.1	5.1	-			-8.4	-8.4	-
	第1次所得バランス	-1.0	-0.7	0.3			1.1	1.0	0.8			1.0	1.2	1.8
所得の第2次配分勘定														
受取	第1次所得バランス	-1.0	-0.7	0.3			1.1	1.0	0.8			1.0	1.2	1.8
	経常移転（受取）	1.6	1.6	-			0.9	0.9	-			0.6	0.6	-
支払	経常移転（支払）	-0.1	-0.1	-3.3			2.7	2.7	-1.4			0.8	0.8	1.7
	可処分所得	-0.6	-0.3	0.3			0.4	0.5	0.8			0.9	1.2	1.8
可処分所得の使用勘定														
受取	可処分所得	-0.6	-0.3	0.3			0.4	0.5	0.8			0.9	1.2	1.8
	年金受給権変動調整	—	—	—			—	—	—			—	—	—
支払	個別消費支出	-0.7	-0.4	0.3			0.9	0.8	0.8			-0.2	0.4	1.9
	貯蓄	—	—	—			—	—	—			—	—	—
資本勘定														
貯蓄 移転	貯蓄	—	—	—			—	—	—			—	—	—
	資本移転（受取）	31.2	31.2	-			-21.7	-21.7	-			-10.5	-10.5	-
	資本移転（支払）	-5.9	-5.9	-			8.8	8.8	-			1.8	1.8	-
資産 変動	総固定資本形成	-5.1	-4.8	-2.7			1.9	2.0	3.4			-0.3	-0.4	-1.1
	固定資本減耗(▲)	-1.5	-1.6	-1.8			-0.2	0.0	2.2			0.9	1.1	2.6
	非生産資本の純増	—	—	—			—	—	—			—	—	—
	在庫変動	—	—	—			—	—	—			—	—	—
純貸出／純借入		—	—	—			—	—	—			—	—	—

※ 計数の符号が異なる場合がある項目については、判断に誤解を生じるため「—」表示とした。

図表 I-19 家計サテライト勘定表（2006～2021変化率（5年間）：％）

2011－2006年 変化率				2016－2011年 変化率				2021－2016年 変化率						
		SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービ ス生産 合計			SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービ ス生産 合計			SNA 家計勘定	拡張家計 勘定	家計サービ ス生産 合計
		A	B = A + C	C = D ~ K			A	B = A + C	C = D ~ K			A	B = A + C	C = D ~ K
生産勘定														
生産	産出			2.6					4.1					8.2
所得	中間消費			5.8					3.9					5.6
	総付加価値			1.2					4.1					9.5
	固定資本減耗			-8.9					11.6					13.6
	純付加価値			1.4					4.0					9.4
所得の発生勘定														
所得	純付加価値			1.4					4.0					9.4
分配	雇用者報酬			1.5					4.0					9.4
	生産等に課される税			-15.4					-6.7					9.0
	生産への補助金			-					-					-
	営業余剰／混合所得			-					-					-
第1次所得の配分勘定														
受取	営業余剰／混合所得	-6.6	-6.6	-			2.5	2.5	-			-21.1	-21.1	-
	雇用者報酬	-5.1	-3.2	1.5			6.3	5.6	4.0			8.0	8.4	9.4
	財産所得(受取)	-3.5	-3.5	-			4.6	4.6	-			6.4	6.4	-
支払	財産所得(支払)	-36.5	-36.5	-			28.5	28.5	-			-35.6	-35.6	-
	第1次所得バランス	-4.9	-3.3	1.5			5.6	5.2	4.0			4.9	6.1	9.4
所得の第2次配分勘定														
受取	第1次所得バランス	-4.9	-3.3	1.5			5.6	5.2	4.0			4.9	6.1	9.4
	経常移転(受取)	8.5	8.5	-			4.7	4.7	-			3.2	3.2	-
支払	経常移転(支払)	-0.5	-0.5	-15.4			14.1	14.1	-6.7			3.9	3.9	9.0
	可処分所得	-2.8	-1.6	1.4			2.0	2.6	4.0			4.7	6.1	9.4
可処分所得の使用勘定														
受取	可処分所得	-2.8	-1.6	1.4			2.0	2.6	4.0			4.7	6.1	9.4
	年金受給権変動調整	—	—	—			—	—	—			—	—	—
支払	個別消費支出	-3.6	-2.1	1.6			4.4	4.2	3.8			-0.9	2.2	9.9
	貯蓄	—	—	—			—	—	—			—	—	—
資本勘定														
貯蓄 移転	貯蓄	—	—	—			—	—	—			—	—	—
	資本移転(受取)	289.3	289.3	-			-70.6	-70.6	-			-42.7	-42.7	-
	資本移転(支払)	-26.1	-26.1	-			52.6	52.6	-			9.3	9.3	-
資産 変動	総固定資本形成	-22.8	-21.7	-12.8			9.6	10.7	18.2			-1.6	-2.1	-5.5
	固定資本減耗(▲)	-7.5	-7.6	-8.9			-1.1	0.1	11.6			4.8	5.7	13.6
	非生産資本の純増	—	—	—			—	—	—			—	—	—
	在庫変動	—	—	—			—	—	—			—	—	—
純貸出／純借入		—	—	—			—	—	—			—	—	—

※ 計数の符号が異なる場合がある項目については、判断に誤解を生じるため「-」表示とした。

第Ⅱ章 同時行動を考慮した家事活動の貨幣評価

家計は、同時並行活動から生まれる家計サービスを消費し、便益を受けるため、それを無視できない。このため、本章では、主行動と同時行動の両者を含めた（同時行動を考慮した）家事活動の貨幣評価を行う⁴。

1. 同時行動を考慮した家事活動の貨幣評価の考え方をいう意義

「指針」では、第8章「当面及び将来の調査研究課題」において、一定時間に1つの活動を行うことを「単一活動（single activity）」、2つ以上の活動を並行して行うことを「同時並行活動（simultaneous activity）」と呼んでおり、本稿でもこの定義を踏襲する。また、「社会生活基本調査」の用語との関係では、「指針」における「単一活動」及び「同時並行活動」のうち、主たる活動を「社会生活基本調査」における「主行動」として捉え、同時並行活動としての副次的活動を同調査での「同時行動」として捉えることとする。

「指針」では、同時並行活動を考慮した家事活動の貨幣評価を行う意義を、次のとおり述べている。

すなわち、ながら仕事(multitasking)は、極めてよく見られる行動であり、人々は1日のうち約3分の1は、同時に複数の活動を行っているという報告がある（Floro and Miles(2003)⁵）。例えば、育児は家事活動と並行して行われることが多いが、主たる活動だけを対象とすると、育児にかけた時間は、評価に現れない場合がある。

また、ながら仕事の計上は、幸福度や社会の不平等を理解する上で影響を与える。例えば、ながら仕事の配分は、年齢や文化、学歴、雇用状況、性別、子供の有無、所得などの人口学的要因によって差があることを示唆する証拠があり（Floro and Miles(2003)）、女性は男性よりもながら仕事を行う傾向があると報告されている。

また、ながら仕事は、人々の幸福度や生活の質に決定的な影響をもたらす。ながら仕事が行われるということは、潜在的生産性が上がっていることを示唆しているとも言えるし、過重な労働、自由裁量の欠如、又は（労働と娯楽の活動の間に重複がある場合には、）「純粋な」娯楽時間の欠如を示す、とも言える。

我が国において、「同時並行活動を考慮した家事活動の貨幣評価」を行うことは、同時並行活動に人口学的要因（男女別）による差異があるのかどうかを検証したり、同時並行活動が人々の幸福度や生活の質に影響を与えたりしているのかを考察する上で、一つの重要な情報を提供することになると考えられる。

⁴ 本報告書では、主行動と同時行動と見守りの3つを同時に扱うことはせず、本章で主行動と同時行動の貨幣評価を、次章で主行動と見守りの貨幣評価をそれぞれ行う。

⁵ Floro, Maria S., and Marjorie Miles (2003). Time use, work and overlapping activities: evidence from Australia. Cambridge Journal of Economics, vol. 27, No. 6, pp. 881- 904

2. 同時行動を測定するためのアプローチ方法

「指針」においては、同時並行活動の時間を測定することについて、以下の3つのアプローチが記載されている。

- a. 主たる活動にかけた時間だけを計上する。この場合、主たる活動だけを計算することは、副次的活動として報告されることが多い有意義な活動を除外することになる。
- b. 同時に行った活動に同じ時間を配分すること。例えば、調理とテレビ視聴に同時に1時間かけた場合には、調理に1時間、テレビ視聴に1時間と測定する。この方法は実行が容易だが、1日24時間という制約を満たせない。またこの方法では、同時に行われた活動に「かけた時間」は、その活動だけを行ったのと同じとみなしている。この特性は、データを家事の貨幣価値評価に使う場合には、かなり厄介となる。
- c. 母集団が主たる活動にかけた時間の割合に基づいて、同時並行活動にかけた時間を割り振るもの。この方法は、母集団がある活動にかけた総時間の平均を計算し、母集団の合計の割合に基づいて、個人がその活動を同時に行うのにかけた時間で配分する。例えば、10代の若者が1週間あたり10時間を（主たる活動として）電話での会話に、1週間あたり20時間をテレビ視聴に（これも主たる活動として）それぞれかけたとすれば、割合は1:2となり、テレビを視聴しながら一緒に電話での会話に9時間かけたとすれば、この時間を電話に3時間、テレビ視聴に6時間と配分する。このアプローチの利点は、1日24時間という制約を満たすことである。しかし、このアプローチでも同時に行われた活動に「かけた時間」を、もっぱらその活動として行った時間に等しい、とみなしている（UN、2005年）。さらに活動にかけた時間が、実際よりも少ないとの印象を与えることになる。

「指針」においては、同時並行活動の評価に関連して、それぞれの「同時並行活動」の評価に使用する賃金についての検討課題についても提示している。

また、最後に、まとめとして「同時並行活動を自己使用のためのサービス生産の貨幣価値評価に含めるには、こうした活動にかけた時間を、どのようにして測るか決定することが重要となる。この問題に関する現在の知識は、明快な勧告事項を策定するには不十分で、さらなる作業が必要だ。」と締めくくっている。

なお、「ガイダンスノート⁶」においては、「同時並行活動」を測定する上での課題に関する記述はあるが、具体的な測定方法についての記述はない。

3. 日本における「同時行動」の計測方法について

日本における「同時行動」の計測を行うにあたり、時間データを使用するのに適切な「社会生活基本調査」においては、回答者に「おもに何をしていましたか」と「同時に何か他のことをしていましたか」を記入させており、この回答結果により、同時行動を「主行動」（メインの行動）と「同時行動」（サブの行動）として識別することができる。

⁶ 国連統計部のウェブサイトに表示されている“WS.3 Unpaid Household Service Work”の承認版 (endorsed 版) WS.3 Recommendations for the effective measurement of unpaid household services within the System of National Accounts Framework
<https://unstats.un.org/unsd/nationalaccount/SNAUpdate/GuidanceNotes.asp>

なお、以下では、同時行動について主行動との対比を明確にする観点から、「同時行動（副行動）」と記載する。

このような「社会生活基本調査」の利点を活用し同時並行活動の貨幣評価を、以下の要領で推計することとした。

同時並行活動を推計するに当たり、1日＝24時間という時間制約は保持することに留意した。無償労働の勘定表に基づいて経済モデルを作成する場合、モデルでは、1日＝24時間という時間制約をベースとして労働賦存量を求め、それを消費、貯蓄、余暇、無償労働に配分するからである。同時並行活動により、1日で48時間分を持っているような形になると、労働賦存量を設定できなくなってしまう。

こうした前提に基づき、単一活動として主行動のみが実施されている場合、賃金率は通常の賃金率を用いることとした。次に、同時並行活動が行われている場合の「同時行動（副行動）」の考え方として、主行動と同時行動（副行動）は同一時間内に行われるものとし、主行動が無償労働の場合には、主行動と同時行動（副行動）に2対1のウェイト付けを行い、主行動については、主行動の賃金率に2/3を乗じ、同時行動（副行動）については、主行動の賃金率に1/3を乗じることにより貨幣評価額に反映させることにした（図表 II-1）。

図表 II-1 家事活動の貨幣評価における、行動別・賃金率に乘じる割合

活動の種類	主行動・同時行動の区別	賃金率に乘じる割合
単一活動	主行動	1（通常の賃金率）
同時並行活動	主行動	2 / 3
	同時行動（副行動）	1 / 3

なお、主行動・同時行動（副行動）の貨幣評価を行うに当たり、同時行動（副行動）の主行動における行動種類別の時間データを把握することができる統計表を使用⁷しているが、対象が10歳以上、かつ、年齢階層別のデータを取ることができない制約がある。一方、これまで我が国で行われている無償労働の貨幣評価などは、15歳以上を対象⁸とした時間データに基づいており、両者の対象年齢は異なるものの、貨幣評価への影響は軽微にとどまっている⁹。

⁷ 「社会生活基本調査」の調査票B集計結果（アフターコード方式）

⁸ 「指針」において、「就労形態の測定データは、年齢階層別の測定と報告に関するILOの勧告と同じ方針の、少なくとも15歳以上の年齢を対象とすべきであり、児童就労に関するデータの必要性が高い国については、これより低い年齢を下限とするという決定は尊重される。」との旨が記載されており、日本の場合、「指針」公表以前から義務教育終了年からの年齢階層である「15歳～19歳」以上を対象としている。

⁹ 総務省「2021年社会生活基本調査」（アフターコード方式）を用いて、対象年齢が15歳以上（第1-1表）、10歳以上（第1-7表）それぞれの場合の、2021年のマクロでの有償労働、無償労働のうち家事活動時間、その他を概算したところ、有償労働については、15歳以上が1,590億時間、10歳以上が1,589億時間、家事活動については、15歳以上が1,064億時間、10歳以上が1,069億時間、その他については、15歳以上が6,718億時間、10歳以上が7,175億時間、となり、貨幣評価の対象となる家事活動時間の違いはわずかである。違いが大きいのは貨幣評価の対象外の「その他」であり、その中でも、学業、学習・自己啓発・訓練での差が大きい。

4. 同時行動を考慮した家事活動の貨幣評価の方法

家事活動が同時並行活動の中で行われる場合、前節で示したように主行動、同時行動（副行動）それぞれの貨幣評価においては、貨幣評価に用いる賃金率に一定割合を掛けることで調整した（詳細は、次頁枠囲みにて後述）¹⁰。具体的には、単一活動としての家事活動の場合は、賃金率は調整することなく通常の賃金率で評価し、同時並行活動としての家事活動の場合は、主行動の賃金率は通常の賃金率に $2/3$ を乗じ、同時行動（副行動）の賃金率は、通常の賃金率に $1/3$ を乗じることとした¹¹。

同時並行活動が行われている場合、主行動が有償労働の場合には、主行動の対価として規定の賃金が支給されるので、この場合は例外として通常の賃金率のままとし、同時行動（副行動）としての家事活動には、通常の賃金率に $1/3$ を乗じている。なお、主行動が有償労働の場合には、職務専念義務が規定されている場合が多いため、同時行動（副行動）については、今回の試算では貨幣評価しているが、貨幣評価しないという措置も考えられる。

また、主行動が無償労働（家事活動を含む）の場合、主行動の賃金率は通常の賃金率の $2/3$ とし、同時行動（副行動）としての家事活動には通常の賃金率に $1/3$ を乗じて評価することとした。

主行動が、有償・無償労働以外の自由時間等のその他の行動の場合には、主行動はゼロ評価とし、同時行動（副行動）については、その行動内容が無償労働（家事活動を含む）の場合には、無償労働の賃金率に $1/3$ を乗じて評価することとした（図表 II-2）。

図表 II-2 主行動の種類別、同時行動（副行動）としての家事活動の賃金率に乘じる割合

主行動	同時行動（副行動）
有償労働：1（通常賃金率）	家事活動：1/3
無償労働*：2/3	家事活動：1/3
その他の行動：ゼロ評価	家事労働：1/3

（備考）色づけした部分は家事活動の貨幣評価の対象となる。

*：無償労働にはボランティア活動を含む

同時行動（副行動）を考慮した家事活動の貨幣評価については、以下に説明する RC-S 法と RC-G 法により行った。

- ・ 代替費用法スペシャリストアプローチ（Replacement Cost method, Specialist approach：RC-S 法）：家計が行う無償労働を、市場で類似サービスの生産に従事している専門職種の賃金で評価する方法である。ただ、家計と専門職種では、規模の経済性や資本装備率の違いによる生産性格差が存在する。

¹⁰ 同時並行活動の労働の強度や拘束性を評価するため、賃金率に一定割合を乗じて推計した。なお、行動時間に一定割合を乗じて推計する考え方もあるが、推計される貨幣評価額は同一である。

¹¹ 同時並行活動に近い働き方として宿日直の働き方が挙げられる。宿日直は、基本的には労働から解放された時間ではあるものの、突発的な業務が発生した際に対応する必要があることから、同時並行活動に近い働き方であると考えられる。宿日直の対価は、通常勤務の対価の $1/3$ 以上を支払えばよい（労働基準法 41 条）ことから、本調査においても、同時行動（副行動）については、通常的时间単価の $1/3$ を乗じて推計した。

- ・ 代替費用法ジェネラリストアプローチ（Replacement Cost method, Generalist approach:RC-G 法）：家計が行う無償労働を家事使用人の賃金で評価する方法である。ただし、家事使用人は、家計の無償労働のすべてを行うわけではない。

RC-S 法と RC-G 法の賃金率については、「（参考資料 1） 2. 賃金率（80 ページ）」を参照されたい。

同時並行活動について貨幣評価を行う場合、

- 1) 二つの活動で、同時並行活動を行っている時間を按分するが、賃金率は通常の賃金率を乗じて評価する方法
- 2) 二つの行動のそれぞれの賃金率を通常の賃金率より減価し、それらに同時並行活動を行っている時間を乗じて評価する方法

の二通りの方法が考えられる。

それぞれの方法には一長一短があるが、本稿では 2) の方法を採用した。その理由として、同時並行活動（例えば、電話をしながら家事を 1 分間行う場合）では、同じ時間に行動が可能な二つのことを行っているわけであり、1 分間を 20 秒と 40 秒に分けて別の行動をしているのではなく、どちらの行動にも同じ 60 秒間を割いていることになる。社会生活基本調査の回答者は、二つの行動を、行動の強度や拘束性に応じて、それぞれ主行動と同時行動（副行動）に判断するので、それを具現化するウェイト付けの方法として、賃金率に一定の比率を乗じることとした。

図表 II-2 に則した例として、主行動として、娯楽などの「その他の活動」（賃金率はゼロ）と同時行動（副行動）としての家事活動を行う場合、

（例えば、音楽を聞きながら（主行動）、掃除をする（同時行動（副行動））という同時並行活動を 10 分間行う場合、これらの行動の貨幣評価は、

主行動：（賃金率 0 円×2/3）×10/60 分＝0 円

同時行動（副行動）：（賃金率 1,144 円×1/3）×10/60 分＝ 63.6 円

と推計される。

また、主行動として家事活動、同時行動（副行動）としても家事活動を行う場合

（例えば、鍋の料理が沸騰するかどうかを聞きながら（主行動）、掃除をする（同時行動（副行動））という同時並行活動を 10 分間行う場合、これらの行動の貨幣評価は

主行動：（賃金率 1,285 円×2/3）×10/60 分＝ 142.8 円

同時行動（副行動）：（賃金率 1,144 円×1/3）×10/60 分＝ 63.6 円

と整理できる。

5. 同時行動（副行動）を考慮した家事活動の貨幣評価の結果〔2021 年〕

(1) 主行動・同時行動(副行動)の年間行動時間(以下、行動時間は年間行動時間)¹²〔2021 年〕

主行動・同時行動（副行動）の行動時間の全体像を示したものが図表 II-3 である。当該図表は主行動の活動分類を縦軸にとり、主行動について単一活動・同時並行活動別の行動時間、および、主行動が同時並行活動の場合の同時行動（副行動）についての活動分類別活動時間を横軸にとったものである。

¹² 無償労働には、家事活動の他、ボランティア活動が含まれる。

男女合計では、主行動が 1 兆 111 億時間、同時行動（副行動）が 588 億時間となっており、主行動のうち、単一活動が 9,523 億時間と 94.2%を占め、同時並行活動のうちの主行動は 588 億時間であり、主行動全体の 5.8%となっている。また、同時行動（副行動）の中では、「その他」が 538 億時間となっており 91.5%を占める。家事活動は 48 億時間と同時行動（副行動）の 8.1%である。

図表 II-3 において、家事活動にかかる行動時間を抜き出して整理したものが図表 II-5 である（抜き出した部分は図表 II-3 上で色づけしている）。家事活動については、主行動が家事活動の時間は 1,104 億時間であり、そのうち単一活動が 987 億時間、同時並行活動が 117 億時間である。構成比では、単一活動が 89.4%、同時並行活動は 10.6%となる。

また、同時行動（副行動）が家事活動である時間は先に示したように全体で 48 億時間となっている。これを主行動との関係でみると、主行動が「その他」の場合が 27 億時間で最も大きく、主行動が無償労働の場合が 20 億時間で次いで多い（図表 II-4、II-5）。

家事活動時間を男女別にみると、主行動では男性が 256 億時間、女性が 848 億時間、同時行動（副行動）では男性が 9 億時間、女性が 39 億時間といずれも、女性の方が大きい（図表 II-4、II-5）。

図表 II-3 主行動・同時行動（副行動）時間の全体〔2021年〕¹³

（単位：100万時間）

（単位：100万時間）

	主行動における活動分類	主行動・同時行動合計	主行動			同時行動（副行動）					
			合計	単一活動	同時並行活動のうちの主行動	合計	同時行動（副行動）における活動分類				
							有償労働	無償労働	家事活動	ボランティア活動	その他
男女計	合計	1,011,062	1,011,062	952,254	58,808	58,808	215	4,803	4,787	16	53,790
	有償労働	160,394	160,394	155,200	5,194	5,194	5	138	138	0	5,052
	無償労働	112,049	112,049	100,307	11,742	11,742	9	1,966	1,960	5	9,768
	家事活動	110,391	110,391	98,702	11,689	11,689	9	1,966	1,960	5	9,715
	ボランティア活動	1,658	1,658	1,605	53	53	0	0	0	0	53
	その他	738,620	738,620	696,748	41,872	41,872	201	2,700	2,689	10	38,971
男	合計	488,128	488,128	463,449	24,679	24,679	66	877	867	10	23,737
	有償労働	99,433	99,433	96,298	3,135	3,135	5	56	56	0	3,073
	無償労働	26,357	26,357	24,059	2,298	2,298	0	147	147	0	2,152
	家事活動	25,582	25,582	23,291	2,292	2,292	0	147	147	0	2,145
	ボランティア活動	775	775	768	6	6	0	0	0	0	6
	その他	362,338	362,338	343,092	19,246	19,246	61	674	664	10	18,512
女	合計	522,934	522,934	488,806	34,128	34,128	149	3,926	3,920	5	30,053
	有償労働	60,961	60,961	58,902	2,059	2,059	0	81	81	0	1,978
	無償労働	85,692	85,692	76,248	9,444	9,444	9	1,819	1,813	5	7,616
	家事活動	84,808	84,808	75,411	9,398	9,398	9	1,819	1,813	5	7,570
	ボランティア活動	883	883	837	46	46	0	0	0	0	46
	その他	376,281	376,281	353,656	22,625	22,625	141	2,026	2,026	0	20,459

（備考）色づけしているセルが、家事活動の貨幣評価の対象となる部分。

¹³ 主行動・同時行動（副行動）の貨幣評価に用いる時間データは、10 歳以上を対象とした統計表を用いている。この統計表は主行動と同時行動（副行動）のクロス表であるため、統計の制約上、性別のデータは取れるが、年齢階級別や有業・無業別のデータはとれず、「週全体」のデータを利用している。一方、これまで我が国で推計されてきた主行動のみの貨幣評価は、15 歳以上を対象とした統計表を用い、性別×有業・無業別×年齢階層別、「平日」、「土曜日」、「日曜日」別に時間データがとれ、推計に利用している。このため、両者の時間データや貨幣評価額には、若干の差異が生じる。なお、対象とする年齢が異なることによる違いはわずかにとどまっている（脚注 14、28 ページ参照）。

図表 II-4 主行動・同時行動（副行動）時間の全体（構成比）〔2021年〕

（単位：％）

	主行動における活動分類	主行動・同時行動合計	主行動			同時行動（副行動）					
			合計	単一活動	同時並行活動のうちの主行動	合計	同時行動（副行動）における活動分類				
							有償労働	無償労働	家事活動	ボランティア活動	その他
男女計	合計	100.0	100.0	94.2	5.8	5.8	(0.4)	(8.2)	(8.1)	(0.0)	(91.5)
	有償労働	100.0	100.0	96.8	3.2	3.2	(0.1)	(2.6)	(2.6)	(0.0)	(97.3)
	無償労働	100.0	100.0	89.5	10.5	10.5	(0.1)	(16.7)	(16.7)	(0.0)	(83.2)
	家事活動	100.0	100.0	89.4	10.6	10.6	(0.1)	(16.8)	(16.8)	(0.0)	(83.1)
	ボランティア活動	100.0	100.0	96.8	3.2	3.2	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	その他	100.0	100.0	94.3	5.7	5.7	(0.5)	(6.4)	(6.4)	(0.0)	(93.1)
男	合計	100.0	100.0	94.9	5.1	5.1	(0.3)	(3.6)	(3.5)	(0.0)	(96.2)
	有償労働	100.0	100.0	96.8	3.2	3.2	(0.2)	(1.8)	(1.8)	(0.0)	(98.0)
	無償労働	100.0	100.0	91.3	8.7	8.7	(0.0)	(6.4)	(6.4)	(0.0)	(93.6)
	家事活動	100.0	100.0	91.0	9.0	9.0	(0.0)	(6.4)	(6.4)	(0.0)	(93.6)
	ボランティア活動	100.0	100.0	99.2	0.8	0.8	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	その他	100.0	100.0	94.7	5.3	5.3	(0.3)	(3.5)	(3.4)	(0.1)	(96.2)
女	合計	100.0	100.0	93.5	6.5	6.5	(0.4)	(11.5)	(11.5)	(0.0)	(88.1)
	有償労働	100.0	100.0	96.6	3.4	3.4	(0.0)	(3.9)	(3.9)	(0.0)	(96.1)
	無償労働	100.0	100.0	89.0	11.0	11.0	(0.1)	(19.3)	(19.2)	(0.1)	(80.6)
	家事活動	100.0	100.0	88.9	11.1	11.1	(0.1)	(19.4)	(19.3)	(0.1)	(80.6)
	ボランティア活動	100.0	100.0	94.8	5.2	5.2	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	その他	100.0	100.0	94.0	6.0	6.0	(0.6)	(9.0)	(9.0)	(0.0)	(90.4)

（備考）同時行動（副行動）の分野別の構成比（括弧で記載）は、同時行動（副行動）全体に対する割合である。

図表 II-5 主行動・同時行動（副行動）の家事活動時間〔2021年〕

（単位：100万時間）

	主行動・同時行動合計	主行動			同時行動（副行動）			
		合計	単一活動	同時並行活動	合計	主行動における活動分類		
						有償労働	無償労働	その他
男女計	110,391	110,391	98,702	11,689	4,787	138	1,960	2,689
男	25,582	25,582	23,291	2,292	867	56	147	664
女	84,808	84,808	75,411	9,398	3,920	81	1,813	2,026

（備考）上記図表 II-3 から家事活動時間に関する部分を整理したもの。

図表 II-6 主行動・同時行動（副行動）の家事活動時間（構成比）〔2021年〕

（単位：％）

	主行動・同時行動合計	主行動			同時行動（副行動）			
		合計	単一活動	同時並行活動	合計	主行動における活動分類		
						有償労働	無償労働	その他
男女計	100.0	100.0	89.4	10.6	4.3	(2.9)	(40.9)	(56.2)
男	100.0	100.0	91.0	9.0	3.4	(6.5)	(16.9)	(76.6)
女	100.0	100.0	88.9	11.1	4.6	(2.1)	(46.3)	(51.7)

（備考）同時行動（副行動）の分野別の構成比（括弧で記載）は、同時行動（副行動）全体に対する割合である。

(2) 主行動・同時行動（副行動）の家事活動の貨幣評価¹⁴〔2021 年〕

主行動・同時行動（副行動）合計での家事活動の貨幣評価は、RC-S 法で 139.6 兆円、RC-G 法で 123.0 兆円となる。これらのうち、単一活動としての主行動が、いずれも 91.3%を占める。また、主行動の中での同時並行活動が 7.2%、同時行動（副行動）が 1.5%となる。家事活動が同時行動（副行動）として行われている場合の、主行動における活動分類が「その他」の割合は RC-S 法で 56.7%、RC-G 法で 56.2%を占め、主行動における活動分類が「無償労働」の割合は RC-S 法で 40.5%、RC-G 法で 40.9%を占める。

図表 II-7 主行動・同時行動（副行動）の家事活動時間の
貨幣評価額〔2021年〕（RC-S法）

（単位：10億円）

	主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）			
		合計	単一活動	同時並行 活動	合計	主行動における活動分類		
						有償労働	無償労働	その他
男女計	139,560	137,485	127,473	10,012	2,075	59	840	1,176
男	32,568	32,192	30,236	1,956	376	24	64	288
女	106,992	105,293	97,237	8,057	1,699	34	776	888

図表 II-8 主行動・同時行動（副行動）の家事活動時間の
貨幣評価額構成比〔2021 年〕（RC-S 法）

（単位：%）

	主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）			
		合計	単一活動	同時並行 活動	合計	主行動における活動分類		
						有償労働	無償労働	その他
男女計	100.0	98.5	91.3	7.2	1.5	(2.8)	(40.5)	(56.7)
男	100.0	98.8	92.8	6.0	1.2	(6.4)	(17.0)	(76.6)
女	100.0	98.4	90.9	7.5	1.6	(2.0)	(45.7)	(52.3)

図表 II-9 主行動・同時行動（副行動）の家事活動時間の
貨幣評価額〔2021年〕（RC-G法）

（単位：10億円）

	主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）			
		合計	単一活動	同時並行 活動	合計	主行動における活動分類		
						有償労働	無償労働	その他
男女計	123,027	121,211	112,341	8,870	1,816	52	744	1,020
男	28,577	28,248	26,509	1,739	329	21	56	252
女	94,450	92,963	85,832	7,131	1,487	31	688	769

¹⁴ 主行動・同時行動（副行動）の貨幣評価に用いる時間データは、10 歳以上を対象とした統計表を用いている。「令和 3 年社会生活基本調査」（アフターコード方式）を用いて、対象年齢が 15 歳以上（第 1-1 表）、10 歳以上（第 1-7 表）それぞれの場合の、2021 年のマクロでの有償労働、無償労働のうち家事活動時間、その他を概算したところ、有償労働については、15 歳以上が 1,590 億時間、10 歳以上が 1,589 億時間、家事活動については、15 歳以上が 1,064 億時間、10 歳以上が 1,069 億時間、その他については、15 歳以上が 6,718 億時間、10 歳以上が 7,175 億時間、となり、貨幣評価の対象となる家事活動時間の違いはわずかである。違いが大きいのは貨幣評価の対象外の「その他」であり、その中でも、学業、学習・自己啓発・訓練での差が大きい。

図表 II-10 主行動・同時行動（副行動）の家事活動時間の
貨幣評価額構成比〔2021年〕（RC-G法）

（単位：％）

	主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）			
		合計	単一活動	同時並行 活動	合計	主行動における活動分類		
						有償労働	無償労働	その他
男女計	100.0	98.5	91.3	7.2	1.5	(2.9)	(40.9)	(56.2)
男	100.0	98.8	92.8	6.1	1.2	(6.5)	(16.9)	(76.6)
女	100.0	98.4	90.9	7.5	1.6	(2.1)	(46.3)	(51.7)

主行動・同時行動（副行動）合計での家事活動の貨幣評価額の対名目 GDP 比は、RC-S 法で 25.3%、RC-G 法で 22.3%となる。単一活動としての主行動は、それぞれ 23.1%、20.3%を占め、同時並行活動としての主行動がそれぞれ 1.8%、1.6%、同時行動（副行動）がそれぞれ 0.4%、0.3%となる。

男女別の家事活動の貨幣評価額の対名目 GDP 比は、RC-S 法で男性は 5.9%、女性は 19.4%、RC-G 法で男性は 5.2%、女性は 17.1%となる（図表 II-11、図表 II-12）。

図表 II-11 主行動・同時行動（副行動）の家事活動時間の貨幣評価額の
対名目GDP比〔2021年〕（RC-S法）

（単位：％）

	主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）			
		合計	単一活動	同時並行 活動	合計	主行動における活動分類		
						有償労働	無償労働	その他
男女計	25.26	24.88	23.07	1.81	0.38	0.01	0.15	0.21
男	5.89	5.83	5.47	0.35	0.07	0.00	0.01	0.05
女	19.36	19.06	17.60	1.46	0.31	0.01	0.14	0.16

（備考）名目 GDP は、1994 年 1-3 月期～2023 年 10-12 月期四半期 GDP 速報 1 次速報値（2024 年 2 月 15 日公表、2022 年度（令和 4 年度）国民経済計算年次推計（支出側系列等）を反映）を用いた。

図表 II-12 主行動・同時行動（副行動）の家事活動時間の貨幣評価額の
対名目GDP比〔2021年〕（RC-G法）

（単位：％）

	主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）			
		合計	単一活動	同時並行 活動	合計	主行動における活動分類		
						有償労働	無償労働	その他
男女計	22.26	21.94	20.33	1.61	0.33	0.01	0.13	0.18
男	5.17	5.11	4.80	0.31	0.06	0.00	0.01	0.05
女	17.09	16.82	15.53	1.29	0.27	0.01	0.12	0.14

（備考）名目 GDP は、1994 年 1-3 月期～2023 年 10-12 月期四半期 GDP 速報 1 次速報値（2024 年 2 月 15 日公表、2022 年度（令和 4 年度）国民経済計算年次推計（支出側系列等）を反映）を用いた。

6. 同時行動（副行動）を考慮した家事活動の貨幣評価額等の時系列推移

本節では、「社会生活基本調査」が実施された 2006 年、2011 年、2016 年、2021 年の各年における家事活動の時間数、同貨幣評価額を推計し、時系列の比較を行った。

なお、時系列比較のための貨幣評価では、代替費用法スペシャリストアプローチ (RC-S) 法に基づく賃金率を用いた。

(1) 主行動・同時行動（副行動）の年間家事活動時間の推移

① 総年間時間の推移

2006 年から 2021 年にかけて、主行動としての家事活動は 1,137 億時間から 1,104 億時間へと約 3%減少している反面、同時行動（副行動）としての家事活動は、38 億時間から 48 億時間へと 25%増加している。主行動の中では、単一活動の割合が 90%以上を占める。

男性の家事活動は、主行動、同時行動（副行動）とも 2011 年以降は増加しているが、女性の家事活動は、主行動では一貫して減少し、同時行動（副行動）では 2011 年以降は減少となっている。

図表 II-13 主行動・同時行動（副行動）の家事活動総時間の推移

		主行動			同時行動（副行動）			
		合計	単一活動	同時並行活動	合計	主行動における活動分類		
						有償労働	無償労働	その他
家事活動時間数（百万時間/年）								
男女計	2006年	113,680	104,275	9,405	3,826	68	1,583	2,175
	2011年	114,091	100,936	13,156	4,666	20	2,269	2,377
	2016年	114,582	101,483	13,099	4,601	92	1,894	2,615
	2021年	110,391	98,702	11,689	4,787	138	1,960	2,689
男	2006年	21,304	20,126	1,178	588	25	116	447
	2011年	23,059	21,266	1,792	564	0	135	429
	2016年	23,952	21,777	2,175	602	41	105	456
	2021年	25,582	23,291	2,292	867	56	147	664
女	2006年	92,375	84,149	8,226	3,237	43	1,466	1,728
	2011年	91,033	79,669	11,363	4,102	20	2,134	1,948
	2016年	90,630	79,706	10,925	3,999	52	1,789	2,158
	2021年	84,808	75,411	9,398	3,920	81	1,813	2,026
家事活動時間数：年平均変化率（％）								
男女計	2006-11	0.07	-0.65	6.94	4.05	-21.57	7.47	1.79
	2011-16	0.09	0.11	-0.09	-0.28	35.55	-3.55	1.93
	2016-21	-0.74	-0.55	-2.25	0.79	8.29	0.69	0.56
男	2006-11	1.60	1.11	8.75	-0.84	-100.00	3.01	-0.81
	2011-16	0.76	0.48	3.94	1.32	-	-4.89	1.26
	2016-21	1.33	1.35	1.05	7.55	6.76	6.88	7.77
女	2006-11	-0.29	-1.09	6.67	4.85	-14.02	7.79	2.42
	2011-16	-0.09	0.01	-0.78	-0.51	20.71	-3.46	2.07
	2016-21	-1.32	-1.10	-2.97	-0.40	9.44	0.27	-1.26

② 一人当たり年間時間の推移

一人当たりの年間家事活動時間で見ると、主行動としての家事活動は 2006 年の 977 時間から 2021 年には 951 時間へと、やや減少している。

主行動としての家事活動は、男性が 377 時間から 455 時間へと一貫して増加しているのに対して、女性のそれは 1543 時間から 1416 時間へと一貫して減少している。

なお、調査したいずれの時点においても、女性は男性の 3 倍以上の時間を主行動としての家事活動に充てている。同時行動（副行動）としての家事活動でも、男性の 15 時間に対して女性は 65 時間と、4 倍以上の時間を充てている。

同時行動（副行動）としての家事活動は、男性は 2006 年から 2011 年にかけて横ばいが続き、2016 年は増加しており、女性は 2006 年から 2011 年にかけて増加したが、それ以降は横ばいが続いている。

図表 II-14 主行動・同時行動（副行動）の一人当たり家事活動時間の推移

		主行動			同時行動（副行動）			
		合計	単一活動	同時並行活動	合計	主行動における活動分類		
						有償労働	無償労働	その他
一人当たり家事活動時間数（時間/年/人）								
男女計	2006年	977	896	81	33	1	14	19
男女計	2011年	975	863	112	40	0	19	20
男女計	2016年	982	870	112	39	1	16	22
男女計	2021年	951	850	101	41	1	17	23
男	2006年	377	356	21	10	0	2	8
男	2011年	407	375	32	10	0	2	8
男	2016年	424	385	38	11	1	2	8
男	2021年	455	414	41	15	1	3	12
女	2006年	1,543	1,406	137	54	1	24	29
女	2011年	1,508	1,320	188	68	0	35	32
女	2016年	1,507	1,325	182	66	1	30	36
女	2021年	1,416	1,259	157	65	1	30	34
一人当たり家事活動時間数：年平均変化率（％）								
男女計	2006-11	-0.04	-0.76	6.82	3.93	-21.66	7.35	1.68
男女計	2011-16	0.14	0.17	-0.03	-0.22	35.63	-3.49	1.99
男女計	2016-21	-0.64	-0.45	-2.15	0.90	8.40	0.79	0.67
男	2006-11	1.53	1.04	8.68	-0.90	-100.00	2.95	-0.88
男	2011-16	0.82	0.53	4.00	1.38	-	-4.84	1.31
男	2016-21	1.44	1.47	1.17	7.67	6.88	7.00	7.89
女	2006-11	-0.45	-1.25	6.50	4.68	-14.16	7.62	2.26
女	2011-16	-0.03	0.07	-0.72	-0.44	20.78	-3.40	2.14
女	2016-21	-1.23	-1.01	-2.88	-0.31	9.54	0.36	-1.17

(2) 主行動・同時行動（副行動）の家事活動の貨幣評価額（RC-S 法）の推移

① 貨幣評価額（RC-S 法）の推移

2006 年から 2021 年間の 15 年間で主行動・同時行動（副行動）合計の家事活動の貨幣評価額（RC-S 法）は約 126 兆円から約 140 兆円へと増加している。

主行動としての家事活動、同時行動（副行動）としての家事活動とも増加している。男性の伸び率の方が高いが、評価額上は、女性は男性の 3 倍以上となっている。

図表 II-15 主行動・同時行動（副行動）の家事活動時間の
貨幣評価額（RC-S法）の推移

		主行動・ 同時行動合計	主行動			同時行動（副行動）			
			合計	単一活動	同時並行 活動	合計	主行動における活動分類		
							有償労働	無償労働	その他
家事活動の貨幣評価額（十億円/年）									
男女計	2006年	126,406	125,035	118,060	6,975	1,371	25	555	790
	2011年	123,967	122,328	112,639	9,689	1,639	7	789	843
	2016年	133,313	131,504	121,225	10,279	1,810	37	741	1,032
	2021年	139,560	137,485	127,473	10,012	2,075	59	840	1,176
男	2006年	24,439	24,219	23,335	885	219	10	40	169
	2011年	25,613	25,406	24,052	1,354	206	0	47	160
	2016年	28,314	28,078	26,368	1,710	236	16	40	180
	2021年	32,568	32,192	30,236	1,956	376	24	64	288
女	2006年	101,967	100,815	94,725	6,090	1,152	16	515	621
	2011年	98,355	96,922	88,587	8,335	1,433	7	742	684
	2016年	105,000	103,426	94,857	8,569	1,574	21	701	852
	2021年	106,992	105,293	97,237	8,057	1,699	34	776	888
家事活動貨幣評価額：年平均変化率（％）									
男女計	2006-11	-0.39	-0.44	-0.94	6.79	3.64	-22.49	7.28	1.31
	2011-16	1.46	1.46	1.48	1.19	2.00	39.18	-1.24	4.11
	2016-21	0.92	0.89	1.01	-0.52	2.77	9.77	2.54	2.65
男	2006-11	0.94	0.96	0.61	8.89	-1.20	-100.00	3.00	-1.17
	2011-16	2.03	2.02	1.86	4.77	2.71	-	-2.99	2.41
	2016-21	2.84	2.77	2.78	2.72	9.78	8.78	9.80	9.86
女	2006-11	-0.72	-0.78	-1.33	6.48	4.47	-14.74	7.58	1.94
	2011-16	1.32	1.31	1.38	0.56	1.89	24.30	-1.13	4.49
	2016-21	0.38	0.36	0.50	-1.23	1.54	10.50	2.06	0.84

② 一人当たり貨幣評価額（RC-S 法）の推移

一人当たりの家事活動の貨幣評価額（RC-S 法）で見ると、2006 年から 2021 年にかけて 109 万円から 120 万円へと増加している。

主行動としての家事活動の貨幣評価額では、女性は 170 万円から 179 万円への伸びにとどまるのに対して、男性では 43 万円から 58 万円へと大きく伸びている。

この間の同時行動（副行動）として家事活動の貨幣評価額も 11,782 円から 17,873 円へと大きく伸びているが、2021 年時点でも主行動としての貨幣評価額（1,118,454 円）の 1.5%程度に過ぎない。

図表 II-16 主行動・同時行動（副行動）の一人当たり家事活動時間の
貨幣評価額（RC-S法）の推移

		主行動・ 同時行動合計	主行動			同時行動（副行動）			
			合計	単一活動	同時並行 活動	合計	主行動における活動分類		
							有償労働	無償労働	その他
一人当たり家事活動の貨幣評価額（円/年/人）									
男女計	2006年	1,086,491	1,074,710	1,014,758	59,952	11,782	216	4,773	6,793
	2011年	1,059,494	1,045,484	962,676	82,809	14,009	60	6,742	7,207
	2016年	1,142,703	1,127,192	1,039,084	88,108	15,511	315	6,354	8,842
	2021年	1,202,327	1,184,454	1,098,195	86,258	17,873	504	7,240	10,129
男	2006年	432,732	428,852	413,189	15,663	3,879	169	713	2,998
	2011年	452,056	448,415	424,511	23,904	3,641	0	823	2,818
	2016年	501,056	496,884	466,621	30,262	4,172	281	709	3,182
	2021年	579,586	572,896	538,091	34,805	6,690	430	1,138	5,122
女	2006年	1,703,199	1,683,963	1,582,233	101,730	19,236	261	8,602	10,373
	2011年	1,629,789	1,606,045	1,467,934	138,111	23,744	117	12,299	11,328
	2016年	1,745,429	1,719,268	1,576,823	142,445	26,161	347	11,656	14,158
	2021年	1,786,685	1,758,317	1,623,777	134,540	28,368	574	12,965	14,828
一人当たり家事活動の貨幣評価額：年平均変化率（％）									
男女計	2006-11	-0.50	-0.55	-1.05	6.67	3.52	-22.58	7.15	1.19
	2011-16	1.52	1.52	1.54	1.25	2.06	39.26	-1.18	4.17
	2016-21	1.02	1.00	1.11	-0.42	2.88	9.88	2.65	2.76
男	2006-11	0.88	0.90	0.54	8.82	-1.26	-100.00	2.93	-1.23
	2011-16	2.08	2.07	1.91	4.83	2.76	-	-2.94	2.46
	2016-21	2.95	2.89	2.89	2.84	9.90	8.90	9.93	9.99
女	2006-11	-0.88	-0.94	-1.49	6.31	4.30	-14.88	7.41	1.78
	2011-16	1.38	1.37	1.44	0.62	1.96	24.38	-1.07	4.56
	2016-21	0.47	0.45	0.59	-1.14	1.63	10.60	2.15	0.93

(3) 主行動・同時行動（副行動）の家事活動の貨幣評価額（RC-S法）構成比の推移

構成比では、主行動としての家事活動が 99%弱を占め、同時行動（副行動）としての家事活動は 1%強に過ぎない。ただし、同時行動（副行動）としての家事活動の割合は、わずかず増加している。

主行動として家事活動を行っている場合、単一行動にて家事活動を行っている割合が、男女とも、経年的に見ても 90%以上を占める。

男女別には、同時行動（副行動）としての家事活動を行うのは女性の割合の方が高い。これは経年的にも変わらない。

同時活動（副行動）として家事活動を行っている場合、主行動としては、男性は「その他の活動」が 70%以上の割合を占める。女性も「その他の活動」の割合が 50%強程度で最も高いが、「無償労働」を行っている割合も 40%以上を占めている。年によってばらつきはあるものの、この傾向は経年的に大きな変化はない。

図表 II-17 主行動・同時行動（副行動）の家事活動時間の
貨幣評価額（RC-S法）構成比の推移

単位：％

		主行動・ 同時行動合計	主行動			同時行動（副行動）			
			合計	単一活動	同時並行 活動	合計	主行動における活動分類		
							有償労働	無償労働	その他
男女計	2006年	100.0	98.9	93.4	5.5	1.1	(1.8)	(40.5)	(57.7)
	2011年	100.0	98.7	90.9	7.8	1.3	(0.4)	(48.1)	(51.4)
	2016年	100.0	98.6	90.9	7.7	1.4	(2.0)	(41.0)	(57.0)
	2021年	100.0	98.5	91.3	7.2	1.5	(2.8)	(40.5)	(56.7)
男	2006年	100.0	99.1	95.5	3.6	0.9	(4.4)	(18.4)	(77.3)
	2011年	100.0	99.2	93.9	5.3	0.8	(0.0)	(22.6)	(77.4)
	2016年	100.0	99.2	93.1	6.0	0.8	(6.7)	(17.0)	(76.3)
	2021年	100.0	98.8	92.8	6.0	1.2	(6.4)	(17.0)	(76.6)
女	2006年	100.0	98.9	92.9	6.0	1.1	(1.4)	(44.7)	(53.9)
	2011年	100.0	98.5	90.1	8.5	1.5	(0.5)	(51.8)	(47.7)
	2016年	100.0	98.5	90.3	8.2	1.5	(1.3)	(44.6)	(54.1)
	2021年	100.0	98.4	90.9	7.5	1.6	(2.0)	(45.7)	(52.3)

（備考）同時行動（副行動）欄内の「主行動における活動分類」の構成比（かつこで記載）は、主行動に占める割合を表す。

(4) 主行動・同時行動（副行動）の家事活動の貨幣評価額（RC-S 法）の対名目 GDP 比率の推移

家事活動の貨幣評価額（RC-S 法）の対名目 GDP 比率は、主行動としても同時行動（副行動）としても、経年的にわずかずつ上昇しており、合計で、2006 年の 23.62%から 2021 年の 25.26%へと上昇している。

2006 年から 2021 年にかけて、男性による主行動として家事活動の割合が 4.53%から 5.83%へと 1.3 ポイント上昇したのに対し、女性による主行動としての家事活動割合は、19%程度でほぼ横ばいである。

同時行動（副行動）としての家事活動の割合は非常に小さいが、女性では同時行動（副行動）としての家事活動の割合がわずかずつ増加している（2006 年から 2021 年にかけて 0.22%から 0.31%へと 0.09 ポイント上昇）。

図表 II-18 主行動・同時行動（副行動）の家事活動の貨幣評価額（RC-S法）の対名目GDP比率の推移

単位：％

		主行動・ 同時行動合計	主行動			同時行動（副行動）			
			合計	単一活動	同時並行 活動	合計	主行動における活動分類		
							有償労働	無償労働	その他
男女計	2006年	23.62	23.36	22.06	1.30	0.26	0.00	0.10	0.15
	2011年	24.92	24.59	22.64	1.95	0.33	0.00	0.16	0.17
	2016年	24.49	24.16	22.27	1.89	0.33	0.01	0.14	0.19
	2021年	25.26	24.88	23.07	1.81	0.38	0.01	0.15	0.21
男	2006年	4.57	4.53	4.36	0.17	0.04	0.00	0.01	0.03
	2011年	5.15	5.11	4.84	0.27	0.04	0.00	0.01	0.03
	2016年	5.20	5.16	4.84	0.31	0.04	0.00	0.01	0.03
	2021年	5.89	5.83	5.47	0.35	0.07	0.00	0.01	0.05
女	2006年	19.05	18.84	17.70	1.14	0.22	0.00	0.10	0.12
	2011年	19.77	19.48	17.81	1.68	0.29	0.00	0.15	0.14
	2016年	19.29	19.00	17.43	1.57	0.29	0.00	0.13	0.16
	2021年	19.36	19.06	17.60	1.46	0.31	0.01	0.14	0.16

第Ⅲ章 子どもの「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価¹⁵

上述の「ガイダンスノート」においては、無償労働の貨幣評価を行うに当たり、育児・介護の推計に「見守り」を対象に含めることについても提言されている。

本章では、このうち、子育て世帯での見守り時間を考慮した無償労働の貨幣評価を行う。

1. 国際機関のガイドラインに基づく「見守り」の考え方について

(1) ガイダンスノートにおける「見守り」に関する記述について

「ガイダンスノート」（仮訳）においては、第三者基準の適用に関し、以下の提言がなされている。

第三者基準の適用は、ガイダンスノートで列举した無償労働の内訳ごとに行われるべきである。ただし、他と分離できないものについては、適用してはならない。買い物は、消費者がサービスを生産する時間の一部であるとして適切に捉えられているときは、生産活動としてその時間を含めるべきである。育児・介護等において第三者基準を厳格に適用するためには、推計において、見守り（passive supervisory care）も含めるべきである。

このように、育児・介護等の推計においては、見守りも含めるべきであると提言されていることに鑑み、本章ではこのうちの育児に関する見守りについての検討を行い、その貨幣評価についての推計試算を行うこととした。

さらに、ガイダンスノートの提言においては、無償労働の貨幣評価推計について、以下のよう記されている。

このような推計値を計算するときの生活時間データは、定型質問（行動の種類ごとに実施時間を記入させる）では、行動時間の合計が1日24時間に収まるということが意識されず、主たる行動、付随的行動、その他同時に行った行動の区別が十分にはできないため、1日24時間という枠がはめられている日記式行動時間調査票による生活時間調査によって集められたものであるべきである。このため、生活時間調査では、同時並行的に行われた行動の時間に加え、回答者に、調査対象日において、育児・介護等にかかる見守りをしていた時間を問うような定型質問を加えるべきである。他方、日記式行動時間調査票により集められたデータには、行動の場所・移動の手段、同じ作業をしていたか、同じ場所にいたか、といった状況に関する情報も備考欄等に含まれていることがある。これにより、そのときにいた場所から、世話をすべき家族といっしょにいた大人たちの時間を取り出し、見守りの推計時間を得ることができる。見守りとは、その世帯員の世話をしている最中ではないが、その世帯員の健康、安全あるいは安心に関する視認や必要に備えた「待機」をしていることと定義される。

¹⁵ 本章では、ボランティア活動を含む活動を指す。

この文中の「日記式行動時間調査票により集められたデータには、行動の場所・移動の手段、同じ作業をしていたか、同じ場所にいたか、といった状況に関する情報も備考欄等に含まれていることがある。これにより、そのときにいた場所から、世話をすべき家族といっしょにいた大人たちの時間を取り出し、見守りの推計時間を得ることができる。」の記述内容については、生活時間のデータ元である「社会生活基本調査」において「一緒にいた人」を回答する形式となっていることから、「見守り」の時間をおおむね把握することが可能となっている。

また、文末の「見守りとは、その世帯員の世話をしている最中ではないが、その世帯員の健康、安全あるいは安心に関する視認や必要に備えた「待機」をしていること、と定義される。」の記述は、「見守り」について検討する上で重要な指針となる内容である。

(2) SNA の生産境界と「見守り」の対象について

SNA の生産境界は、一般に、第三者基準（他者に代わることができる）によって定められる。「第三者基準」とは、市場サービス生産者にサービスの提供を委ねることができることをいい、この定義によれば、家事・介護・育児などは、SNA の生産境界内にあり、貨幣評価の対象となるが、睡眠、その他自分の身の回りのケア、そして余暇活動といったものは除外される。

なお、主行動において、第三者基準に適さず貨幣評価の対象とならない行動、例えば、「社会生活基本調査」の行動種類のうち「自由時間（上記定義上の「余暇活動」）」をとっている場合、同時並行行動として上記の「見守り」の定義に沿った「見守り」が行われている場合には、貨幣評価の対象とする。すなわち、主行動の第三者基準の適否如何を問わず、同時並行活動としての「見守り」については、第三者基準に適う行動とみなし貨幣評価の対象として扱うこととする。

2. 日本における「見守り」行動の貨幣評価方法について

日本における「見守り」行動の貨幣評価に用いる基礎データについては、無償労働の貨幣評価方法と同様、行動時間については「社会生活基本調査」が、賃金率については「賃金構造基本統計調査」が最も詳細かつ時系列が確保できる統計であることから、これを用いることが適切と考える。

「社会生活基本調査」においては、生活時間調査において「一緒にいた人」の回答を求めており、その回答結果における、親が「子」を選択した総時間（分）により、子どもの最大限のケア可能時間を把握することができる（ただし、親以外の祖父母や親類、知人による「見守り」は統計の制約上計測できない）。

さらに、同調査の行動種類「育児」の行動時間により正規の育児（能動的育児）時間を把握することができる。

この「子と一緒にいた時間」から「育児（能動的育児）時間」を差し引くことにより、受動的育児である「見守り」の行動時間が計測され、この時間に適切な賃金率を乗じることにより「見守り」行動の貨幣評価を推計することができる。

上述の「指針」において、「産出評価法を用いた自己使用のためのサービス生産の計測—イギリスの試行結果」について、ケーススタディの一つとして「非正規の育児の総付加価値の測定法」を紹介しており、「非正規（informal）の育児（金銭取引が関与しない全てのケ

アで、両親や家族の他の世帯員による育児を含む）の貨幣価値の評価に対するイギリス統計局（ONS）の方法では、まず生産単位の測定が必要である。この場合は、非正規に子どもが面倒を見てもらう総時間数である。」とし、その測定方法は、子どもの年間総時間数から、行政データを使った正規の育児時間数と子どもたちが一人で過ごした時間数を差し引く方法となっている¹⁶。

上記に示した日本における「見守り」行動の時間計測方法は、親の「子と一緒にいた時間」を把握することで、イギリスの計測方法における「子どもの年間総時間数から子どもが一人でいた時間と家計以外の育児時間（保育施設や幼稚園等における預かり時間）を差し引いた時間」とほぼ同じとなり、そこから家計における育児時間を差し引くため、イギリスの「非公式の育児の総付加価値の測定法」と比較した場合、具体的な推計手法は異なっているものの、推計手法の考え方としては合致していると解釈できる。

今回の試算を行うにあたり、見守りの対象となる子の年齢については、児童期の発達過程の特色として「大人に見守られることで、努力し、課題を達成し、自信を深めていくことができる。その後の時期と比べると、大人の評価に依存した時期¹⁷」に当たる小学校低学年の6歳～8歳の子どもまでを念頭に設定し試算の基礎データである「社会生活基本調査」における末子の年齢区分上の「6歳～8歳」以下、すなわち8歳以下を対象とすることとした¹⁸。

3. 「睡眠時間における潜在的見守り」の貨幣評価

ガイダンスノート（仮訳）の「第2表—無償の家計サービス生産の分類」のなかで、育児、能動的育児、受動的育児について以下の記載がある。「無償の育児では、直接子どものケアをするために、世話をする人が使った時間を捉えている。育児には、宿題の手伝いから食事を与えること、風呂に入れること、服を着せかえることまで含まれる。食事を作ることは、育児からは除かれ、「給食」分野に含まれる。無償の育児は、いくつかの内訳に分類できる。すなわち、能動的育児か受動的育児か、身体的支援か機能的発達か、である。能動的育児とは、基本的に、育児を行う人の育児行動に焦点をあてたものである。これに対して、受動的育児とは、育児にあたっているが、その時間、育児をする人にとって育児は主たる仕事と考えていないものである。例えば、親は、他の仕事で忙しかったり、自分が一晩中寝ていたり

¹⁶ 出典「指針（仮訳）」：

「産出評価法を用いた自己使用のためのサービス生産の計測——イギリスの試行結果」より抜粋。

「非正規の育児の総付加価値の測定法」子供の非正規のケアの時間数を記録する単独の情報源がないため、ONSは以下の4段階のアプローチを採用しています。

a) 必要なケアの年間総時間数の推計（子供の数×24時間×365日）
b) 入手できる行政データを使って、正規の育児の時間数の算出
c) 子供たちが1人で過ごした時間数の推計
d) 非正規の育児の総時間数=a-b-c

¹⁷ 厚生労働省「放課後児童クラブ運営指針」第2章 事業の対象となる子どもの発達—3. 児童期の発達過程と発達領域」における、「おおむね6歳～8歳（低学年）の特色として「大人に見守られることで、努力し、課題を達成し、自信を深めていくことができる。その後の時期と比べると、大人の評価に依存した時期である。」より抜粋。また、同指針の「5. 子どもの発達過程を踏まえた育成支援における配慮事項—（1）おおむね6歳～8歳の子どもへの配慮」においては、「放課後児童支援員等が身近にいて、子どもが安心して頼ることのできる存在になれるように心掛ける。」と明記されている。

¹⁸ child の定義は、ICATUSでは15歳未満、HETUS（ヨーロッパ諸国における統一した生活時間調査（Harmonised European Time Use Survey））では18歳未満としており、受動的ケアにおいて特別に年齢を区切っていない。

していると、その時間、育児を行っていると思っていないかもしれない。しかし、親がこどもの目の届く範囲にいないとき、親は、ボランティアで子どもを見守る人を見つける必要があるだろうし、誰かにお金を払ってしてもらうこともある。受動的育児は、「求めに応じて対応する」または待機し「見守る」時間として、対象に含めることもできるかもしれない。」

このように、睡眠時間中を含む「受動的育児」について、「見守り」の対象となる可能性を示唆している記述もある。

また、イギリスの非正規（informal）の育児の貨幣価値の評価に対する ONS の方法（既出）においては、子どもが一人である時間以外は育児・見守りの時間となり、子どもと一緒にいる睡眠時間も見守りの対象としている。

こうしたことは、子どもと一緒に睡眠を取っている時間についても、「見守り」の対象とする理由の一例となる。

SNA の生産境界は、一般に、第三者基準（他者に代わることができる）によって定められ、家事・介護・育児などは、上記の条件に合致し、貨幣評価の対象となるが、睡眠は上記の条件に合致せず、貨幣評価の対象ではないことになる。

このことについては、上述のガイダンスノート」（仮訳）の「第 1 部－無償労働の定義、測定及び金銭的価値換算－概念及び定義－」の中で、以下のように記されている。

おおざっぱに言えば、無償の家計サービス生産とは、通常であれば市場サービス生産者にサービスの提供を委ねることができるようなものを、家計内において提供するために行われる無償労働、として定義される。市場サービス生産者にサービスの提供を委ねることができることを「第三者基準」といい、もともとは Margaret Reid（1934）により議論が展開されたものである。この定義では、睡眠、その他自分の身の回りのケア、そして余暇活動といったものが除外される。

なお、主行動において、第三者基準に適さず貨幣評価の対象とならない行動、例えば、「社会生活基本調査」の行動種類のうち「自由時間（上記定義上の「余暇活動」）」をとっている場合、同時並行活動として「見守り」が行われている場合には、貨幣評価の対象とする。すなわち、主行動の第三者基準の適否如何を問わず、同時並行活動としての「見守り」については、第三者基準に適う行動とみなし貨幣評価の対象として扱うこととした。

しかしながら、睡眠時間中の（潜在的）見守りについては、意識のある状態では、第三者が親の代わりに「見守る」ことはできるが、意識のない睡眠中に親の代わりが務まるかについては疑問が残るところである。

「見守り」については、「ガイダンスノート」の提言において、「見守りとは、その世帯員の世話をしている最中ではないが、その世帯員の健康、安全あるいは安心に関する視認や必要に備えた「待機」をしていること、と定義される。」と定められている。言い方を変えれば、子どもの場合には、通常、子を見ながらいつでも子のケア（手を差し伸べる、保護する、声をかけ注意喚起するなど）ができる状態にあることと理解される。なお、子のケアを行っている状態に移った途端、親の行動内容は「見守り」から「育児」に移行すると見做される。この定義に照らした場合、睡眠時間中、視認は不可能であり、子のケアに移行するには子の泣き声や物音などの睡眠から目覚める契機（トリガー）を要し、通常意識のない状態の「睡眠時間」を「必要に備えた『待機』をしていること」に含めるかについては、見解の分かれるところである。

夜勤の合間等に仮眠時間が設けられている場合、この深夜勤務中の仮眠時間のうち実作業に従事していない仮眠時間（不活動仮眠時間）であっても、当該時間において労働契約上の役務の提供が義務付けられていると評価されるため、労働からの解放が保障されているとはいえず、労働者は使用者の指揮命令下に置かれているといえる場合であれば、労働時間に当たると判断される。

家庭における「睡眠時間」は、業務（育児）がいつ発生するかもしれない状況下での睡眠という点では、夜勤中の「仮眠時間」に類似しているものの、日常生活の一部であり、「睡眠時間」は、生活を維持するための持続的な休息時間でもあるため、勤務回数は週 1 回が限度の毎日あるわけではない夜勤中の「仮眠時間」と同列には扱えず、貨幣評価に値する「見守り」の対象に「睡眠時間」を含めるかについては、個々人で見解の相違が起こりうる課題である。

このようなことから、「睡眠時間」における（潜在的）見守りを「見守り」の対象に含めるかについては、いずれとも決め難いため、貨幣評価額を推計することとし、「見守り」の対象に含めた推計結果と含めない推計結果について掲載することとした。

睡眠時間に伴う潜在的見守りについては、「見守り」というからには、少なくとも同じ仕切りの空間（同じ部屋等）に子どもと一緒に睡眠をとっていることが条件となり、かつ、「見守り」必然性が高いこと、潜在的な待機状態にあることもまた条件のひとつとなることが考えられる。

こうした条件を踏まえると、睡眠時間に伴う潜在的見守りは、睡眠時間中も子どもの健康状態を常に注意する必要があることから、推計の対象は、乳幼児である年齢の子どもを有する親とすることが適切と考えられる。次に、乳幼児の対象年齢についてであるが、推計作業の基礎データである「社会生活基本調査」において、末子の年齢に基づいた時間データを利用することができるが、その末子年齢区分は、「0 歳」「1 歳～2 歳」「3 歳～5 歳」「6 歳～8 歳」等となっており、いろいろな考え方はあるものの、「0 歳」と「1～2 歳」を対象とすることとした。

その理由については、繰り返しになるが、子どもの健康状態を常に注意する必要があり親と一緒に就寝している可能性が高い年齢であることがあげられる。また、「国が定める保育士の配置基準」において、0 歳時の場合は子ども 3 人に対し保育士 1 人、1～2 歳児の場合は子ども 3 人に対し保育士 1 人、3 歳児の場合は子ども 20 人に対して保育士 1 人と 1～2 歳時と 3 歳時では明らかな基準の違いが見受けられることを参考に判断した。

無償労働の貨幣評価における生活時間データ元の「社会生活基本調査」においては、行動種類で「睡眠」を選択・記入する場合には、「一緒にいた人」の回答は必ず「一人」と回答するように指示されており、夫や妻が子と一緒に睡眠をとっていたかは不明となっている。このため、（潜在的）見守りを伴う睡眠時間については、「社会生活基本調査」の生活時間データから、子と一緒に睡眠を取っていると想定される、末子の年齢が 0 歳並びに 1～2 歳の子を持つ夫、妻の睡眠時間とすることとした。

「見守りを伴う睡眠時間」の貨幣評価に当たっては、意識があり子を注視している通常の「見守り」と意識のない睡眠状態における「潜在的見守り」の行動の質を反映し、「見守り」の賃金率の 2 分の 1 に評価した。

「睡眠時間」は 1 日の約 3 分の 1 を占める膨大な時間のため、対象を乳幼児と一緒に睡眠時間に限定し、通常の見守り行動の 2 分の 1 に評価してもなお、かなりの貨幣評価額となる。

なお、「見守り」の推計作業は、「社会基本調査」の表章区分に則って行うことになるため、ある程度画一的な推計にならざるを得ない面もあり、夫婦揃って子を見守る場合、実際には例えば妻が「見守り」の主体であるように夫と妻で「見守り」への意識の差が生じたり、周囲の状況によって、例えば、旅行中における乗客が大勢いる電車の中での見守りと宿泊先の旅館の部屋における見守りや子どもが元気な場合と病気の場合など異なる状況によって「見守り」の質に違いが生じることを反映できていない部分もあることには留意が必要である。

4. 子どもの「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価の方法

(1) 子どもの「見守り」の対象

見守りの推計を行うにあたり、小学校低学年の6歳～8歳の子どもまで¹⁹を念頭にし、「末子年齢が8歳以下かつ一緒にいた人が「子」とする」夫と妻の生活時間とした。その中で、睡眠²⁰時間については、子どもと一緒に睡眠を取っていると想定される、末子の年齢が0歳ならびに1～2歳の子どもを持つ夫・妻の睡眠時間を対象とした。

(2) 貨幣評価に用いる賃金率

主行動²¹としての無償労働、見守りそれぞれの貨幣評価においては、貨幣評価に用いる賃金率に一定割合を掛けることで調整した²²。具体的には、見守りについては、(通常の)賃金率に1/3を乗じることを基本とした。ただし、主行動が育児の場合には、子どもと一緒にいる時間は見守りよりも能動的な育児行動を行っている時間であることから、見守りの貨幣評価は対象外とした。また、主行動が睡眠の場合には、見守りの貨幣評価では、(通常の)賃金率に1/6²³を乗じることとした。

一方で、主行動の貨幣評価については、育児の貨幣評価では、(通常の)賃金率を用い、育児以外の無償労働では、(通常の)賃金率に2/3を乗じることとした。

¹⁹ 小学校低学年については、厚生労働省「放課後児童クラブ運営指針」第2章-事業の対象となる子どもの発達—3. 児童期の発達過程と発達領域」において、「おおむね6歳～8歳（低学年）の特色として「大人に見守られることで、努力し、課題を達成し、自信を深めていくことができる。その後の時期と比べると、大人の評価に依存した時期である。」と明記され、また、同指針の「5. 子どもの発達過程を踏まえた育成支援における配慮事項—（1）おおむね6歳～8歳の子どもへの配慮」において、「放課後児童支援員等が身近にいて、子どもが安心して頼ることのできる存在になれるように心掛ける。」と明記されている。

²⁰ 「社会生活基本調査」において、行動種類で「睡眠」を選択・記入する場合には、「一緒にいた人」の回答は必ず「一人」と回答するように指示されており、夫や妻が子どもと一緒に睡眠を取っていたかは不明。

²¹ 本章では主行動を単一活動と同時並行活動に区別していない。

²² 同時行動と同様に賃金率に一定割合を乗じて推計した。なお、行動時間に一定割合を乗じて推計する考え方もあるが、推計される貨幣評価額は同一である。

²³ 「見守りを伴う睡眠時間」の貨幣評価にあたっては、意識があり子どもを注視している通常の「見守り」と意識のない睡眠状態における「潜在的見守り」の行動の質を反映し、「見守り」の賃金率（1/3を乗じる）の1/2に評価した。

図表 III-1 主行動と子どもの見守りの貨幣評価における賃金率に乘じる一定割合

主行動	見守り
有償労働 ^{※1} (評価困難、参考評価 (OC 法))	見守り (1/3)
無償労働 (育児) (1)	見守り (0)
無償労働 (育児以外) ^{※2} (2/3)	見守り (1/3)
睡眠 (評価無し)	見守り (1/6)
その他の行動 (評価無し)	見守り (1/3)

(備考) 色づけした部分は、貨幣評価の対象となる。なお、見守りを伴わない無償労働（主行動）については、賃金率に乘じる一定割合は「1」である。

※1 有償労働については、対象となる夫婦の年齢や職種が不明であり、賃金率を適応することができないため、本来、貨幣評価は困難である。ただし、無償労働や見守りとの比較考慮の観点から参考として見守りの OC 法賃金率を用い貨幣評価を行った。

※2 無償労働（育児以外）には、ボランティア活動を含む。

(3) 貨幣評価の方法²⁴

貨幣評価は OC 法、RC-S 法、RC-G 法を用いた。このうち OC 法（Opportunity Cost method：機会費用法）とは、家計が無償労働を行うことによる逸失利益（市場に労働を提供することを見合わせたことによって失う賃金）で評価する方法である。無償労働、ボランティア活動を行った者の賃金率を使用するため、評価額には、男女間の賃金格差などが反映し、無償労働、ボランティア活動の内容ではなく、誰が無償労働等を行ったかで評価が変わりうる。OC 法の賃金単価は、「平成 3 年賃金構造基本統計調査」の一般労働者での産業計・学歴計の年齢階層別の所定内労働時間、所定内賃金を、それぞれ年齢階層別の労働者数で加重平均して算出したものを用いる。RC-G 法の賃金率は、2021 年時点では 1,138 円であり、他の章で用いている値と同じである。RC-S 法、RC-G 法については、24 ページの説明を参照されたい。

OC 法においては、算出に用いる集計表では夫・妻の年齢階層が不明なため、見守りの対象となる末子年齢が 8 歳以下の子を持つ夫婦の年齢を考慮し、25～39 歳²⁵の男女別の所定内賃金率を、それぞれ夫・妻の貨幣評価に用いた。OC 法の賃金率は、2021 年時点では男性が 1,760 円、女性が 1,525 円となる。RC-S 法については、「社会生活基本調査」の集計表では、子どもと一緒にいるかどうか別に主行動の無償労働の活動分類が不明であるが、ここでは、子どもと一緒にの有無にかかわらず、夫・妻別、末子の年齢別（0 歳、1～2 歳、3～5 歳、6～8 歳）に、無償労働の活動分類別の総平均時間に対して、各活動に対応する職業の賃金率を乗じて主行動の貨幣評価額を算出した。なお、「見守り」行動は一概に特定の職種に当

²⁴ 「見守り」の試算は、末子年齢が 8 歳以下の夫婦に限定されており、年齢階級が想定しやすいため、その年齢階級の賃金率を用いた OC 法による貨幣評価を行った。

²⁵ 日本の令和元年度における、妻の初婚年齢 29.6 歳、父母が結婚生活に入ってから第 1 子出生までの平均期間（年）2.45 年、第 2 子出生までの平均期間 6.96 年に基づいた第 1 子平均出産年齢は 32 歳、第 2 子平均出産年齢は 36 歳となり、出生後の「見守り」の中心期間と考えられる幼稚園・保育園入園までの 3 年程度を考慮し、「25～29 歳」「30～34 歳」「35～39 歳」の平均賃金率を用いることとした（「令和 3 年度出生に関する統計の概況」（厚生労働省））。

てはめられないものの、受動的育児とみなせることから、育児の貨幣評価に用いる保育士の平均賃金（2021 年時点、1,508 円）を用いて推計を行った。RC-G 法の賃金率は 2021 年時点では 1,138 円である。

(4) 貨幣評価の具体的な推計式

見守り（受動的育児）行動の年間貨幣評価額推計式は、以下のとおりとなる。

見守り（受動的育児）行動の年間貨幣評価額

= 【夫分】

[{末子年齢が 8 歳以下の子と一緒にいた生活時間(分) — (能動的)育児時間(分)
— 末子年齢が 0 歳か 1～2 歳以下の子と一緒にいた睡眠時間(分) } /60
× 無償労働時給賃金率×1/3
+ 末子年齢が 0 歳か 1～2 歳以下の子と一緒にいた睡眠時間(分)) /60
× 無償労働時給賃金率×1/6]
× 365(日) × 推計人口

+ 【妻分】

[{末子年齢が 8 歳以下の子と一緒にいた生活時間(分) — (能動的)育児時間(分)
— 末子年齢が 0 歳か 1～2 歳以下の子と一緒にいた睡眠時間(分) } /60
× 無償労働時給賃金率×1/3
+ 末子年齢が 0 歳か 1～2 歳以下の子と一緒にいた睡眠時間(分)) /60
× 無償労働時給賃金率×1/6]
× 365(日) × 推計人口

具体的な作業手順としては、夫、妻ごとに、末子年齢別の子と一緒にいた時間（平均時間、分単位）のうち、「0 歳」「1～2 歳」「3～5 歳」「6～8 歳」（睡眠時間については「0 歳」「1～2 歳」）それぞれについての年間貨幣評価額を推計し、その（一人当たり）推計額にそれぞれの推計人口を乗じて、合計している。

5. 子どもの「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価の結果〔2021 年〕

(1) 主行動・子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）の活動時間〔2021 年〕

0～8 歳の子どもがいる世帯での夫・妻の主行動・子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）の活動時間については、図表 III-2 のとおりであり、主行動の合計時間は 843 億時間、子どもと一緒にの時間は 364 億時間、うち「見守り」は 298 億時間、「育児」は 66 億時間となっている。夫の主行動の合計時間は 398 億時間、子どもと一緒にの時間は 123 億時間、うち「見守り」は 109 億時間、「育児」は 14 億時間となっている。妻の主行動の合計時間は 444 億時間、子どもと一緒にの時間は 241 億時間、うち「見守り」は 188 億時間、「育児」は 52 億時間となっている。

睡眠を除く「見守り」の夫妻計時間は 187 億時間となっており、このうち夫は 60 億時間、妻は 128 億時間となっている。

主行動時間に対する子どもと一緒にの時間の比率については、夫妻計、活動分類計で 43.2% となっており、主行動の活動分類別には、「育児」での比率が 100%であり、「無償労働（育

見除く)」で57.2%、「その他」で59.9%、「睡眠」は対象となる0歳、1～2歳で100%、「有償労働」で2.4%となっている。(図表 III-3)。

また、子どもと一緒にの時間について主行動の活動分類別構成比をみると、「その他」が35.1%、「睡眠」が30.3%、「無償労働（育児除く）」が15.2%であり、「育児」は18.2%となっている。

次に、子どもと一緒にの時間の中での見守りの構成比をみると、夫妻計では81.8%、夫では88.7%、妻では78.2%となっており、夫が妻に比べ10%程度高く、その分「育児」の比率が低くなっている。子どもと一緒にの時間に対する睡眠を除く見守りの比率をみると、夫妻計では51.5%、夫では48.3%、妻では53.1%となっており、夫が妻に比べ5%程度低いポイント差にとどまっている。これは、子どもと一緒にの睡眠時間が妻（60.5億時間）の方が夫（49.8億時間）より長いためである。

図表 III-2 主行動、子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）〔2021年〕

(単位:100万時間)

対象	末子年齢	主行動計	主行動					子どもと一緒にの時間(見守り+育児)							
			活動分類					主行動の活動分類							
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	子どもと一緒にの時間計	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=C+D+E+F+G	C	D	E	F	G	a=b+g	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	84,263	18,461	9,664	28,182	21,319	6,637	36,395	29,758	18,730	437	5,527	11,028	12,766	6,637
	0歳	16,300	2,546	1,637	5,794	3,910	2,413	11,737	9,324	3,531	27	1,039	5,794	2,465	2,413
	1～2歳	15,762	3,677	1,867	5,234	3,566	1,417	10,719	9,302	4,068	166	1,408	5,234	2,494	1,417
	3～5歳	25,754	5,506	3,029	8,510	6,817	1,893	7,704	5,811	5,811	109	1,654	—	4,048	1,893
	6～8歳	26,446	6,732	3,130	8,644	7,026	914	6,234	5,321	5,321	136	1,426	—	3,759	914
夫	合計	39,849	13,958	1,741	13,088	9,669	1,394	12,332	10,937	5,961	285	824	4,977	4,852	1,394
	0歳	7,709	2,516	439	2,634	1,686	434	4,052	3,619	985	27	145	2,634	814	434
	1～2歳	7,271	2,686	333	2,343	1,601	308	3,863	3,555	1,212	136	187	2,343	889	308
	3～5歳	12,264	4,148	443	3,994	3,219	460	2,402	1,942	1,942	34	230	—	1,678	460
	6～8歳	12,606	4,608	526	4,117	3,162	193	2,015	1,822	1,822	88	263	—	1,472	193
妻	合計	44,413	4,504	7,923	15,094	11,650	5,243	24,063	18,820	12,769	153	4,703	6,051	7,914	5,243
	0歳	8,591	30	1,198	3,160	2,224	1,979	7,685	5,705	2,546	0	894	3,160	1,651	1,979
	1～2歳	8,491	991	1,534	2,891	1,965	1,099	6,857	5,747	2,856	30	1,221	2,891	1,605	1,109
	3～5歳	13,490	1,358	2,586	4,516	3,597	1,433	5,302	3,869	3,869	75	1,424	—	2,370	1,433
	6～8歳	13,841	2,124	2,605	4,527	3,864	721	4,220	3,499	3,499	48	1,163	—	2,288	721

図表 III-3 主行動時間に対する子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）の比率、子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）の中での構成比〔2021年〕

(単位:%)

対象	末子年齢	主行動計	主行動時間に対する子どもと一緒にの時間の比率					子どもと一緒にの時間(見守り+育児)の中での構成比							
			活動分類					主行動の活動分類							
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	子どもと一緒にの時間計	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		a/A	c/C	d/D	e/E	f/F	g/G	a	b/a	b'/a	c/a	d/a	e/a	f/a	g/a
夫妻計	合計	43.2	2.4	57.2	39.1	59.9	100.0	100.0	81.8	51.5	1.2	15.2	30.3	35.1	18.2
	0歳	72.0	1.1	63.4	100.0	63.0	100.0	100.0	79.4	30.1	0.2	8.9	49.4	21.0	20.6
	1～2歳	68.0	4.5	75.4	100.0	69.9	100.0	100.0	86.8	37.9	1.5	13.1	48.8	23.3	13.2
	3～5歳	29.9	2.0	54.6	—	59.4	100.0	100.0	75.4	75.4	1.4	21.5	—	52.5	24.6
	6～8歳	23.6	2.0	45.5	—	53.5	100.0	100.0	85.3	85.3	2.2	22.9	—	60.3	14.7
夫	合計	30.9	2.0	47.3	38.0	50.2	100.0	100.0	88.7	48.3	2.3	6.7	40.4	39.3	11.3
	0歳	52.6	1.1	32.9	100.0	48.3	100.0	100.0	89.3	24.3	0.7	3.6	65.0	20.1	10.7
	1～2歳	53.1	5.1	56.1	100.0	55.5	100.0	100.0	92.0	31.4	3.5	4.8	60.7	23.0	8.0
	3～5歳	19.6	0.8	51.9	—	52.1	100.0	100.0	80.9	80.9	1.4	9.6	—	69.9	19.1
	6～8歳	16.0	1.9	50.0	—	46.5	100.0	100.0	90.4	90.4	4.3	13.0	—	73.0	9.6
妻	合計	54.2	3.4	59.4	40.1	67.9	100.0	100.0	78.2	53.1	0.6	19.5	25.1	32.9	21.8
	0歳	89.5	0.0	74.6	100.0	74.3	100.0	100.0	74.2	33.1	0.0	11.6	41.1	21.5	25.8
	1～2歳	80.8	3.0	79.6	100.0	81.7	100.0	100.0	83.8	41.7	0.4	17.8	42.2	23.4	16.2
	3～5歳	39.3	5.5	55.1	—	65.9	100.0	100.0	73.0	73.0	1.4	26.9	—	44.7	27.0
	6～8歳	30.5	2.3	44.6	—	59.2	100.0	100.0	82.9	82.9	1.1	27.6	—	54.2	17.1

(2) 主行動の無償労働に子どもの見守りを加えた貨幣評価

0～8歳の子どもがいる世帯での夫妻の見守りの無償労働貨幣評価額は、OC法で13.0兆円、RC-S法で12.1兆円、RC-G法で9.2兆円となっている。また、睡眠時間を除く見守りの無償労働貨幣評価額は、OC法で10.0兆円、RC-S法で9.4兆円、RC-G法で7.1兆円となっている。(図表 III-4、図表 III-6、図表 III-8)

主行動の無償労働に夫妻の見守りを加えた貨幣評価額は、OC法で35.7兆円、RC-S法で32.1兆円、RC-G法で25.7兆円となる。OC法の結果において、主行動での無償労働が22.7兆円と63.6%を占め、見守りは13.0兆円と36.4%を占める。なお、夫妻別には、無償労働(夫は5.5兆円、妻は18.0兆円)、見守り(夫は5.5兆円、妻は18.0兆円)ともに妻の方が多くなっている。なお、「無償労働+見守り」に対する「見守り」の割合は、夫が49.6%と妻の31.2%よりもかなり高くなっているが、これは、夫は妻に比べ分母の「無償労働+見守り」に占める育児の割合が小さいため相対的に「見守り」の割合が高くなることによると考えられる(図表 III-4～図表 III-9)。

また、OC法について、主行動の無償労働に見守りを加えた貨幣評価額に対する有償労働の貨幣評価額(参考値)の比率は、夫妻計では88.0%であり、夫が245.9%、妻26.7%となっている。

主行動の無償労働に睡眠時間を除く見守りを加えた貨幣評価額は、OC法で32.7兆円(夫は8.5兆円、妻は24.2兆円)、RC-S法で29.4兆円(夫は7.0兆円、妻は22.4兆円)、RC-G法で23.6兆円(夫は5.5兆円、妻は18.0兆円)となる。

図表 III-4 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額(OC法) [2021年]

(単位:10億円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)							
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						育児	
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他		
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g	
夫妻計	合計	35,716	32,718	22,727	31,437	12,275	0	0	10,452	12,989	9,990	245	2,875	2,998	6,871	0	
	0歳	9,292	7,716	5,844	4,474	2,061	0	0	3,783	3,448	1,872	16	540	1,576	1,317	0	
	1～2歳	8,016	6,594	4,431	6,240	2,196	0	0	2,234	3,586	2,163	95	731	1,422	1,338	0	
	3～5歳	9,968	9,968	6,861	9,372	3,865	0	0	2,996	3,107	3,107	58	859	-	2,190	0	
	6～8歳	8,440	8,440	5,592	11,351	4,153	0	0	1,439	2,848	2,848	76	746	-	2,027	0	
夫	合計	9,991	8,531	5,034	24,567	2,580	0	0	2,454	4,957	3,497	167	484	1,460	2,847	0	
	0歳	2,802	2,029	1,451	4,429	688	0	0	763	1,351	578	16	85	773	477	0	
	1～2歳	2,417	1,730	1,019	4,728	477	0	0	542	1,398	711	80	110	687	521	0	
	3～5歳	2,593	2,593	1,454	7,300	645	0	0	809	1,139	1,139	20	135	-	984	0	
	6～8歳	2,179	2,179	1,110	8,110	771	0	0	339	1,069	1,069	51	154	-	863	0	
妻	合計	25,725	24,186	17,693	6,870	9,695	0	0	7,998	8,032	6,493	78	2,391	1,538	4,024	0	
	0歳	6,490	5,687	4,393	45	1,373	0	0	3,019	2,098	1,294	0	455	803	840	0	
	1～2歳	5,599	4,864	3,412	1,512	1,719	0	0	1,692	2,187	1,452	15	621	735	816	0	
	3～5歳	7,374	7,374	5,407	2,072	3,220	0	0	2,187	1,967	1,967	38	724	-	1,205	0	
	6～8歳	6,261	6,261	4,482	3,240	3,382	0	0	1,100	1,779	1,779	24	591	-	1,163	0	

(備考) 有償労働(斜体字)については、無償労働と同じ賃金率を乗じて算出した参考値である。

図表 III-5 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額構成比（OC法）〔2021年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する							無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類							
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	
		A/A	A'/A'	B/A	C/A	D/A	E/A	F/A	G/A	b/A	b'/A'	c/A	d/A	e/A	f/A	g/A	
夫妻計	合計	100.0	100.0	63.6	88.0	34.4	0.0	0.0	29.3	36.4	30.5	0.7	8.0	8.4	19.2	0.0	
	0歳	100.0	100.0	62.9	48.1	22.2	0.0	0.0	40.7	37.1	24.3	0.2	5.8	17.0	14.2	0.0	
	1～2歳	100.0	100.0	55.3	77.8	27.4	0.0	0.0	27.9	44.7	32.8	1.2	9.1	17.7	16.7	0.0	
	3～5歳	100.0	100.0	68.8	94.0	38.8	0.0	0.0	30.1	31.2	31.2	0.6	8.6	-	22.0	0.0	
	6～8歳	100.0	100.0	66.3	134.5	49.2	0.0	0.0	17.0	33.7	33.7	0.9	8.8	-	24.0	0.0	
夫	合計	100.0	100.0	50.4	245.9	25.8	0.0	0.0	24.6	49.6	41.0	1.7	4.8	14.6	28.5	0.0	
	0歳	100.0	100.0	51.8	158.1	24.6	0.0	0.0	27.2	48.2	28.5	0.6	3.0	27.6	17.0	0.0	
	1～2歳	100.0	100.0	42.2	195.6	19.7	0.0	0.0	22.4	57.8	41.1	3.3	4.5	28.4	21.6	0.0	
	3～5歳	100.0	100.0	56.1	281.5	24.9	0.0	0.0	31.2	43.9	43.9	0.8	5.2	-	38.0	0.0	
	6～8歳	100.0	100.0	50.9	372.2	35.4	0.0	0.0	15.6	49.1	49.1	2.4	7.1	-	39.6	0.0	
妻	合計	100.0	100.0	68.8	26.7	37.7	0.0	0.0	31.1	31.2	26.8	0.3	9.3	6.0	15.6	0.0	
	0歳	100.0	100.0	67.7	0.7	21.2	0.0	0.0	46.5	32.3	22.8	0.0	7.0	12.4	12.9	0.0	
	1～2歳	100.0	100.0	60.9	27.0	30.7	0.0	0.0	30.2	39.1	29.9	0.3	11.1	13.1	14.6	0.0	
	3～5歳	100.0	100.0	73.3	28.1	43.7	0.0	0.0	29.7	26.7	26.7	0.5	9.8	-	16.3	0.0	
	6～8歳	100.0	100.0	71.6	51.8	54.0	0.0	0.0	17.6	28.4	28.4	0.4	9.4	-	18.6	0.0	

図表 III-6 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額（RC-S法）〔2021年〕

(単位: 10億円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	32,137	29,376	19,997	-	10,026	0	0	9,971	12,140	9,379	219	2,768	2,761	6,393	0
	0歳	8,489	7,038	5,270	-	1,646	0	0	3,625	3,219	1,768	13	520	1,451	1,234	0
	1～2歳	7,263	5,952	3,915	-	1,786	0	0	2,129	3,347	2,037	83	705	1,311	1,249	0
	3～5歳	8,928	8,928	6,018	-	3,174	0	0	2,844	2,910	2,910	55	828	-	2,027	0
	6～8歳	7,457	7,457	4,793	-	3,420	0	0	1,372	2,664	2,664	68	714	-	1,882	0
夫	合計	8,220	6,974	3,989	-	1,895	0	0	2,095	4,231	2,985	143	413	1,246	2,430	0
	0歳	2,301	1,642	1,148	-	497	0	0	651	1,153	493	13	72	659	407	0
	1～2歳	1,999	1,412	805	-	343	0	0	463	1,193	607	68	94	587	445	0
	3～5歳	2,142	2,142	1,170	-	479	0	0	691	972	972	17	115	-	840	0
	6～8歳	1,778	1,778	866	-	576	0	0	290	912	912	44	132	-	737	0
妻	合計	23,917	22,402	16,008	-	8,132	0	0	7,876	7,909	6,394	76	2,355	1,515	3,963	0
	0歳	6,188	5,397	4,122	-	1,149	0	0	2,973	2,066	1,275	0	448	791	827	0
	1～2歳	5,264	4,540	3,110	-	1,444	0	0	1,667	2,154	1,430	15	612	724	804	0
	3～5歳	6,786	6,786	4,849	-	2,695	0	0	2,153	1,937	1,937	38	713	-	1,187	0
	6～8歳	5,679	5,679	3,927	-	2,844	0	0	1,083	1,752	1,752	24	582	-	1,146	0

図表 III-7 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額構成比（RC-S法）〔2021年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働・見守り合計	無償労働・見守り合計 (睡眠除く)	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する							無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する							
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類								
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り (睡眠除く)	有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児		
		A/A	A'/A'	B/A	C/A	D/A	E/A	F/A	G/A	b/A	b'/A'	c/A	d/A	e/A	f/A	g/A		
夫妻計	合計	100.0	100.0	62.2	-	31.2	0.0	0.0	31.0	37.8	31.9	0.7	8.6	8.6	19.9	0.0		
	0歳	100.0	100.0	62.1	-	19.4	0.0	0.0	42.7	37.9	25.1	0.2	6.1	17.1	14.5	0.0		
	1～2歳	100.0	100.0	53.9	-	24.6	0.0	0.0	29.3	46.1	34.2	1.1	9.7	18.0	17.2	0.0		
	3～5歳	100.0	100.0	67.4	-	35.6	0.0	0.0	31.9	32.6	32.6	0.6	9.3	-	22.7	0.0		
	6～8歳	100.0	100.0	64.3	-	45.9	0.0	0.0	18.4	35.7	35.7	0.9	9.6	-	25.2	0.0		
夫	合計	100.0	100.0	48.5	-	23.0	0.0	0.0	25.5	51.5	42.8	1.7	5.0	15.2	29.6	0.0		
	0歳	100.0	100.0	49.9	-	21.6	0.0	0.0	28.3	50.1	30.0	0.6	3.1	28.7	17.7	0.0		
	1～2歳	100.0	100.0	40.3	-	17.1	0.0	0.0	23.2	59.7	43.0	3.4	4.7	29.3	22.3	0.0		
	3～5歳	100.0	100.0	54.6	-	22.4	0.0	0.0	32.3	45.4	45.4	0.8	5.4	-	39.2	0.0		
	6～8歳	100.0	100.0	48.7	-	32.4	0.0	0.0	16.3	51.3	51.3	2.5	7.4	-	41.4	0.0		
妻	合計	100.0	100.0	66.9	-	34.0	0.0	0.0	32.9	33.1	28.5	0.3	9.8	6.3	16.6	0.0		
	0歳	100.0	100.0	66.6	-	18.6	0.0	0.0	48.1	33.4	23.6	0.0	7.2	12.8	13.4	0.0		
	1～2歳	100.0	100.0	59.1	-	27.4	0.0	0.0	31.7	40.9	31.5	0.3	11.6	13.8	15.3	0.0		
	3～5歳	100.0	100.0	71.4	-	39.7	0.0	0.0	31.7	28.6	28.6	0.6	10.5	-	17.5	0.0		
	6～8歳	100.0	100.0	69.2	-	50.1	0.0	0.0	19.1	30.8	30.8	0.4	10.3	-	20.2	0.0		

図表 III-8 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額（RC-G法）〔2021年〕

(単位:10億円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	25,654	23,563	16,456	-	8,902	0	0	7,554	9,198	7,106	166	2,097	2,092	4,843	0
	0歳	6,654	5,555	4,216	-	1,469	0	0	2,746	2,439	1,340	10	394	1,099	935	0
	1～2歳	5,741	4,748	3,204	-	1,591	0	0	1,613	2,536	1,543	63	534	993	946	0
	3～5歳	7,179	7,179	4,974	-	2,820	0	0	2,155	2,205	2,205	41	627	-	1,536	0
	6～8歳	6,081	6,081	4,062	-	3,022	0	0	1,040	2,019	2,019	51	541	-	1,426	0
夫	合計	6,461	5,517	3,255	-	1,669	0	0	1,587	3,097	2,261	108	313	944	1,841	0
	0歳	1,812	1,312	938	-	445	0	0	494	873	374	10	55	500	309	0
	1～2歳	1,563	1,119	659	-	308	0	0	351	904	460	52	71	444	337	0
	3～5歳	1,677	1,677	940	-	417	0	0	523	737	737	13	87	-	637	0
	6～8歳	1,409	1,409	718	-	499	0	0	219	691	691	33	100	-	558	0
妻	合計	19,194	18,046	13,201	-	7,234	0	0	5,967	5,935	4,845	58	1,784	1,148	3,003	0
	0歳	4,843	4,243	3,277	-	1,025	0	0	2,253	1,565	966	0	339	599	627	0
	1～2歳	4,178	3,629	2,545	-	1,283	0	0	1,263	1,632	1,084	11	463	548	609	0
	3～5歳	5,502	5,502	4,034	-	2,403	0	0	1,631	1,468	1,468	28	540	-	899	0
	6～8歳	4,671	4,671	3,344	-	2,523	0	0	820	1,327	1,327	18	441	-	868	0

図表 III-9 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額構成比（RC-G法）〔2021年〕

(単位:%)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する						無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A/A	A'/A'	B/A	C/A	D/A	E/A	F/A	G/A	b/A	b'/A'	c/A	d/A	e/A	f/A	g/A
夫妻計	合計	100.0	100.0	64.1	-	34.7	0.0	0.0	29.4	35.9	30.2	0.6	8.2	8.2	18.9	0.0
	0歳	100.0	100.0	63.4	-	22.1	0.0	0.0	41.3	36.6	24.1	0.2	5.9	16.5	14.1	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	55.8	-	27.7	0.0	0.0	28.1	44.2	32.5	1.1	9.3	17.3	16.5	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	69.3	-	39.3	0.0	0.0	30.0	30.7	30.7	0.6	8.7	-	21.4	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	66.8	-	49.7	0.0	0.0	17.1	33.2	33.2	0.8	8.9	-	23.5	0.0
夫	合計	100.0	100.0	50.4	-	25.8	0.0	0.0	24.6	47.9	41.0	1.7	4.8	14.6	28.5	0.0
	0歳	100.0	100.0	51.8	-	24.6	0.0	0.0	27.2	48.2	28.5	0.6	3.0	27.6	17.0	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	42.2	-	19.7	0.0	0.0	22.4	57.8	41.1	3.3	4.5	28.4	21.6	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	56.1	-	24.9	0.0	0.0	31.2	43.9	43.9	0.8	5.2	-	38.0	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	50.9	-	35.4	0.0	0.0	15.6	49.1	49.1	2.4	7.1	-	39.6	0.0
妻	合計	100.0	100.0	68.8	-	37.7	0.0	0.0	31.1	30.9	26.8	0.3	9.3	6.0	15.6	0.0
	0歳	100.0	100.0	67.7	-	21.2	0.0	0.0	46.5	32.3	22.8	0.0	7.0	12.4	12.9	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	60.9	-	30.7	0.0	0.0	30.2	39.1	29.9	0.3	11.1	13.1	14.6	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	73.3	-	43.7	0.0	0.0	29.7	26.7	26.7	0.5	9.8	-	16.3	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	71.6	-	54.0	0.0	0.0	17.6	28.4	28.4	0.4	9.4	-	18.6	0.0

0～8歳の子どもがいる世帯での夫・妻の見守りの無償労働貨幣評価額の対名目GDP比率は、OC法では2.4%、RC-S法では2.2%、RC-G法では1.7%である。これを夫妻別にみるとOC法では、夫が0.9%、妻が1.5%となる。また、睡眠時間を除く見守りの無償労働貨幣評価額の対名目GDP比率は、OC法では1.8%、RC-S法では1.7%、RC-G法では1.3%となる（図表III-10）。

主行動の無償労働に夫妻の見守りを加えた貨幣評価額の対名目GDP比率は、OC法では6.5%、RC-S法では5.8%、RC-G法では4.6%となる。夫妻別には、OC法では夫が1.8%、妻が4.7%となる。

また、OC法において、無償労働と同じ賃金率を乗じて算出した有償労働の貨幣評価額（参考値）の名目GDP比率は、夫妻計では5.7%であり、夫が4.5%、妻1.2%となっている。

主行動の無償労働に睡眠時間を除く見守りを加えた貨幣評価額の対名目GDP比率は、OC法では5.9%（夫が1.5%、妻が4.4%）、RC-S法では5.3%（夫が1.3%、妻が4.1%）、RC-G法では4.3%（夫が1.0%、妻が3.3%）となる。

図表 III-10 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額の対名目GDP比率〔2021年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠 除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
OC法																
夫妻計	合計	6.46	5.92	4.11	5.69	2.22	0.00	0.00	1.89	2.35	1.81	0.04	0.52	0.54	1.24	0.00
夫	合計	1.81	1.54	0.91	4.45	0.47	0.00	0.00	0.44	0.90	0.63	0.03	0.09	0.26	0.52	0.00
妻	合計	4.66	4.38	3.20	1.24	1.75	0.00	0.00	1.45	1.45	1.18	0.01	0.43	0.28	0.73	0.00
RC-S法																
夫妻計	合計	5.82	5.32	3.62	-	1.81	0.00	0.00	1.80	2.20	1.70	0.04	0.50	0.50	1.16	0.00
夫	合計	1.49	1.26	0.72	-	0.34	0.00	0.00	0.38	0.77	0.54	0.03	0.07	0.23	0.44	0.00
妻	合計	4.33	4.05	2.90	-	1.47	0.00	0.00	1.43	1.43	1.16	0.01	0.43	0.27	0.72	0.00
RC-G法																
夫妻計	合計	4.64	4.26	2.98	-	1.61	0.00	0.00	1.37	1.66	1.29	0.03	0.38	0.38	0.88	0.00
夫	合計	1.17	1.00	0.59	-	0.30	0.00	0.00	0.29	0.56	0.41	0.02	0.06	0.17	0.33	0.00
妻	合計	3.47	3.27	2.39	-	1.31	0.00	0.00	1.08	1.07	0.88	0.01	0.32	0.21	0.54	0.00

(備考) 名目GDPは、1994年1-3月期～2023年10-12月期四半期GDP速報1次速報値(2024年2月15日公表、2022年度(令和4年度)国民経済計算年次推計(支出側系列等)を反映)を用いた。

(3) 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」1日当たり時間、年間時間、貨幣評価額 〔2021年〕

ここでは、夫妻単位平均での主行動の無償労働に見守りを加えた1日当たり時間、年間時間及び貨幣評価額を算出した。なお、夫妻単位は1日当たり時間、年間時間と貨幣評価額について、いずれも夫妻の合計時間・合計額とした。

夫妻単位での1日当たり平均時間（分単位）について、主行動の活動分類別にみると、有償労働は、夫妻計では650分（夫が504分、妻が146分）、育児を除く無償労働は、夫妻計では320分（夫が63分、妻が257分）、睡眠は、夫妻計では962分（夫が473分、妻が489分）、その他は、夫妻計では727分（夫が349分、妻が378分）、育児は、夫妻計では220分（夫が50分、妻が170分）となっている（図表 III-11）。

子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）は、夫妻計では1,226分（夫が446分、妻が780分）、見守りの時間は、夫妻計では1,005分（夫が395分、妻が610分）、睡眠を除く見守り時間は、夫妻計では629分（夫が215分、妻が414分）となっている。

夫妻単位での主行動・見守りについての年間時間をみると、子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）については、夫妻計で年間7,456時間であった。このうち、見守りが6,116時間、育児が1,341時間である。また、子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）について夫妻別にみると、夫が2,710時間（うち、見守りが2,404時間、育児が306時間）、妻が4,746時間（うち、見守りが3,712時間、育児が1,034時間）となっており、妻の時間が夫の時間をかなり上回っている。末子の年齢別には、夫妻ともに年齢が0歳から2歳で、子どもと一緒にの時間が長くなっている（図表 III-12）。

夫妻単位平均での睡眠時間を除く見守り時間をみると、夫妻計で年間3,829時間、うち、夫が1,310時間、妻が2,519時間であった。

図表 III-11 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
1日当たり時間（分）〔2021年〕²⁶

(単位:分/日)

対象	末子年齢	主行動 計	主行動					子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)								
			活動分類					子どもと一緒に 過ごす時間計	主行動の活動分類							
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	
		A=C+D+E+F+G	C	D	E	F	G	a=b+g	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g	
夫妻計	全体	2,880	650	320	962	727	220	1,226	1,005	629	15	182	376	432	220	
	0歳	2,881	475	283	1,022	688	413	2,046	1,633	611	5	177	1,022	429	413	
	1～2歳	2,879	700	326	954	650	249	1,927	1,678	724	32	244	954	448	249	
	3～5歳	2,880	632	328	951	762	207	848	641	641	12	179	—	450	207	
	6～8歳	2,879	747	331	941	763	97	669	572	572	15	151	—	406	97	
夫	全体	1,440	504	63	473	349	50	446	395	215	10	30	180	175	50	
	0歳	1,440	470	82	492	315	81	757	676	184	5	27	492	152	81	
	1～2歳	1,440	532	66	464	317	61	765	704	240	27	37	464	176	61	
	3～5歳	1,440	487	52	469	378	54	282	228	228	4	27	—	197	54	
	6～8歳	1,439	526	60	470	361	22	230	208	208	10	30	—	168	22	
妻	全体	1,440	146	257	489	378	170	780	610	414	5	152	196	257	170	
	0歳	1,441	5	201	530	373	332	1,289	957	427	0	150	530	277	332	
	1～2歳	1,439	168	260	490	333	188	1,162	974	484	5	207	490	272	188	
	3～5歳	1,440	145	276	482	384	153	566	413	413	8	152	—	253	153	
	6～8歳	1,440	221	271	471	402	75	439	364	364	5	121	—	238	75	

(備考) 計数表の桁数(分単位)の関係から活動分類合計が24時間(1440分)に一致しないケースがある。

図表 III-12 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の年間時間〔2021年〕

(単位:時間／年)

対象	末子年齢	主行動 計	主行動					子どもと一緒に過ごす時間(見守り＋育児)								
			活動分類					主行動の活動分類								
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	子どもと一緒に過ごす時間計	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	
		A=C+D+E+F+G	C	D	E	F	G	a=b+g	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g	
夫妻計	全体	17,518	3,956	1,945	5,854	4,423	1,341	7,456	6,116	3,829	93	1,109	2,287	2,627	1,341	
	0歳	17,526	2,890	1,722	6,217	4,185	2,512	12,447	9,934	3,717	30	1,077	6,217	2,610	2,512	
	1～2歳	17,514	4,258	1,983	5,804	3,954	1,515	11,723	10,208	4,404	195	1,484	5,804	2,725	1,515	
	3～5歳	17,520	3,845	1,995	5,785	4,636	1,259	5,159	3,899	3,899	73	1,089	—	2,738	1,259	
	6～8歳	17,514	4,544	2,014	5,724	4,642	590	4,070	3,480	3,480	91	919	—	2,470	590	
	夫	全体	8,758	3,068	383	2,877	2,125	306	2,710	2,404	1,310	63	181	1,094	1,066	306
夫	0歳	8,760	2,859	499	2,993	1,916	493	4,605	4,112	1,119	30	164	2,993	925	493	
	1～2歳	8,760	3,236	402	2,823	1,928	371	4,654	4,283	1,460	164	225	2,823	1,071	371	
	3～5歳	8,760	2,963	316	2,853	2,300	329	1,716	1,387	1,387	24	164	—	1,198	329	
	6～8歳	8,754	3,200	365	2,859	2,196	134	1,399	1,265	1,265	61	183	—	1,022	134	
	妻	全体	8,760	888	1,563	2,977	2,298	1,034	4,746	3,712	2,519	30	928	1,194	1,561	1,034
	0歳	8,766	30	1,223	3,224	2,269	2,020	7,841	5,822	2,598	0	913	3,224	1,685	2,020	
妻	1～2歳	8,754	1,022	1,582	2,981	2,026	1,144	7,069	5,925	2,944	30	1,259	2,981	1,655	1,144	
	3～5歳	8,760	882	1,679	2,932	2,336	931	3,443	2,512	2,512	49	925	—	1,539	931	
	6～8歳	8,760	1,344	1,649	2,865	2,446	456	2,671	2,214	2,214	30	736	—	1,448	456	

(備考) 計数表の桁数(分単位)の関係から活動分類合計が24時間に一致しないため、主行動の合計時間が8,760時間(24.0時間×365日)に一致しないケースがある。

²⁶ 夫と妻の見守り時間を合計した夫婦単位でみた平均時間であり、夫、妻の一人当たりの平均ではない。

(4) 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額〔2021年〕

夫妻単位平均での主行動の無償労働に見守りを加えた貨幣評価額は、OC 法では 727 万円（夫が 220 万円、妻が 507 万円）、RC-S 法では 652 万円（夫が 181 万円、妻が 472 万円）、RC-G 法では 521 万円（夫が 142 万円、妻が 379 万円）となっている。（図表 III-13、図表 III-14、図表 III-15）

OC 法の結果についての内訳をみると、主行動の無償労働は 460 万円（夫が 111 万円、妻が 349 万円）、見守りは 267 万円（夫が 109 万円、妻が 158 万円）となっており、いずれも、妻の貨幣評価額が夫の貨幣評価額を上回っている。また、主行動の無償労働に見守りを加えた貨幣評価額について、夫妻計で末子の年齢階級別について OC 法の結果をみると、末子の年齢が上がるほど貨幣評価額は低い。RC-S 法、RC-G 法でも金額の大きさは OC 法と異なるが結果の傾向は同様である。

夫妻単位平均での主行動の無償労働に見守り（睡眠を除く）を加えた貨幣評価額は、OC 法では 665 万円（夫が 188 万円、妻が 477 万円）、RC-S 法では 595 万円（夫が 153 万円、妻が 442 万円）、RC-G 法では 477 万円（夫が 121 万円、妻が 356 万円）となっている。OC 法の結果について内訳をみると、主行動の無償労働は 460 万円（夫が 111 万円、妻が 349 万円）、見守り（睡眠を除く）は 205 万円（夫が 77 万円、妻が 128 万円）となっており、いずれも、妻の貨幣評価額が夫の貨幣評価額を上回っている。また、主行動の無償労働に見守り（睡眠を除く）を加えた貨幣評価額について、夫妻計で末子の年齢階級別について OC 法の結果をみると、末子の年齢が上がるほど貨幣評価額は低いが、睡眠時間を含めた場合に比べ、その差はなだらかになっている。RC-S 法、RC-G 法でも金額の大きさは OC 法と異なるが結果の傾向は同様である。

図表 III-13 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額（OC法）〔2021年〕

(単位:万円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	727.0	664.5	459.6	675.4	247.9	0.0	0.0	211.7	267.4	204.9	5.2	57.8	62.4	141.9	0.0
	0歳	980.6	810.9	613.1	507.9	218.3	0.0	0.0	394.8	367.5	197.8	1.8	56.0	169.8	139.9	0.0
	1〜2歳	868.5	709.9	474.5	725.5	234.7	0.0	0.0	239.8	394.0	235.4	11.2	77.2	158.6	147.0	0.0
	3〜5歳	664.1	664.1	455.0	656.0	255.2	0.0	0.0	199.8	209.1	209.1	3.9	56.7	-	148.6	0.0
	6〜8歳	547.6	547.6	360.8	768.3	267.6	0.0	0.0	93.2	186.8	186.8	5.1	48.1	-	133.6	0.0
夫	合計	219.6	187.5	110.6	539.9	56.7	0.0	0.0	53.9	108.9	76.9	3.7	10.6	32.1	62.6	0.0
	0歳	318.4	230.6	164.9	503.2	78.2	0.0	0.0	86.7	153.5	65.7	1.8	9.6	87.8	54.3	0.0
	1〜2歳	291.2	208.4	122.8	569.6	57.5	0.0	0.0	65.3	168.5	85.7	9.6	13.2	82.8	62.8	0.0
	3〜5歳	185.2	185.2	103.9	521.4	46.0	0.0	0.0	57.8	81.4	81.4	1.4	9.6	-	70.3	0.0
	6〜8歳	151.3	151.3	77.1	563.2	53.5	0.0	0.0	23.6	74.2	74.2	3.6	10.7	-	60.0	0.0
妻	合計	507.4	477.0	349.0	135.5	191.2	0.0	0.0	157.7	158.4	128.1	1.5	47.2	30.3	79.4	0.0
	0歳	662.3	580.3	448.2	4.6	140.1	0.0	0.0	308.1	214.1	132.1	0.0	46.4	82.0	85.7	0.0
	1〜2歳	577.2	501.4	351.7	155.9	177.2	0.0	0.0	174.5	225.5	149.7	1.5	64.0	75.8	84.1	0.0
	3〜5歳	478.8	478.8	351.1	134.6	209.1	0.0	0.0	142.0	127.8	127.8	2.5	47.0	-	78.3	0.0
	6〜8歳	396.3	396.3	283.7	205.1	214.1	0.0	0.0	69.6	112.6	112.6	1.5	37.4	-	73.6	0.0

図表 III-14 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
貨幣評価額（RC-S法）〔2021年〕

(単位:万円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	652.4	595.1	403.4	-	202.0	0.0	0.0	201.4	249.0	191.7	4.6	55.5	57.3	131.6	0.0
	0歳	892.9	737.2	551.1	-	173.7	0.0	0.0	377.4	341.8	186.1	1.5	53.9	155.7	130.7	0.0
	1～2歳	783.5	638.2	417.6	-	190.1	0.0	0.0	227.6	365.9	220.5	9.7	74.3	145.3	136.5	0.0
	3～5歳	593.7	593.7	398.4	-	209.2	0.0	0.0	189.2	195.3	195.3	3.7	54.5	-	137.1	0.0
	6～8歳	482.9	482.9	308.7	-	220.0	0.0	0.0	88.6	174.2	174.2	4.6	46.0	-	123.7	0.0
夫	合計	180.7	153.3	87.7	-	41.6	0.0	0.0	46.0	93.0	65.6	3.1	9.1	27.4	53.4	0.0
	0歳	261.5	186.5	130.5	-	56.5	0.0	0.0	74.0	131.0	56.1	1.5	8.2	74.9	46.3	0.0
	1～2歳	240.8	170.1	97.0	-	41.3	0.0	0.0	55.7	143.8	73.1	8.2	11.3	70.7	53.6	0.0
	3～5歳	153.0	153.0	83.6	-	34.2	0.0	0.0	49.3	69.5	69.5	1.2	8.2	-	60.0	0.0
	6～8歳	123.5	123.5	60.1	-	40.0	0.0	0.0	20.1	63.4	63.4	3.0	9.1	-	51.2	0.0
妻	合計	471.7	441.9	315.7	-	160.4	0.0	0.0	155.3	156.0	126.1	1.5	46.4	29.9	78.2	0.0
	0歳	631.4	550.7	420.6	-	117.2	0.0	0.0	303.4	210.8	130.1	0.0	45.7	80.7	84.4	0.0
	1～2歳	542.7	468.1	320.6	-	148.8	0.0	0.0	171.8	222.1	147.4	1.5	63.1	74.6	82.9	0.0
	3～5歳	440.7	440.7	314.8	-	175.0	0.0	0.0	139.8	125.8	125.8	2.4	46.3	-	77.1	0.0
	6～8歳	359.4	359.4	248.6	-	180.0	0.0	0.0	68.5	110.9	110.9	1.5	36.9	-	72.5	0.0

図表 III-15 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
貨幣評価額（RC-G法）〔2021年〕

(単位:万円)																
対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠 除く)	主行動					子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)							
				無償労働計	活動分類				主行動の活動分類							
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	520.6	477.2	331.9	-	179.3	0.0	0.0	152.6	188.6	145.3	3.5	42.1	43.4	99.7	0.0
	0歳	700.0	582.1	441.1	-	155.1	0.0	0.0	286.0	259.0	141.0	1.2	40.9	117.9	99.0	0.0
	1～2歳	619.0	508.9	341.8	-	169.4	0.0	0.0	172.4	277.2	167.1	7.4	56.3	110.1	103.4	0.0
	3～5歳	477.1	477.1	329.1	-	185.8	0.0	0.0	143.3	147.9	147.9	2.8	41.3	-	103.9	0.0
	6～8歳	393.5	393.5	261.5	-	194.3	0.0	0.0	67.2	132.0	132.0	3.5	34.9	-	93.7	0.0
夫	合計	142.0	121.3	71.5	-	36.7	0.0	0.0	34.9	70.5	49.7	2.4	6.9	20.7	40.5	0.0
	0歳	205.9	149.1	106.6	-	50.5	0.0	0.0	56.1	99.2	42.5	1.2	6.2	56.8	35.1	0.0
	1～2歳	188.3	134.8	79.4	-	37.2	0.0	0.0	42.2	108.9	55.4	6.2	8.5	53.5	40.6	0.0
	3～5歳	119.8	119.8	67.2	-	29.8	0.0	0.0	37.4	52.6	52.6	0.9	6.2	-	45.5	0.0
	6～8歳	97.9	97.9	49.9	-	34.6	0.0	0.0	15.2	48.0	48.0	2.3	6.9	-	38.8	0.0
妻	合計	378.6	355.9	260.4	-	142.7	0.0	0.0	117.7	118.2	95.6	1.1	35.2	22.6	59.2	0.0
	0歳	494.1	433.0	334.4	-	104.6	0.0	0.0	229.9	159.7	98.6	0.0	34.6	61.2	63.9	0.0
	1～2歳	430.7	374.1	262.4	-	132.2	0.0	0.0	130.2	168.3	111.7	1.2	47.8	56.5	62.8	0.0
	3～5歳	357.3	357.3	262.0	-	156.0	0.0	0.0	105.9	95.3	95.3	1.8	35.1	-	58.4	0.0
	6～8歳	295.7	295.7	211.6	-	159.7	0.0	0.0	51.9	84.0	84.0	1.2	27.9	-	54.9	0.0

(5) 子どもの「見守り」の貨幣評価額〔2021年〕のまとめ

ここでは、子どもの「見守り」の貨幣評価額について、OC法、RC-S法、RC-G法の結果を整理した。結果をみると、見守りの貨幣評価額（金額、対名目GDP比）は、OC法が13.0兆円、2.4%、RC-S法が12.1兆円、2.2%、RC-G法が9.2兆円、1.7%となっている。これらは、それぞれの貨幣評価で用いた賃金率（OC法：男性が1,760円、女性が1,525円、RC-S法：1,508円、RC-G法：1,138円）を反映したものとなっている。

睡眠を除いた見守りの貨幣評価額（金額、対名目GDP比）は、OC法が10.0兆円、1.8%、RC-S法が9.4兆円、1.7%、RC-G法が7.1兆円、1.3%となっている。また、主行動の活動分類別には、いずれの評価方法においても「その他」での貨幣評価額が大きくなっている。

図表 III-16 子どもの「見守り」の貨幣評価額のまとめ〔2021年〕

（上段：金額、下段：対名目GDP比率）

（単位：10億円、%）

		見守り	見守り(睡眠 除く)	主行動の活動分類			
				有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他
OC法	金額	12,989	9,990	245	2,875	2,998	6,871
	対名目GDP比	2.4	1.8	0.0	0.5	0.5	1.2
RC-S法	金額	12,140	9,379	219	2,768	2,761	6,393
	対名目GDP比	2.2	1.7	0.0	0.5	0.5	1.2
RC-G法	金額	9,198	7,106	166	2,097	2,092	4,843
	対名目GDP比	1.7	1.3	0.0	0.4	0.4	0.9

（備考）名目GDPは、1994年1-3月期～2023年10-12月期四半期GDP速報1次速報値（2024年2月15日公表、2022年度（令和4年度）国民経済計算年次推計（支出側系列等）を反映）を用いた。

6. 子どもの「見守り」の貨幣評価額等の時系列推移

本節では、2006年、2011年、2016年の各年次での子どもの見守りにかかる貨幣評価額等を行い、前節までで作成した2021年と合わせて、時系列推移を整理した。

(1) 子どもの「見守り」にかかる貨幣評価額等の推移の全体像

ここでは、子どもの見守りにかかる貨幣評価額等の推移の全体像を整理した。まず子どもと一緒に過ごす時間（除く育児）の推移をみると、2006年の約436億時間から、2011年には437億時間へとほぼ横ばいで推移し、その後は2016年に341億時間、2021年に298億時間へと大きく減少している。夫妻それぞれについても2011年以降大きく減少していることが分かる。これは、子どものいる夫妻の推定人口が2011年の1,344万人から2016年には1,088万人、2021年には962万人へと大幅に減少していることが大きな要因である。一方で、賃金率については、2006年以降、一部を除いて増加傾向にある。その結果、子どもの見守りにかかる貨幣評価額の増減は評価方法や時期によって異なる動きをするが、全体としては減少傾向がみられる。（図表 III-17、図表 III-19）

子どもの見守りについて睡眠時間を除いた場合の、子どもと一緒に過ごす時間及び貨幣評価額の推移については、睡眠時間を含めた場合の推移と概ね同様の傾向を示している。（図表 III-18）

図表 III-17 子どもの「見守り」に係る貨幣評価額等の推移

	子どもと一緒に過ごす時間 (除く育児) (100万時間)			子どものいる夫婦の推定人口 (万人)			賃金率 (時給、円)				貨幣評価額 (10億円)								
							OC法		RC-S	RC-G	OC法			RC-S法			RC-G法		
	夫妻計	夫	妻	夫妻計	夫	妻	夫	妻	夫・妻	夫・妻	夫妻計	夫	妻	夫妻計	夫	妻	夫妻計	夫	妻
2006年	43,570	16,974	26,597	1,402	716	686	1,750	1,377	1,235	973	17,786	7,496	10,290	14,522	5,291	9,231	11,441	4,168	7,272
2011年	43,688	18,641	25,047	1,344	730	614	1,695	1,411	1,238	1,029	17,601	7,740	9,861	14,304	5,651	8,653	11,896	4,653	7,144
2016年	34,059	13,140	20,919	1,088	549	539	1,744	1,480	1,277	1,090	14,491	5,795	8,695	11,743	4,193	7,436	10,022	3,578	6,346
2021年	29,758	10,937	18,820	962	455	507	1,760	1,525	1,502	1,138	12,989	4,957	8,032	12,140	4,231	7,909	9,198	3,097	5,935
年平均変化率 (%)																			
2006-11	0.1	1.9	-1.2	-0.8	0.4	-2.2	-0.6	0.5	0.0	1.1	-0.2	0.6	-0.8	-0.3	1.3	-1.3	0.8	2.2	-0.4
2011-16	-4.9	-6.8	-3.5	-4.1	-5.5	-2.6	0.6	1.0	0.6	1.1	-3.8	-5.6	-2.5	-3.9	-5.8	-3.0	-3.4	-5.1	-2.3
2016-21	-2.7	-3.6	-2.1	-2.4	-3.7	-1.2	0.2	0.6	3.3	0.9	-2.2	-3.1	-1.6	0.7	0.2	1.2	-1.7	-2.8	-1.3

図表 III-18 子どもの「見守り」（睡眠時間を除く）に係る貨幣評価額等の推移

	子どもと一緒に過ごす時間(除く育児・睡眠時間) (100万時間)			子どものいる夫婦の推定人口 (万人)			賃金率 (時給、円)				貨幣評価額 (10億円)								
							OC法		RC-S	RC-G	OC法			RC-S法			RC-G法		
	夫妻計	夫	妻	夫妻計	夫	妻	夫	妻	夫・妻	夫・妻	夫妻計	夫	妻	夫妻計	夫	妻	夫妻計	夫	妻
2006年	26,977	8,729	18,248	1,402	716	686	1,750	1,377	1,235	973	13,466	5,091	8,375	11,106	3,594	7,513	8,750	2,831	5,919
2011年	25,651	8,753	16,898	1,344	730	614	1,695	1,411	1,238	1,029	12,892	4,946	7,945	10,583	3,611	6,972	8,801	3,003	5,798
2016年	21,119	6,797	14,322	1,088	549	539	1,744	1,480	1,277	1,090	11,019	3,952	7,068	8,989	2,893	6,096	7,672	2,469	5,202
2021年	18,730	5,961	12,769	962	455	507	1,760	1,525	1,502	1,138	9,990	3,497	6,493	9,379	2,985	6,394	7,106	2,261	4,845
年平均変化率 (%)																			
2006-11	-1.0	0.1	-1.5	-0.8	0.4	-2.2	-0.6	0.5	0.0	1.1	-0.9	-0.6	-1.0	-1.0	0.1	-1.5	0.1	1.2	-0.4
2011-16	-3.8	-4.9	-3.3	-4.1	-5.5	-2.6	0.6	1.0	0.6	1.1	-3.1	-4.4	-2.3	-3.2	-4.3	-2.6	-2.7	-3.8	-2.1
2016-21	-2.4	-2.6	-2.3	-2.4	-3.7	-1.2	0.2	0.6	3.3	0.9	-1.9	-2.4	-1.7	0.9	0.6	1.0	-1.5	-1.7	-1.4

図表 III-19 推定人口の推移（末子の年齢別）

	夫					妻				
	合計	0歳	1～2歳	3～5歳	6～8歳	合計	0歳	1～2歳	3～5歳	6～8歳
推定人口(万人)										
2006年	716	114	184	247	171	686	112	178	237	159
2011年	730	101	241	221	167	614	81	200	190	143
2016年	549	58	163	188	140	539	65	161	178	135
2021年	455	88	83	140	144	507	98	97	154	158
推定人口：年平均変化率（％）										
2006-11	0.4	-2.4	5.5	-2.2	-0.5	-2.2	-6.3	2.4	-4.3	-2.1
2011-16	-5.5	-10.5	-7.5	-3.2	-3.5	-2.6	-4.3	-4.2	-1.3	-1.1
2016-21	-3.7	8.7	-12.6	-5.7	0.6	-1.2	8.6	-9.6	-2.9	3.2

(2) 子どもの「見守り」の時間の推移（末子の年齢別）

子どもの見守りの時間を夫妻別にみると、夫は2006年の170億時間から2011年には186億時間へと増加しているものの、その後は2016年に131億時間、2021年に109億時間へと大幅に減少している。また、妻は2006年の266億時間から2021年には188億円へと一貫して大幅な減少となっている。（図表 III-20）

これを末子の年齢別にみると、夫妻ともに全体には減少傾向が顕著であるが、一部の末子の年齢、一部の期間で増減率が大きくなっており、増減の振れが大きい状況がみられる。

こうした傾向は睡眠時間を除いた子どもの見守り時間についてもほぼ同様である。

図表 III-21)

図表 III-20 子どもの「見守り」時間の推移（末子の年齢別）

	夫妻計					夫					妻				
	合計	0歳	1～2歳	3～5歳	6～8歳	合計	0歳	1～2歳	3～5歳	6～8歳	合計	0歳	1～2歳	3～5歳	6～8歳
見守り時間（100万時間）															
2006年	43,570	11,614	18,098	8,255	5,604	16,974	4,875	7,432	2,690	1,976	26,597	6,738	10,666	5,565	3,627
2011年	43,688	9,540	21,682	7,342	5,124	18,641	4,479	9,735	2,487	1,940	25,047	5,061	11,948	4,855	3,184
2016年	34,059	6,254	15,957	6,948	4,900	13,140	2,435	6,584	2,367	1,754	20,919	3,820	9,373	4,580	3,145
2021年	29,758	9,324	9,302	5,811	5,321	10,937	3,619	3,555	1,942	1,822	18,820	5,705	5,747	3,869	3,499
見守り時間：年平均変化率（％）															
2006-11	0.1	-3.9	3.7	-2.3	-1.8	1.9	-1.7	5.5	-1.6	-0.4	-1.2	-5.6	2.3	-2.7	-2.6
2011-16	-4.9	-8.1	-5.9	-1.1	-0.9	-6.8	-11.5	-7.5	-1.0	-2.0	-3.5	-5.5	-4.7	-1.2	-0.2
2016-21	-2.7	8.3	-10.2	-3.5	1.7	-3.6	8.3	-11.6	-3.9	0.8	-2.1	8.4	-9.3	-3.3	2.2

図表 III-21 子どもの「見守り」時間（睡眠時間を除く）（末子の年齢別）

	夫妻計					夫					妻				
	合計	0歳	1～2歳	3～5歳	6～8歳	合計	0歳	1～2歳	3～5歳	6～8歳	合計	0歳	1～2歳	3～5歳	6～8歳
見守り時間（睡眠を除く）（100万時間）															
2006年	26,977	5,401	7,718	8,255	5,604	8,729	1,824	2,239	2,690	1,976	18,248	3,577	5,479	5,565	3,627
2011年	25,651	4,270	8,915	7,342	5,124	8,753	1,554	2,771	2,487	1,940	16,898	2,715	6,144	4,855	3,184
2016年	21,119	2,655	6,616	6,948	4,900	6,797	702	1,973	2,367	1,754	14,322	1,953	4,642	4,580	3,145
2021年	18,730	3,531	4,068	5,811	5,321	5,961	985	1,212	1,942	1,822	12,769	2,546	2,856	3,869	3,499
見守り時間（睡眠を除く）：年平均変化率（％）															
2006-11	-1.0	-4.6	2.9	-2.3	-1.8	0.1	-3.1	4.4	-1.6	-0.4	-1.5	-5.4	2.3	-2.7	-2.6
2011-16	-3.8	-9.1	-5.8	-1.1	-0.9	-4.9	-14.7	-6.6	-1.0	-2.0	-3.3	-6.4	-5.5	-1.2	-0.2
2016-21	-2.4	5.9	-9.3	-3.5	1.7	-2.6	7.0	-9.3	-3.9	0.8	-2.3	5.4	-9.3	-3.3	2.2

7. 子どもの「見守り」を考慮した無償労働の時間、貨幣評価額

(1) 子どもと一緒にの時間（見守り+育児）の世帯平均年間時間

子どもと一緒にの時間（見守り+育児）を世帯平均年間時間でみると、2006年の7,318時間から2011年には7,758時間と増加し、その後2016年に7,532時間、2021年に7,456時間へと徐々に減少している。（図表 III-22）

これを見守りと育児に分けてみると、見守りについては2006年の6,248時間から2011年には6,633時間と増加し、その後2016年に6,275時間、2021年に6,116時間へと減少している。また、睡眠時間を除く見守り時間についても、2006年の3,879時間から2011年に3,951時間へと増加した後、2016年は3,895時間、2021年は3,829時間へと減少している。

一方で、育児時間については2006年の1,071時間から2011年は1,125時間、2016年は1,258時間、2021年は1,341時間へと一貫して増加傾向を示している。

(2) 子どもと一緒にの時間（見守り+育児）の総年間時間

子どもと一緒にの時間（見守り+育児）を総年間時間でみると、2006年の510億時間から2011年は508億時間とほぼ横ばいで推移し、その後2016年に409億時間、2021年に364億時間へと減少している。（図表 III 22）

これを見守りと育児に分けてみると、見守りについては2006年の436億時間から2011年には437億時間とほぼ横ばいで推移し、その後2016年に341億時間、2021年に298億時間へと減少している。睡眠時間を除く見守り時間については、2006年の270億時間から2011年は257億時間、2016年は211億時間、2021年は187億時間へと一貫して減少している。

一方で、育児時間については2006年の74億時間から2011年は72億時間、2016年は68億時間、2021年は66億時間へと一貫して減少傾向を示しており、世帯平均年間時間では増加傾向にあるものの、推計対象人口の減少により、総年間時間では減少傾向となっている。

(3) 子どもの「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価額の推移

子どもの見守りを考慮した無償労働の貨幣評価額は、OC法では2006年の44.8兆円から2011年には43.1兆円、2016年には38.0兆円、2021年には35.7兆円へと次第に減少している。これは、見守りから睡眠時間を除いても同様の減少傾向である。

また、RC-S法では2006年から2021年に36.7兆円から32.1兆円へと、RS-G法では同期間に29.7兆円から25.7兆円へと、いずれの評価方法でも減少しているが、RC-S法では2016年から2021年にかけて増加、RC-G法では2006年から2011年にかけて増加しており、評価方法によって増減の推移はやや異なる。（図表 III-23）

次に、貨幣評価額の対名目GDP比率をみると、OC法では2006年の8.4%から2011年には8.7%と上昇し、その後は2016年に7.0%、2021年に6.5%と低下傾向となっている。RC-S法では、2006年の6.9%から2011年には7.0%と上昇し、その後2016年には5.7%と低下し、2021年には5.8%へと再び上昇している。RC-G法では、2006年の5.6%から2011年には6.0%と上昇し、その後2016年に4.9%、2021年に4.6%と低下傾向となっている。

図表 III-22 子どもの「見守り」を考慮した無償労働の時間の推移

(単位：時間／年、分／日、100万時間)

	主行動計	主行動					子どもと一緒に過ごす時間（見守り＋育児）							
		活動分類					主行動の活動分類							
		有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児	子どもと一緒に 過ごす時間計	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児
	A=C+D +E+F+ G	C	D	E	F	G	a=b+g	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
(世帯平均年間時間：時間／年)														
2006年	17,523	3,921	2,025	5,548	4,958	1,071	7,318	6,248	3,879	49	1,146	2,368	2,684	1,071
2011年	17,522	3,973	2,064	5,704	4,657	1,125	7,758	6,633	3,951	44	1,286	2,682	2,622	1,125
2016年	17,515	4,075	2,001	5,748	4,433	1,258	7,532	6,275	3,895	49	1,237	2,379	2,609	1,258
2021年	17,518	3,956	1,945	5,854	4,423	1,341	7,456	6,116	3,829	93	1,109	2,287	2,627	1,341
(世帯平均年間時間、年平均変化率：％)														
2006-11	-0.0	0.3	0.4	0.6	-1.2	1.0	1.2	1.2	0.4	-2.4	2.3	2.5	-0.5	1.0
2011-16	-0.0	0.5	-0.6	0.2	-1.0	2.3	-0.6	-1.1	-0.3	2.5	-0.8	-2.4	-0.1	2.3
2016-21	0.0	-0.6	-0.6	0.4	-0.0	1.3	-0.2	-0.5	-0.3	13.5	-2.2	-0.8	0.1	1.3
(世帯平均1日当たり時間：分／日)														
2006年	2,880	644	333	912	815	176	1,203	1,027	638	8	188	389	441	176
2011年	2,880	653	339	938	766	185	1,275	1,090	649	7	211	441	431	185
2016年	2,879	670	329	945	729	207	1,238	1,031	640	8	203	391	429	207
2021年	2,880	650	320	962	727	220	1,226	1,005	629	15	182	376	432	220
(世帯平均1日当たり時間、年平均変化率：％)														
2006-11	-0.0	0.3	0.4	0.6	-1.2	1.0	1.2	1.2	0.4	-2.4	2.3	2.5	-0.5	1.0
2011-16	-0.0	0.5	-0.6	0.2	-1.0	2.3	-0.6	-1.1	-0.3	2.5	-0.8	-2.4	-0.1	2.3
2016-21	0.0	-0.6	-0.6	0.4	-0.0	1.3	-0.2	-0.5	-0.3	13.5	-2.2	-0.8	0.1	1.3
(総年間時間：100万時間)														
2006年	122,833	27,818	13,987	38,894	34,734	7,399	50,970	43,570	26,977	341	7,911	16,593	18,725	7,399
2011年	117,749	28,087	12,992	38,333	31,183	7,154	50,842	43,688	25,651	289	8,102	18,038	17,259	7,154
2016年	95,281	22,280	10,818	31,268	24,113	6,803	40,862	34,059	21,119	268	6,687	12,940	14,164	6,803
2021年	84,263	18,461	9,664	28,182	21,319	6,637	36,395	29,758	18,730	437	5,527	11,028	12,766	6,637
(総年間時間、年平均変化率：％)														
2006-11	-0.8	0.2	-1.5	-0.3	-2.1	-0.7	-0.1	0.1	-1.0	-3.2	0.5	1.7	-1.6	-0.7
2011-16	-4.1	-4.5	-3.6	-4.0	-5.0	-1.0	-4.3	-4.9	-3.8	-1.5	-3.8	-6.4	-3.9	-1.0
2016-21	-2.4	-3.7	-2.2	-2.1	-2.4	-0.5	-2.3	-2.7	-2.4	10.3	-3.7	-3.1	-2.1	-0.5

(備考) 計数表の桁数(分単位)の関係から活動分類合計が24時間(1440分)の倍数に一致しないケースがある。

図表 III-23 子どもの「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価額の推移

(単位：10億円、%)

		無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	主行動					子どもと一緒にの時間（見守り+育児）							
				無償労働計	活動分類				主行動の活動分類							
					有償労働	無償労働（育児除く）	睡眠	その他	育児	見守り	見守り（睡眠除く）	有償労働	無償労働（育児除く）	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
貨幣評価額（10億円）																
OC法	2006年	44,779	40,459	26,993	46,519	16,322	0	0	10,671	17,786	13,466	167	3,785	4,320	9,514	0
	2011年	43,107	38,398	25,506	46,236	14,968	0	0	10,538	17,601	12,892	149	3,935	4,710	8,808	0
	2016年	37,980	34,508	23,489	37,562	13,073	0	0	10,415	14,491	11,019	142	3,385	3,472	7,492	0
	2021年	35,716	32,718	22,727	31,437	12,275	0	0	10,452	12,989	9,990	245	2,875	2,998	6,871	0
RC-S法	2006年	36,651	33,236	22,129	-	12,990	0	0	9,139	14,522	11,106	140	3,257	3,416	7,709	0
	2011年	34,695	30,974	20,391	-	11,535	0	0	8,855	14,304	10,583	119	3,343	3,721	7,121	0
	2016年	30,747	27,993	19,004	-	10,317	0	0	8,686	11,743	8,989	114	2,846	2,754	6,029	0
	2021年	32,137	29,376	19,997	-	10,026	0	0	9,971	12,140	9,379	219	2,768	2,761	6,393	0
RC-G法	2006年	29,684	26,993	18,243	-	11,044	0	0	7,200	11,441	8,750	111	2,566	2,691	6,073	0
	2011年	29,855	26,760	17,958	-	10,594	0	0	7,365	11,896	8,801	99	2,780	3,095	5,922	0
	2016年	26,796	24,445	16,774	-	9,360	0	0	7,413	10,022	7,672	97	2,429	2,350	5,145	0
	2021年	25,654	23,563	16,456	-	8,902	0	0	7,554	9,198	7,106	166	2,097	2,092	4,843	0
貨幣評価額：対名目GDP比率（%）																
OC法	2006年	8.37	7.56	5.04	8.69	3.05	0.00	0.00	1.99	3.32	2.52	0.03	0.71	0.81	1.78	0.00
	2011年	8.67	7.72	5.13	9.29	3.01	0.00	0.00	2.12	3.54	2.59	0.03	0.79	0.95	1.77	0.00
	2016年	6.98	6.34	4.31	6.90	2.40	0.00	0.00	1.91	2.66	2.02	0.03	0.62	0.64	1.38	0.00
	2021年	6.46	5.92	4.11	5.69	2.22	0.00	0.00	1.89	2.35	1.81	0.04	0.52	0.54	1.24	0.00
RC-S法	2006年	6.85	6.21	4.13	-	2.43	0.00	0.00	1.71	2.71	2.08	0.03	0.61	0.64	1.44	0.00
	2011年	6.97	6.23	4.10	-	2.32	0.00	0.00	1.78	2.88	2.13	0.02	0.67	0.75	1.43	0.00
	2016年	5.65	5.14	3.49	-	1.90	0.00	0.00	1.60	2.16	1.65	0.02	0.52	0.51	1.11	0.00
	2021年	5.82	5.32	3.62	-	1.81	0.00	0.00	1.80	2.20	1.70	0.04	0.50	0.50	1.16	0.00
RC-G法	2006年	5.55	5.04	3.41	-	2.06	0.00	0.00	1.35	2.14	1.63	0.02	0.48	0.50	1.13	0.00
	2011年	6.00	5.38	3.61	-	2.13	0.00	0.00	1.48	2.39	1.77	0.02	0.56	0.62	1.19	0.00
	2016年	4.92	4.49	3.08	-	1.72	0.00	0.00	1.36	1.84	1.41	0.02	0.45	0.43	0.95	0.00
	2021年	4.64	4.26	2.98	-	1.61	0.00	0.00	1.37	1.66	1.29	0.03	0.38	0.38	0.88	0.00
貨幣評価額：年平均変化率（%）																
OC法	2006-11	-0.8	-1.0	-1.1	-0.1	-1.7	-	-	-0.3	-0.2	-0.9	-2.3	0.8	1.7	-1.5	-
	2011-16	-2.5	-2.1	-1.6	-4.1	-2.7	-	-	-0.2	-3.8	-3.1	-0.9	-3.0	-5.9	-3.2	-
	2016-21	-1.2	-1.1	-0.7	-3.5	-1.3	-	-	0.1	-2.2	-1.9	11.4	-3.2	-2.9	-1.7	-
RC-S法	2006-11	-1.1	-1.4	-1.6	-	-2.3	-	-	-0.6	-0.3	-1.0	-3.2	0.5	1.7	-1.6	-
	2011-16	-2.4	-2.0	-1.4	-	-2.2	-	-	-0.4	-3.9	-3.2	-0.9	-3.2	-5.8	-3.3	-
	2016-21	0.9	1.0	1.0	-	-0.6	-	-	2.8	0.7	0.9	14.0	-0.6	0.1	1.2	-
RC-G法	2006-11	0.1	-0.2	-0.3	-	-0.8	-	-	0.5	0.8	0.1	-2.1	1.6	2.8	-0.5	-
	2011-16	-2.1	-1.8	-1.4	-	-2.4	-	-	0.1	-3.4	-2.7	-0.4	-2.7	-5.4	-2.8	-
	2016-21	-0.9	-0.7	-0.4	-	-1.0	-	-	0.4	-1.7	-1.5	11.3	-2.9	-2.3	-1.2	-

8. 子どもの「見守り」を考慮した夫妻単位平均での無償労働の貨幣評価額の推移

夫妻単位平均の無償労働、見守り合計の貨幣評価額は、OC法では2006年の645万円から2021年には727万円と一貫して増加している。また、同期間においてRC-S法では529万円から652万円へ、RC-G法では428万円から521万円へといずれも一貫して増加傾向を示している。(図表 III-24)

このうち主行動については、無償労働(育児除く)、育児ともにほぼ増加傾向を示すが、特に育児での増加率が高い。子どもと一緒にの時間の「見守り」と「見守り(睡眠時間を除く)」の貨幣評価額では、ともに評価方法や期間によって違いはみられるものの概ね増加傾向を示している。

夫妻別には、「無償労働、見守り合計」については、夫妻ともに全体としては増加傾向を示しているが、夫ではOC法で2006年から2011年に、妻ではOC法で2016年から2021年にかけて、それぞれ減少している。主行動、子どもと一緒にの時間の「見守り」、「見守り(除く睡眠時間)」、それぞれの貨幣評価額をみると、評価方法や主行動の活動分類によって、増減の傾向が異なっているケースがある。(図表 III-25)

図表 III-24 子どもの「見守り」を考慮した夫妻単位平均での無償労働の貨幣評価額の推移

(単位：万円、%)

		無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	主行動						子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）							
				無償労働計	活動分類					見守り	見守り（睡眠除く）	主行動の活動分類					育児
					有償労働	無償労働（育児除く）	睡眠	その他	育児			有償労働	無償労働（育児除く）	睡眠	その他		
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g	
貨幣評価額〔夫妻計〕（万円）																	
OC法	2006年	645	583	390	655	236	0	0	154	255	193	2	55	62	136	0	
	2011年	668	599	402	651	237	0	0	165	267	197	2	62	69	133	0	
	2016年	701	637	434	687	242	0	0	192	267	203	3	63	64	138	0	
	2021年	727	665	460	675	248	0	0	212	267	205	5	58	62	142	0	
RC-S法	2006年	529	480	320	-	188	0	0	132	208	160	2	47	49	111	0	
	2011年	541	485	322	-	183	0	0	139	218	163	2	53	55	108	0	
	2016年	568	517	351	-	191	0	0	161	216	166	2	53	51	111	0	
	2021年	652	595	403	-	202	0	0	201	249	192	5	56	57	132	0	
RC-G法	2006年	428	390	264	-	160	0	0	104	164	126	2	37	38	87	0	
	2011年	466	420	284	-	168	0	0	116	182	136	1	44	46	90	0	
	2016年	495	452	310	-	173	0	0	137	185	141	2	45	43	95	0	
	2021年	521	477	332	-	179	0	0	153	189	145	4	42	43	100	0	
貨幣評価額：年平均変化率（夫妻計）（％）																	
OC法	2006-11	0.7	0.5	0.6	-0.1	0.1	－	－	1.3	0.9	0.4	-1.5	2.6	2.5	-0.5	－	
	2011-16	1.0	1.3	1.6	1.1	0.4	－	－	3.2	0.0	0.6	3.3	0.1	-1.7	0.8	－	
	2016-21	0.7	0.8	1.1	-0.3	0.5	－	－	1.9	0.0	0.2	14.7	-1.6	-0.4	0.6	－	
RC-S法	2006-11	0.5	0.2	0.1	－	-0.5	－	－	1.0	0.9	0.4	-2.3	2.4	2.6	-0.4	－	
	2011-16	1.0	1.3	1.7	－	0.8	－	－	2.9	-0.2	0.3	3.1	-0.1	-1.8	0.5	－	
	2016-21	2.8	2.8	2.8	－	1.1	－	－	4.6	2.8	2.9	17.2	1.1	2.5	3.5	－	
RC-G法	2006-11	0.2	0.1	0.1	－	0.1	－	－	0.2	0.2	0.1	-0.1	0.3	0.3	0.1	－	
	2011-16	0.1	0.1	0.2	－	0.1	－	－	0.3	0.0	0.1	0.3	0.0	-0.1	0.1	－	
	2016-21	0.1	0.1	0.1	－	0.1	－	－	0.2	0.0	0.1	1.3	-0.1	0.0	0.1	－	

図表 III-25 子どもの「見守り」を考慮した夫妻単位平均（夫妻別）での
無償労働の貨幣評価額の推移

(単位：万円)

		無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	主行動					子どもと一緒に過ごす時間（見守り+育児）							
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						
					有償労働	無償労働（育児除く）	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働（育児除く）	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
貨幣評価額（夫）（万円）																
OC法	2006年	182	148	77	538	46	0	0	32	105	71	1	10	34	60	0
	2011年	179	141	73	540	37	0	0	36	106	68	1	10	38	57	0
	2016年	190	157	85	552	43	0	0	42	106	72	1	10	34	60	0
	2021年	220	188	111	540	57	0	0	54	109	77	4	11	32	63	0
RC-S法	2006年	128	104	54	-	31	0	0	22	74	50	0	7	24	43	0
	2011年	129	101	51	-	25	0	0	27	77	49	1	7	28	41	0
	2016年	138	114	61	-	31	0	0	30	77	53	1	8	25	44	0
	2021年	181	153	88	-	42	0	0	46	93	66	3	9	27	53	0
RC-G法	2006年	101	82	43	-	25	0	0	18	58	40	0	6	19	34	0
	2011年	109	86	44	-	22	0	0	22	64	41	1	6	23	34	0
	2016年	119	98	53	-	27	0	0	26	66	45	1	6	21	38	0
	2021年	142	121	72	-	37	0	0	35	70	50	2	7	21	40	0
貨幣評価額（妻）（万円）																
OC法	2006年	463	435	313	116	190	0	0	122	150	122	2	45	28	76	0
	2011年	489	458	328	111	200	0	0	128	161	129	1	52	31	76	0
	2016年	511	481	350	135	199	0	0	151	161	131	1	52	30	77	0
	2021年	507	477	349	136	191	0	0	158	158	128	2	47	30	79	0
RC-S法	2006年	401	376	266	-	157	0	0	110	135	110	2	40	25	68	0
	2011年	412	385	271	-	158	0	0	113	141	114	1	46	27	67	0
	2016年	429	403	290	-	160	0	0	130	139	113	1	45	26	67	0
	2021年	472	442	316	-	160	0	0	155	156	126	2	46	30	78	0
RC-G法	2006年	327	307	221	-	135	0	0	87	106	86	1	32	20	54	0
	2011年	357	334	240	-	146	0	0	94	117	94	1	38	23	56	0
	2016年	376	354	257	-	146	0	0	111	119	97	1	39	22	57	0
	2021年	379	356	260	-	143	0	0	118	118	96	1	35	23	59	0
貨幣評価額：年平均変化率（夫）（%）																
OC法	2006-11	-0.3	-1.0	-1.1	0.1	-4.2	-	-	2.8	0.3	-1.0	8.5	0.1	2.6	-1.3	-
	2011-16	1.2	2.1	2.9	0.4	3.2	-	-	2.7	-0.1	1.2	3.4	0.1	-2.6	1.4	-
	2016-21	2.9	3.7	5.5	-0.4	5.7	-	-	5.4	0.6	1.3	24.1	0.7	-0.9	0.7	-
	2006-11	0.2	-0.6	-0.9	-	-4.7	-	-	3.5	0.9	-0.3	9.2	0.8	3.3	-0.6	-
RC-S法	2011-16	1.5	2.5	3.6	-	4.5	-	-	2.7	-0.0	1.3	3.4	0.2	-2.5	1.4	-
	2016-21	5.5	6.1	7.5	-	6.2	-	-	8.7	3.8	4.5	27.9	3.9	2.2	3.8	-
RC-G法	2006-11	1.5	0.7	0.7	-	-2.5	-	-	4.6	2.0	0.8	10.4	1.9	4.5	0.5	-
	2011-16	1.8	2.7	3.5	-	3.8	-	-	3.3	0.5	1.8	4.0	0.7	-2.0	2.0	-
	2016-21	3.6	4.4	6.3	-	6.4	-	-	6.1	1.3	2.0	24.9	1.4	-0.2	1.4	-
貨幣評価額：年平均変化率（妻）（%）																
OC法	2006-11	1.1	1.0	1.0	-0.9	1.0	-	-	0.9	1.4	1.2	-7.2	3.1	2.2	0.1	-
	2011-16	0.9	1.0	1.3	3.9	-0.1	-	-	3.3	0.1	0.3	3.2	0.2	-0.7	0.3	-
	2016-21	-0.1	-0.2	-0.0	0.1	-0.8	-	-	0.9	-0.4	-0.5	2.2	-2.1	0.1	0.5	-
	2006-11	0.5	0.5	0.3	-	0.2	-	-	0.5	0.9	0.7	-7.6	2.6	1.8	-0.3	-
RC-S法	2011-16	0.8	1.0	1.4	-	0.2	-	-	2.9	-0.3	-0.1	2.9	-0.2	-1.0	-0.1	-
	2016-21	1.9	1.8	1.7	-	0.0	-	-	3.6	2.3	2.2	4.9	0.6	2.8	3.2	-
RC-G法	2006-11	1.8	1.7	1.6	-	1.6	-	-	1.6	2.0	1.8	-6.6	3.8	2.9	0.8	-
	2011-16	1.1	1.2	1.4	-	0.0	-	-	3.5	0.3	0.4	3.4	0.3	-0.5	0.5	-
	2016-21	0.1	0.1	0.2	-	-0.5	-	-	1.2	-0.1	-0.2	2.5	-1.8	0.4	0.8	-

第Ⅳ章 介護を要する高齢者の「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価

1. 介護を要する高齢者の「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価の方法

(1) ガイドンスノートにおける「介護」に関する記述と本章の内容について

ガイドンスノート（仮訳）では、「介護」については下記のとおり説明されている。

「ヘルス・ケア・サービスを対象としている。例えば、包帯の交換、着替え、その他治療を受ける人に対する支援があげられる。（中略）無償の介護は、介護を受ける人が、ある一定期間だけ支援を必要とする場合、そのときに限って行われることがある。他方で、無償の介護は、回復の見込みがなく、長期にわたる介護が必要な人に行われることもある。無償の介護は、無償の育児と同じように、能動的介護と受動的介護の区分に分かれている。また、原則として、介護は身体的支援と機能的発達に分けることもできる。しかし、介護の大部分は通常、身体的支援と見られている。これは介護を受けている人のほとんどが高齢者であり、何らかの身体的支援を必要としているからである。（後略）」

介護の対象としては、上述の介護を要する高齢者の他に、年齢に関係なく病気や障碍のある家族等が考えられる。本章では、後述する理由により、このうちの「介護を要する高齢者」を対象とした「見守り」の時間並びにその貨幣評価についての推計方法とその結果についてとりまとめた。

(2) 基礎データ

介護を要する高齢者の見守り行動の貨幣評価に用いる基礎データについては、子どもの見守りを考慮した無償労働の貨幣評価と同様に、行動時間については「社会生活基本調査」が、賃金率については「賃金構造基本統計調査」が最も詳細かつ時系列が確保できる統計であることから、これを用いた。

「社会生活基本調査」においては、生活時間調査において「65 歳以上の家族を介護している」回答者の生活時間を把握することができ、また、活動時間ごとに「一緒にいた人」の回答を求めており、その回答結果において、（潜在的に介護を要すると考えられる）高齢者と一緒にいた総時間を求めることにより、介護を要する高齢者の最大限のケア可能時間を把握することができる

さらに、同調査の行動種類「介護」の行動時間により正規の介護（能動的介護）時間を把握し、「高齢者と一緒にいた時間」から「介護（能動的介護）時間」を差し引くことにより、受動的介護である「見守り」の行動時間が計測し、この時間に適切な賃金率を掛けることにより「見守り」行動の貨幣評価を推計した。

(3) 介護を要する高齢者の「見守り」の対象

推計を行うにあたり、見守りの対象については、データ上の制約²⁷から、「介護を要する65歳以上の家族（父、母、配偶者（配偶者同士の介護を想定））」に限定した²⁸。

「65歳以上の家族」を介護している、推計の対象については、35歳以上に限定した²⁹。年齢階層によって「65歳以上の家族」が異なると考えられるため、35歳から64歳までの年齢階層においては、「父」や「母」と一緒にいた時間、65歳以上の年齢階層においては、「父」「母」に加え、「配偶者」と一緒にいた時間を「65歳以上の家族」と一緒にいた時間と仮定した³⁰。

65歳以上の家族を介護している人の推定人口は以下のとおりである。

図表 IV-1 65歳以上の家族を介護している推定人口

		推定人口 (万人)
男	合計	175
	有業者	106
	無業者	69
女	合計	332
	有業者	175
	無業者	157

(出所)「令和3年社会生活基本調査」

(4) 貨幣評価の方法

貨幣評価はRC-S法、RC-G法を用いた（24ページの説明を参照されたい）。見守り行動における賃金率は、RC-S法では「看護助手、訪問介護従事者」の賃金率を用い1,394円である³¹。RC-G法の賃金率は1,138円である。

主行動としての無償労働、見守りそれぞれの貨幣評価においては、同時行動、子どもの見守りでの貨幣評価と同様に、一定割合を掛けることで調整した³²。具体的には、見守りにつ

²⁷ 65歳未満の被介護者を推計する場合、「子」や「その他家族」と一緒に居る時間も見守りの対象に加えることになるが、データの制約上、介護を要しない対象者との時間も多く含まれてしまうため、要介護者と一緒に時間を限定することが難しく、推計の対象からは外すこととした。

²⁸ 「2022（令和4）年国民生活基礎調査」（厚生労働省）によれば、要介護者（介護保険法の要支援と認定された者（①要介護状態となるおそれがある状態にある65歳以上の者、②要介護状態となるおそれがある状態にある40歳以上65歳未満の者であって、その要介護状態となるおそれのある状態の原因となった心身の障害が特定疾病によるもの）のうち、在宅の者を指す）は、「65歳以上」が97.4%を占める。

²⁹ 推計に使用した「令和3年社会生活基本調査」B調査票による生活時間調査の統計表第2-7表の回答者の年齢階層区分（15～24歳、25～34歳、35～44歳、45～54歳、55～64歳、65～74歳、75歳以上）のうち、親が65歳以上である可能性が高い「35～44歳」以上の年齢階層を対象とした。

³⁰ 一緒にいた時間の割合を用いたデータでは、35歳から64歳までの年齢階層において、親が65歳未満の場合や介護を要しない親である場合を除ききれないため、過大評価となっている可能性がある一方、同上データでは介護をしている、していないの区別がなく、介護をしていないと回答している人も含まれた比率であり、介護をしていない人は、している人に比べ、在宅時間が少なく高齢者と過ごす時間も短くなると考えられるため、過小評価になっている可能性もある。

³¹ RC-S法での主活動（単独活動）の貨幣評価については、65歳以上の家族を介護している人についての詳細な活動分類別の無償労働時間（性別、有業・無業別）に、それぞれ対応する職種別の賃金単価を乗じて算出した。

³² 睡眠時間については、子どもの見守りの貨幣評価では、末子の年齢が0歳から2歳の子どもを持つ夫・妻の睡眠時間を対象とし、1/6を乗じて推計に含めたが、高齢者は乳幼児に比べ意思表示が可能であるケ

いては、1/3 を乗じることとした。ただし、主行動が介護の場合には、高齢者と一緒にいる時間は見守りよりも能動的な介護活動を行っている時間であることから、見守りの貨幣評価は対象外とした。

主行動の無償労働（介護を除く）では、単独行動は 3/3、見守り行動は 2/3 をそれぞれ乗じることとした。

図表 IV-2 主行動と介護を要する高齢者の「見守り」の貨幣評価に乘じる一定割合

主行動	見守り
有償労働（評価困難）	見守り（1/3）
無償労働（介護）（1）	見守り（0）
無償労働（介護以外）※ ¹ （2/3）	見守り（1/3）
その他の行動（評価無し）	見守り（1/3）

（備考）色付けした部分は、貨幣評価の対象となる。

※¹ 無償労働（介護以外）には、ボランティア活動を含む。

(5) 貨幣評価の具体的な推計式

介護を要する高齢者の見守り時間については、以下の方法で推計した。

介護以外の活動時間における 65 歳以上の高齢者の見守り時間（男性・女性別）
 = 介護を要する 65 歳以上の高齢者がいる人の介護以外の活動時間
 × 介護以外の活動時間について、「65 歳以上の家族」と一緒にいた（想定）時間の割合

- ・ 介護以外の活動時間：「社会生活基本調査」のアフターコード方式（調査票 B に基づく結果）の調査結果における、「家族（子どもを除く）の介護・看護」以外の最小区分の行動種類別活動時間。
- ・ 「65 歳以上の家族」と一緒にいた（想定）時間の割合：35 歳から 64 歳までの年齢階層については、「父」や「母」と一緒にいた時間。65 歳以上については、「父」「母」に加え「配偶者」と一緒にいた時間（「(3)介護を要する高齢者の「見守り」の対象（64 ページ）」の記述参照）。

見守り（受動的介護）行動の年間貨幣評価額推計式は、以下のとおりとなる。

見守り行動の年間貨幣評価額
 = [{65 歳以上の家族と一緒にいた生活時間（分） — （能動的）介護時間（分）} / 60
 × 無償労働時給賃金率 × 1/3] × 365（日）× 推計人口

ースが多く、家族と一緒に就寝しているか不明なこと、睡眠時間が長く評価額が高く出してしまう懸念があること等から、睡眠時間は今回の推計では含めていない。なお、「社会生活基本調査」では 15 分毎の行動を調査しているため、例えば、就寝時間中に介護に当たる行動をとった場合は介護時間に含められると考えられる。

2. 介護を要する高齢者の「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価の結果

(1) 主行動・介護を要する高齢者と一緒の時間（見守り＋介護）の活動時間

① 一人当たり時間

65 歳以上の家族を介護している人の主行動・介護を要する高齢者と一緒の時間（見守り＋介護）の一人当たり年間平均時間については、図表 IV-3 のとおりであり、介護を要する高齢者と一緒の時間は 562 時間、うち「見守り」は 449 時間、「介護」は 113 時間となっている。

一日当たり平均時間は、介護を要する高齢者と一緒の時間は 92 分、うち「見守り」は 74 分、「介護」は 18 分となっている（図表 IV-4）。

図表 IV-3 主行動、介護を要する高齢者と一緒の時間（見守り＋介護）の
一人当たり年間平均時間

(単位:時間/年)

対象	ふだんの 就業状態	主行動 計	主行動					介護を要する高齢者と一緒の時間(見守り+介護)					
			活動分類					介護を要 する高齢 者と一緒 の時間計	主行動の活動分類				
			有償労働	無償労働 (介護除く)	睡眠	その他	介護		見守り	有償労働	無償労働 (介護除く)	その他 (睡眠除く)	介護
男女合計	合計	8,760	1,136	1,396	2,866	3,249	113	562	449	17	151	281	113
	有業者	8,760	2,049	1,106	2,820	2,745	39	291	252	31	70	151	39
	無業者	8,760	0	1,757	2,924	3,876	203	897	694	0	251	443	203
男	合計	8,760	1,459	873	2,984	3,375	70	568	498	23	118	357	70
	有業者	8,760	2,409	633	2,926	2,768	24	267	243	38	43	162	24
	無業者	8,760	0	1,241	3,072	4,307	140	1,030	890	0	233	657	140
女	合計	8,760	965	1,672	2,805	3,183	135	558	423	14	168	242	135
	有業者	8,760	1,831	1,393	2,756	2,731	49	306	258	27	86	145	49
	無業者	8,760	0	1,983	2,859	3,687	231	839	608	0	259	349	231

図表 IV-4 主行動、介護を要する高齢者と一緒の時間（見守り＋介護）の
一日当たり平均時間

(単位:分/日)

対象	ふだんの就業状態	主行動 計	主行動					介護を要する高齢者と一緒の時間(見守り+介護)					
			活動分類					介護を要する高齢者と一緒の時間計	主行動の活動分類				
			有償労働	無償労働 (介護除く)	睡眠	その他	介護		見守り	有償労働	無償労働 (介護除く)	その他 (睡眠除く)	介護
男女合計	合計	1,440	187	230	471	534	18	92	74	3	25	46	18
	有業者	1,440	337	182	464	451	6	48	41	5	11	25	6
	無業者	1,440	-	289	481	637	33	148	114	0	41	73	33
男	合計	1,440	240	143	490	555	11	93	82	4	19	59	11
	有業者	1,440	396	104	481	455	4	44	40	6	7	27	4
	無業者	1,440	-	204	505	708	23	169	146	0	38	108	23
女	合計	1,440	159	275	461	523	22	92	70	2	28	40	22
	有業者	1,440	301	229	453	449	8	50	42	4	14	24	8
	無業者	1,440	-	326	470	606	38	138	100	0	43	57	38

② 総年間時間

65 歳以上の家族を介護している人の主行動・介護を要する高齢者と一緒の時間（見守り＋介護）の活動時間については、図表 IV-5 のとおりであり、主行動の合計時間は 444.1 億時間、高齢者と一緒の時間は 28.5 億時間、うち「見守り」は 22.8 億時間、「介護」は 5.7 億時間となっている。男性の主行動の合計時間は 153.3 億時間、介護を要する高齢者と一緒の時間は 9.9 億時間、うち「見守り」は 8.7 億時間、「介護」は 1.2 億時間となっている。女性的主行動の合計時間は 290.8 億時間、介護を要する高齢者と一緒の時間は 18.5 億時間、うち「見守り」は 14.1 億時間、「介護」は 4.5 億時間となっている。

主行動時間に対する介護を要する高齢者と一緒の時間の比率については、男女合計、活動分類合計で 6.4% となっており、主行動の活動分類別には、「介護」での比率が 100% であり、「無償労働（介護除く）で 10.8%、「その他」で 8.7%、「有償労働」で 1.5% となっている。また、介護を要する高齢者と一緒の時間について主行動の活動分類別の構成比をみると、「その他」が 50.1%、「無償労働（介護除く）」で 26.8% であり、「介護」は 20.0% となっている。（図表 IV-6）

介護を要する高齢者と一緒の時間の中での見守りの構成比をみると、男女合計では 80.0%、男性では 87.7%、女性では 75.8% となっており、男性が女性に比べ 10% 程度高く、その分「介護」の比率は、男性では 12.3%、女性では 24.2% と男性の方が低くなっている。

図表 IV-5 主行動、介護を要する高齢者と一緒の時間（見守り＋介護）

(単位: 100万時間)

対象	ふだんの就業状態	主行動 計	主行動					介護を要する高齢者と一緒の時間（見守り＋介護）					
			活動分類					介護を要する高齢者と一緒の時間計	主行動の活動分類				
			有償労働	無償労働（介護除く）	睡眠	その他	介護		見守り	有償労働	無償労働（介護除く）	その他（睡眠除く）	介護
		A	C	D	E	F	G	a=b+f	b	c	d	f	g
男女合計	合計	44.413	5.758	7.078	14.533	16.474	570	2,847	2,277	87	763	1,427	570
	有業者	24.616	5.758	3.109	7.924	7.714	111	819	708	87	196	426	111
	無業者	19.798	0	3.970	6.609	8.760	459	2,028	1,569	0	568	1,001	459
男	合計	15.330	2.554	1.527	5.221	5.906	122	993	871	40	207	625	122
	有業者	9.286	2.554	671	3.102	2.934	26	283	257	40	46	172	26
	無業者	6.044	0	856	2.120	2.972	97	711	614	0	161	453	97
女	合計	29.083	3.204	5.551	9.311	10.568	448	1,854	1,406	47	557	802	448
	有業者	15.330	3.204	2.438	4.823	4.780	85	536	451	47	150	254	85
	無業者	13.753	0	3,114	4.489	5.788	363	1,318	955	0	407	548	363

図表 IV-6 主行動時間に対する介護を要する高齢者と一緒の時間（見守り＋介護）の比率、高齢者と一緒の時間（見守り＋介護）の中での構成比

(単位: %)

対象	ふだんの就業状態	主行動 計	主行動時間に対する 介護を要する高齢者と一緒の時間の比率					介護を要する高齢者と一緒の時間（見守り＋介護）の中での構成比					
			活動分類					介護を要する高齢者と一緒の時間計	主行動の活動分類				
			有償労働	無償労働（介護除く）	睡眠	その他	介護		見守り	有償労働	無償労働（介護除く）	その他（睡眠除く）	介護
		a/A	c/C	d/D	-	f/F	g/G	a	b/a	c/a	d/a	f/a	g/a
男女合計	合計	6.4	1.5	10.8	0.0	8.7	100.0	100.0	80.0	3.0	26.8	50.1	20.0
	有業者	3.3	1.5	6.3	0.0	5.5	100.0	100.0	86.4	10.6	23.9	52.0	13.6
	無業者	10.2	-	14.3	0.0	11.4	100.0	100.0	77.3	0.0	28.0	49.4	22.7
男	合計	6.5	1.6	13.5	0.0	10.6	100.0	100.0	87.7	4.0	20.8	62.9	12.3
	有業者	3.0	1.6	6.8	0.0	5.8	100.0	100.0	90.9	14.1	16.1	60.7	9.1
	無業者	11.8	-	18.8	0.0	15.2	100.0	100.0	86.4	0.0	22.6	63.8	13.6
女	合計	6.4	1.5	10.0	0.0	7.6	100.0	100.0	75.8	2.5	30.0	43.3	24.2
	有業者	3.5	1.5	6.2	0.0	5.3	100.0	100.0	84.1	8.7	28.0	47.4	15.9
	無業者	9.6	-	13.1	0.0	9.5	100.0	100.0	72.5	0.0	30.9	41.6	27.5

(2) 主行動の無償労働に介護を要する高齢者の「見守り」を加えた貨幣評価額

① 貨幣評価額

65 歳以上の家族を介護している人における見守りの無償労働貨幣評価額は、RC-S 法で 1.1 兆円、RC-G 法で 0.9 兆円となっている（図表 IV-7、図表 IV-9）。

主行動の無償労働に見守りを加えた貨幣評価額は、RC-S 法で 10.6 兆円、RC-G 法で 9.3 兆円となる。RC-S 法の結果において、主行動での無償労働が 9.6 兆円と 90.1%を占め、見守りは 1.1 兆円と 9.9%を占める。RC-G 法の結果においては、主行動での無償労働が 8.4 兆円（90.7%）、見守りは 0.9 兆円（9.3%）を占める（図表 IV-8、図表 IV-10）。

図表 IV-7 主行動・介護を要する高齢者の「見守り」の貨幣評価額（RC-S法）

(単位:10億円)

対象	ふだんの就業状態	無償労働、見守り合計	主行動					介護を要する高齢者と一緒の時間(見守り+介護)					
			無償労働計	活動分類				見守り	主行動の活動分類				
				有償労働	無償労働(介護除く)	睡眠	その他		介護	有償労働	無償労働(介護除く)	その他(睡眠除く)	介護
男女合計	合計	10.643	9.584	-	8.789	0	0	795	1,058	40	355	663	0
	有業者	4.409	4.080	-	3.925	0	0	155	329	40	91	198	0
	無業者	6.234	5.505	-	4.864	0	0	641	729	0	264	465	0
男	合計	2.487	2.082	-	1.912	0	0	171	405	19	96	290	0
	有業者	1.005	886	-	850	0	0	36	119	19	21	80	0
	無業者	1.482	1,197	-	1,062	0	0	135	285	0	75	211	0
女	合計	8.155	7,502	-	6,877	0	0	625	653	22	259	373	0
	有業者	3.404	3,194	-	3,075	0	0	119	210	22	70	118	0
	無業者	4.752	4,308	-	3,802	0	0	506	444	0	189	255	0

図表 IV-8主行動・介護を要する高齢者の「見守り」の貨幣評価額構成比（RC-S法）

(単位: %)													
対象	ふだんの就業状態	無償労働、見守り合計	主行動						介護を要する高齢者と一緒の時間(見守り+介護)				
			無償労働計	活動分類				見守り	主行動の活動分類				
				有償労働	無償労働(介護除く)	睡眠	その他		介護	有償労働	無償労働(介護除く)	その他(睡眠除く)	介護
男女合計	合計	100	90.1	-	82.6	0.0	0.0	7.5	9.9	0.4	3.3	6.2	0.0
	有業者	100	92.5	-	89.0	0.0	0.0	3.5	7.5	0.9	2.1	4.5	0.0
	無業者	100	88.3	-	78.0	0.0	0.0	10.3	11.7	0.0	4.2	7.5	0.0
男	合計	100	83.7	-	76.9	0.0	0.0	6.9	16.3	0.7	3.9	11.7	0.0
	有業者	100	88.1	-	84.5	0.0	0.0	3.6	11.9	1.8	2.1	7.9	0.0
	無業者	100	80.7	-	71.7	0.0	0.0	9.1	19.3	0.0	5.0	14.2	0.0
女	合計	100	92.0	-	84.3	0.0	0.0	7.7	8.0	0.3	3.2	4.6	0.0
	有業者	100	93.8	-	90.4	0.0	0.0	3.5	6.2	0.6	2.0	3.5	0.0
	無業者	100	90.7	-	80.0	0.0	0.0	10.6	9.3	0.0	4.0	5.4	0.0

図表 IV-9 主行動・介護を要する高齢者の「見守り」の貨幣評価額（RC-G法）

(単位:10億円)

対象	ふだんの就業状態	無償労働、見守り合計	主行動						介護を要する高齢者と一緒の時間(見守り+介護)				
			無償労働計	活動分類				見守り	主行動の活動分類				
				有償労働	無償労働(介護除く)	睡眠	その他		介護	有償労働	無償労働(介護除く)	その他(睡眠除く)	介護
男女合計	合計	9,280	8,416	-	7,767	0	0	649	864	33	290	541	0
	有業者	3,859	3,590	-	3,464	0	0	126	269	33	74	161	0
	無業者	5,421	4,826	-	4,303	0	0	523	595	0	215	380	0
男	合計	2,129	1,799	-	1,660	0	0	139	331	15	78	237	0
	有業者	873	775	-	746	0	0	29	98	15	17	65	0
	無業者	1,256	1,023	-	914	0	0	110	233	0	61	172	0
女	合計	7,151	6,617	-	6,107	0	0	510	533	18	211	304	0
	有業者	2,986	2,815	-	2,718	0	0	97	171	18	57	96	0
	無業者	4,165	3,803	-	3,389	0	0	413	362	0	154	208	0

図表 IV-10 主行動・介護を要する高齢者の「見守り」の貨幣評価額構成比（RC-G法）

(単位: %)

対象	ふだんの就業状態	無償労働、見守り合計	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する主行動の分野別の割合						無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する介護を要する高齢者と一緒の時間の活動分野別の割合				
			無償労働計	活動分類					見守り	主行動の活動分類			
				有償労働	無償労働(介護除く)	睡眠	その他	介護		有償労働	無償労働(介護除く)	その他(睡眠除く)	介護
男女合計	合計	100.0	90.7	-	83.7	0.0	0.0	7.0	9.3	0.4	3.1	5.8	0.0
	有業者	100.0	93.0	-	89.8	0.0	0.0	3.3	7.0	0.9	1.9	4.2	0.0
	無業者	100.0	89.0	-	79.4	0.0	0.0	9.6	11.0	0.0	4.0	7.0	0.0
男	合計	100.0	84.5	-	77.9	0.0	0.0	6.5	15.5	0.7	3.7	11.1	0.0
	有業者	100.0	88.8	-	85.5	0.0	0.0	3.4	11.2	1.7	2.0	7.5	0.0
	無業者	100.0	81.5	-	72.7	0.0	0.0	8.7	18.5	0.0	4.9	13.7	0.0
女	合計	100.0	92.5	-	85.4	0.0	0.0	7.1	7.5	0.2	3.0	4.3	0.0
	有業者	100.0	94.3	-	91.0	0.0	0.0	3.2	5.7	0.6	1.9	3.2	0.0
	無業者	100.0	91.3	-	81.4	0.0	0.0	9.9	8.7	0.0	3.7	5.0	0.0

② 一人当たり貨幣評価額

65 歳以上の家族を介護している人における見守りの一人当たり無償労働貨幣評価額は、RC-S 法で 21 万円、RC-G 法で 17 万円となっている。主行動の無償労働に見守りを加えた一人当たり貨幣評価額は、RC-S 法で 210 万円、RC-G 法で 183 万円となっている。

(図表 IV-11、図表 IV 12)

図表 IV-11 主行動・介護を要する高齢者の「見守り」の人当たり貨幣評価額（RC-S法）

(単位: 万円)

対象	ふだんの就業状態	無償労働、見守り合計	主行動						介護を要する高齢者と一緒の時間(見守り+介護)				
			無償労働計	活動分類				見守り	主行動の活動分類				
				有償労働	無償労働(介護除く)	睡眠	その他		介護	有償労働	無償労働(介護除く)	その他(睡眠除く)	介護
男女計	合計	210	189	-	173	0	0	16	21	1	7	13	0
	有業者	157	145	-	140	0	0	6	12	1	3	7	0
	無業者	276	244	-	215	0	0	28	32	0	12	21	0
男	合計	142	119	-	109	0	0	10	23	1	5	17	0
	有業者	95	84	-	80	0	0	3	11	2	2	8	0
	無業者	215	173	-	154	0	0	20	41	0	11	31	0
女	合計	246	226	-	207	0	0	19	20	1	8	11	0
	有業者	194	183	-	176	0	0	7	12	1	4	7	0
	無業者	303	274	-	242	0	0	32	28	0	12	16	0

図表 IV-12 主行動・介護を要する高齢者の「見守り」の一人当たり貨幣評価額（RC-G 法）

(単位: 万円)

対象	ふだんの就業状態	無償労働、見守り合計	主行動						介護を要する高齢者と一緒の時間(見守り+介護)				
			無償労働計	活動分類				見守り	主行動の活動分類				
				有償労働	無償労働(介護除く)	睡眠	その他		介護	有償労働	無償労働(介護除く)	その他(睡眠除く)	介護
男女計	合計	183	166	-	153	0	0	13	17	1	6	11	0
	有業者	137	128	-	123	0	0	4	10	1	3	6	0
	無業者	240	214	-	190	0	0	23	26	0	10	17	0
男	合計	122	103	-	95	0	0	8	19	1	4	14	0
	有業者	82	73	-	70	0	0	3	9	1	2	6	0
	無業者	182	148	-	132	0	0	16	34	0	9	25	0
女	合計	215	199	-	184	0	0	15	16	1	6	9	0
	有業者	171	161	-	155	0	0	6	10	1	3	6	0
	無業者	265	242	-	216	0	0	26	23	0	10	13	0

(3) 主行動・介護を要する高齢者の「見守り」の貨幣評価額の対名目 GDP 比率

65 歳以上の家族を介護している人における、見守りの無償労働貨幣評価額の対名目 GDP 比率は、RC-S 法で 0.19%、RC-G 法で 0.16%である。これを男女別にみると、RC-S 法では、男性が 0.07%、女性が 0.12%となる。(図表 IV-13)

主行動の無償労働に見守りを加えた貨幣評価は、RC-S 法で 1.93%、RC-G 法で 1.68%となる。男女別には、RC-S 法では男性が 0.45%、女性が 1.48%となる。

図表 IV-13 主行動・介護を要する高齢者の「見守り」の貨幣評価額の対名目 GDP 比率

(単位: %)

対象	ふだんの 就業状態	無償労働、 見守り合計	主行動						介護を要する高齢者と一緒にの時間(見守り+介護)				
			無償労働 計	活動分類					見守り	主行動の活動分類			
				有償労働	無償労働 (介護除く)	睡眠	その他	介護		有償労働	無償労働 (介護除く)	その他 (睡眠除く)	介護
RC-S法													
男女合計	合計	1.93	1.73	-	1.59	0.00	0.00	0.14	0.19	0.01	0.06	0.12	0.00
男	合計	0.45	0.38	-	0.35	0.00	0.00	0.03	0.07	0.00	0.02	0.05	0.00
女	合計	1.48	1.36	-	1.24	0.00	0.00	0.11	0.12	0.00	0.05	0.07	0.00
RC-G法													
男女合計	合計	1.68	1.52	-	1.41	0.00	0.00	0.12	0.16	0.01	0.05	0.10	0.00
男	合計	0.39	0.33	-	0.30	0.00	0.00	0.03	0.06	0.00	0.01	0.04	0.00
女	合計	1.29	1.20	-	1.11	0.00	0.00	0.09	0.10	0.00	0.04	0.06	0.00

(備考) 名目 GDP は、1994 年 1-3 月期～2023 年 10-12 月期四半期 GDP 速報 1 次速報値 (2024 年 2 月 15 日公表、2022 年度 (令和 4 年度) 国民経済計算年次推計 (支出側系列等) を反映) を用いた。

第Ⅴ章 同時行動・見守りを考慮した無償労働等の貨幣評価の比較

1. 同時行動・見守りを考慮した無償労働等の貨幣評価の比較の趣旨

同時行動を考慮した家事活動（同時行動を行った者が対象、以下本章では「同時行動」）の貨幣評価等、子どもの見守りを考慮した無償労働（末子年齢が8歳以下の子どものいる夫婦が対象、以下本章では「子どもの見守り」）の貨幣評価等、高齢者の見守りを考慮した無償労働（介護を要する65歳以上の高齢者のいる家族、以下本章では「高齢者の見守り」）の貨幣評価等はいずれも、主行動に対する副次的な行動を対象としたものである。本章では、これらの副次的な行動を中心に対象者、時間、貨幣評価について主にそれらの規模比較を行う。なお、同時行動については家事活動が対象となっているが、子どもの見守り、高齢者の見守りは無償労働（家事活動、ボランティア活動）が対象となるなど、それぞれ評価対象には重複する部分、異なる部分があることに留意する必要がある。

2. 規模比較の結果

(1) 推定人口

貨幣評価の対象となる人口（推定人口）は、同時行動は10歳以上の全人口が対象となり、男女計で1億1,608万人となる。これに対して、子どもの見守りは夫妻計で962万人、高齢者の見守りは男女計で506万人となる。（図表 V-1）

図表 V-1 同時行動・見守りの貨幣評価の対象となる推定人口

（単位：万人）

	男・夫	女・妻	合計
同時行動	5,619	5,988	11,608
子どもの見守り	455	507	962
高齢者の見守り	175	331	506

（備考）同時行動、高齢者の見守りは男女が対象、子どもの見守りは夫妻が対象。以下同じ。

(2) 貨幣評価の対象となる時間

① 一人当たり年間時間

貨幣評価の対象となる一人当たり年間時間については以下のとおり。

同時行動については、主行動は 951 時間、副行動が 41 時間である。子どもの見守りについては、主行動は育児を除く時間が 1,005 時間、育児が 690 時間であり、見守りについては睡眠を除くと 1,947 時間である。その結果、子どもと一緒にの時間は 2,637 時間となる。高齢者の見守りについては、主行動は介護を除く時間が 1,396 時間、介護が 112 時間であり、見守りについては 449 時間である。その結果、高齢者と一緒にの時間は 562 時間となる。(図表 V-2)

子どもの見守りについては、介護の見守りに比べ、家事活動・無償労働（育児、介護を除く）時間は少なく、育児時間は 690 時間と介護時間の 112 時間より多い。副行動・見守り（睡眠を除く）時間は、子どもの見守り時間は 1,947 時間と高齢者の見守り時間の 449 時間よりかなり長く、これらの結果ら、子どもと一緒にの時間は 2,637 時間と高齢者と一緒にの時間 562 時間よりもかなり長い。

男女別、夫妻別には全体に女性、妻の方が男性、夫よりも時間が長い、高齢者の見守り（睡眠時間を除く）では、男性の方が女性よりもやや時間が長いのが特徴であることが分かる。

図表 V-2 同時行動・見守りの貨幣評価の対象となる時間（一人当たり年間時間）

(単位：時間／年／人)

	主行動		副行動・見守り (睡眠除く)	子ども・高齢者 と一緒にの時間
	家事活動・無 償労働（育児、 介護除く）	育児・介護		
	a	b	c	d=b+c
同時行動	951	—	41	—
男	455	—	15	—
女	1,416	—	65	—
子どもの見守り	1,005	690	1,947	2,637
夫	383	306	1,310	1,616
妻	1,563	1,034	2,519	3,553
高齢者の見守り	1,396	112	449	562
男	873	70	498	568
女	1,672	135	423	558

② 総年間時間

貨幣評価の対象となる年間総時間については以下のとおり。

同時行動については、主行動は 1,104 億時間、副行動が 48 億時間である。子どもの見守りについては、主行動は育児を除く時間が 97 億時間、育児が 66 億時間であり、見守りについては睡眠を除くと 187 億時間である。その結果、子どもと一緒にの時間は 254 億時間となる。高齢者の見守りについては、主行動は介護を除く時間が 71 億時間、介護が 6 億時間であり、見守りについては 23 億時間である。その結果、高齢者と一緒にの時間は 28 億時間となる。(図表 V-3)

主行動の「家事活動・無償労働（育児・介護を除く）時間」については、同時行動（1104 億時間）が、子どもの見守り（97 億時間）、高齢者の見守り（71 億時間）に比べかなり長く、副行動・見守り（除く睡眠）時間については、子どもの見守り（187 億時間）が、同時行動（48 億時間）や高齢者の見守り（23 億時間）に比べかなり長くなっている。

図表 V-3 同時行動・見守りの貨幣評価の対象となる時間（総年間時間）

（単位：100万時間／年）

	主行動		副行動・見守り (睡眠除く)	子ども・高齢者 と一緒にの時間
	家事活動・無 償労働（育児、 介護除く）	育児・介護		
	a	b	c	d=b+c
同時行動	110,391	—	4,787	—
男	25,582	—	867	—
女	84,808	—	3,920	—
子どもの見守り	9,664	6,637	18,730	25,367
夫	1,741	1,394	5,961	7,355
妻	7,923	5,243	12,769	18,012
高齢者の見守り	7,078	570	2,277	2,847
男	1,527	122	871	993
女	5,551	448	1,406	1,854

(3) 貨幣評価額 (RC-S 法)

① 貨幣評価額

同時行動については、主行動は 137.5 兆円、副行動が 2.1 兆円で合計 139.6 兆円である。子どもの見守りについては、主行動は育児を除く部分が 10.0 兆円、育児が 10.0 兆円であり、見守り（睡眠を除く）が 9.4 兆円である。その結果、主行動・見守り合計では 29.4 兆円となる。また、子どもと一緒にの時間にかかる貨幣評価額は 19.4 兆円となる。高齢者の見守りについては、主行動は介護を除く部分が 8.8 兆円、介護が 0.8 兆円であり、見守り（睡眠時間を除く）が 1.1 兆円である。その結果、主行動・見守り合計では 10.6 兆円となる。また、高齢者と一緒にの時間にかかる貨幣評価額は 1.9 兆円となる。（図表 V-4）

主行動については、対象となる推定人口が多い同時行動での貨幣評価額が大きい、副行動・見守りについては、子どもの見守りにかかる貨幣評価額が大きい。

② 貨幣評価額の対名目 GDP 比率

同時行動については、主行動は 24.9%、副行動が 0.4%で合計 25.3%である。子どもの見守りについては、主行動は育児を除く部分が 1.8%、育児が 1.8%であり、見守り（睡眠除く）が 1.7%である。その結果、主行動・見守り合計では 5.3%となる。また、子どもと一緒にの時間にかかる貨幣評価額の対名目 GDP 比は 3.5%となる。高齢者の見守りについては、主行動は介護を除く部分が 1.4%、介護 0.1%であり、見守りについては 0.2%である。その結果、主行動・見守り合計では 1.7%となる。高齢者と一緒にの時間にかかる貨幣評価額の対名目 GDP 比は 0.3%となる。

主行動については、同時行動での貨幣評価額の対名目 GDP 比率が大きい、副行動・見守りについては、子どもの見守りにかかる貨幣評価額の対名目 GDP 比率が大きい。

図表 V-4 同時行動・見守りの貨幣評価額（RC-S法）

（単位：10億円）

	主行動、同時行動・見守り合計 （睡眠除く）	主行動		副行動・見守り （睡眠除く）	子ども・高齢者と一緒の時間
		家事活動・無償労働（育児、介護除く）	育児・介護		
同時行動	139,560	137,485	－	2,075	
男	32,568	32,192	－	376	
女	106,992	105,293	－	1,699	
子どもの見守り	29,376	10,026	9,971	9,379	19,350
夫	6,974	1,895	2,095	2,985	5,079
妻	22,402	8,132	7,876	6,394	14,270
高齢者の見守り	10,643	8,789	795	1,058	1,854
男	2,487	1,912	171	405	575
女	8,155	6,877	625	653	1,278

図表 V-5 同時行動・見守りの貨幣評価額の対名目GDP比率（RC-S法）

（単位：％）

	主行動、同時行動・見守り合計 （睡眠除く） a=b+c+d	主行動		副行動・見守り （睡眠除く） d	子ども・高齢者と一緒の時間 e=c+d
		家事活動・無償労働（育児、介護除く） b	育児・介護 c		
同時行動	25.26	24.88	－	0.38	－
男	5.89	5.83	－	0.07	－
女	19.36	19.06	－	0.31	－
子どもの見守り	5.32	1.81	1.80	1.70	3.50
夫	1.26	0.34	0.38	0.54	0.92
妻	4.05	1.47	1.43	1.16	2.58
高齢者の見守り	1.68	1.41	0.12	0.16	0.27
男	0.39	0.30	0.03	0.06	0.09
女	1.29	1.11	0.09	0.10	0.19

（備考）名目 GDP は、1994 年 1-3 月期～2023 年 10-12 月期四半期 GDP 速報 1 次速報値（2024 年 2 月 15 日公表、2022 年度（令和 4 年度）国民経済計算年次推計（支出側系列等）を反映）を用いた。

(参考資料 1) 家事活動、無償労働の貨幣評価に用いた基礎資料

1. 活動時間

(1) 「社会生活基本調査」プリコード方式での無償労働の項目

	1981年	1986年	1991年、1996年	2001年、20011年、2016年、2021年
無償労働	家事・育児	家事 育児	家事 育児	家事 育児
	—	—	介護・看護	介護・看護
	買物	買物	買物	買物
ボランティア活動	奉仕的活動	社会奉仕	社会的活動	ボランティア活動・社会参加活動

(注) 介護・看護は、1981年では「家事・育児」に含まれ、1986年では「家事」に含まれる。既存の推計では、1981年～1996年の家事（1981年は家事・育児）を、「国民生活時間調査」（NHK 放送文化研究所）を用いて分割している。また、2001年以降の家事の内訳については、社会生活基本調査のアフターコード方式での対応項目の時間を用いて按分計算した。

① 「社会生活基本調査」の「家事」のプリコード方式とアフターコード方式の対応関係

プリコード方式	アフターコード方式	
	2001 年	2006 年、2011年、2016年、2021年
炊事	食事の管理	食事の管理 菓子作り 園芸
掃除	住まいの手入れ・整理	住まいの手入れ・整理
洗濯	衣類等の手入れの 17/20	衣類等の手入れの 17/20
縫物・編物	衣類等の手入れの 3/20	衣類等の手入れの 3/20 衣類等の作製
家庭雑事	公的サービスの利用 商業的サービスの利用 世帯管理 家族の身の回りの世話 その他の家事	建築・修繕 乗り物の手入れ 世帯管理 家族（子供以外）の身の回りの世話 その他の家事 公的サービスの利用 商業的サービスの利用

(注) アフターコード方式の「衣類等の手入れ」は、「国民生活時間調査 1990」（NHK 放送文化研究所）の全体の時間の比率を用いて、プリコード方式の「洗濯」と「縫物・編物」に分割した。

(2) 「社会生活基本調査」のボランティア活動の種類

1981年、1986年、1991年、1996年	2001年、2006年、2011年、2016年、2021年
・地域社会や居住地域の人に対する社会奉仕 ・福祉施設等の人に対する社会奉仕 ・児童・老人・障害者に対する社会奉仕(1981年以外) ・特定のグループの人に対する社会奉仕(1981年) ・特定地域(へき地や災害地等)の人に対する社会奉仕 ・その他一般の人に対する社会奉仕 ・公的な社会奉仕 ・社会参加活動(1991～1996年)	・健康や医療サービスに関係した活動 ・高齢者を対象とした活動 ・障害者を対象とした活動 ・子供を対象とした活動 ・スポーツ・文化・芸術に関係した活動(2001年) ・スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動(2006～2021年) ・まちづくりのための活動 ・安全な生活のための活動 ・自然や環境を守るための活動 ・災害に関係した活動 ・国際協力に関係した活動(2006～2021年) ・その他

(注) 1981～1996 年の場合、「その他一般の人に対する社会奉仕」は福祉の集いの開催・献血・無料法律相談等、「公的な社会奉仕」は民生委員・保護司・行政相談委員等、「社会参加活動」は婦人活動・青少年活動・消費者活動・労働運動等を指す。

(3) 「社会生活基本調査」の年齢区分

1981年	1986年	1991年	1996年、2001年、2006年、2011年、2016年、2021年
15～19 歳	15～19 歳	15～19 歳	15～19 歳
20～24 歳	20～24 歳	20～24 歳	20～24 歳
25～29 歳	25～29 歳	25～29 歳	25～29 歳
30～39 歳	30～39 歳	30～39 歳	30～34 歳
			35～39 歳
40～49 歳	40～49 歳	40～49 歳	40～44 歳
			45～49 歳
50～59 歳	50～59 歳	50～59 歳	50～54 歳
			55～59 歳
60～64 歳	60～64 歳	60～64 歳	60～64 歳
65～69 歳	65～69 歳	65～69 歳	65～69 歳
70 歳以上	70 歳以上	70～74 歳	70～74 歳
		75～79 歳	75～79 歳
		80～84 歳	80～84 歳
		85 歳以上	85 歳以上

2. 賃金率

(1) 機会費用法(OC 法) (単位：円)

「賃金構造基本統計調査」(厚生労働省)の産業計、男女別・年齢階層別の一人当たり時間給(月間所定内給与額÷月間所定内実労働時間)を使用した。

	2006年		2011年		2016年		2021年	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
15～19 歳	1,018	916	1,017	933	1,055	998	1,111	1,068
20～24 歳	1,193	1,117	1,202	1,142	1,260	1,202	1,298	1,277
25～29 歳	1,439	1,272	1,428	1,303	1,490	1,381	1,526	1,449
30～34 歳	1,709	1,394	1,663	1,430	1,739	1,502	1,750	1,534
35～39 歳	2,049	1,509	1,916	1,518	1,951	1,575	1,970	1,615
40～44 歳	2,350	1,504	2,204	1,559	2,173	1,614	2,141	1,666
45～49 歳	2,479	1,465	2,462	1,544	2,432	1,654	2,279	1,672
50～54 歳	2,515	1,413	2,502	1,536	2,580	1,653	2,468	1,715
55～59 歳	2,355	1,370	2,340	1,459	2,496	1,593	2,477	1,687
60～64 歳	1,725	1,216	1,685	1,251	1,776	1,339	1,928	1,456
65 歳以上	1,526	1,214	1,533	1,200	1,631	1,301	1,665	1,389
70 歳以上	-	-	1,689	1,311	1,610	1,365	1,564	1,330

(注) 賃金率の区分は、2006 年までは 65 歳以上としていたが、2011 年以降は 70 歳以上とした。2011 年以降の 65 歳以上は、65 歳～69 歳である。

(2) 代替費用法（スペシャリスト法）（RC-S 法）（単位：円）

「賃金構造基本統計調査」の職種別一人当たりの活動ごとの時間給＝月間所定内給与額／月間所定内実労働時間を用い、年齢区分は用いていない。男女いずれかのデータがない場合には他方で代用した。

活動種類	対応職種(2016年以前)	対応職種(2021年)	2006年	2011年	2016年	2021年
家事						
2101_食事の管理	調理士、調理士補助	飲食物調理従事者	1,167.2	1,163.0	1,193.1	1,284.7
2102_菓子作り	パン・洋生菓子製造工	食料品・飲料・たばこ製造業者	1,087.0	1,117.8	1,195.9	1,326.9
2103_園芸	用務員	他に分類されない運搬・清掃・包装等従事者	1,197.6	1,141.1	1,229.5	1,328.3
2104_住まいの手入れ・整理	ビル清掃人	ビル・建物清掃員	976.4	992.2	1,061.9	1,144.0
2105_衣類等の手入れ	洗たく工、洋裁工	クリーニング職、洗張職、紡織・衣服・繊維製品製造従事	974.9	939.7	1,150.9	1,259.1
2106_衣類等の作製	ミシン縫製工、洋裁工	紡織・衣服・繊維製品製造従事	887.0	858.2	1,048.0	1,379.4
2107_建築・修繕	大工、配管工、家具工、建具製造工、ビル清掃人	大工、配管従事者、木・紙製品製造従事者、ビル・建物清掃員	1,355.8	1,352.7	1,354.9	1,518.8
2108_乗り物の手入れ	自動車整備工	自動車整備・修理従事者	1,442.9	1,431.8	1,510.1	1,672.0
2109_世帯管理	用務員	他に分類されない運搬・清掃・包装等従事者	1,197.6	1,141.1	1,229.5	1,328.3
2110_子供(乳幼児以外)の介護・看護	看護補助者、ホームヘルパー	看護助手、訪問介護従事者	1,138.8	1,192.6	1,246.2	1,394.3
2111_家族(子供以外)の介護・看護	看護補助者、ホームヘルパー	看護助手、訪問介護従事者	1,138.8	1,192.6	1,246.2	1,394.3
2112_子供(乳幼児以外)の身の回りの世話	用務員	他に分類されない運搬・清掃・包装等従事者	1,197.6	1,141.1	1,229.5	1,328.3
2113_家族(子供以外)の身の回りの世話	用務員	他に分類されない運搬・清掃・包装等従事者	1,197.6	1,141.1	1,229.5	1,328.3
2114_その他の家事	用務員	他に分類されない運搬・清掃・包装等従事者	1,197.6	1,141.1	1,229.5	1,328.3
育児						
221_乳幼児の介護・看護	保育士(保育・保父)	保育士	1,235.1	1,237.8	1,276.9	1,502.3
222_乳幼児の身体の世話と監督	保育士(保育・保父)	保育士	1,235.1	1,237.8	1,276.9	1,502.3
223_乳幼児と遊ぶ	保育士(保育・保父)	保育士	1,235.1	1,237.8	1,276.9	1,502.3
224_子供の付き添い等	保育士(保育・保父)	保育士	1,235.1	1,237.8	1,276.9	1,502.3
225_子供(乳幼児以外)の教育	保育士(保育・保父)	保育士	1,235.1	1,237.8	1,276.9	1,502.3
226_子供の送迎移動	タクシー運転者、用務員	タクシー運転者、他に分類されない運搬・清掃・包装等従事者	1,195.3	1,143.6	1,266.5	1,236.5
227_子供(乳幼児以外)と遊ぶ	保育士(保育・保父)	保育士	1,235.1	1,237.8	1,276.9	1,502.3
買物・サービスの利用						
231_買い物	用務員	用務員	1,197.6	1,141.1	1,229.5	1,328.3
232_公的サービスの利用	用務員	他に分類されない運搬・清掃・包装等従事者	1,197.6	1,141.1	1,229.5	1,328.3
233_商業的サービスの利用	用務員	他に分類されない運搬・清掃・包装等従事者	1,197.6	1,141.1	1,229.5	1,328.3
家事関連に伴う移動						
241_家事関連に伴う移動	タクシー運転者、用務員	タクシー運転者、他に分類されない運搬・清掃・包装等従事者	1,195.3	1,143.6	1,266.5	1,236.5
ボランティア活動						
251_ボランティア活動	ボランティア賃金	ボランティア賃金	1,822.9	1,815.9	1,828.2	1,897.1
252_ボランティア活動に伴う移動	タクシー運転者、用務員	タクシー運転者、他に分類されない運搬・清掃・包装等従事者	1,822.9	1,815.9	1,266.5	1,275.7

（備考）2021年の職種別賃金について

データ出所である「賃金構造基本統計調査」では令和2年に大規模な改定を実施し、対象職種もかなり変更された。そのため、上表の対応職種そのままの単純平均値を用いると、

2016 年から 2021 年の増減率がかなり大きくなる家事活動内識別職種別賃金率も見受けられる。

厚生労働省では、「賃金構造基本統計調査」について令和 2 年改訂基準での遡及計数を公表しており、職種については改定前どおりで賃金のレベル調整が行われている。このため、令和 2 年改訂基準の 2016 年の職種別データと現行の 2021 年の職種別データを用い、令和 2 年改訂において職種の統合が行われている職種があることに鑑み、これまでは 2 つの職種を適用していた場合、足して 2 で割る単純平均方式であったが、職員数を用いた加重平均方式に改めて家事活動等の活動分類ごとの賃金率を算出した。

こうして算出した、2016 年賃金率と 2021 年賃金率の増減率を現行（改訂前基準）の 2016 年賃金率に掛けることにより、令和 2 年改訂レベルに調整した 2021 年賃金率を算出し、この賃金率を使用して RC-S 法の貨幣評価額を推計することとした。

これらを算式で示すと以下のようになる。

2021 年改訂賃金率

=2016 年現行賃金率

×2021 年賃金率（令和 2 年改訂ベース、加重平均方式）

÷ 2016 年賃金率（令和 2 年改訂ベース遡及計数、加重平均方式）

(3) 代替費用法（ジェネラリスト法）（RC-G 法）（単位：円）

社団法人日本臨床看護家政協会が平成 8 年 12 月末に実施した一般在宅勤務者（家事援助サービス）の賃金実態調査の結果（1996 年：880 円／時間）をベースに、その後の「賃金構造基本統計調査」の「その他の生活関連サービス業」の賃金率の伸び率で延長した。

2001 年	2006 年	2011 年	2016 年	2021 年
965	973	1,029	1,090	1,138

(4) ボランティアの賃金単価

1981 年	サービス業の合計賃金から「旅館、その他宿泊所」、「娯楽業（映画業を除く）」、「医療業」、「教育」を除いた加重平均。
1986 年	「社会保険、社会福祉」
1991 年	「協同組合」、「医療業」、「保健衛生」、「社会保険・社会福祉」、「教育」、「学術研究機関」、「政治・経済・文化団体」の加重平均。
1996 年 2001 年	「協同組合」、「医療業」、「社会保険・社会福祉」、「教育」、「学術研究機関」、「政治・経済・文化団体」の加重平均。
2006 年 2011 年 2016 年 2021 年	「協同組合」、「医療業」、「社会保険・社会福祉・介護事業」、「学校教育」、「その他の教育、学習支援業」、「学術研究機関」、「政治・経済・文化団体」の加重平均。

（注）1991 年以降は、社会活動・ボランティアの範囲として、教育、医療が無視し得ないことから、対応する業種を見直した。

3. 人口

(1) 同時行動を考慮した家事活動の貨幣評価に用いた人口

(単位:万人)

	2006 年	2011 年	2016 年	2021 年
計	11,634	11,701	11,667	11,608
男	5,648	5,666	5,651	5,619
女	5,987	6,035	6,016	5,988

(出所) 総務省「人口推計（各年 10 月 1 日時点）」の 10 歳以上人口

(2) 子どもの「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価に用いた人口

(単位:万人)

	末子年齢	2006年	2011年	2016年	2021年
夫	計	716	730	549	455
	0歳	114	101	58	88
	1～2歳	184	241	163	83
	3～5歳	247	221	188	140
	6～8歳	171	167	140	144
妻	計	686	614	539	507
	0歳	112	81	65	98
	1～2歳	178	200	161	97
	3～5歳	237	190	178	154
	6～8歳	159	143	135	158

(出所) 「社会生活基本調査」の推定人口

(3) 介護を要する高齢者の「見守り」を考慮した無償労働の貨幣評価に用いた人口

(単位:万人)

男	計	175
	有業者	106
	無業者	69
女	計	332
	有業者	175
	無業者	157

(出所) 「社会生活基本調査」(2021 年) の推定人口

4. 日数及び曜日

	2006年	2011年	2016年	2021年
平日	260 日	260 日	261 日	261 日
土曜日	52 日	53 日	53 日	52 日
日曜日	53 日	52 日	52 日	52 日
合計	365 日	365 日	366 日	365 日

(注)これまでの推計と同様に、祝日は考慮していない。

5. 無償労働における「移動」の扱い

輸送の種類	一般的な生産の境界との関係	RC-S 法の際の賃金単価	「社会生活基本調査」の対応項目
付随輸送: 自分自身が別の活動に付随して「移動」する場合	付随輸送を付随する活動とセットで「人に任せることができる」	付随輸送を付随する活動に対応する職種の賃金単価	家事関連に伴う移動、ボランティア活動に伴う移動
送迎輸送: 一般的な生産の範囲の中で「移動」することが活動の目的の場合	送迎輸送のみを「人に任せることができる」	送迎自体に対応する職種(タクシー運転手、用務員など)の賃金単価	子どもの送迎移動

(参考資料2)「家計サテライト勘定」作成関係の参考資料等

1. 家計サービス生産に使用する主要耐久財資産額の推計方法について

(1) 趣旨

「家計サテライト勘定」における「固定資本形成」は、家計の主要耐久財の資産額がベースとなっており、家計サービス生産に使用されていることが前提となっている。

このため、家計の主要耐久財の資産額に、耐久財が何らかの目的で使用されている総時間を分母とし、家計サービス生産のために使用されている時間を分子とした比率を掛けて、「家計サテライト勘定」の固定資本形成額を推計している。

(2) 推計方法

① 家庭用電気機器・ガス器具、衣類や食器の整理棚などの家具について

使用目的は家計サービス生産のためなので、これらの耐久財については、資産の全額を「固定資本形成」とする。

② 食卓について

使用時間の内訳として食事をする時間と配膳や後片付けの時間があるので、後者の時間分を「固定資本形成」とする。

③ 自家用車、二輪自動車（オートバイ）、自転車について

家事活動のための移動時間分を「固定資本形成」としている。その比率の作成方法は以下のとおりとした。

(移動時間における自家用車、二輪自動車、自転車の利用率の作成方法)

- ・ 「社会生活基本調査」の活動時間区分において、「移動時間」に区分されるものは、「通勤時間」「通学時間」「家事に伴う移動」「子どもの送迎移動」「ボランティア活動に伴う移動」「趣味としてのドライブ」「移動（その他）」がある。
- ・ このうち、家計サービス生産のための移動時間とみなされる「家事に伴う移動」と「子どもの送迎時間」の合計時間の上記「移動時間」すべてに占める割合を求める。
- ・ 但し、移動の手段は、自家用車、二輪自動車、自転車のほかに、公共交通機関、徒歩、タクシー等の利用など多岐にわたっているので、それぞれの輸送用機器の利用率についても配慮する必要がある。
- ・ このため、それぞれの移動時間における、自家用車、二輪自動車、自転車の利用率を「国勢調査」の結果等を使用し求めることとした。

このように、それぞれの移動時間における自家用車、二輪自動車、自転車の使用時間を計測し、その結果に基づいて、家計サービス生産のために使用されている資産額を求め、「固定資本形成」とみなすこととした。これを、推計式に示すと以下のとおりとなる。

家事活動における移動にかかる固定資本形成の作成方法と例

「通勤時間」「通学時間」「家事に伴う移動」「子どもの送迎移動」「ボランティア活動に伴う移動」「趣味としてのドライブ」「移動（その他）」それぞれの「移動時間」における自家用車、二輪自動車、自転車利用率（a）

- 「通勤時間・通学時間」：国勢調査において10年ごとに調査される「通勤・通学時間の交通手段」の調査結果から各輸送用機器の利用率を算出³³
「社会生活基本調査」における「通勤時間」＋「通学時間」(b)
 $a \times b$ （輸送用機器ごと）＝通勤・通学時の利用時間（輸送用機器ごと）
- 通勤時間・通学時間以外の「移動時間」：「歩いて暮らせるまちづくりに関する世論調査、平成21年7月調査（世論調査報告書）」（内閣府）の調査結果などを用いて同様の方法で輸送用機器ごとの利用率を算出。

輸送用機器ごとに以下の推計式により、家計サービス生産の利用率を算出。

(例) 自家用車の場合

「家事に伴う移動時間」： A
「子どもの送迎時間」： B
「通勤時間＋通学時間」： C
「ボランティア活動に伴う移動時間」： D
「趣味としてのドライブ」： E
「その他の移動時間」： F

「家事に伴う移動時間」における自家用車の利用率： a
「子どもの送迎時間」における自家用車の利用率： b
「通勤時間＋通学時間」における自家用車の利用率： c
「ボランティア活動に伴う移動時間」における自家用車の利用率： d
「趣味としてのドライブ」における自家用車の利用率： e
「その他の移動時間」における自家用車の利用率： f

自家用車の移動時間全体に占める「家計サービス生産に使用される時間」の比率

$$= (A \times a + B \times b) / (A \times a + B \times b + C \times c + D \times d + E \times e + F \times f)$$

$$= G$$

自家用車の資産額 × G

＝ 「家計サテライト勘定」の自家用車の固定資本形成額

³³ 「通勤・通学時間の交通手段」の調査は、2000年、2010年、2020年に実施され、中間年に当たる2005年の数値は2000年と2010年の平均値とし、2015年の数値は2010年と2020年の平均値とした。国勢調査（中間年推計値も含む）→「家計サテライト勘定」作成年との適用関係は、2005年→2006年、2010→2011、2015→2016、2020→2021。

2. 「家計サテライト勘定」に関する私市論文の要旨

私市光生「家計サテライト勘定」の調査研究（2022年7月）

(1) 調査研究の概要

- ・ 家計サテライト勘定の試算
※ボランティア（他者使用のためのサービス生産）は参考系列として試算対象
- ・ 評価手法：投入要素の積み上げによる評価方法（投入評価法）
- ・ 対象年：2016年
- ・ 家計サービス生産の活動部門：UNECE「貨幣評価指針」、「社会生活基本調査」を参考に生産活動部門を設定

(2) 推計の概要

① 中間投入の推計

a) 推計の枠組み

推計に用いた産業連関表：「SNA 産業連関表（2016年）」を基本として、「平成27年産業連関表」（10府省庁共同編集）により列部門（「炊事」「洗濯」等に対応する部門）の投入構造を参照。

家計サービス生産における活動部門の設定：UNECE「貨幣評価指針」を基本としつつ「社会生活基本調査」の概念・定義を援用。具体的には、炊事、清掃、洗濯等のサービス生産部門に、10府省「産業連関表」の列部門を対応。

b) 推計方法概要

「産業連関表」の経済活動分類（列）毎に、中間投入額の付加価値額に対する比率（中間投入・付加価値比率）を計算

$$\begin{aligned} & \text{産業連関表ベース中間投入・付加価値比率（部門別）} \\ & = \text{産業連関表ベース中間投入額（部門別）} \\ & \div \text{産業連関表ベース付加価値額（部門別）} \end{aligned}$$

家計サービス生産における付加価値額（＝無償労働、固定私費減耗等の合計）に、産業連関表ベースの中間投入・付加価値比率を乗じたものを家計サービス生産の部門別中間投入額とした。算出は、家事、洗濯などの家計サービス生産における活動部門別に行い、活動部門毎に、算出内容になるべく近い「産業連関表」の産業部門の比率を採用。

$$\begin{aligned} & \text{家計サービス生産中間投入額（活動別）} \\ & = \text{産業連関表ベース中間投入・付加価値比率（部門別）} \\ & \times \text{家計サービス生産付加価値額（活動別）} \end{aligned}$$

家計サービス生産付加価値額としているもののうち帰属雇用者報酬は、「代替費用法・スペシャリストアプローチ」による値。「産業連関表」における雇用者報酬は、その産業の生産を行う、いわばスペシャリストの時給を反映している、と考えている。

c) 推計作業手順

- 1) 家計サービス生産活動（食事サービス、洗濯サービス、衣類サービスなど）に対応する「産業連関表」の列部門を抜き出し
- 2) 抜き出した列部門について、事業活動と家計活動の差異を踏まえて行を統合（ガソリンと軽油など）
- 3) 「産業連関表」における付加価値額に対する財貨・サービスの間投入額の比率（財貨・サービス／付加価値比率）を、1)で抜き出した列ごとに算出
なお、「付加価値＝雇用者報酬、営業余剰、資本減耗引当、間接税、（控除）補助金」
- 4) 3)で算出した「財貨・サービス／付加価値比率」に家計サービス生産の活動部門ごとの付加価値額（帰属雇用者報酬（無償労働額）等）を乗じて、各活動部門で中間投入される財貨・サービス額を計算
- 5) 4)で算出した財貨・サービス額について、家計最終消費支出額を上限値として、家計最終消費支出とすべき額、中間投入に移し替えるべき額をそれぞれ算出
- 6) 5)による中間投入額と、帰属雇用者報酬等の付加価値額を合計して、家計サービス生産の活動部門別産出額を算出

② 雇用者報酬の推計

雇用者報酬額を無償労働の貨幣評価で算出（内閣府経済社会総合研究所「無償労働の貨幣評価（平成 28 年）」を援用）

- ・ 推計対象の家事活動等：家事（炊事、掃除、洗濯、縫物・編物、園芸）、育児、介護・看護、買い物、移動
- ・ ボランティア活動：参考値として推計
- ・ 貨幣評価値：「家計におけるサービス生産を行った時間×賃金単価」より算出し、この値を家計サテライト勘定における雇用者報酬とした。
- ・ 家計におけるサービス生産を行った時間：「社会生活基本調査」
- ・ 賃金単価：「賃金構造基本統計調査」を利用、代替費用法・スペシャリストアプローチでの算出結果を利用
- ・ その他：「社会生活基本調査」と「家計サテライト勘定」の項目、「賃金構造基本統計調査」と「家計サテライト勘定」の対応を別途整理。

③ 営業余剰

家計サテライト勘定においては、営業余剰はないものとしている（営業余剰に含まれる資本収益について、家計における生産資本ストックの規模、現在の金利水準を踏まえて、資本収益はないものとしている）。

④ 固定資本減耗

- ・ 総固定資本形成：別途記載
- ・ 固定資本減耗率の推計：国民経済計算年次推計「家計の主要耐久消費財残高」の参考表における「調整額」をほぼ固定資本減耗に等しいと考え、調整額／最終消費支出比率を、総固定資本形成額に乗じて算出した。

⑤ 生産・輸入品に課される税

国民経済計算年次推計において生産・輸入品に課される税として記録されている帰属家賃にかかわる固定資産税、自動車の保有にかかる自動車重量税のうち家計負担分を生産・輸入品に課される税として推計対象とした。

⑥ 補助金の測定

該当するものはないとしている。

⑦ 固定資本形成

対象とする耐久消費財：国民経済計算年次推計参考表「家計の主要耐久消費財残高」の集計対象となった「耐久財」（図表 5-1）の中から、家計サービスの生産に資すると考えられる財を対象とした。

a) 家具・敷物

家計サービス生産の他に学習、身体ケア、その他が含まれている。仮定として、その半額を家計サービス生産関連（炊事、洗濯（衣類の手入れ）それぞれに 1/2）とした。

b) 家庭用機具

内訳が明らかでないことから、サービス生産に使用される耐久消費財としては、冷蔵庫、洗濯機等の「産業連関表」の「民生用電気機械」に相当するものと考えた。その内訳は日本電機工業会の資料を分割比率に用いた。

c) 個人輸送機器

乗用車等の最終消費支出額を転記した。家計サービス生産等にかかる移動とそれ以外（趣味等）の移動を分ける際の分割比率として「社会生活基本調査」における行動時間を利用した。

d) 情報・通信機器

家計サービス生産に関係する耐久消費財は含まれていないと考えた。

e) その他

家計サービス生産に関係する耐久消費財は含まれていないと考えた。

⑧ 在庫変動

考慮していない。

3. 「家計サテライト勘定」に関する牧野論文の要旨

牧野好洋「家計とサービス生産等を含む経済循環の考察－家計サテライト勘定と SNA 中枢体系－」（2022 年 7 月）

(1) 研究の概要

私市光生（2022）で作成された拡張家計勘定を SNA 中枢体系の勘定群に組み込み、生産境界拡張家計勘定、及び一国の経済循環に及ぼす影響を考察することを目的としている。

組織における「ボランティア活動によるサービス生産」も明示的に扱う。国民経済計算では対家計民間非営利団体や非金融法人企業などにおいて行われるボランティア活動を生産境界内に置くが、雇用者報酬を計上しない。本研究ではそれを貨幣評価し、家計や組織におけるボランティア活動の貨幣評価が一国の経済循環に及ぼす影響を考察している。

無償労働やボランティア活動の貨幣評価の方法では、代替費用法のうちスペシャリストアプローチを用いている。

2016 年の日本経済を対象とし、経済循環の表示では、「勘定連結形式」（勘定系列）を用いる。

- 1) SNA 中枢体系が捉える経済循環を勘定系列で表示する。
- 2) 家計勘定を抜粋し、家計における「自己使用のためのサービス生産」及び「ボランティア活動によるサービス生産」を加え、拡張家計勘定を作成する。
- 3) 作成した拡張家計勘定を家計勘定の代わりに勘定系列に組み込み、家計サービス生産等を含む経済循環を考察する。

本研究では以下 3 点を明らかにしている。

- 1) 家計勘定への「自己使用のためのサービス生産」を組み込むことによる経済循環の変容
- 2) 家計勘定への「ボランティア活動によるサービス生産」を組み込むことによる経済循環の変容
- 3) 家計勘定への「自己使用のためのサービス生産」、「ボランティア活動によるサービス生産」を組み込むことによる一国の経済循環の影響

(2) ボランティア活動の各制度部門への配分方法

※「第Ⅱ章－第 2 節－ボランティア活動の各部門への配分」の概要

本研究では、家計に加えて、組織による「ボランティア活動によるサービス生産」を明示的に扱っている。

そのため、私市光生（2022）におけるボランティアの貨幣評価額を一定の係数により、各制度部門に配分している。

① 活動の種類、形態別の配分

配分に当たっては、「平成 28 年社会生活基本調査」を用いている。具体的には、表頭：ボランティア活動の種類（総数並びに 11 種類）、表側：活動の形態（内訳を含めて

6 種類)

- 1) 「総数」行を活動の形態別に回答数で配分
- 2) 「その他」の列を除く「各ボランティアの活動の種類」列を活動の形態別に回答数で配分
- 3) その他」列を活動の形態別に、「総数」から「各ボランティア活動の種類」計を引いた値として求める。

② 制度部門への配分

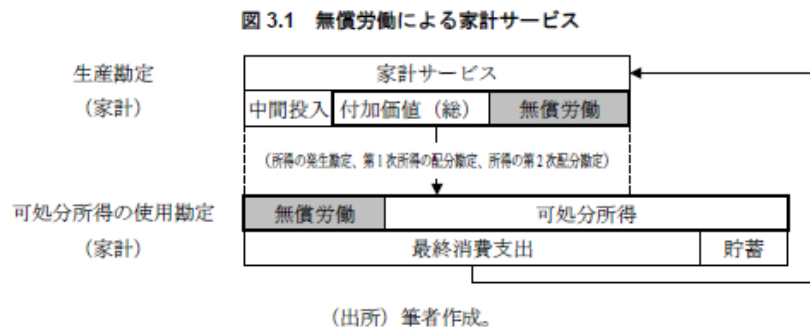
- ・ 「団体に加入しないで行っている」：すべて家計（個人企業）に配分
 - ・ 「その他の団体」のうち、「健康や医療サービスに関係した活動」「高齢者を対象とした活動」：医療機関、介護事業者などの非金融法人企業に配分
 - ・ 「その他の団体」のうち、「まちづくりのための活動」「安全な生活のための活動」「自然や環境を守るための活動」「災害に関係した活動」「国際協力に関係した活動」：一般政府に配分
 - ・ 上記以外の項目：対家計民間非営利団体に配分
- ※基礎統計の制約から、いずれの項目も金融機関には配分しない

(3) 家計サービス生産等を含む経済循環

※「第三章一家計サービス生産等を含む経済循環」の概要

① 無償労働による家計サービス

家計は無償労働などにより、家計サービスを生産する。無償労働の貨幣評価額は付加価値（総）に計上され、所得の発生勘定における雇用者報酬などを通して、家計に分配される。家計は無償労働の貨幣評価額を含む可処分所得により、家計サービスを自ら消費する。



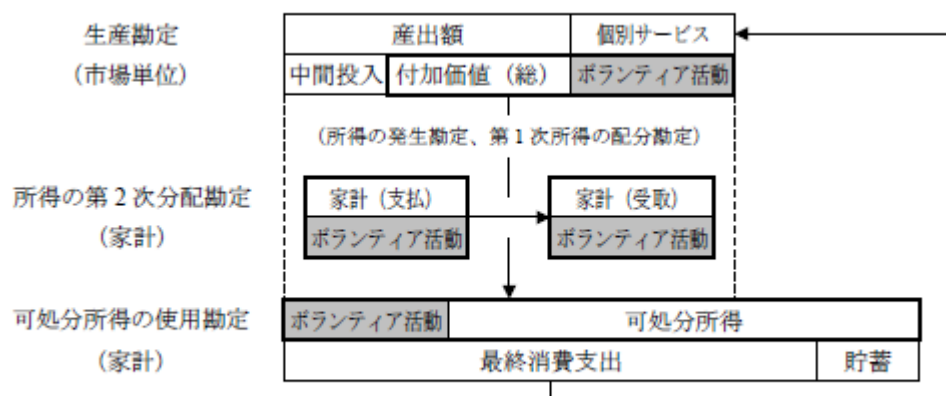
② ボランティア活動によるボランティアサービス（市場単位）

ボランティア活動の貨幣評価額は付加価値（総）に計上され、所得の発生勘定における雇用者報酬などを通じて、家計に分配される。

ある家計が他の家計に対してボランティア活動を行う場合、その貨幣評価分を所得の第 2 次分配勘定（家計）において、その他の経常移転として使途側、源泉側に計上する。

家計はボランティア活動の貨幣評価分を含む可処分所得により、市場単位が生産するボランティアサービスを消費する。

図 3.2 ボランティア活動によるボランティアサービス（市場単位）



③ ボランティア活動によるボランティアサービス（非市場単位）

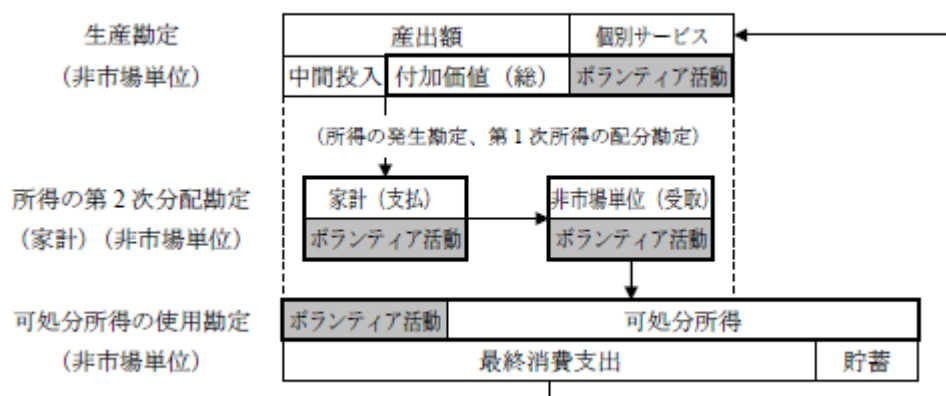
ボランティア活動の貨幣評価額は付加価値（総）に計上され、所得の発生勘定における雇用者報酬などを通して、家計に分配される。

家計はその貨幣評価額を所得の第2次配分勘定において、その他の経常移転として用途側に計上、非市場単位はそれを源泉側に計上する。

非市場単位はボランティア活動の貨幣評価額を含む可処分所得により、ボランティアサービスを消費し、家計に便益を与える。

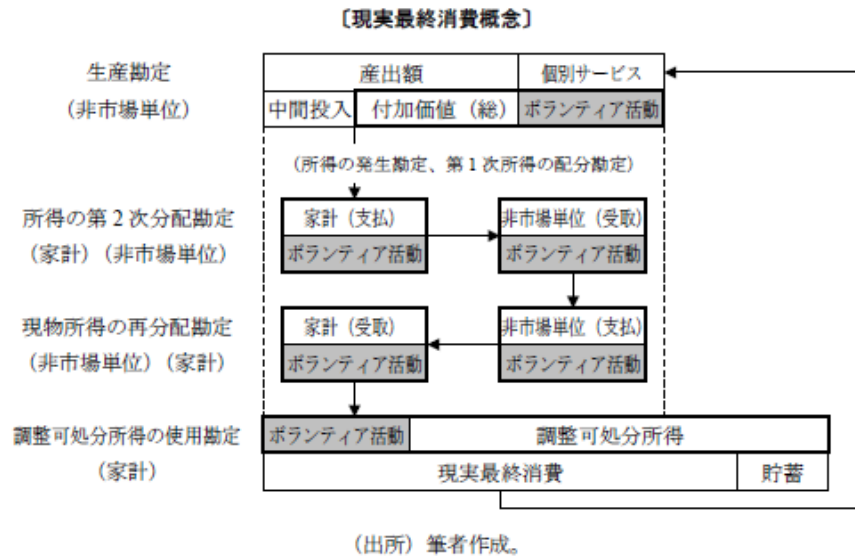
図 3.3 ボランティア活動によるボランティアサービス（非市場単位）

【最終消費支出概念】



現実最終消費概念の場合、非市場単位は現物所得の再配分勘定において、現物社会移転として用途側に計上、家計は源泉側に計上する。家計はボランティア活動の貨幣評価額を含む調整可処分所得により、非市場単位が生産するボランティアサービスを消費し、便益を享受する。

図 3.4 ボランティア活動によるボランティアサービス（非市場単位）



(4) (参考) 家計サテライト勘定について

※ 「第Ⅱ章—第4節—家計サテライト勘定の各勘定」より、家計サテライト勘定について、「ボランティア活動によるサービス生産」を中心に整理。

※ 本研究では「自己使用のためのサービス生産」、「調整」について説明している。

① 所得の発生勘定

使途：源泉となる付加価値（純）を各付加価値項目に分配する。雇用者報酬は無償労働、ボランティアの貨幣評価額（代替費用法・スペシャリストアプローチ）。

ボランティア活動、それに付随する移動を各制度部門に配分。

② 第1次所得の配分勘定

源泉：「ボランティア活動によるサービス生産」で家計・組織におけるボランティア活動の貨幣評価額を受け取る。

ボランティア活動の貨幣評価額は、ボランティア活動を行う家計・組織の雇用者報酬に計上され、第1次所得の配分勘定において、家計に配分される。

※ さらに、所得の第2次分配勘定において、家計（個人企業含む）、一般政府、対家計民間非営利団体に分配される。

③ 所得の第2次分配勘定

源泉：その他の経常移転において、ある家計がボランティア活動を行い、他の家計がそれを用いる場合の貨幣評価額を計上する。

使途：その他の経常移転において、家計が他の家計に対して行うボランティア活動の貨幣評価額（家計の源泉側で受取）、並びに非市場単位（一般政府、対家計民間非営利団体）において行うボランティア活動の貨幣評価額（当該制度部門の源泉側で受取）を計上する。

④ 現物所得の再分配勘定

源泉：可処分所得とともに、現物社会移転を受け取る。現物社会移転はSNA家計勘定分と家計が非市場単位において行うボランティア活動の貨幣評価分から成る。

使途：調整可処分所得には、家計が非市場単位において行うボランティア活動の貨幣評価分を含む。

⑤ 可処分所得の使用勘定

使途：「ボランティア活動によるサービス生産」において、家計は他の家計、並びに市場単位（非金融法人企業、金融機関）が生産したボランティアサービスを最終消費する。

⑥ 調整可処分所得の使用勘定

源泉：調整可処分所得には、家計が非市場単位において行うボランティア活動の貨幣評価額分を含む。

使途：「ボランティア活動によるサービス生産」において、家計は他の家計、並びに市場単位（非金融法人企業、金融機関）が生産したボランティアサービスを最終消費し、便益を得る。

⑦ 資本勘定

使途：家計サービス生産等は総固定資本形成に産出されないため、「ボランティア活動によるサービス生産」において、当該欄は0である。

(参考資料3) 家事活動、無償労働の貨幣評価の参考図表

1. 同時行動（副行動）に関する参考図表

参考図表3- 1 主行動・同時行動（副行動）時間の全体〔2006年〕

(単位：100万時間)

	主行動における活動 分類	主行動・同時 行動計	主行動			合計	同時行動（副行動）				
			合計	単一行動	同時並行活動の うちの主行動		同時行動（副行動）における活動分類				その他
							有償労働	無償労働	家事活動	ボランティア 活動	
男女計	合計	1,011,826	1,011,826	967,809	44,017	44,017	156	3,826	3,826	0	40,036
	有償労働	177,133	177,133	173,144	3,990	3,990	0	68	68	0	3,922
	無償労働	116,737	116,737	107,300	9,436	9,436	13	1,583	1,583	0	7,840
	家事活動	113,680	113,680	104,275	9,405	9,405	13	1,583	1,583	0	7,809
	ボランティア活動	3,057	3,057	3,025	32	32	0	0	0	0	32
	その他	717,956	717,956	687,364	30,592	30,592	143	2,175	2,175	0	28,274
男	合計	489,314	489,314	471,556	17,758	17,758	91	588	588	0	17,079
	有償労働	114,709	114,709	112,258	2,452	2,452	0	25	25	0	2,427
	無償労働	22,758	22,758	21,562	1,197	1,197	13	116	116	0	1,067
	家事活動	21,304	21,304	20,126	1,178	1,178	13	116	116	0	1,049
	ボランティア活動	1,454	1,454	1,435	19	19	0	0	0	0	19
	その他	351,847	351,847	337,737	14,110	14,110	78	447	447	0	13,586
女	合計	522,512	522,512	496,253	26,259	26,259	65	3,237	3,237	0	22,957
	有償労働	62,424	62,424	60,886	1,538	1,538	0	43	43	0	1,495
	無償労働	93,978	93,978	85,739	8,240	8,240	0	1,466	1,466	0	6,773
	家事活動	92,375	92,375	84,149	8,226	8,226	0	1,466	1,466	0	6,760
	ボランティア活動	1,603	1,603	1,590	13	13	0	0	0	0	13
	その他	366,109	366,109	349,628	16,481	16,481	65	1,728	1,728	0	14,688

(備考) 色づけしているセルが、家事活動の貨幣評価の対象となる部分。

参考図表 3- 2 主行動・同時行動（副行動）時間の全体（構成比）〔2006 年〕

(単位：%)

	主行動における活動 分類	主行動・同時 行動合計	主行動			同時行動（副行動）					
			合計	単一活動	同時並行活動の うちの主行動	合計	同時行動（副行動）における活動分類				
							有償労働	無償労働	家事活動	ボランティア 活動	その他
男女計	合計	100.0	100.0	95.6	4.4	4.4	(0.4)	(8.7)	(8.7)	(0.0)	(91.0)
	有償労働	100.0	100.0	97.7	2.3	2.3	(0.0)	(1.7)	(1.7)	(0.0)	(98.3)
	無償労働	100.0	100.0	91.9	8.1	8.1	(0.1)	(16.8)	(16.8)	(0.0)	(83.1)
	家事活動	100.0	100.0	91.7	8.3	8.3	(0.1)	(16.8)	(16.8)	(0.0)	(83.0)
	ボランティア活動	100.0	100.0	99.0	1.0	1.0	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	その他	100.0	100.0	95.7	4.3	4.3	(0.5)	(7.1)	(7.1)	(0.0)	(92.4)
男	合計	100.0	100.0	96.4	3.6	3.6	(0.5)	(3.3)	(3.3)	(0.0)	(96.2)
	有償労働	100.0	100.0	97.9	2.1	2.1	(0.0)	(1.0)	(1.0)	(0.0)	(99.0)
	無償労働	100.0	100.0	94.7	5.3	5.3	(1.1)	(9.7)	(9.7)	(0.0)	(89.2)
	家事活動	100.0	100.0	94.5	5.5	5.5	(1.1)	(9.9)	(9.9)	(0.0)	(89.0)
	ボランティア活動	100.0	100.0	98.7	1.3	1.3	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	その他	100.0	100.0	96.0	4.0	4.0	(0.6)	(3.2)	(3.2)	(0.0)	(96.3)
女	合計	100.0	100.0	95.0	5.0	5.0	(0.2)	(12.3)	(12.3)	(0.0)	(87.4)
	有償労働	100.0	100.0	97.5	2.5	2.5	(0.0)	(2.8)	(2.8)	(0.0)	(97.2)
	無償労働	100.0	100.0	91.2	8.8	8.8	(0.0)	(17.8)	(17.8)	(0.0)	(82.2)
	家事活動	100.0	100.0	91.1	8.9	8.9	(0.0)	(17.8)	(17.8)	(0.0)	(82.2)
	ボランティア活動	100.0	100.0	99.2	0.8	0.8	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	その他	100.0	100.0	95.5	4.5	4.5	(0.4)	(10.5)	(10.5)	(0.0)	(89.1)

(備考) 同時行動（副行動）欄内の「同時行動（副行動）における活動分類」の構成比（かっこで記載）は、同時行動（副行動）に占める割合を表す。

参考図表 3- 3 主行動・同時行動（副行動）時間の全体〔2011 年〕

（単位：100万時間）

	主行動における活動 分類	主行動・同時 行動計	主行動			合計	同時行動（副行動）				
			合計	単一行動	同時並行活動の うちの主行動		同時行動（副行動）における活動分類				その他
							有償労働	無償労働	家事活動	ボランティア 活動	
男女計	合計	1,018,992	1,018,992	964,004	54,988	54,988	112	4,674	4,666	9	50,202
	有償労働	171,584	171,584	168,556	3,028	3,028	13	20	20	0	2,995
	無償労働	117,997	117,997	104,714	13,283	13,283	13	2,269	2,269	0	11,001
	家事活動	114,091	114,091	100,936	13,156	13,156	13	2,269	2,269	0	10,874
	ボランティア活動	3,906	3,906	3,779	127	127	0	0	0	0	127
	その他	729,411	729,411	690,733	38,678	38,678	86	2,386	2,377	9	36,206
男	合計	491,818	491,818	471,481	20,337	20,337	49	564	564	0	19,723
	有償労働	111,453	111,453	109,633	1,820	1,820	13	0	0	0	1,807
	無償労働	25,076	25,076	23,266	1,810	1,810	0	135	135	0	1,674
	家事活動	23,059	23,059	21,266	1,792	1,792	0	135	135	0	1,657
	ボランティア活動	2,017	2,017	2,000	17	17	0	0	0	0	17
	その他	355,289	355,289	338,582	16,707	16,707	37	429	429	0	16,242
女	合計	527,174	527,174	492,522	34,652	34,652	62	4,111	4,102	9	30,479
	有償労働	60,131	60,131	58,923	1,208	1,208	0	20	20	0	1,188
	無償労働	92,921	92,921	81,448	11,473	11,473	13	2,134	2,134	0	9,327
	家事活動	91,033	91,033	79,669	11,363	11,363	13	2,134	2,134	0	9,217
	ボランティア活動	1,889	1,889	1,779	110	110	0	0	0	0	110
	その他	374,122	374,122	352,151	21,971	21,971	50	1,957	1,948	9	19,965

（備考）色づけているセルが、家事活動の貨幣評価の対象となる部分。

参考図表 3- 4 主行動・同時行動（副行動）時間の全体（構成比）〔2011 年〕

（単位：％）

	主行動における活動 分類	主行動・同時 行動合計	主行動			同時行動（副行動）					
			合計	単一活動	同時並行活動の うちの主行動	合計	同時行動（副行動）における活動分類				
							有償労働	無償労働	家事活動	ボランティア 活動	その他
男女計	合計	100.0	100.0	94.6	5.4	5.4	(0.2)	(8.5)	(8.5)	(0.0)	(91.3)
	有償労働	100.0	100.0	98.2	1.8	1.8	(0.4)	(0.7)	(0.7)	(0.0)	(98.9)
	無償労働	100.0	100.0	88.7	11.3	11.3	(0.1)	(17.1)	(17.1)	(0.0)	(82.8)
	家事活動	100.0	100.0	88.5	11.5	11.5	(0.1)	(17.2)	(17.2)	(0.0)	(82.7)
	ボランティア活動	100.0	100.0	96.7	3.3	3.3	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	その他	100.0	100.0	94.7	5.3	5.3	(0.2)	(6.2)	(6.1)	(0.0)	(93.6)
男	合計	100.0	100.0	95.9	4.1	4.1	(0.2)	(2.8)	(2.8)	(0.0)	(97.0)
	有償労働	100.0	100.0	98.4	1.6	1.6	(0.7)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(99.3)
	無償労働	100.0	100.0	92.8	7.2	7.2	(0.0)	(7.5)	(7.5)	(0.0)	(92.5)
	家事活動	100.0	100.0	92.2	7.8	7.8	(0.0)	(7.5)	(7.5)	(0.0)	(92.5)
	ボランティア活動	100.0	100.0	99.1	0.9	0.9	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	その他	100.0	100.0	95.3	4.7	4.7	(0.2)	(2.6)	(2.6)	(0.0)	(97.2)
女	合計	100.0	100.0	93.4	6.6	6.6	(0.2)	(11.9)	(11.8)	(0.0)	(88.0)
	有償労働	100.0	100.0	98.0	2.0	2.0	(0.0)	(1.7)	(1.7)	(0.0)	(98.3)
	無償労働	100.0	100.0	87.7	12.3	12.3	(0.1)	(18.6)	(18.6)	(0.0)	(81.3)
	家事活動	100.0	100.0	87.5	12.5	12.5	(0.1)	(18.8)	(18.8)	(0.0)	(81.1)
	ボランティア活動	100.0	100.0	94.2	5.8	5.8	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	その他	100.0	100.0	94.1	5.9	5.9	(0.2)	(8.9)	(8.9)	(0.0)	(90.9)

（備考）同時行動（副行動）欄内の「同時行動（副行動）における活動分類」の構成比（かつこで記載）は、同時行動（副行動）に占める割合を表す。

参考図表3- 5 主行動・同時行動（副行動）時間の全体〔2016年〕

（単位：100万時間）

	主行動における活動 分類	主行動・同時 行動計	主行動			同時行動（副行動）					
			合計	単一行動	同時並行活動の うちの主行動	合計	同時行動（副行動）における活動分類				その他
							有償労働	無償労働	家事活動	ボランティア 活動	
男女計	合計	1,018,542	1,018,542	955,736	62,806	62,806	219	4,601	4,601	0	57,986
	有償労働	167,691	167,691	162,400	5,291	5,291	68	92	92	0	5,130
	無償労働	117,631	117,631	104,432	13,199	13,199	8	1,894	1,894	0	11,297
	家事活動	114,582	114,582	101,483	13,099	13,099	8	1,894	1,894	0	11,197
	ボランティア活動	3,049	3,049	2,949	100	100	0	0	0	0	100
	その他	733,220	733,220	688,904	44,317	44,317	142	2,615	2,615	0	41,560
男	合計	491,858	491,858	465,445	26,413	26,413	160	602	602	0	25,651
	有償労働	108,397	108,397	105,043	3,354	3,354	52	41	41	0	3,262
	無償労働	25,508	25,508	23,302	2,206	2,206	0	105	105	0	2,101
	家事活動	23,952	23,952	21,777	2,175	2,175	0	105	105	0	2,070
	ボランティア活動	1,556	1,556	1,525	31	31	0	0	0	0	31
	その他	357,953	357,953	337,100	20,853	20,853	108	456	456	0	20,289
女	合計	526,684	526,684	490,291	36,393	36,393	59	3,999	3,999	0	32,335
	有償労働	59,294	59,294	57,357	1,936	1,936	17	52	52	0	1,868
	無償労働	92,123	92,123	81,130	10,993	10,993	8	1,789	1,789	0	9,196
	家事活動	90,630	90,630	79,706	10,925	10,925	8	1,789	1,789	0	9,127
	ボランティア活動	1,493	1,493	1,424	69	69	0	0	0	0	69
	その他	375,267	375,267	351,804	23,463	23,463	34	2,158	2,158	0	21,271

（備考）色づけしているセルが、家事活動の貨幣評価の対象となる部分。

参考図表3- 6 主行動・同時行動（副行動）時間の全体（構成比）〔2016年〕

（単位：％）

	主行動における活動 分類	主行動・同時 行動合計	主行動			合計	同時行動（副行動）				
			合計	単一活動	同時並行活動の うちの主行動		同時行動（副行動）における活動分類				
							有償労働	無償労働	家事活動	ボランティア 活動	その他
男女計	合計	100.0	100.0	93.8	6.2	6.2	(0.3)	(7.3)	(7.3)	(0.0)	(92.3)
	有償労働	100.0	100.0	96.8	3.2	3.2	(1.3)	(1.7)	(1.7)	(0.0)	(97.0)
	無償労働	100.0	100.0	88.8	11.2	11.2	(0.1)	(14.3)	(14.3)	(0.0)	(85.6)
	家事活動	100.0	100.0	88.6	11.4	11.4	(0.1)	(14.5)	(14.5)	(0.0)	(85.5)
	ボランティア活動	100.0	100.0	96.7	3.3	3.3	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	その他	100.0	100.0	94.0	6.0	6.0	(0.3)	(5.9)	(5.9)	(0.0)	(93.8)
男	合計	100.0	100.0	94.6	5.4	5.4	(0.6)	(2.3)	(2.3)	(0.0)	(97.1)
	有償労働	100.0	100.0	96.9	3.1	3.1	(1.5)	(1.2)	(1.2)	(0.0)	(97.2)
	無償労働	100.0	100.0	91.4	8.6	8.6	(0.0)	(4.8)	(4.8)	(0.0)	(95.2)
	家事活動	100.0	100.0	90.9	9.1	9.1	(0.0)	(4.8)	(4.8)	(0.0)	(95.2)
	ボランティア活動	100.0	100.0	98.0	2.0	2.0	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	その他	100.0	100.0	94.2	5.8	5.8	(0.5)	(2.2)	(2.2)	(0.0)	(97.3)
女	合計	100.0	100.0	93.1	6.9	6.9	(0.2)	(11.0)	(11.0)	(0.0)	(88.9)
	有償労働	100.0	100.0	96.7	3.3	3.3	(0.9)	(2.7)	(2.7)	(0.0)	(96.5)
	無償労働	100.0	100.0	88.1	11.9	11.9	(0.1)	(16.3)	(16.3)	(0.0)	(83.7)
	家事活動	100.0	100.0	87.9	12.1	12.1	(0.1)	(16.4)	(16.4)	(0.0)	(83.5)
	ボランティア活動	100.0	100.0	95.4	4.6	4.6	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(100.0)
	その他	100.0	100.0	93.7	6.3	6.3	(0.1)	(9.2)	(9.2)	(0.0)	(90.7)

（備考）同時行動（副行動）欄内の「同時行動（副行動）における活動分類」の構成比（かっこで記載）は、同時行動（副行動）に占める割合を表す。

参考図表3- 7 主行動・同時行動（副行動）別家事活動の貨幣評価額〔2006年〕（RC-S法）

（単位：10億円）

	男女計								男性								女性							
	主行動・ 同時行動 合計	主行動		同時行動（副行動）				主行動・ 同時行動 合計	主行動		同時行動（副行動）				主行動・ 同時行動 合計	主行動		同時行動（副行動）						
		合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類				合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類				合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類					
					合計	有償労働	無償労働					その他	合計	有償労働					無償労働	その他	合計	有償労働	無償労働	その他
家事活動合計	126,406	125,035	118,060	6,975	1,371	25	555	790	24,439	24,219	23,335	885	219	10	40	169	101,967	100,815	94,725	6,090	1,152	16	515	621
21_家事	83,617	82,652	76,717	5,935	965	13	441	511	12,850	12,736	12,096	640	114	2	40	71	70,767	69,916	64,621	5,295	851	11	400	440
211_食事の管理	41,202	41,042	37,391	3,652	160	4	44	111	3,495	3,483	3,100	383	11	0	0	11	37,708	37,559	34,291	3,269	148	4	44	99
212_菓子作り	71	71	57	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	71	71	57	14	0	0	0	0
213_園芸	8,299	8,263	8,157	106	37	0	31	6	3,765	3,754	3,732	22	11	0	11	0	4,535	4,509	4,424	84	26	0	20	6
214_住まいの手入れ・整理	17,167	16,908	15,972	936	259	6	149	104	3,127	3,079	2,964	115	48	2	19	27	14,040	13,829	13,008	821	211	4	130	77
215_衣類等の手入れ	11,636	11,239	10,291	948	397	2	196	199	781	752	648	104	29	0	9	20	10,855	10,487	9,643	844	369	2	187	179
216_衣類等の作製	668	635	553	82	33	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0	668	635	553	82	33	0	0	33
217_建築・修繕	557	557	557	0	0	0	0	0	384	384	384	0	0	0	0	0	173	173	173	0	0	0	0	0
218_乗り物の手入れ	427	427	427	0	0	0	0	0	369	369	369	0	0	0	0	0	58	58	58	0	0	0	0	0
219_世帯管理	1,135	1,123	1,009	113	12	0	2	10	415	413	397	16	2	0	2	0	721	710	613	97	10	0	0	10
21A_乳幼児以外の家族の介護・看護	1,670	1,638	1,610	27	32	0	2	30	432	422	422	0	11	0	0	11	1,237	1,216	1,189	27	22	0	2	19
21B_家族の身の回りの世話	730	696	639	57	34	0	16	18	43	41	41	0	3	0	0	3	687	655	598	57	32	0	16	16
21C_その他の家事	54	54	54	0	0	0	0	0	40	40	40	0	0	0	0	0	14	14	14	0	0	0	0	0
22_育児	13,020	12,678	11,932	746	342	0	106	236	2,392	2,311	2,182	128	82	0	0	82	10,628	10,368	9,750	618	260	0	106	155
221_乳幼児の介護・看護	198	198	198	0	0	0	0	0	31	31	31	0	0	0	0	0	167	167	167	0	0	0	0	0
222_乳幼児の身体の話と監督	4,399	4,214	3,900	315	184	0	67	117	503	488	430	59	15	0	0	15	3,895	3,726	3,470	256	169	0	67	102
223_乳幼児と遊ぶ	4,189	4,046	3,673	373	142	0	32	111	1,161	1,094	1,024	70	67	0	0	67	3,028	2,952	2,649	303	76	0	32	44
224_子供の付き添い等	340	340	340	0	0	0	0	0	38	38	38	0	0	0	0	0	301	301	301	0	0	0	0	0
225_子供の教育	1,507	1,492	1,460	31	15	0	7	8	216	216	216	0	0	0	0	0	1,290	1,275	1,244	31	15	0	7	8
226_子供の送迎移動	2,388	2,388	2,362	27	0	0	0	0	443	443	443	0	0	0	0	0	1,946	1,946	1,919	27	0	0	0	0
23_買い物・サービスの利用	20,802	20,738	20,554	184	64	12	9	43	6,259	6,235	6,157	78	24	7	0	16	14,543	14,503	14,397	106	40	5	9	27
231_買い物	19,842	19,780	19,613	167	62	12	7	43	5,855	5,831	5,762	69	24	7	0	16	13,987	13,949	13,850	98	38	5	7	27
232_公的サービスの利用	246	246	246	0	0	0	0	0	107	107	107	0	0	0	0	0	139	139	139	0	0	0	0	0
233_商業的サービスの利用	715	713	696	17	2	0	2	0	298	298	288	9	9	0	0	0	417	415	407	8	2	0	2	0
24_家事関連に伴う移動	8,967	8,967	8,857	110	0	0	0	0	2,937	2,937	2,899	39	0	0	0	0	6,029	6,029	5,958	71	0	0	0	0
241_家事関連に伴う移動	8,967	8,967	8,857	110	0	0	0	0	2,937	2,937	2,899	39	0	0	0	0	6,029	6,029	5,958	71	0	0	0	0

参考図表3- 8 主行動・同時行動（副行動）別家事活動の貨幣評価額〔2011年〕（RC-S法）

（単位：10億円）

	男女計								男性								女性							
	主行動・ 同時行動 合計	主行動		同時行動（副行動）				主行動・ 同時行動 合計	主行動		同時行動（副行動）				主行動・ 同時行動 合計	主行動		同時行動（副行動）						
		合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類				合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類				合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類					
					合計	有償労働	無償労働					その他	合計	有償労働					無償労働	その他	合計	有償労働	無償労働	その他
家事活動合計	123,967	122,328	112,639	9,689	1,639	7	789	843	25,613	25,406	24,052	1,354	206	0	47	160	98,355	96,922	88,587	8,335	1,433	7	742	684
21_家事	82,609	81,394	73,107	8,287	1,215	7	622	586	13,655	13,530	12,596	934	125	0	39	86	68,954	67,865	60,511	7,353	1,089	7	583	499
211_食事の管理	40,595	40,391	35,312	5,080	203	4	88	112	3,940	3,912	3,385	527	28	0	2	26	36,655	36,479	31,926	4,553	175	4	86	86
212_菓子作り	79	79	69	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79	79	69	11	0	0	0	0	0
213_園芸	7,475	7,458	7,327	132	16	0	13	3	3,506	3,506	3,464	43	0	0	0	0	3,968	3,952	3,863	89	16	0	13	3
214_住まいの手入れ・整理	16,343	16,037	14,723	1,314	306	0	199	107	3,323	3,271	3,116	154	52	0	22	30	13,020	12,766	11,607	1,159	254	0	177	77
215_衣類等の手入れ	9,909	9,373	8,215	1,159	536	3	279	254	695	663	565	98	32	0	10	22	9,214	8,710	7,649	1,060	504	3	269	232
216_衣類等の作製	827	790	648	141	38	0	0	38	0	0	0	0	0	0	0	827	790	648	141	38	0	0	38	0
217_建築・修繕	642	642	625	17	0	0	0	0	524	524	507	17	0	0	0	0	118	118	118	0	0	0	0	0
218_乗り物の手入れ	333	333	333	0	0	0	0	0	284	284	284	0	0	0	0	0	48	48	48	0	0	0	0	0
219_世帯管理	639	626	553	73	13	0	0	13	222	222	201	21	0	0	0	0	416	403	351	52	13	0	0	13
21D_子供(乳幼児以外)の介護・看護	179	179	179	0	0	0	0	0	76	76	76	0	0	0	0	0	103	103	103	0	0	0	0	0
21E_家族(子供以外)の介護・看護	1,636	1,583	1,481	102	53	0	21	32	566	556	500	55	11	0	4	7	1,070	1,028	981	46	43	0	17	26
21F_子供(乳幼児以外)の身の回りの世話	424	394	350	45	29	0	15	14	44	41	41	0	3	0	0	3	380	353	308	45	27	0	15	12
21G_家族(子供以外)の身の回りの世話	274	262	234	29	12	0	7	5	7	7	7	0	0	0	0	0	267	255	227	29	12	0	7	5
21C_その他の家事	3,254	3,246	3,060	186	8	0	0	8	466	466	448	19	0	0	0	0	2,788	2,780	2,612	168	8	0	0	8
22_育児	12,651	12,246	11,307	939	405	0	167	238	2,496	2,425	2,161	264	70	0	8	62	10,156	9,821	9,146	675	335	0	159	176
221_乳幼児の介護・看護	181	177	177	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	181	177	177	0	3	0	0	3
222_乳幼児の身体の世話と監督	4,480	4,240	3,800	439	241	0	103	138	602	569	494	75	33	0	4	29	3,879	3,671	3,306	365	208	0	99	109
223_乳幼児と遊ぶ	3,639	3,504	3,120	384	134	0	48	86	1,030	993	829	164	37	0	4	34	2,608	2,511	2,292	220	97	0	44	53
224_子供の付き添い等	1,383	1,378	1,369	9	6	0	0	6	271	271	271	0	0	0	0	0	1,112	1,106	1,097	9	6	0	0	6
225_子供(乳幼児以外)の教育	569	548	518	30	21	0	16	5	105	105	105	0	0	0	0	0	464	443	413	30	21	0	16	5
226_子供の送迎移動	2,137	2,137	2,095	42	0	0	0	0	376	376	367	9	0	0	0	0	1,761	1,761	1,728	33	0	0	0	0
227_子供(乳幼児以外)と遊ぶ	263	263	227	35	0	0	0	0	111	111	95	16	0	0	0	0	151	151	132	19	0	0	0	0
23_買い物・サービスの利用	19,311	19,294	19,011	283	17	0	0	17	6,107	6,097	6,030	67	11	0	0	11	13,204	13,198	12,982	216	6	0	0	6
231_買い物	18,353	18,336	18,063	273	17	0	0	17	5,688	5,677	5,611	67	11	0	0	11	12,665	12,658	12,452	206	6	0	0	6
232_公的サービスの利用	181	181	181	0	0	0	0	0	120	120	120	0	0	0	0	0	60	60	60	0	0	0	0	0
233_商業的サービスの利用	778	778	768	10	0	0	0	0	299	299	299	0	0	0	0	0	479	479	469	10	0	0	0	0
24_家事関連に伴う移動	9,395	9,393	9,213	180	2	0	0	2	3,355	3,355	3,265	90	0	0	0	0	6,041	6,039	5,948	91	2	0	0	2
241_家事関連に伴う移動	9,395	9,393	9,213	180	2	0	0	2	3,355	3,355	3,265	90	0	0	0	0	6,041	6,039	5,948	91	2	0	0	2

参考図表3- 9 主行動・同時行動（副行動）別家事活動の貨幣評価額〔2016年〕（RC-S法）

（単位：10億円）

	男女計								男性								女性							
	主行動・ 同時行動 合計	主行動		同時行動（副行動）				主行動・ 同時行動 合計	主行動		同時行動（副行動）				主行動・ 同時行動 合計	主行動		同時行動（副行動）						
		合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類				合計	単一活動	同時並行 活動	同時行動の活動分類				合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類					
					合計	有償労働	無償労働					その他	合計	有償労働					無償労働	その他	合計	有償労働	無償労働	その他
家事活動合計	133,313	131,504	121,225	10,279	1,810	37	741	1,032	28,314	28,078	26,368	1,710	236	16	40	180	105,000	103,426	94,857	8,569	1,574	21	701	852
21_家事	89,036	87,753	79,088	8,665	1,283	17	536	730	15,698	15,530	14,170	1,360	168	5	35	127	73,339	72,223	64,918	7,305	1,116	12	501	602
2101_食事の管理	41,369	41,165	36,615	4,550	204	5	56	142	4,497	4,474	3,880	593	24	0	3	21	36,871	36,691	32,734	3,957	180	5	53	122
2102_菓子作り	54	54	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	54	54	0	0	0	0	0
2103_園芸	6,859	6,823	6,642	180	36	0	20	16	3,729	3,713	3,588	125	15	0	4	11	3,130	3,109	3,054	55	21	0	16	5
2104_住まいの手入れ・整理	16,996	16,712	15,253	1,460	284	5	145	134	3,665	3,607	3,254	353	58	5	15	37	13,332	13,105	11,998	1,107	226	0	129	97
2105_衣類等の手入れ	13,759	13,192	11,729	1,463	566	3	264	299	1,208	1,166	992	175	42	0	9	33	12,550	12,026	10,737	1,289	524	3	255	266
2106_衣類等の作製	866	844	610	234	22	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	866	844	610	234	22	0	0	22
2107_建築・修繕	602	602	582	20	0	0	0	0	451	451	431	20	0	0	0	0	151	151	151	0	0	0	0	0
2108_乗り物の手入れ	410	410	398	12	0	0	0	0	358	358	346	12	0	0	0	0	52	52	52	0	0	0	0	0
2109_世帯管理	1,138	1,118	1,031	87	20	0	0	20	580	576	562	14	3	0	0	3	558	541	469	72	17	0	0	17
2110_子供(乳幼児以外)の介護・看護	74	74	74	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	74	74	74	0	0	0	0	0
2111_家族(子供以外)の介護・看護	1,545	1,466	1,426	40	79	4	28	47	547	534	528	7	13	0	3	10	998	932	899	33	67	4	25	38
2112_子供(乳幼児以外)の身の回りの世話	699	668	581	87	31	0	15	16	59	59	59	0	0	0	0	0	639	608	522	87	31	0	15	16
2113_家族(子供以外)の身の回りの世話	437	422	378	43	15	0	8	7	17	17	17	0	0	0	0	0	420	405	361	43	15	0	8	7
2114_その他の家事	4,229	4,204	3,715	489	26	0	0	26	587	574	514	60	13	0	0	13	3,642	3,630	3,202	428	12	0	0	12
22_育児	14,116	13,678	12,718	960	438	0	196	242	2,471	2,430	2,290	139	41	0	3	38	11,645	11,248	10,428	820	397	0	193	204
221_乳幼児の介護・看護	206	206	206	0	0	0	0	0	81	81	81	0	0	0	0	0	126	126	126	0	0	0	0	0
222_乳幼児の身体の世話と監督	5,080	4,770	4,223	547	310	0	142	168	502	478	430	48	24	0	3	21	4,579	4,292	3,793	500	286	0	139	147
223_乳幼児と遊ぶ	3,225	3,147	2,883	264	78	0	31	47	803	786	720	66	17	0	0	17	2,422	2,361	2,163	198	61	0	31	31
224_子供の付き添い等	2,248	2,221	2,195	27	27	0	0	27	463	463	463	0	0	0	0	0	1,785	1,758	1,731	27	27	0	0	27
225_子供(乳幼児以外)の教育	563	551	542	9	12	0	12	0	44	44	44	0	0	0	0	0	519	507	498	9	12	0	12	0
226_子供の送迎移動	2,425	2,425	2,338	87	0	0	0	0	456	456	445	10	0	0	0	0	1,970	1,970	1,893	77	0	0	0	0
227_子供(乳幼児以外)と遊ぶ	368	357	331	26	11	0	11	0	123	123	107	16	0	0	0	0	245	234	224	10	11	0	11	0
23_買い物・サービスの利用	20,068	19,980	19,737	243	88	19	9	60	6,596	6,569	6,490	79	27	11	2	14	13,472	13,411	13,247	164	61	9	7	45
231_買い物	19,007	18,928	18,700	228	79	19	2	57	6,150	6,124	6,045	79	25	11	0	14	12,857	12,803	12,655	149	54	9	2	43
232_公的サービスの利用	138	138	138	0	0	0	0	0	44	44	44	0	0	0	0	0	94	94	94	0	0	0	0	0
233_商業的サービスの利用	923	914	899	15	9	0	7	2	403	401	401	0	2	0	2	0	521	513	498	15	7	0	5	2
24_家事関連に伴う移動	10,094	10,094	9,683	411	0	0	0	0	3,549	3,549	3,417	132	0	0	0	0	6,545	6,545	6,265	279	0	0	0	0
241_家事関連に伴う移動	10,094	10,094	9,683	411	0	0	0	0	3,549	3,549	3,417	132	0	0	0	0	6,545	6,545	6,265	279	0	0	0	0

参考図表3- 10 主行動・同時行動（副行動）別家事活動の貨幣評価額〔2021年〕（RC-S法）

（単位：10億円）

	男女計								男性								女性								
	主行動・同時行動合計	主行動			同時行動（副行動）				主行動・同時行動合計	主行動			同時行動（副行動）				主行動・同時行動合計	主行動			同時行動（副行動）				
		合計	単一活動	同時並行活動	合計	有償労働	無償労働	その他		合計	単一活動	同時並行活動	合計	有償労働	無償労働	その他		合計	単一活動	同時並行活動	合計	有償労働	無償労働	その他	
家事活動合計	139,560	137,485	127,473	10,012	2,075	59	840	1,176	32,568	32,192	30,236	1,956	376	24	64	288	106,992	105,293	97,237	8,057	1,699	34	776	888	
家事		94,545	93,058	84,776	8,282	1,487	32	641	814	18,399	18,169	16,633	1,535	230	7	47	176	76,146	74,890	68,143	6,747	1,257	24	594	638
	食事の管理	41,115	40,896	37,054	3,842	219	12	58	149	5,955	5,912	5,299	613	43	0	4	39	35,160	34,984	31,755	3,230	176	12	54	110
	菓子作り	65	65	65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65	65	65	0	0	0	0	0
	園芸	6,735	6,703	6,504	1,994	32	0	21	10	3,212	3,202	3,122	80	10	0	3	7	3,523	3,502	3,382	120	21	0	18	4
	住まいの手入れ・整理	16,779	16,491	15,156	1,334	288	10	169	109	4,240	4,178	3,853	325	62	5	10	47	12,539	12,312	11,303	1,009	227	5	159	63
	衣類等の手入れ	14,654	13,945	12,638	1,306	710	7	323	379	1,809	1,738	1,453	286	71	0	22	49	12,845	12,206	11,186	1,020	639	7	302	330
	衣類等の作製	921	883	656	227	38	0	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	921	883	656	227	38	0	0	38
	建築・修繕	632	632	596	36	0	0	0	0	414	414	387	27	0	0	0	0	218	218	209	9	0	0	0	0
	乗り物の手入れ	490	490	454	35	0	0	0	0	435	435	400	35	0	0	0	0	55	55	55	0	0	0	0	0
	世帯管理	1,269	1,209	1,027	182	60	2	15	42	562	534	484	50	27	2	5	20	707	675	543	132	33	0	11	22
	子供(乳幼児以外)の介護・看護	117	117	107	10	0	0	0	0	24	24	24	0	0	0	0	0	92	92	82	10	0	0	0	0
	家族(子供以外)の介護・看護	1,108	1,095	1,038	58	13	0	0	13	279	279	279	0	0	0	0	0	830	816	759	58	13	0	0	13
	子供(乳幼児以外)の身の回りの世話	867	824	707	117	43	0	20	22	86	81	57	24	5	0	0	5	781	743	650	93	38	0	20	17
	家族(子供以外)の身の回りの世話	351	326	281	45	25	0	9	17	64	60	41	19	4	0	0	4	287	266	240	25	21	0	9	13
その他の家事	9,442	9,383	8,493	890	60	0	26	34	1,319	1,310	1,234	76	8	0	4	5	8,123	8,072	7,259	814	51	0	22	30	
育児	14,649	14,252	13,314	938	397	0	168	229	3,380	3,316	3,152	164	65	0	17	48	11,269	10,937	10,162	774	332	0	152	181	
乳幼児の介護・看護	63	63	63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	63	63	63	0	0	0	0	0	
乳幼児の身体の世話と監督	6,077	5,784	5,139	645	293	0	123	170	1,136	1,097	975	122	38	0	6	32	4,942	4,687	4,164	523	255	0	117	139	
乳幼児と遊ぶ	3,116	3,036	2,901	135	81	0	32	48	892	865	840	26	27	0	10	16	2,224	2,171	2,062	109	54	0	22	32	
子供の付き添い等	1,525	1,519	1,498	21	7	0	0	7	365	365	365	0	0	0	0	0	1,161	1,154	1,133	21	7	0	0	7	
子供(乳幼児以外)の教育	798	781	762	19	17	0	13	3	86	86	86	0	0	0	0	0	712	695	676	19	17	0	13	3	
子供の送迎移動	2,498	2,498	2,393	105	0	0	0	0	597	597	581	16	0	0	0	0	1,901	1,901	1,812	89	0	0	0	0	
子供(乳幼児以外)と遊ぶ	570	570	557	13	0	0	0	0	305	305	305	0	0	0	0	0	265	265	252	13	0	0	0	0	
買い物・サービスの利用	22,195	22,004	21,668	336	191	27	31	133	7,677	7,596	7,492	104	81	17	0	64	14,518	14,408	14,175	233	110	10	31	69	
買い物	21,011	20,840	20,520	321	171	22	16	133	7,244	7,168	7,075	93	76	12	0	64	13,767	13,672	13,445	227	95	10	16	69	
公的サービスの利用	190	190	190	0	0	0	0	0	69	69	69	0	0	0	0	0	121	121	121	0	0	0	0	0	
商業的サービスの利用	993	973	957	15	20	5	15	0	363	358	348	10	5	5	0	0	630	615	610	5	15	0	15	0	
家事関連に伴う移動	8,171	8,171	7,715	456	0	0	0	0	3,112	3,112	2,959	153	0	0	0	0	5,059	5,059	4,756	303	0	0	0	0	
家事関連に伴う移動	8,171	8,171	7,715	456	0	0	0	0	3,112	3,112	2,959	153	0	0	0	0	5,059	5,059	4,756	303	0	0	0	0	

参考図表3- 11 主行動・同時行動（副行動）別家事活動の貨幣評価額〔2006年〕（RC-G法）

（単位：10億円）

	男女計									男性								女性							
	主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）				主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）				主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）				
		合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類					合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類					合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類				
					合計	有償労働	無償労働	その他					合計	有償労働	無償労働	その他					合計	有償労働	無償労働	その他	
家事活動合計	108,802	107,561	101,461	6,100	1,241	22	513	705	20,538	20,347	19,583	764	191	8	38	145	88,264	87,214	81,878	5,336	1,050	14	476	560	
21_家事	74,282	73,363	68,090	5,273	919	12	423	484	11,165	11,058	10,490	568	107	2	38	67	63,117	62,305	57,600	4,705	812	10	385	417	
211_食事の管理	34,348	34,215	31,171	3,044	133	4	37	93	2,913	2,904	2,584	319	10	0	0	10	31,435	31,311	28,586	2,725	124	4	37	83	
212_菓子作り	64	64	51	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64	64	51	13	0	0	0	0	
213_園芸	6,743	6,713	6,627	86	30	0	25	5	3,059	3,050	3,032	18	9	0	9	0	3,684	3,663	3,595	69	21	0	16	5	
214_住まいの手入れ・整理	17,108	16,850	15,917	933	258	6	149	103	3,116	3,069	2,954	115	47	2	19	27	13,992	13,781	12,964	818	210	4	130	77	
215_衣類等の手入れ	11,613	11,217	10,271	946	396	2	195	199	779	751	647	103	29	0	9	20	10,834	10,466	9,624	842	368	2	187	179	
216_衣類等の作製	732	696	606	90	36	0	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	732	696	606	90	36	0	0	36	
217_建築・修繕	400	400	400	0	0	0	0	0	275	275	275	0	0	0	0	0	124	124	124	0	0	0	0	0	
218_乗り物の手入れ	288	288	288	0	0	0	0	0	249	249	249	0	0	0	0	0	39	39	39	0	0	0	0	0	
219_世帯管理	922	912	820	92	10	0	2	8	337	335	322	13	2	0	2	0	585	577	498	79	8	0	0	8	
21A_乳幼児以外の家族の介護・看護	1,427	1,399	1,376	23	27	0	2	26	369	360	360	0	9	0	0	9	1,057	1,039	1,016	23	18	0	2	17	
21B_家族の身の回りの世話	593	565	519	47	28	0	13	15	35	33	33	0	2	0	0	2	558	532	486	47	26	0	13	13	
21C_その他の家事	44	44	44	0	0	0	0	0	32	32	32	0	0	0	0	0	11	11	11	0	0	0	0	0	
22_育児	10,320	10,051	9,462	588	269	0	83	186	1,896	1,832	1,731	101	64	0	0	64	8,424	8,219	7,731	487	205	0	83	122	
221_乳幼児の介護・看護	156	156	156	0	0	0	0	0	24	24	24	0	0	0	0	0	131	131	131	0	0	0	0	0	
222_乳幼児の身体世話と監督	3,465	3,320	3,072	248	145	0	53	92	397	385	339	46	12	0	0	12	3,069	2,935	2,734	202	133	0	53	80	
223_乳幼児と遊ぶ	3,300	3,188	2,894	294	112	0	25	87	914	862	807	55	52	0	0	52	2,386	2,326	2,087	239	60	0	25	35	
224_子供の付き添い等	268	268	268	0	0	0	0	0	30	30	30	0	0	0	0	0	237	237	237	0	0	0	0	0	
225_子供の教育	1,187	1,175	1,150	25	12	0	5	7	170	170	170	0	0	0	0	0	1,016	1,005	980	25	12	0	5	7	
226_子供の送迎移動	1,944	1,944	1,922	22	0	0	0	0	360	360	360	0	0	0	0	0	1,584	1,584	1,562	22	0	0	0	0	
23_買い物・サービスの利用	16,901	16,849	16,700	150	52	10	7	35	5,085	5,066	5,003	64	19	6	0	13	11,816	11,783	11,697	86	33	4	7	22	
231_買い物	16,121	16,070	15,935	136	50	10	5	35	4,757	4,738	4,682	56	19	6	0	13	11,364	11,333	11,253	80	31	4	5	22	
232_公的サービスの利用	200	200	200	0	0	0	0	0	87	87	87	0	0	0	0	0	113	113	113	0	0	0	0	0	
233_商業的サービスの利用	581	579	565	14	2	0	2	0	242	242	234	8	0	0	0	0	339	337	331	6	2	0	2	0	
24_家事関連に伴う移動	7,299	7,299	7,210	90	0	0	0	0	2,391	2,391	2,360	31	0	0	0	0	4,908	4,908	4,850	58	0	0	0	0	
241_家事関連に伴う移動	7,299	7,299	7,210	90	0	0	0	0	2,391	2,391	2,360	31	0	0	0	0	4,908	4,908	4,850	58	0	0	0	0	

参考図表3- 12 主行動・同時行動（副行動）別家事活動の貨幣評価額〔2011年〕（RC-G法）

（単位：10億円）

	男女計								男性								女性							
	主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）				主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）				主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）			
		合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類					合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類					合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類			
					合計	有償労働	無償労働	その他					合計	有償労働	無償労働	その他					合計	有償労働	無償労働	その他
家事活動合計	114,531	112,930	103,902	9,028	1,601	7	778	816	23,315	23,121	21,891	1,230	193	0	46	147	91,216	89,809	82,011	7,798	1,407	7	732	668
21_家事	77,986	76,739	68,912	7,827	1,247	7	640	600	12,685	12,559	11,690	869	125	0	40	86	65,301	64,180	57,221	6,958	1,121	7	600	515
211_食事の管理	35,929	35,749	31,253	4,496	180	3	78	99	3,487	3,462	2,996	466	25	0	2	23	32,442	32,287	28,257	4,030	155	3	76	76
212_菓子作り	73	73	63	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73	73	63	10	0	0	0	0
213_園芸	6,743	6,728	6,610	119	15	0	12	3	3,163	3,163	3,125	39	0	0	0	0	3,580	3,565	3,485	80	15	0	12	3
214_住まいの手入れ・整理	16,956	16,638	15,275	1,363	318	0	207	111	3,448	3,393	3,233	160	54	0	23	31	13,508	13,245	12,042	1,203	264	0	184	80
215_衣類等の手入れ	10,855	10,268	8,999	1,269	587	4	305	278	762	727	619	108	35	0	11	24	10,093	9,541	8,380	1,162	552	4	294	254
216_衣類等の作製	992	947	778	169	45	0	0	45	0	0	0	0	0	0	0	0	992	947	778	169	45	0	0	45
217_建築・修繕	489	489	476	13	0	0	0	0	399	399	386	13	0	0	0	0	90	90	90	0	0	0	0	0
218_乗り物の手入れ	239	239	239	0	0	0	0	0	204	204	204	0	0	0	0	0	35	35	35	0	0	0	0	0
219_世帯管理	576	565	499	66	12	0	0	12	201	201	182	19	0	0	0	0	376	364	317	47	12	0	0	12
21D_子供(乳幼児以外)の介護・看護	155	155	155	0	0	0	0	0	66	66	66	0	0	0	0	0	89	89	89	0	0	0	0	0
21E_家族(子供以外)の介護・看護	1,413	1,367	1,279	88	46	0	18	28	489	480	432	48	9	0	4	6	924	887	847	40	37	0	15	22
21F_子供(乳幼児以外)の身の回りの世話	382	356	315	40	26	0	14	13	40	37	37	0	2	0	0	2	343	318	278	40	24	0	14	10
21G_家族(子供以外)の身の回りの世話	247	237	211	26	11	0	6	5	6	6	6	0	0	0	0	0	241	230	204	26	11	0	6	5
21C_その他の家事	2,936	2,929	2,760	168	7	0	0	7	421	421	404	17	0	0	0	0	2,515	2,508	2,357	151	7	0	0	7
22_育児	10,668	10,331	9,547	784	337	0	139	198	2,101	2,043	1,823	220	58	0	7	52	8,567	8,288	7,724	563	279	0	132	146
221_乳幼児の介護・看護	150	147	147	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	150	147	147	0	3	0	0	3
222_乳幼児の身体の世話と監督	3,726	3,526	3,161	365	200	0	86	114	500	473	411	62	27	0	4	24	3,226	3,053	2,750	303	173	0	82	91
223_乳幼児と遊ぶ	3,026	2,914	2,595	319	112	0	40	72	857	826	689	137	31	0	3	28	2,169	2,088	1,906	183	81	0	37	44
224_子供の付き添い等	1,150	1,146	1,138	7	5	0	0	5	226	226	226	0	0	0	0	0	925	920	913	7	5	0	0	5
225_子供(乳幼児以外)の教育	473	455	431	25	18	0	13	4	87	87	87	0	0	0	0	0	386	368	344	25	18	0	13	4
226_子供の送迎移動	1,924	1,924	1,886	38	0	0	0	0	339	339	331	8	0	0	0	0	1,585	1,585	1,555	29	0	0	0	0
227_子供(乳幼児以外)と遊ぶ	218	218	189	29	0	0	0	0	93	93	79	13	0	0	0	0	126	126	110	16	0	0	0	0
23_買い物・サービスの利用	17,421	17,406	17,151	255	15	0	0	15	5,510	5,500	5,440	60	10	0	0	10	11,911	11,906	11,711	195	6	0	0	6
231_買い物	16,556	16,541	16,295	246	15	0	0	15	5,131	5,122	5,062	60	10	0	0	10	11,425	11,419	11,233	186	6	0	0	6
232_公的サービスの利用	163	163	163	0	0	0	0	0	109	109	109	0	0	0	0	0	54	54	54	0	0	0	0	0
233_商業的サービスの利用	702	702	693	9	0	0	0	0	270	270	270	0	0	0	0	0	432	432	423	9	0	0	0	0
24_家事関連に伴う移動	8,457	8,455	8,293	162	2	0	0	2	3,019	3,019	2,939	81	0	0	0	0	5,437	5,435	5,354	82	2	0	0	2
241_家事関連に伴う移動	8,457	8,455	8,293	162	2	0	0	2	3,019	3,019	2,939	81	0	0	0	0	5,437	5,435	5,354	82	2	0	0	2

参考図表3- 13 主行動・同時行動（副行動）別家事活動の貨幣評価額〔2016年〕（RC-G法）

（単位：10億円）

	男女計								男性								女性							
	主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）				主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）				主行動・ 同時行動 合計	主行動			同時行動（副行動）			
		合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類					合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類					合計	単一活動	同時並行 活動	主行動の活動分類			
					合計	有償労働	無償労働	その他					合計	有償労働	無償労働	その他					合計	有償労働	無償労働	その他
家事活動合計	121,782	120,110	110,593	9,517	1,671	34	688	950	25,531	25,312	23,732	1,580	219	15	38	166	96,251	94,798	86,861	7,937	1,453	19	650	784
21_家事	83,246	82,026	73,898	8,128	1,220	16	513	690	14,519	14,359	13,081	1,277	160	5	34	121	68,727	67,668	60,817	6,851	1,060	11	479	570
2101_食事の管理	37,788	37,602	33,445	4,157	186	5	51	130	4,108	4,087	3,545	542	22	0	3	19	33,679	33,515	29,901	3,615	164	5	48	111
2102_菓子作り	49	49	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	49	49	0	0	0	0	0
2103_園芸	6,079	6,047	5,887	160	32	0	18	14	3,305	3,291	3,180	111	13	0	4	10	2,774	2,756	2,707	49	19	0	14	5
2104_住まいの手入れ・整理	17,442	17,151	15,653	1,498	292	5	149	138	3,761	3,701	3,339	362	59	5	16	38	13,682	13,449	12,313	1,136	232	0	133	99
2105_衣類等の手入れ	13,027	12,491	11,106	1,386	536	3	250	283	1,144	1,104	939	165	40	0	9	31	11,883	11,387	10,167	1,220	497	3	242	252
2106_衣類等の作製	901	878	635	243	23	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	901	878	635	243	23	0	0	23
2107_建築・修繕	484	484	468	16	0	0	0	0	363	363	346	16	0	0	0	0	122	122	122	0	0	0	0	0
2108_乗り物の手入れ	296	296	287	9	0	0	0	0	258	258	249	9	0	0	0	0	38	38	38	0	0	0	0	0
2109_世帯管理	1,008	991	914	77	18	0	0	18	514	511	498	13	3	0	0	3	495	480	416	64	15	0	0	15
2110_子供(乳幼児以外)の介護・看護	65	65	65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65	65	65	0	0	0	0	0
2111_家族(子供以外)の介護・看護	1,351	1,282	1,247	35	69	3	25	41	478	467	461	6	11	0	3	8	873	815	786	29	58	3	22	33
2112_子供(乳幼児以外)の身の回りの世話	619	592	515	77	28	0	13	14	53	53	53	0	0	0	0	0	567	539	462	77	28	0	13	14
2113_家族(子供以外)の身の回りの世話	387	374	335	38	13	0	7	6	15	15	15	0	0	0	0	0	372	359	320	38	13	0	7	6
2114_その他の家事	3,749	3,726	3,293	433	23	0	0	23	520	509	455	53	12	0	0	12	3,228	3,217	2,838	380	11	0	0	11
22_育児	12,064	11,690	10,870	820	374	0	167	207	2,112	2,077	1,958	119	35	0	2	32	9,952	9,613	8,913	701	339	0	164	174
221_乳幼児の介護・看護	176	176	176	0	0	0	0	0	69	69	69	0	0	0	0	0	107	107	107	0	0	0	0	0
222_乳幼児の身体の世話と監督	4,336	4,071	3,604	467	265	0	121	144	428	408	367	41	21	0	2	18	3,908	3,663	3,237	427	244	0	119	125
223_乳幼児と遊ぶ	2,752	2,686	2,460	225	67	0	26	40	685	671	615	56	14	0	0	14	2,067	2,015	1,846	169	52	0	26	26
224_子供の付き添い等	1,919	1,896	1,873	23	23	0	0	23	396	396	396	0	0	0	0	0	1,523	1,500	1,478	23	23	0	0	23
225_子供(乳幼児以外)の教育	480	470	462	8	10	0	10	0	38	38	38	0	0	0	0	0	443	433	425	8	10	0	10	0
226_子供の送迎移動	2,087	2,087	2,012	75	0	0	0	0	392	392	383	9	0	0	0	0	1,695	1,695	1,629	66	0	0	0	0
227_子供(乳幼児以外)と遊ぶ	314	305	283	22	9	0	9	0	105	105	91	13	0	0	0	0	209	200	192	9	9	0	9	0
23_買い物・サービスの利用	17,787	17,709	17,493	215	78	17	8	53	5,847	5,822	5,752	70	24	10	2	13	11,941	11,886	11,741	145	54	8	6	40
231_買い物	16,846	16,776	16,575	202	70	17	2	51	5,451	5,428	5,358	70	22	10	0	13	11,396	11,348	11,216	132	48	8	2	38
232_公的サービスの利用	122	122	122	0	0	0	0	0	39	39	39	0	0	0	0	0	83	83	83	0	0	0	0	0
233_商業的サービスの利用	818	810	796	14	8	0	6	2	357	355	355	0	2	0	2	0	461	455	441	14	6	0	4	2
24_家事関連に伴う移動	8,685	8,685	8,331	354	0	0	0	0	3,054	3,054	2,941	113	0	0	0	0	5,631	5,631	5,391	240	0	0	0	0
241_家事関連に伴う移動	8,685	8,685	8,331	354	0	0	0	0	3,054	3,054	2,941	113	0	0	0	0	5,631	5,631	5,391	240	0	0	0	0

参考図表3- 14 主行動・同時行動（副行動）別家事活動の貨幣評価額〔2021年〕（RC-G法）

（単位：10億円）

	男女計										男性										女性									
	主行動・同時行動合計	主行動				同時行動（副行動）				主行動・同時行動	主行動				同時行動（副行動）				主行動・同時行動	主行動				同時行動（副行動）						
		合計	単一活動	同時並行活動	主行動の活動分類				合計		単一活動	同時並行活動	主行動の活動分類				合計	単一活動		同時並行活動	主行動の活動分類									
					合計	有償労働	無償労働	その他					合計	有償労働	無償労働	その他					合計	有償労働	無償労働	その他						
家事活動合計	123,027	121,211	112,341	8,870	1,816	52	744	1,020	28,577	28,248	26,509	1,739	329	21	56	252	94,450	92,963	85,832	7,131	1,487	31	688	769						
家事	84,982	83,630	76,196	7,434	1,352	29	590	733	16,476	16,265	14,883	1,383	210	7	43	160	68,506	67,364	61,313	6,052	1,141	22	547	573						
食事の管理	36,425	36,231	32,827	3,404	194	11	51	132	5,276	5,238	4,695	543	38	0	4	34	31,149	30,993	28,132	2,861	156	11	47	98						
菓子作り	56	56	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56	56	56	0	0	0	0	0						
園芸	5,771	5,744	5,573	171	27	0	18	9	2,752	2,743	2,675	68	9	0	3	6	3,019	3,000	2,898	103	18	0	15	3						
住まいの手入れ・整理	16,694	16,407	15,080	1,327	287	10	168	109	4,218	4,157	3,834	323	61	5	10	47	12,476	12,250	11,246	1,004	226	5	159	62						
衣類等の手入れ	13,247	12,605	11,425	1,181	641	7	292	342	1,635	1,571	1,313	258	64	0	20	44	11,612	11,034	10,112	922	578	7	273	298						
衣類等の作製	760	729	541	188	31	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	760	729	541	188	31	0	0	31						
建築・修繕	474	474	447	27	0	0	0	0	310	310	290	20	0	0	0	0	163	163	156	7	0	0	0	0						
乗り物の手入れ	333	333	309	24	0	0	0	0	296	296	272	24	0	0	0	0	37	37	37	0	0	0	0	0						
世帯管理	1,087	1,036	880	156	51	2	13	36	481	458	415	43	23	2	4	18	606	578	465	113	28	0	9	19						
子供(乳幼児以外)の介護・看護	95	95	87	8	0	0	0	0	20	20	20	0	0	0	0	0	75	75	67	8	0	0	0	0						
家族(子供以外)の介護・看護	905	894	847	47	11	0	0	11	228	228	228	0	0	0	0	0	677	666	619	47	11	0	0	11						
子供(乳幼児以外)の身の回りの世話	743	706	606	100	37	0	17	19	74	69	49	21	4	0	0	4	669	637	557	80	32	0	17	15						
家族(子供以外)の身の回りの世話	301	279	241	38	22	0	8	14	55	51	35	16	3	0	0	3	246	228	206	22	18	0	8	11						
その他の家事	8,091	8,040	7,277	762	51	0	22	29	1,130	1,123	1,057	65	7	0	3	4	6,961	6,917	6,220	697	44	0	19	25						
育児	11,506	11,205	10,477	728	301	0	127	173	2,658	2,609	2,483	127	49	0	13	37	8,847	8,596	7,994	601	252	0	115	137						
乳幼児の介護・看護	48	48	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48	48	48	0	0	0	0	0						
乳幼児の身体の世話と監督	4,605	4,382	3,893	489	222	0	93	129	860	831	739	93	29	0	5	24	3,744	3,551	3,154	396	193	0	88	105						
乳幼児と遊ぶ	2,361	2,300	2,198	102	61	0	24	37	676	656	636	19	20	0	8	12	1,685	1,645	1,562	83	41	0	17	24						
子供の付き添い等	1,156	1,151	1,135	16	5	0	0	5	276	276	276	0	0	0	0	0	879	874	859	16	5	0	0	5						
子供(乳幼児以外)の教育	605	592	577	15	13	0	10	3	65	65	65	0	0	0	0	0	539	527	512	15	13	0	10	3						
子供の送迎移動	2,300	2,300	2,203	97	0	0	0	0	549	549	535	15	0	0	0	0	1,750	1,750	1,668	82	0	0	0	0						
子供(乳幼児以外)と遊ぶ	432	432	422	10	0	0	0	0	231	231	231	0	0	0	0	0	201	201	191	10	0	0	0	0						
買い物・サービスの利用	19,018	18,855	18,567	288	163	23	26	114	6,578	6,509	6,420	89	69	14	0	55	12,440	12,346	12,147	199	94	9	26	59						
買い物	18,004	17,858	17,583	275	147	19	14	114	6,208	6,142	6,063	80	65	10	0	55	11,797	11,715	11,520	195	81	9	14	59						
公的サービスの利用	163	163	163	0	0	0	0	0	60	60	60	0	0	0	0	0	104	104	104	0	0	0	0	0						
商業的サービスの利用	851	834	820	13	17	4	13	0	311	307	298	9	4	4	0	0	540	527	522	4	13	0	13	0						
家事関連に伴う移動	7,521	7,521	7,102	420	0	0	0	0	2,865	2,865	2,724	141	0	0	0	0	4,657	4,657	4,378	279	0	0	0	0						
家事関連に伴う移動	7,521	7,521	7,102	420	0	0	0	0	2,865	2,865	2,724	141	0	0	0	0	4,657	4,657	4,378	279	0	0	0	0						

2. 子どもの見守りに関する参考図表

参考図表3- 15 主行動、子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）〔2006年〕

(単位:100万時間)

対象	末子年齢	主行動 計	主行動					子どもと一緒にの時間計	子どもと一緒にの時間(見守り+育児)						
			活動分類						主行動の活動分類						
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=C+D+E+F+G	C	D	E	F	G	a=b+g	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	122,833	27,818	13,987	38,894	34,734	7,399	50,970	43,570	26,977	341	7,911	16,593	18,725	7,399
	0歳	19,805	3,286	2,333	6,213	5,813	2,159	13,773	11,614	5,401	41	1,730	6,213	3,629	2,159
	1～2歳	31,722	7,029	3,318	10,380	8,718	2,276	20,375	18,098	7,718	163	2,393	10,380	5,162	2,276
	3～5歳	42,398	10,187	4,787	13,355	11,786	2,283	10,538	8,255	8,255	88	2,232	-	5,935	2,283
	6～8歳	28,908	7,316	3,549	8,946	8,416	681	6,284	5,604	5,604	49	1,555	-	3,999	681
夫	合計	62,740	22,033	2,277	19,933	17,200	1,296	18,270	16,974	8,729	86	1,242	8,245	7,400	1,296
	0歳	9,993	3,239	534	3,051	2,809	361	5,236	4,875	1,824	35	368	3,051	1,422	361
	1～2歳	16,130	5,686	481	5,194	4,365	403	7,835	7,432	2,239	11	325	5,194	1,903	403
	3～5歳	21,637	7,678	721	6,882	5,875	481	3,170	2,690	2,690	30	301	-	2,359	481
	6～8歳	14,980	5,430	541	4,806	4,151	52	2,028	1,976	1,976	10	250	-	1,716	52
妻	合計	60,094	5,785	11,710	18,961	17,534	6,103	32,700	26,597	18,248	255	6,669	8,348	11,325	6,103
	0歳	9,811	48	1,799	3,161	3,005	1,799	8,537	6,738	3,577	7	1,363	3,161	2,208	1,799
	1～2歳	15,593	1,343	2,837	5,187	4,353	1,873	12,539	10,666	5,479	152	2,068	5,187	3,259	1,873
	3～5歳	20,761	2,509	4,066	6,473	5,911	1,802	7,367	5,565	5,565	58	1,932	-	3,576	1,802
	6～8歳	13,928	1,886	3,008	4,140	4,266	629	4,256	3,627	3,627	39	1,306	-	2,283	629

参考図表3- 16 主行動、子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）〔2011年〕

(単位:100万時間)

対象	末子年齢	主行動 計	主行動					子どもと一緒にの時間計	子どもと一緒にの時間(見守り+育児)							育児
			活動分類						主行動の活動分類							
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他		
		A=C+D+E+F+G	C	D	E	F	G	a=b+g	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g	
夫妻計	合計	117,749	28,087	12,992	38,333	31,183	7,154	50,842	43,688	25,651	289	8,102	18,038	17,259	7,154	
	0歳	15,943	3,113	1,473	5,270	4,288	1,800	11,340	9,540	4,270	18	1,169	5,270	3,082	1,800	
	1～2歳	38,632	9,431	4,410	12,767	9,169	2,854	24,537	21,682	8,915	153	3,209	12,767	5,552	2,854	
	3～5歳	36,017	9,081	3,788	11,728	9,588	1,833	9,174	7,342	7,342	88	2,176	-	5,077	1,833	
	6～8歳	27,157	6,463	3,322	8,568	8,138	667	5,791	5,124	5,124	29	1,549	-	3,547	667	
夫	合計	63,972	23,248	2,022	20,840	16,294	1,567	20,209	18,641	8,753	137	1,316	9,889	7,300	1,567	
	0歳	8,848	3,103	246	2,925	2,243	332	4,811	4,479	1,554	18	178	2,925	1,358	332	
	1～2歳	21,112	7,946	748	6,964	4,838	616	10,351	9,735	2,771	44	484	6,964	2,243	616	
	3～5歳	19,373	7,058	551	6,238	5,068	457	2,944	2,487	2,487	54	350	-	2,084	457	
	6～8歳	14,639	5,141	477	4,714	4,145	163	2,103	1,940	1,940	20	305	-	1,615	163	
妻	合計	53,778	4,839	10,970	17,493	14,888	5,587	30,634	25,047	16,898	153	6,786	8,149	9,959	5,587	
	0歳	7,096	10	1,227	2,345	2,045	1,468	6,529	5,061	2,715	0	990	2,345	1,725	1,468	
	1～2歳	17,520	1,484	3,662	5,804	4,331	2,239	14,186	11,948	6,144	110	2,725	5,804	3,309	2,239	
	3～5歳	16,644	2,023	3,236	5,490	4,519	1,375	6,230	4,855	4,855	35	1,826	-	2,994	1,375	
	6～8歳	12,518	1,322	2,845	3,854	3,993	505	3,688	3,184	3,184	9	1,244	-	1,931	505	

参考図表3- 17 主行動、子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）〔2016年〕

(単位:100万時間)

対象	末子年齢	主行動 計	主行動					子どもと一緒にの時間計	子どもと一緒にの時間(見守り+育児)						
			活動分類						主行動の活動分類						
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=C+D+E+F+G	C	D	E	F	G	a=b+g	b	b'	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	95,281	22,280	10,818	31,268	24,113	6,803	40,862	34,059	21,119	268	6,687	12,940	14,164	6,803
	0歳	10,779	2,022	1,203	3,599	2,487	1,468	7,722	6,254	2,655	49	878	3,599	1,728	1,468
	1～2歳	28,382	6,183	3,248	9,341	6,977	2,632	18,589	15,957	6,616	69	2,404	9,341	4,143	2,632
	3～5歳	32,039	7,831	3,492	10,531	8,342	1,842	8,789	6,948	6,948	99	1,944	-	4,905	1,842
	6～8歳	24,081	6,244	2,874	7,796	6,307	861	5,761	4,900	4,900	51	1,461	-	3,388	861
夫	合計	48,061	17,368	1,677	15,730	11,979	1,307	14,448	13,140	6,797	118	967	6,343	5,712	1,307
	0歳	5,081	1,955	187	1,732	1,115	92	2,526	2,435	702	21	127	1,732	554	92
	1～2歳	14,279	5,037	516	4,611	3,510	605	7,189	6,584	1,973	20	327	4,611	1,626	605
	3～5歳	16,446	5,947	515	5,410	4,152	423	2,791	2,367	2,367	34	309	-	2,024	423
	6～8歳	12,255	4,429	460	3,977	3,202	187	1,942	1,754	1,754	43	204	-	1,507	187
妻	合計	47,220	4,912	9,141	15,538	12,134	5,495	26,414	20,919	14,322	150	5,719	6,597	8,452	5,495
	0歳	5,698	67	1,016	1,866	1,372	1,376	5,196	3,820	1,953	28	751	1,866	1,174	1,376
	1～2歳	14,104	1,146	2,733	4,731	3,467	2,027	11,400	9,373	4,642	49	2,076	4,731	2,517	2,027
	3～5歳	15,593	1,884	2,978	5,122	4,191	1,419	5,999	4,580	4,580	65	1,635	-	2,880	1,419
	6～8歳	11,826	1,815	2,414	3,819	3,104	673	3,819	3,145	3,145	8	1,257	-	1,881	673

参考図表3- 18 主行動時間に対する子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）の比率、子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）の中での構成比〔2006年〕

対象	末子年齢	主行動時間に対する子どもと一緒にの時間の比率						子どもと一緒にの時間(見守り+育児)の中での構成比							
		主行動計	活動分類					子どもと一緒にの時間計	主行動の活動分類						
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		a/A	c/C	d/D	e/E	f/F	g/G	a	b/a	b/a	c/a	d/a	e/a	f/a	g/a
夫妻計	合計	41.5	1.2	56.6	42.7	53.9	100.0	100.0	85.5	52.9	0.7	15.5	32.6	36.7	14.5
	0歳	69.5	1.3	74.2	100.0	62.4	100.0	100.0	84.3	39.2	0.3	12.6	45.1	26.4	15.7
	1～2歳	64.2	2.3	72.1	100.0	59.2	100.0	100.0	88.8	37.9	0.8	11.7	50.9	25.3	11.2
	3～5歳	24.9	0.9	46.6	-	50.4	100.0	100.0	78.3	78.3	0.8	21.2	-	56.3	21.7
	6～8歳	21.7	0.7	43.8	-	47.5	100.0	100.0	89.2	89.2	0.8	24.8	-	63.6	10.8
夫	合計	29.1	0.4	54.5	41.4	43.0	100.0	100.0	92.9	47.8	0.5	6.8	45.1	40.5	7.1
	0歳	52.4	1.1	68.8	100.0	50.6	100.0	100.0	93.1	34.8	0.7	7.0	58.3	27.2	6.9
	1～2歳	48.6	0.2	67.4	100.0	43.6	100.0	100.0	94.9	28.6	0.1	4.1	66.3	24.3	5.1
	3～5歳	14.7	0.4	41.7	-	40.2	100.0	100.0	84.8	84.8	0.9	9.5	-	74.4	15.2
	6～8歳	13.5	0.2	46.2	-	41.4	100.0	100.0	97.4	97.4	0.5	12.3	-	84.6	2.6
妻	合計	54.4	4.4	56.9	44.0	64.6	100.0	100.0	81.3	55.8	0.8	20.4	25.5	34.6	18.7
	0歳	87.0	14.3	75.8	100.0	73.5	100.0	100.0	78.9	41.9	0.1	16.0	37.0	25.9	21.1
	1～2歳	80.4	11.3	72.9	100.0	74.9	100.0	100.0	85.1	43.7	1.2	16.5	41.4	26.0	14.9
	3～5歳	35.5	2.3	47.5	-	60.5	100.0	100.0	75.5	75.5	0.8	26.2	-	48.5	24.5
	6～8歳	30.6	2.1	43.4	-	53.5	100.0	100.0	85.2	85.2	0.9	30.7	-	53.6	14.8

参考図表3- 19 主行動時間に対する子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）の比率、子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）の中での構成比〔2011年〕

対象	末子年齢	主行動時間に対する子どもと一緒にの時間の比率						子どもと一緒にの時間(見守り＋育児)の中での構成比							
		主行動計	活動分類					子どもと一緒にの時間計	主行動の活動分類						
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		a/A	c/C	d/D	e/E	f/F	g/G	a	b/a	b/a	c/a	d/a	e/a	f/a	g/a
夫妻計	合計	43.2	1.0	62.4	47.1	55.3	100.0	100.0	85.9	50.5	0.6	15.9	35.5	33.9	14.1
	0歳	71.1	0.6	79.4	100.0	71.9	100.0	100.0	84.1	37.7	0.2	10.3	46.5	27.2	15.9
	1～2歳	63.5	1.6	72.8	100.0	60.6	100.0	100.0	88.4	36.3	0.6	13.1	52.0	22.6	11.6
	3～5歳	25.5	1.0	57.4	—	53.0	100.0	100.0	80.0	80.0	1.0	23.7	—	55.3	20.0
	6～8歳	21.3	0.4	46.6	—	43.6	100.0	100.0	88.5	88.5	0.5	26.7	—	61.2	11.5
夫	合計	31.6	0.6	65.1	47.4	44.8	100.0	100.0	92.2	43.3	0.7	6.5	48.9	36.1	7.8
	0歳	54.4	0.6	72.5	100.0	60.5	100.0	100.0	93.1	32.3	0.4	3.7	60.8	28.2	6.9
	1～2歳	49.0	0.6	64.7	100.0	46.4	100.0	100.0	94.1	26.8	0.4	4.7	67.3	21.7	5.9
	3～5歳	15.2	0.8	63.4	—	41.1	100.0	100.0	84.5	84.5	1.8	11.9	—	70.8	15.5
	6～8歳	14.4	0.4	63.8	—	39.0	100.0	100.0	92.3	92.3	1.0	14.5	—	76.8	7.7
妻	合計	57.0	3.2	61.9	46.6	66.9	100.0	100.0	81.8	55.2	0.5	22.2	26.6	32.5	18.2
	0歳	92.0	0.0	80.7	100.0	84.3	100.0	100.0	77.5	41.6	0.0	15.2	35.9	26.4	22.5
	1～2歳	81.0	7.4	74.4	100.0	76.4	100.0	100.0	84.2	43.3	0.8	19.2	40.9	23.3	15.8
	3～5歳	37.4	1.7	56.4	—	66.2	100.0	100.0	77.9	77.9	0.6	29.3	—	48.1	22.1
	6～8歳	29.5	0.7	43.7	—	48.4	100.0	100.0	86.3	86.3	0.2	33.7	—	52.4	13.7

参考図表3- 20 主行動時間に対する子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）の比率、子どもと一緒にの時間（見守り＋育児）の中での構成比〔2016年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	主行動時間に対する子どもと一緒にの時間の比率						子どもと一緒にの時間(見守り＋育児)の中での構成比							
		主行動計	活動分類					子どもと一緒にの時間計	主行動の活動分類						育児
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		a/A	c/C	d/D	e/E	f/F	g/G	a	b/a	b'/a	c/a	d/a	e/a	f/a	g/a
夫妻計	合計	42.9	1.2	61.8	41.4	58.7	100.0	100.0	83.4	51.7	0.7	16.4	31.7	34.7	16.6
	0歳	71.6	2.4	73.0	100.0	69.5	100.0	100.0	81.0	34.4	0.6	11.4	46.6	22.4	19.0
	1～2歳	65.5	1.1	74.0	100.0	59.4	100.0	100.0	85.8	35.6	0.4	12.9	50.3	22.3	14.2
	3～5歳	27.4	1.3	55.7	—	58.8	100.0	100.0	79.0	79.0	1.1	22.1	—	55.8	21.0
	6～8歳	23.9	0.8	50.8	—	53.7	100.0	100.0	85.1	85.1	0.9	25.4	—	58.8	14.9
夫	合計	30.1	0.7	57.7	40.3	47.7	100.0	100.0	91.0	47.0	0.8	6.7	43.9	39.5	9.0
	0歳	49.7	1.1	67.9	100.0	49.7	100.0	100.0	96.4	27.8	0.8	5.0	68.6	21.9	3.6
	1～2歳	50.3	0.4	63.5	100.0	46.3	100.0	100.0	91.6	27.4	0.3	4.6	64.1	22.6	8.4
	3～5歳	17.0	0.6	60.0	—	48.8	100.0	100.0	84.8	84.8	1.2	11.1	—	72.5	15.2
	6～8歳	15.8	1.0	44.4	—	47.1	100.0	100.0	90.4	90.4	2.2	10.5	—	77.6	9.6
妻	合計	55.9	3.1	62.6	42.5	69.7	100.0	100.0	79.2	54.2	0.6	21.7	25.0	32.0	20.8
	0歳	91.2	41.2	73.9	100.0	85.6	100.0	100.0	73.5	37.6	0.5	14.5	35.9	22.6	26.5
	1～2歳	80.8	4.3	76.0	100.0	72.6	100.0	100.0	82.2	40.7	0.4	18.2	41.5	22.1	17.8
	3～5歳	38.5	3.4	54.9	—	68.7	100.0	100.0	76.4	76.4	1.1	27.3	—	48.0	23.6
	6～8歳	32.3	0.5	52.0	—	60.6	100.0	100.0	82.4	82.4	0.2	32.9	—	49.2	17.6

参考図表3- 21 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額（OC法）〔2006年〕

(単位:10億円)

(単位: 10分)																
対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	44,779	40,459	26,993	46,519	16,322	0	0	10,671	17,786	13,466	167	3,785	4,320	9,514	
	0歳	9,999	8,384	5,679	5,733	2,571	0	0	3,107	4,321	2,705	23	840	1,615	1,842	
	1～2歳	13,419	10,714	6,894	11,798	3,610	0	0	3,284	6,525	3,820	76	1,138	2,705	2,606	
	3～5歳	13,243	13,243	9,120	16,889	5,798	0	0	3,323	4,123	4,123	44	1,062	-	3,017	
	6～8歳	8,117	8,117	5,300	12,098	4,343	0	0	957	2,817	2,817	24	745	-	2,049	
夫	合計	13,025	10,620	5,529	38,554	3,261	0	0	2,268	7,496	5,091	50	725	2,405	4,316	
	0歳	3,305	2,415	1,351	5,667	720	0	0	631	1,954	1,064	20	214	890	829	
	1～2歳	4,178	2,664	1,358	9,950	653	0	0	705	2,820	1,306	7	189	1,515	1,110	
	3～5歳	3,497	3,497	1,928	13,435	1,087	0	0	841	1,569	1,569	18	175	-	1,376	
	6～8歳	2,045	2,045	892	9,502	801	0	0	91	1,153	1,153	6	146	-	1,001	
妻	合計	31,754	29,838	21,464	7,965	13,061	0	0	8,402	10,290	8,375	117	3,060	1,916	5,197	
	0歳	6,695	5,969	4,328	66	1,851	0	0	2,476	2,367	1,642	3	625	725	1,013	
	1～2歳	9,241	8,050	5,536	1,849	2,957	0	0	2,579	3,705	2,515	70	949	1,190	1,496	
	3～5歳	9,746	9,746	7,192	3,454	4,711	0	0	2,481	2,554	2,554	26	887	-	1,641	
	6～8歳	6,073	6,073	4,408	2,597	3,542	0	0	866	1,665	1,665	18	599	-	1,048	

(備考) 有償労働(斜体字)については、無償労働と同じ賃金率を乗じて算出した参考値である。

参考図表3- 22 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額（OC法）〔2011年〕

(単位:10億円)

(単位: 10分)																
対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	無償労働計	主行動					子どもと一緒に時間(見守り+育児)						
					活動分類					主行動の活動分類						
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	43,107	38,398	25,506	46,236	14,968	0	0	10,538	17,601	12,892	149	3,935	4,710	8,808	0
	0歳	7,748	6,370	4,215	5,274	1,581	0	0	2,634	3,533	2,155	10	566	1,378	1,578	0
	1～2歳	16,867	13,535	9,080	15,564	4,879	0	0	4,202	7,787	4,455	76	1,555	3,332	2,824	0
	3～5歳	10,847	10,847	7,159	14,818	4,443	0	0	2,715	3,688	3,688	47	1,056	-	2,585	0
	6～8歳	7,646	7,646	5,052	10,580	4,065	0	0	987	2,594	2,594	16	757	-	1,821	0
夫	合計	13,081	10,287	5,341	39,410	2,684	0	0	2,657	7,740	4,946	77	744	2,794	4,125	0
	0歳	2,583	1,757	878	5,260	316	0	0	562	1,705	878	10	101	826	767	0
	1～2歳	5,571	3,604	2,038	13,470	994	0	0	1,044	3,533	1,566	25	273	1,968	1,268	0
	3～5歳	2,917	2,917	1,512	11,965	737	0	0	775	1,405	1,405	30	198	-	1,178	0
	6～8歳	2,009	2,009	913	8,714	637	0	0	276	1,096	1,096	11	172	-	913	0
妻	合計	30,027	28,111	20,165	6,826	12,284	0	0	7,881	9,861	7,945	72	3,191	1,916	4,683	0
	0歳	5,165	4,613	3,336	14	1,265	0	0	2,071	1,828	1,277	0	466	551	811	0
	1～2歳	11,296	9,932	7,042	2,094	3,885	0	0	3,158	4,254	2,889	51	1,281	1,364	1,556	0
	3～5歳	7,930	7,930	5,647	2,853	3,707	0	0	1,940	2,283	2,283	16	859	-	1,408	0
	6～8歳	5,637	5,637	4,140	1,865	3,428	0	0	712	1,497	1,497	4	585	-	908	0

(備考) 有償労働(斜体字)については、無償労働と同じ賃金率を乗じて算出した参考値である。

参考図表3- 23 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額（OC法）〔2016年〕

(単位:10億円)

(単位:10分)																
対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	37,980	34,508	23,489	37,562	13,073	0	0	10,415	14,491	11,019	142	3,385	3,472	7,492	0
	0歳	5,919	4,955	3,583	3,509	1,386	0	0	2,197	2,336	1,372	26	445	964	902	0
	1～2歳	13,732	11,224	7,786	10,482	3,730	0	0	4,056	5,946	3,438	36	1,215	2,508	2,188	0
	3～5歳	10,794	10,794	7,158	13,161	4,320	0	0	2,838	3,637	3,637	52	986	-	2,598	0
	6～8歳	7,534	7,534	4,962	10,411	3,638	0	0	1,324	2,572	2,572	29	739	-	1,804	0
夫	合計	10,438	8,594	4,642	30,290	2,363	0	0	2,280	5,795	3,952	69	562	1,844	3,321	0
	0歳	1,324	820	412	3,409	252	0	0	160	912	408	12	74	504	322	0
	1～2歳	4,251	2,911	1,764	8,785	709	0	0	1,055	2,487	1,147	12	190	1,340	945	0
	3～5歳	2,832	2,832	1,456	10,372	718	0	0	738	1,376	1,376	20	180	-	1,177	0
	6～8歳	2,030	2,030	1,010	7,724	683	0	0	327	1,020	1,020	25	119	-	876	0
妻	合計	27,542	25,914	18,846	7,272	10,711	0	0	8,136	8,695	7,068	74	2,822	1,628	4,171	0
	0歳	4,595	4,135	3,171	100	1,134	0	0	2,037	1,424	964	14	371	461	580	0
	1～2歳	9,481	8,313	6,022	1,697	3,021	0	0	3,002	3,458	2,291	24	1,025	1,167	1,242	0
	3～5歳	7,962	7,962	5,702	2,789	3,602	0	0	2,100	2,260	2,260	32	807	-	1,421	0
	6～8歳	5,504	5,504	3,951	2,687	2,954	0	0	997	1,552	1,552	4	620	-	928	0

(備考) 有償労働(斜体字)については、無償労働と同じ賃金率を乗じて算出した参考値である。

参考図表3- 24 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額構成比（OC法）〔2006年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する活動分類						無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する主行動の活動分類						
				無償労働計						見守り	見守り (睡眠除く)					育児
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児			有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	
		A/A	A'/A'	B/A	C/A	D/A	E/A	F/A	G/A	b/A	b'/A'	c/A	d/A	e/A	f/A	g/A
夫妻計	合計	100.0	100.0	60.3	103.9	36.4	0.0	0.0	23.8	39.7	33.3	0.4	8.5	9.6	21.2	0.0
	0歳	100.0	100.0	56.8	57.3	25.7	0.0	0.0	31.1	43.2	32.3	0.2	8.4	16.2	18.4	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	51.4	87.9	26.9	0.0	0.0	24.5	48.6	35.7	0.6	8.5	20.2	19.4	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	68.9	127.5	43.8	0.0	0.0	25.1	31.1	31.1	0.3	8.0	—	22.8	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	65.3	149.0	53.5	0.0	0.0	11.8	34.7	34.7	0.3	9.2	—	25.2	0.0
夫	合計	100.0	100.0	42.5	296.0	25.0	0.0	0.0	17.4	57.5	47.9	0.4	5.6	18.5	33.1	0.0
	0歳	100.0	100.0	40.9	171.5	21.8	0.0	0.0	19.1	59.1	44.1	0.6	6.5	26.9	25.1	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	32.5	238.1	15.6	0.0	0.0	16.9	67.5	49.0	0.2	4.5	36.3	26.6	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	55.1	384.2	31.1	0.0	0.0	24.1	44.9	44.9	0.5	5.0	—	39.3	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	43.6	464.7	39.2	0.0	0.0	4.5	56.4	56.4	0.3	7.1	—	49.0	0.0
妻	合計	100.0	100.0	67.6	25.1	41.1	0.0	0.0	26.5	32.4	28.1	0.4	9.6	6.0	16.4	0.0
	0歳	100.0	100.0	64.6	1.0	27.7	0.0	0.0	37.0	35.4	27.5	0.0	9.3	10.8	15.1	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	59.9	20.0	32.0	0.0	0.0	27.9	40.1	31.2	0.8	10.3	12.9	16.2	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	73.8	35.4	48.3	0.0	0.0	25.5	26.2	26.2	0.3	9.1	—	16.8	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	72.6	42.8	58.3	0.0	0.0	14.3	27.4	27.4	0.3	9.9	—	17.3	0.0

参考図表3- 25 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額構成比（OC法）〔2011年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する活動分類						無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する主行動の活動分類						
				無償労働計						見守り	見守り (睡眠除く)					育児
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児			有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	
		A/A	A'/A'	B/A	C/A	D/A	E/A	F/A	G/A	b/A	b'/A'	c/A	d/A	e/A	f/A	g/A
夫妻計	合計	100.0	100.0	59.2	107.3	34.7	0.0	0.0	24.4	40.8	33.6	0.3	9.1	10.9	20.4	0.0
	0歳	100.0	100.0	54.4	68.1	20.4	0.0	0.0	34.0	45.6	33.8	0.1	7.3	17.8	20.4	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	53.8	92.3	28.9	0.0	0.0	24.9	46.2	32.9	0.5	9.2	19.8	16.7	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	66.0	136.6	41.0	0.0	0.0	25.0	34.0	34.0	0.4	9.7	—	23.8	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	66.1	138.4	53.2	0.0	0.0	12.9	33.9	33.9	0.2	9.9	—	23.8	0.0
夫	合計	100.0	100.0	40.8	301.3	20.5	0.0	0.0	20.3	59.2	48.1	0.6	5.7	21.4	31.5	0.0
	0歳	100.0	100.0	34.0	203.6	12.2	0.0	0.0	21.8	66.0	50.0	0.4	3.9	32.0	29.7	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	36.6	241.8	17.8	0.0	0.0	18.7	63.4	43.4	0.4	4.9	35.3	22.8	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	51.8	410.2	25.3	0.0	0.0	26.6	48.2	48.2	1.0	6.8	—	40.4	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	45.4	433.7	31.7	0.0	0.0	13.7	54.6	54.6	0.6	8.6	—	45.4	0.0
妻	合計	100.0	100.0	67.2	22.7	40.9	0.0	0.0	26.2	32.8	28.3	0.2	10.6	6.4	15.6	0.0
	0歳	100.0	100.0	64.6	0.3	24.5	0.0	0.0	40.1	35.4	27.7	0.0	9.0	10.7	15.7	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	62.3	18.5	34.4	0.0	0.0	28.0	37.7	29.1	0.5	11.3	12.1	13.8	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	71.2	36.0	46.7	0.0	0.0	24.5	28.8	28.8	0.2	10.8	—	17.8	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	73.4	33.1	60.8	0.0	0.0	12.6	26.6	26.6	0.1	10.4	—	16.1	0.0

参考図表3- 26 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額構成比（OC法）〔2016年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する活動分類						無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する主行動の活動分類						
				無償労働計						見守り	見守り(睡眠除く)					育児
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A/A	A'/A'	B/A	C/A	D/A	E/A	F/A	G/A	b/A	b'/A'	c/A	d/A	e/A	f/A	g/A
夫妻計	合計	100.0	100.0	61.8	98.9	34.4	0.0	0.0	27.4	38.2	31.9	0.4	8.9	9.1	19.7	0.0
	0歳	100.0	100.0	60.5	59.3	23.4	0.0	0.0	37.1	39.5	27.7	0.4	7.5	16.3	15.2	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	56.7	76.3	27.2	0.0	0.0	29.5	43.3	30.6	0.3	8.8	18.3	15.9	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	66.3	121.9	40.0	0.0	0.0	26.3	33.7	33.7	0.5	9.1	—	24.1	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	65.9	138.2	48.3	0.0	0.0	17.6	34.1	34.1	0.4	9.8	—	24.0	0.0
夫	合計	100.0	100.0	44.5	290.2	22.6	0.0	0.0	21.8	55.5	46.0	0.7	5.4	17.7	31.8	0.0
	0歳	100.0	100.0	31.1	257.5	19.1	0.0	0.0	12.1	68.9	49.8	0.9	5.6	38.0	24.3	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	41.5	206.6	16.7	0.0	0.0	24.8	58.5	39.4	0.3	4.5	31.5	22.2	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	51.4	366.2	25.4	0.0	0.0	26.1	48.6	48.6	0.7	6.3	—	41.5	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	49.8	380.5	33.7	0.0	0.0	16.1	50.2	50.2	1.2	5.9	—	43.2	0.0
妻	合計	100.0	100.0	68.4	26.4	38.9	0.0	0.0	29.5	31.6	27.3	0.3	10.2	5.9	15.1	0.0
	0歳	100.0	100.0	69.0	2.2	24.7	0.0	0.0	44.3	31.0	23.3	0.3	8.1	10.0	12.6	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	63.5	17.9	31.9	0.0	0.0	31.7	36.5	27.6	0.3	10.8	12.3	13.1	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	71.6	35.0	45.2	0.0	0.0	26.4	28.4	28.4	0.4	10.1	—	17.9	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	71.8	48.8	53.7	0.0	0.0	18.1	28.2	28.2	0.1	11.3	—	16.9	0.0

参考図表3- 27 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額（RC-S法）〔2006年〕

(単位:10億円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	36,651	33,236	22,129	-	12,990	0	0	9,139	14,522	11,106	140	3,257	3,416	7,709	0
	0歳	8,175	6,896	4,672	-	2,005	0	0	2,667	3,502	2,224	17	712	1,279	1,494	0
	1～2歳	10,982	8,845	5,668	-	2,856	0	0	2,811	5,314	3,177	67	985	2,137	2,125	0
	3～5歳	10,854	10,854	7,456	-	4,636	0	0	2,820	3,398	3,398	36	919	-	2,443	0
	6～8歳	6,640	6,640	4,333	-	3,493	0	0	841	2,307	2,307	20	640	-	1,646	0
夫	合計	9,145	7,448	3,854	-	2,253	0	0	1,601	5,291	3,594	36	511	1,697	3,047	0
	0歳	2,324	1,696	945	-	500	0	0	445	1,379	751	14	151	628	585	0
	1～2歳	2,932	1,863	942	-	444	0	0	498	1,991	922	5	134	1,069	783	0
	3～5歳	2,432	2,432	1,325	-	731	0	0	594	1,107	1,107	12	124	-	971	0
	6～8歳	1,457	1,457	643	-	579	0	0	64	814	814	4	103	-	707	0
妻	合計	27,506	25,788	18,275	-	10,737	0	0	7,538	9,231	7,513	105	2,745	1,718	4,662	0
	0歳	5,851	5,200	3,727	-	1,506	0	0	2,222	2,123	1,473	3	561	651	909	0
	1～2歳	8,049	6,982	4,726	-	2,412	0	0	2,314	3,323	2,256	62	851	1,068	1,342	0
	3～5歳	8,422	8,422	6,131	-	3,905	0	0	2,226	2,291	2,291	24	795	-	1,472	0
	6～8歳	5,184	5,184	3,691	-	2,914	0	0	777	1,493	1,493	16	538	-	940	0

参考図表3- 28 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額（RC-S法）〔2011年〕

(単位:10億円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	34,695	30,974	20,391	-	11,535	0	0	8,855	14,304	10,583	119	3,343	3,721	7,121	0
	0歳	6,279	5,192	3,430	-	1,202	0	0	2,228	2,849	1,762	8	482	1,087	1,272	0
	1～2歳	13,551	10,917	7,239	-	3,706	0	0	3,533	6,312	3,678	63	1,324	2,634	2,291	0
	3～5歳	8,690	8,690	5,661	-	3,393	0	0	2,268	3,029	3,029	36	898	-	2,095	0
	6～8歳	6,175	6,175	4,060	-	3,235	0	0	826	2,114	2,114	12	639	-	1,463	0
夫	合計	9,398	7,358	3,747	-	1,807	0	0	1,940	5,651	3,611	56	543	2,040	3,012	0
	0歳	1,866	1,263	622	-	211	0	0	411	1,245	641	8	74	603	560	0
	1～2歳	3,996	2,559	1,416	-	653	0	0	762	2,580	1,143	18	200	1,437	925	0
	3～5歳	2,085	2,085	1,059	-	493	0	0	566	1,026	1,026	22	144	-	860	0
	6～8歳	1,451	1,451	651	-	450	0	0	201	801	801	8	126	-	666	0
妻	合計	25,297	23,615	16,644	-	9,728	0	0	6,916	8,653	6,972	63	2,800	1,681	4,109	0
	0歳	4,413	3,929	2,809	-	991	0	0	1,818	1,604	1,120	0	409	484	712	0
	1～2歳	9,555	8,358	5,823	-	3,052	0	0	2,771	3,732	2,535	45	1,124	1,197	1,365	0
	3～5歳	6,605	6,605	4,602	-	2,900	0	0	1,703	2,003	2,003	14	753	-	1,235	0
	6～8歳	4,723	4,723	3,410	-	2,785	0	0	625	1,314	1,314	4	513	-	797	0

参考図表3- 29 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額（RC-S法）〔2016年〕

(単位:10億円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	30,747	27,993	19,004	-	10,317	0	0	8,686	11,743	8,989	114	2,846	2,754	6,029	0
	0歳	4,885	4,119	2,989	-	1,115	0	0	1,874	1,896	1,130	21	374	766	736	0
	1～2歳	11,077	9,088	6,273	-	2,911	0	0	3,361	4,804	2,816	29	1,023	1,988	1,764	0
	3～5歳	8,700	8,700	5,743	-	3,391	0	0	2,352	2,957	2,957	42	827	-	2,088	0
	6～8歳	6,085	6,085	3,999	-	2,900	0	0	1,099	2,086	2,086	22	622	-	1,442	0
夫	合計	7,602	6,252	3,359	-	1,690	0	0	1,669	4,193	2,893	50	412	1,350	2,431	0
	0歳	976	607	308	-	191	0	0	117	668	299	9	54	369	236	0
	1～2歳	3,094	2,113	1,273	-	501	0	0	772	1,821	840	8	139	981	692	0
	3～5歳	2,054	2,054	1,046	-	506	0	0	540	1,008	1,008	15	131	-	862	0
	6～8歳	1,479	1,479	732	-	493	0	0	239	747	747	18	87	-	642	0
妻	合計	23,144	21,740	15,644	-	8,627	0	0	7,017	7,436	6,096	64	2,434	1,404	3,598	0
	0歳	3,910	3,513	2,681	-	924	0	0	1,757	1,229	831	12	320	397	500	0
	1～2歳	7,982	6,976	5,000	-	2,411	0	0	2,589	2,983	1,976	21	884	1,007	1,071	0
	3～5歳	6,646	6,646	4,696	-	2,885	0	0	1,811	1,950	1,950	28	696	-	1,226	0
	6～8歳	4,606	4,606	3,267	-	2,407	0	0	860	1,339	1,339	3	535	-	800	0

参考図表3-30 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額構成比（RC-S法）〔2006年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する						無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する 主行動の活動分類						
				無償労働計	活動分類					見守り	見守り (睡眠除く)	主行動の活動分類				育児
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児			有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	
		A/A	A'/A'	B/A	C/A	D/A	E/A	F/A	G/A	b/A	b'/A'	c/A	d/A	e/A	f/A	g/A
夫妻計	合計	100.0	100.0	60.4	-	35.4	0.0	0.0	24.9	39.6	33.4	0.4	8.9	9.3	21.0	0.0
	0歳	100.0	100.0	57.2	-	24.5	0.0	0.0	32.6	42.8	32.2	0.2	8.7	15.6	18.3	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	51.6	-	26.0	0.0	0.0	25.6	48.4	35.9	0.6	9.0	19.5	19.4	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	68.7	-	42.7	0.0	0.0	26.0	31.3	31.3	0.3	8.5	-	22.5	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	65.3	-	52.6	0.0	0.0	12.7	34.7	34.7	0.3	9.6	-	24.8	0.0
夫	合計	100.0	100.0	42.1	-	24.6	0.0	0.0	17.5	57.9	48.2	0.4	5.6	18.6	33.3	0.0
	0歳	100.0	100.0	40.7	-	21.5	0.0	0.0	19.2	59.3	44.3	0.6	6.5	27.0	25.2	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	32.1	-	15.1	0.0	0.0	17.0	67.9	49.5	0.2	4.6	36.5	26.7	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	54.5	-	30.1	0.0	0.0	24.4	45.5	45.5	0.5	5.1	-	39.9	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	44.1	-	39.7	0.0	0.0	4.4	55.9	55.9	0.3	7.1	-	48.5	0.0
妻	合計	100.0	100.0	66.4	-	39.0	0.0	0.0	27.4	33.6	29.1	0.4	10.0	6.2	17.0	0.0
	0歳	100.0	100.0	63.7	-	25.7	0.0	0.0	38.0	36.3	28.3	0.0	9.6	11.1	15.5	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	58.7	-	30.0	0.0	0.0	28.7	41.3	32.3	0.8	10.6	13.3	16.7	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	72.8	-	46.4	0.0	0.0	26.4	27.2	27.2	0.3	9.4	-	17.5	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	71.2	-	56.2	0.0	0.0	15.0	28.8	28.8	0.3	10.4	-	18.1	0.0

参考図表3-31 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額構成比（RC-S法）〔2011年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する						無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する 主行動の活動分類						
				無償労働計	活動分類					見守り	見守り (睡眠除く)	主行動の活動分類				育児
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児			有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	
		A/A	A'/A'	B/A	C/A	D/A	E/A	F/A	G/A	b/A	b'/A'	c/A	d/A	e/A	f/A	g/A
夫妻計	合計	100.0	100.0	58.8	-	33.2	0.0	0.0	25.5	41.2	34.2	0.3	9.6	10.7	20.5	0.0
	0歳	100.0	100.0	54.6	-	19.1	0.0	0.0	35.5	45.4	33.9	0.1	7.7	17.3	20.3	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	53.4	-	27.3	0.0	0.0	26.1	46.6	33.7	0.5	9.8	19.4	16.9	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	65.1	-	39.0	0.0	0.0	26.1	34.9	34.9	0.4	10.3	-	24.1	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	65.8	-	52.4	0.0	0.0	13.4	34.2	34.2	0.2	10.3	-	23.7	0.0
夫	合計	100.0	100.0	39.9	-	19.2	0.0	0.0	20.6	60.1	49.1	0.6	5.8	21.7	32.0	0.0
	0歳	100.0	100.0	33.3	-	11.3	0.0	0.0	22.0	66.7	50.8	0.4	3.9	32.3	30.0	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	35.4	-	16.4	0.0	0.0	19.1	64.6	44.7	0.5	5.0	36.0	23.2	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	50.8	-	23.6	0.0	0.0	27.1	49.2	49.2	1.1	6.9	-	41.2	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	44.8	-	31.0	0.0	0.0	13.9	55.2	55.2	0.6	8.7	-	45.9	0.0
妻	合計	100.0	100.0	65.8	-	38.5	0.0	0.0	27.3	34.2	29.5	0.2	11.1	6.6	16.2	0.0
	0歳	100.0	100.0	63.6	-	22.5	0.0	0.0	41.2	36.4	28.5	0.0	9.3	11.0	16.1	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	60.9	-	31.9	0.0	0.0	29.0	39.1	30.3	0.5	11.8	12.5	14.3	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	69.7	-	43.9	0.0	0.0	25.8	30.3	30.3	0.2	11.4	-	18.7	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	72.2	-	59.0	0.0	0.0	13.2	27.8	27.8	0.1	10.9	-	16.9	0.0

参考図表3-32 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額構成比（RC-S法）〔2016年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する						無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する 主行動の活動分類						
				無償労働計	活動分類					見守り	見守り (睡眠除く)	主行動の活動分類				育児
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児			有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	
		A/A	A'/A'	B/A	C/A	D/A	E/A	F/A	G/A	b/A	b'/A'	c/A	d/A	e/A	f/A	g/A
夫妻計	合計	100.0	100.0	61.8	-	33.6	0.0	0.0	28.3	38.2	32.1	0.4	9.3	9.0	19.6	0.0
	0歳	100.0	100.0	61.2	-	22.8	0.0	0.0	38.4	38.8	27.4	0.4	7.7	15.7	15.1	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	56.6	-	26.3	0.0	0.0	30.3	43.4	31.0	0.3	9.2	17.9	15.9	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	66.0	-	39.0	0.0	0.0	27.0	34.0	34.0	0.5	9.5	-	24.0	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	65.7	-	47.7	0.0	0.0	18.1	34.3	34.3	0.4	10.2	-	23.7	0.0
夫	合計	100.0	100.0	44.2	-	22.2	0.0	0.0	22.0	55.2	46.3	0.7	5.4	17.8	32.0	0.0
	0歳	100.0	100.0	31.6	-	19.6	0.0	0.0	12.0	68.4	49.2	0.9	5.5	37.8	24.2	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	41.1	-	16.2	0.0	0.0	25.0	58.9	39.8	0.3	4.5	31.7	22.4	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	50.9	-	24.6	0.0	0.0	26.3	49.1	49.1	0.7	6.4	-	41.9	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	49.5	-	33.3	0.0	0.0	16.2	50.5	50.5	1.2	5.9	-	43.4	0.0
妻	合計	100.0	100.0	67.6	-	37.3	0.0	0.0	30.3	32.1	28.0	0.3	10.5	6.1	15.5	0.0
	0歳	100.0	100.0	68.6	-	23.6	0.0	0.0	44.9	31.4	23.7	0.3	8.2	10.2	12.8	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	62.6	-	30.2	0.0	0.0	32.4	37.4	28.3	0.3	11.1	12.6	13.4	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	70.7	-	43.4	0.0	0.0	27.3	29.3	29.3	0.4	10.5	-	18.4	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	70.9	-	52.3	0.0	0.0	18.7	29.1	29.1	0.1	11.6	-	17.4	0.0

参考図表3- 33 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額（RC-G法）〔2006年〕

(単位:10億円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	29,684	26,993	18,243	-	11,044	0	0	7,200	11,441	8,750	111	2,566	2,691	6,073	0
	0歳	6,569	5,561	3,810	-	1,709	0	0	2,101	2,759	1,752	13	561	1,008	1,177	0
	1～2歳	8,854	7,171	4,668	-	2,453	0	0	2,215	4,187	2,503	53	776	1,683	1,674	0
	3～5歳	8,832	8,832	6,155	-	3,934	0	0	2,221	2,677	2,677	28	724	-	1,925	0
	6～8歳	5,429	5,429	3,611	-	2,949	0	0	662	1,817	1,817	16	504	-	1,297	0
夫	合計	7,243	5,906	3,075	-	1,813	0	0	1,261	4,168	2,831	28	403	1,337	2,400	0
	0歳	1,838	1,343	751	-	400	0	0	351	1,086	592	11	119	495	461	0
	1～2歳	2,323	1,481	755	-	363	0	0	392	1,568	726	4	105	842	617	0
	3～5歳	1,945	1,945	1,072	-	604	0	0	468	872	872	10	97	-	765	0
	6～8歳	1,137	1,137	496	-	445	0	0	51	641	641	3	81	-	557	0
妻	合計	22,441	21,088	15,169	-	9,231	0	0	5,938	7,272	5,919	83	2,163	1,354	3,673	0
	0歳	4,731	4,219	3,058	-	1,308	0	0	1,750	1,673	1,160	2	442	513	716	0
	1～2歳	6,531	5,690	3,912	-	2,090	0	0	1,823	2,618	1,777	49	671	841	1,057	0
	3～5歳	6,888	6,888	5,083	-	3,329	0	0	1,754	1,805	1,805	19	627	-	1,160	0
	6～8歳	4,292	4,292	3,115	-	2,503	0	0	612	1,176	1,176	13	424	-	740	0

参考図表3- 34 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額（RC-G法）〔2011年〕

(単位:10億円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	29,855	26,760	17,958	-	10,594	0	0	7,365	11,896	8,801	99	2,780	3,095	5,922	0
	0歳	5,337	4,433	2,968	-	1,115	0	0	1,853	2,369	1,465	6	401	904	1,058	0
	1～2歳	11,626	9,436	6,377	-	3,438	0	0	2,938	5,249	3,059	53	1,101	2,190	1,905	0
	3～5歳	7,558	7,558	5,039	-	3,152	0	0	1,886	2,519	2,519	30	747	-	1,742	0
	6～8歳	5,333	5,333	3,575	-	2,888	0	0	687	1,758	1,758	10	531	-	1,217	0
夫	合計	7,943	6,247	3,243	-	1,630	0	0	1,613	4,653	3,003	47	452	1,697	2,505	0
	0歳	1,569	1,067	533	-	192	0	0	342	1,035	533	6	61	502	466	0
	1～2歳	3,383	2,188	1,238	-	604	0	0	634	2,146	951	15	166	1,195	770	0
	3～5歳	1,771	1,771	918	-	447	0	0	471	853	853	18	120	-	715	0
	6～8歳	1,220	1,220	554	-	387	0	0	167	666	666	7	105	-	554	0
妻	合計	21,911	20,513	14,715	-	8,964	0	0	5,751	7,144	5,798	52	2,328	1,398	3,417	0
	0歳	3,769	3,366	2,435	-	923	0	0	1,512	1,334	932	0	340	402	592	0
	1～2歳	8,243	7,247	5,139	-	2,835	0	0	2,304	3,104	2,108	38	935	996	1,136	0
	3～5歳	5,786	5,786	4,121	-	2,705	0	0	1,416	1,666	1,666	12	627	-	1,027	0
	6～8歳	4,113	4,113	3,021	-	2,501	0	0	519	1,092	1,092	3	427	-	663	0

参考図表3- 35 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額（RC-G法）〔2016年〕

(単位:10億円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計(睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	26,796	24,445	16,774	-	9,360	0	0	7,413	10,022	7,672	97	2,429	2,350	5,145	0
	0歳	4,210	3,556	2,592	-	992	0	0	1,600	1,618	965	18	319	654	628	0
	1～2歳	9,635	7,938	5,535	-	2,667	0	0	2,869	4,100	2,403	25	873	1,697	1,505	0
	3～5歳	7,631	7,631	5,107	-	3,100	0	0	2,007	2,524	2,524	36	706	-	1,782	0
	6～8歳	5,320	5,320	3,540	-	2,602	0	0	938	1,780	1,780	18	531	-	1,231	0
夫	合計	6,522	5,370	2,901	-	1,476	0	0	1,424	3,578	2,469	43	351	1,152	2,075	0
	0歳	827	513	258	-	158	0	0	100	570	255	8	46	315	201	0
	1～2歳	2,656	1,819	1,102	-	443	0	0	659	1,554	717	7	119	837	591	0
	3～5歳	1,770	1,770	910	-	449	0	0	461	860	860	12	112	-	735	0
	6～8歳	1,268	1,268	631	-	427	0	0	204	637	637	15	74	-	548	0
妻	合計	20,273	19,075	13,873	-	7,884	0	0	5,989	6,346	5,202	54	2,078	1,198	3,070	0
	0歳	3,383	3,044	2,334	-	835	0	0	1,500	1,049	710	10	273	339	427	0
	1～2歳	6,979	6,119	4,433	-	2,224	0	0	2,209	2,546	1,686	18	754	859	914	0
	3～5歳	5,861	5,861	4,197	-	2,651	0	0	1,546	1,664	1,664	24	594	-	1,046	0
	6～8歳	4,051	4,051	2,909	-	2,175	0	0	734	1,143	1,143	3	456	-	683	0

参考図表3-36 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額構成比（RC-G法）〔2006年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する						無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する 主行動の活動分類						
				無償労働計	活動分類					見守り	見守り (睡眠除く)	主行動の活動分類				育児
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児			有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	
		A/A	A'/A'	B/A	C/A	D/A	E/A	F/A	G/A	b/A	b'/A'	c/A	d/A	e/A	f/A	g/A
夫妻計	合計	100.0	100.0	61.5	-	37.2	0.0	0.0	24.3	38.5	32.4	0.4	8.6	9.1	20.5	0.0
	0歳	100.0	100.0	58.0	-	26.0	0.0	0.0	32.0	42.0	31.5	0.2	8.5	15.3	17.9	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	52.7	-	27.7	0.0	0.0	25.0	47.3	34.9	0.6	8.8	19.0	18.9	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	69.7	-	44.5	0.0	0.0	25.2	30.3	30.3	0.3	8.2	-	21.8	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	66.5	-	54.3	0.0	0.0	12.2	33.5	33.5	0.3	9.3	-	23.9	0.0
夫	合計	100.0	100.0	42.5	-	25.0	0.0	0.0	17.4	57.5	47.9	0.4	5.6	18.5	33.1	0.0
	0歳	100.0	100.0	40.9	-	21.8	0.0	0.0	19.1	59.1	44.1	0.6	6.5	26.9	25.1	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	32.5	-	15.6	0.0	0.0	16.9	67.5	49.0	0.2	4.5	36.3	26.6	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	55.1	-	31.1	0.0	0.0	24.1	44.9	44.9	0.5	5.0	-	39.3	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	43.6	-	39.2	0.0	0.0	4.5	56.4	56.4	0.3	7.1	-	49.0	0.0
妻	合計	100.0	100.0	67.6	-	41.1	0.0	0.0	26.5	32.4	28.1	0.4	9.6	6.0	16.4	0.0
	0歳	100.0	100.0	64.6	-	27.7	0.0	0.0	37.0	35.4	27.5	0.0	9.3	10.8	15.1	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	59.9	-	32.0	0.0	0.0	27.9	40.1	31.2	0.8	10.3	12.9	16.2	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	73.8	-	48.3	0.0	0.0	25.5	26.2	26.2	0.3	9.1	-	16.8	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	72.6	-	58.3	0.0	0.0	14.3	27.4	27.4	0.3	9.9	-	17.3	0.0

参考図表3-37 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額構成比（RC-G法）〔2011年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する						無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する 主行動の活動分類						
				無償労働計	活動分類					見守り	見守り (睡眠除く)	主行動の活動分類				育児
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児			有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	
		A/A	A'/A'	B/A	C/A	D/A	E/A	F/A	G/A	b/A	b'/A'	c/A	d/A	e/A	f/A	g/A
夫妻計	合計	100.0	100.0	60.2	-	35.5	0.0	0.0	24.7	39.8	32.9	0.3	9.3	10.4	19.8	0.0
	0歳	100.0	100.0	55.6	-	20.9	0.0	0.0	34.7	44.4	33.0	0.1	7.5	16.9	19.8	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	54.8	-	29.6	0.0	0.0	25.3	45.2	32.4	0.5	9.5	18.8	16.4	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	66.7	-	41.7	0.0	0.0	25.0	33.3	33.3	0.4	9.9	-	23.1	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	67.0	-	54.2	0.0	0.0	12.9	33.0	33.0	0.2	10.0	-	22.8	0.0
夫	合計	100.0	100.0	40.8	-	20.5	0.0	0.0	20.3	58.6	48.1	0.6	5.7	21.4	31.5	0.0
	0歳	100.0	100.0	34.0	-	12.2	0.0	0.0	21.8	66.0	50.0	0.4	3.9	32.0	29.7	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	36.6	-	17.8	0.0	0.0	18.7	63.4	43.4	0.4	4.9	35.3	22.8	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	51.8	-	25.3	0.0	0.0	26.6	48.2	48.2	1.0	6.8	-	40.4	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	45.4	-	31.7	0.0	0.0	13.7	54.6	54.6	0.6	8.6	-	45.4	0.0
妻	合計	100.0	100.0	67.2	-	40.9	0.0	0.0	26.2	32.6	28.3	0.2	10.6	6.4	15.6	0.0
	0歳	100.0	100.0	64.6	-	24.5	0.0	0.0	40.1	35.4	27.7	0.0	9.0	10.7	15.7	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	62.3	-	34.4	0.0	0.0	28.0	37.7	29.1	0.5	11.3	12.1	13.8	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	71.2	-	46.7	0.0	0.0	24.5	28.8	28.8	0.2	10.8	-	17.8	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	73.4	-	60.8	0.0	0.0	12.6	26.6	26.6	0.1	10.4	-	16.1	0.0

参考図表3-38 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額構成比（RC-G法）〔2016年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する						無償労働・見守り貨幣評価額合計に対する 主行動の活動分類						
				無償労働計	活動分類					見守り	見守り (睡眠除く)	主行動の活動分類				育児
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児			有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	
		A/A	A'/A'	B/A	C/A	D/A	E/A	F/A	G/A	b/A	b'/A'	c/A	d/A	e/A	f/A	g/A
夫妻計	合計	100.0	100.0	62.6	-	34.9	0.0	0.0	27.7	37.4	31.4	0.4	9.1	8.8	19.2	0.0
	0歳	100.0	100.0	61.6	-	23.6	0.0	0.0	38.0	38.4	27.1	0.4	7.6	15.5	14.9	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	57.4	-	27.7	0.0	0.0	29.8	42.6	30.3	0.3	9.1	17.6	15.6	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	66.9	-	40.6	0.0	0.0	26.3	33.1	33.1	0.5	9.3	-	23.3	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	66.5	-	48.9	0.0	0.0	17.6	33.5	33.5	0.3	10.0	-	23.1	0.0
夫	合計	100.0	100.0	44.5	-	22.6	0.0	0.0	21.8	54.9	46.0	0.7	5.4	17.7	31.8	0.0
	0歳	100.0	100.0	31.1	-	19.1	0.0	0.0	12.1	68.9	49.8	0.9	5.6	38.0	24.3	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	41.5	-	16.7	0.0	0.0	24.8	58.5	39.4	0.3	4.5	31.5	22.2	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	51.4	-	25.4	0.0	0.0	26.1	48.6	48.6	0.7	6.3	-	41.5	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	49.8	-	33.7	0.0	0.0	16.1	50.2	50.2	1.2	5.9	-	43.2	0.0
妻	合計	100.0	100.0	68.4	-	38.9	0.0	0.0	29.5	31.3	27.3	0.3	10.2	5.9	15.1	0.0
	0歳	100.0	100.0	69.0	-	24.7	0.0	0.0	44.3	31.0	23.3	0.3	8.1	10.0	12.6	0.0
	1～2歳	100.0	100.0	63.5	-	31.9	0.0	0.0	31.7	36.5	27.6	0.3	10.8	12.3	13.1	0.0
	3～5歳	100.0	100.0	71.6	-	45.2	0.0	0.0	26.4	28.4	28.4	0.4	10.1	-	17.9	0.0
	6～8歳	100.0	100.0	71.8	-	53.7	0.0	0.0	18.1	28.2	28.2	0.1	11.3	-	16.9	0.0

参考図表3-39 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額の対名目GDP比率〔2006年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働計	主行動					子どもと一緒に時間(見守り+育児)						
					活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り (睡眠除く)	有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
OC法																
夫妻計	合計	8.37	7.56	5.04	8.69	3.05	0.00	0.00	1.99	3.32	2.52	0.03	0.71	0.81	1.78	0.00
夫	合計	2.43	1.98	1.03	7.20	0.61	0.00	0.00	0.42	1.40	0.95	0.01	0.14	0.45	0.81	0.00
妻	合計	5.93	5.58	4.01	1.49	2.44	0.00	0.00	1.57	1.92	1.56	0.02	0.57	0.36	0.97	0.00
RC-S法																
夫妻計	合計	6.85	6.21	4.13	-	2.43	0.00	0.00	1.71	2.71	2.08	0.03	0.61	0.64	1.44	0.00
夫	合計	1.71	1.39	0.72	-	0.42	0.00	0.00	0.30	0.99	0.67	0.01	0.10	0.32	0.57	0.00
妻	合計	5.14	4.82	3.41	-	2.01	0.00	0.00	1.41	1.72	1.40	0.02	0.51	0.32	0.87	0.00
RC-G法																
夫妻計	合計	5.55	5.04	3.41	-	2.06	0.00	0.00	1.35	2.14	1.63	0.02	0.48	0.50	1.13	0.00
夫	合計	1.35	1.10	0.57	-	0.34	0.00	0.00	0.24	0.78	0.53	0.01	0.08	0.25	0.45	0.00
妻	合計	4.19	3.94	2.83	-	1.72	0.00	0.00	1.11	1.36	1.11	0.02	0.40	0.25	0.69	0.00

(備考) 名目 GDP は、1994 年 1-3 月期～2023 年 10-12 月期四半期 GDP 速報 1 次速報値 (2024 年 2 月 15 日公表、2022 年度 (令和 4 年度) 国民経済計算年次推計 (支出側系列等) を反映) を用いた。

参考図表3-40 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額の対名目GDP比率〔2011年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働計	主行動					子どもと一緒に時間(見守り+育児)						
					活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り (睡眠除く)	有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
OC法																
夫妻計	合計	8.67	7.72	5.13	9.29	3.01	0.00	0.00	2.12	3.54	2.59	0.03	0.79	0.95	1.77	0.00
夫	合計	2.63	2.07	1.07	7.92	0.54	0.00	0.00	0.53	1.56	0.99	0.02	0.15	0.56	0.83	0.00
妻	合計	6.04	5.65	4.05	1.37	2.47	0.00	0.00	1.58	1.98	1.60	0.01	0.64	0.39	0.94	0.00
RC-S法																
夫妻計	合計	6.97	6.23	4.10	-	2.32	0.00	0.00	1.78	2.88	2.13	0.02	0.67	0.75	1.43	0.00
夫	合計	1.89	1.48	0.75	-	0.36	0.00	0.00	0.39	1.14	0.73	0.01	0.11	0.41	0.61	0.00
妻	合計	5.09	4.75	3.35	-	1.96	0.00	0.00	1.39	1.74	1.40	0.01	0.56	0.34	0.83	0.00
RC-G法																
夫妻計	合計	6.00	5.38	3.61	-	2.13	0.00	0.00	1.48	2.39	1.77	0.02	0.56	0.62	1.19	0.00
夫	合計	1.60	1.26	0.65	-	0.33	0.00	0.00	0.32	0.94	0.60	0.01	0.09	0.34	0.50	0.00
妻	合計	4.40	4.12	2.96	-	1.80	0.00	0.00	1.16	1.44	1.17	0.01	0.47	0.28	0.69	0.00

(備考) 名目 GDP は、1994 年 1-3 月期～2023 年 10-12 月期四半期 GDP 速報 1 次速報値 (2024 年 2 月 15 日公表、2022 年度 (令和 4 年度) 国民経済計算年次推計 (支出側系列等) を反映) を用いた。

参考図表3-41 主行動・子どもの「見守り」の貨幣評価額の対名目GDP比率〔2016年〕

(単位: %)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働計	主行動					子どもと一緒に時間(見守り+育児)						
					活動分類					主行動の活動分類						育児
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り (睡眠除く)	有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
OC法																
夫妻計	合計	6.98	6.34	4.31	6.90	2.40	0.00	0.00	1.91	2.66	2.02	0.03	0.62	0.64	1.38	0.00
夫	合計	1.92	1.58	0.85	5.56	0.43	0.00	0.00	0.42	1.06	0.73	0.01	0.10	0.34	0.61	0.00
妻	合計	5.06	4.76	3.46	1.34	1.97	0.00	0.00	1.49	1.60	1.30	0.01	0.52	0.30	0.77	0.00
RC-S法																
夫妻計	合計	5.65	5.14	3.49	-	1.90	0.00	0.00	1.60	2.16	1.65	0.02	0.52	0.51	1.11	0.00
夫	合計	1.40	1.15	0.62	-	0.31	0.00	0.00	0.31	0.77	0.53	0.01	0.08	0.25	0.45	0.00
妻	合計	4.25	3.99	2.87	-	1.58	0.00	0.00	1.29	1.37	1.12	0.01	0.45	0.26	0.66	0.00
RC-G法																
夫妻計	合計	4.92	4.49	3.08	-	1.72	0.00	0.00	1.36	1.84	1.41	0.02	0.45	0.43	0.95	0.00
夫	合計	1.20	0.99	0.53	-	0.27	0.00	0.00	0.26	0.66	0.45	0.01	0.06	0.21	0.38	0.00
妻	合計	3.72	3.50	2.55	-	1.45	0.00	0.00	1.10	1.17	0.96	0.01	0.38	0.22	0.56	0.00

(備考) 名目 GDP は、1994 年 1-3 月期～2023 年 10-12 月期四半期 GDP 速報 1 次速報値 (2024 年 2 月 15 日公表、2022 年度 (令和 4 年度) 国民経済計算年次推計 (支出側系列等) を反映) を用いた。

参考図表3- 42 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
1日当たり時間（分）〔2006年〕

(単位:分/日)																
対象	末子年齢	主行動 計	主 行 動					子どもと一緒に の時間計	子どもと一緒にの時間(見守り+育児)							
			活動分類						主行動の活動分類							
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	
		A=C+D+E+F+G	C	D	E	F	G	a=b+g	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g	
夫妻計	全体	2,880	644	333	912	815	176	1,203	1,027	638	8	188	389	441	176	
	0歳	2,881	474	341	904	846	316	2,008	1,692	788	6	253	904	529	316	
	1～2歳	2,881	632	305	943	792	209	1,858	1,649	706	15	220	943	471	209	
	3～5歳	2,880	685	330	907	801	157	722	565	565	6	154	—	405	157	
	6～8歳	2,880	717	363	890	840	70	635	565	565	5	159	—	401	70	
夫	全体	1,440	506	52	458	395	30	419	390	200	2	29	189	170	30	
	0歳	1,441	467	77	440	405	52	755	703	263	5	53	440	205	52	
	1～2歳	1,441	508	43	464	390	36	700	664	200	1	29	464	170	36	
	3～5歳	1,440	511	48	458	391	32	211	179	179	2	20	—	157	32	
	6～8歳	1,440	522	52	462	399	5	195	190	190	1	24	—	165	5	
妻	全体	1,440	139	281	454	420	146	784	637	437	6	160	200	271	146	
	0歳	1,440	7	264	464	441	264	1,253	989	525	1	200	464	324	264	
	1～2歳	1,440	124	262	479	402	173	1,158	985	506	14	191	479	301	173	
	3～5歳	1,440	174	282	449	410	125	511	386	386	4	134	—	248	125	
	6～8歳	1,440	195	311	428	441	65	440	375	375	4	135	—	236	65	

(備考) 夫と妻の見守り時間を合計した夫婦単位でみた平均時間であり、夫、妻のひとり当たりの平均ではない。計数表の桁数(分単位)の関係から活動分類合計が24時間(1440分)に一致しないケースがある。

参考図表3- 43 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
1日当たり時間（分）〔2011年〕

(単位:分/日)

対象	末子年齢	主行動 計	主行動					子どもと一緒の時間計	子どもと一緒にの時間(見守り+育児)						
			活動分類						主行動の活動分類						
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=C+D+E+F+G	C	D	E	F	G	a=b+g	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	全体	2,880	653	339	938	766	185	1,275	1,090	649	7	211	441	431	185
	0歳	2,880	507	289	952	780	352	2,108	1,756	804	3	230	952	571	352
	1～2歳	2,880	664	352	952	686	226	1,872	1,646	694	12	257	952	425	226
	3～5歳	2,881	700	321	939	768	153	758	605	605	7	184	—	414	153
	6～8歳	2,880	658	374	907	867	74	631	557	557	3	173	—	381	74
夫	全体	1,441	523	46	469	367	35	455	420	197	3	30	223	164	35
	0歳	1,440	505	40	476	365	54	783	729	253	3	29	476	221	54
	1～2歳	1,440	542	51	475	330	42	706	664	189	3	33	475	153	42
	3～5歳	1,441	525	41	464	377	34	219	185	185	4	26	—	155	34
	6～8歳	1,441	506	47	464	408	16	207	191	191	2	30	—	159	16
妻	全体	1,440	130	294	468	399	150	820	671	452	4	182	218	267	150
	0歳	1,440	2	249	476	415	298	1,325	1,027	551	0	201	476	350	298
	1～2歳	1,440	122	301	477	356	184	1,166	982	505	9	224	477	272	184
	3～5歳	1,440	175	280	475	391	119	539	420	420	3	158	—	259	119
	6～8歳	1,439	152	327	443	459	58	424	366	366	1	143	—	222	58

(備考) 夫と妻の見守り時間を合計した夫婦単位でみた平均時間であり、夫、妻のひとり当たりの平均ではない。計数表の桁数(分単位)の関係から活動分類合計が24時間(1440分)に一致しないケースがある。

参考図表3- 44 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
1日当たり時間（分）〔2016年〕

(単位:分／日)

対象	末子年齢	主行動 計	主行動					子どもと一緒の時間計	子どもと一緒にの時間(見守り+育児)						
			活動分類						主行動の活動分類						
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=C+D+E+F+G	C	D	E	F	G	a=b+g	b	b'	c	d	e	f	g
夫妻計	全体	2,879	670	329	945	729	207	1,238	1,031	640	8	203	391	429	207
	0歳	2,881	571	310	963	663	374	2,030	1,656	693	13	226	963	454	374
	1～2歳	2,880	625	331	948	708	268	1,889	1,621	673	7	245	948	421	268
	3～5歳	2,878	694	320	946	750	168	798	630	630	9	178	—	443	168
	6～8歳	2,879	741	348	932	754	104	693	589	589	6	177	—	406	104
夫	全体	1,439	520	50	471	359	39	433	393	204	4	29	190	171	39
	0歳	1,440	554	53	491	316	26	716	690	199	6	36	491	157	26
	1～2歳	1,440	508	52	465	354	61	725	664	199	2	33	465	164	61
	3～5歳	1,438	520	45	473	363	37	244	207	207	3	27	—	177	37
	6～8歳	1,439	520	54	467	376	22	228	206	206	5	24	—	177	22
妻	全体	1,440	150	279	474	370	168	806	638	437	5	174	201	258	168
	0歳	1,441	17	257	472	347	348	1,314	966	494	7	190	472	297	348
	1～2歳	1,440	117	279	483	354	207	1,164	957	474	5	212	483	257	207
	3～5歳	1,440	174	275	473	387	131	554	423	423	6	151	—	266	131
	6～8歳	1,440	221	294	465	378	82	465	383	383	1	153	—	229	82

(備考) 夫と妻の見守り時間を合計した夫婦単位でみた平均時間であり、夫、妻のひとり当たりの平均ではない。計数表の桁数(分単位)の関係から活動分類合計が24時間(1440分)に一致しないケースがある。

参考図表3- 45 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の年間時間〔2006年〕

(単位:時間/年)															
対象	末子年齢	主行動 計	主行動					子どもと一緒に 時間計	子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
			活動分類						主行動の活動分類						
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=C+D+E+F+G	C	D	E	F	G	a=b+g	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	全体	17,523	3,921	2,025	5,548	4,958	1,071	7,318	6,248	3,879	49	1,146	2,368	2,684	1,071
	0歳	17,526	2,884	2,074	5,499	5,147	1,922	12,215	10,293	4,794	37	1,539	5,499	3,218	1,922
	1～2歳	17,526	3,845	1,855	5,737	4,818	1,271	11,303	10,031	4,295	91	1,338	5,737	2,865	1,271
	3～5歳	17,520	4,167	2,008	5,518	4,873	955	4,392	3,437	3,437	37	937	—	2,464	955
	6～8歳	17,520	4,362	2,208	5,414	5,110	426	3,863	3,437	3,437	30	967	—	2,439	426
夫	全体	8,763	3,077	318	2,784	2,402	181	2,552	2,371	1,219	12	174	1,152	1,034	181
	0歳	8,766	2,841	468	2,677	2,464	316	4,593	4,277	1,600	30	322	2,677	1,247	316
	1～2歳	8,766	3,090	262	2,823	2,373	219	4,258	4,039	1,217	6	176	2,823	1,034	219
	3～5歳	8,760	3,109	292	2,786	2,379	195	1,284	1,089	1,089	12	122	—	955	195
	6～8歳	8,760	3,176	316	2,811	2,427	30	1,186	1,156	1,156	6	146	—	1,004	30
妻	全体	8,760	843	1,707	2,764	2,556	890	4,767	3,877	2,660	37	972	1,217	1,651	890
	0歳	8,760	43	1,606	2,823	2,683	1,606	7,622	6,016	3,194	6	1,217	2,823	1,971	1,606
	1～2歳	8,760	754	1,594	2,914	2,446	1,052	7,045	5,992	3,078	85	1,162	2,914	1,831	1,052
	3～5歳	8,760	1,059	1,716	2,731	2,494	760	3,109	2,348	2,348	24	815	—	1,509	760
	6～8歳	8,760	1,186	1,892	2,604	2,683	395	2,677	2,281	2,281	24	821	—	1,436	395

(備考) 計数表の桁数(分単位)の関係から活動分類合計が24時間に一致しないため、主行動の合計時間が8,760時間(24.0時間×365日)に一致しないケースがある。

参考図表3- 46 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の年間時間〔2011年〕

(単位:時間/年)																
対象	末子年齢	主行動 計	主行動					子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)								
			活動分類					子どもと一緒に 過ごす時間計	主行動の活動分類							
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	
		A=C+D+E+F+G	C	D	E	F	G	a=b+g	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g	
夫妻計	全体	17,522	3,973	2,064	5,704	4,657	1,125	7,758	6,633	3,951	44	1,286	2,682	2,622	1,125	
	0歳	17,520	3,084	1,758	5,791	4,745	2,141	12,824	10,682	4,891	18	1,399	5,791	3,474	2,141	
	1～2歳	17,520	4,039	2,141	5,791	4,173	1,375	11,388	10,013	4,222	73	1,563	5,791	2,585	1,375	
	3～5歳	17,526	4,258	1,953	5,712	4,672	931	4,611	3,680	3,680	43	1,119	—	2,519	931	
	6～8歳	17,520	4,003	2,275	5,518	5,274	450	3,839	3,388	3,388	18	1,052	—	2,318	450	
夫	全体	8,763	3,185	277	2,855	2,232	215	2,768	2,554	1,199	19	180	1,355	1,000	215	
	0歳	8,760	3,072	243	2,896	2,220	329	4,763	4,435	1,539	18	176	2,896	1,344	329	
	1～2歳	8,760	3,297	310	2,890	2,008	256	4,295	4,039	1,150	18	201	2,890	931	256	
	3～5歳	8,766	3,194	249	2,823	2,293	207	1,332	1,125	1,125	24	158	—	943	207	
	6～8歳	8,766	3,078	286	2,823	2,482	97	1,259	1,162	1,162	12	183	—	967	97	
妻	全体	8,759	788	1,787	2,849	2,425	910	4,989	4,079	2,752	25	1,105	1,327	1,622	910	
	0歳	8,760	12	1,515	2,896	2,525	1,813	8,060	6,248	3,352	0	1,223	2,896	2,129	1,813	
	1～2歳	8,760	742	1,831	2,902	2,166	1,119	7,093	5,974	3,072	55	1,363	2,902	1,655	1,119	
	3～5歳	8,760	1,065	1,703	2,890	2,379	724	3,279	2,555	2,555	18	961	—	1,576	724	
	6～8歳	8,754	925	1,989	2,695	2,792	353	2,579	2,227	2,227	6	870	—	1,351	353	

(備考) 計数表の桁数(分単位)の関係から活動分類合計が24時間に一致しないため、主行動の合計時間が8,760時間(24.0時間×365日)に一致しないケースがある。

参考図表3- 47 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の年間時間〔2016年〕

(単位:時間/年)															
対象	末子年齢	主行動 計	主行動					子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)							
			活動分類					子どもと一緒に 過ごす時間計	主行動の活動分類						
			有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児		見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=C+D+E+F+G	C	D	E	F	G	a=b+g	b	b'	c	d	e	f	g
夫妻計	全体	17,515	4,075	2,001	5,748	4,433	1,258	7,532	6,275	3,895	49	1,237	2,379	2,609	1,258
	0歳	17,526	3,474	1,886	5,858	4,033	2,275	12,349	10,074	4,216	79	1,375	5,858	2,762	2,275
	1～2歳	17,520	3,802	2,014	5,767	4,307	1,630	11,491	9,861	4,094	43	1,490	5,767	2,561	1,630
	3～5歳	17,508	4,222	1,947	5,755	4,563	1,022	4,855	3,833	3,833	55	1,083	—	2,695	1,022
	6～8歳	17,514	4,508	2,117	5,670	4,587	633	4,216	3,583	3,583	37	1,077	—	2,470	633
夫	全体	8,754	3,164	305	2,865	2,182	238	2,632	2,394	1,238	21	176	1,155	1,040	238
	0歳	8,760	3,370	322	2,987	1,922	158	4,356	4,198	1,211	37	219	2,987	955	158
	1～2歳	8,760	3,090	316	2,829	2,154	371	4,410	4,039	1,211	12	201	2,829	998	371
	3～5歳	8,748	3,163	274	2,877	2,208	225	1,484	1,259	1,259	18	164	—	1,077	225
	6～8歳	8,754	3,163	329	2,841	2,287	134	1,387	1,253	1,253	30	146	—	1,077	134
妻	全体	8,761	911	1,696	2,883	2,251	1,020	4,901	3,881	2,657	28	1,061	1,224	1,568	1,020
	0歳	8,766	103	1,563	2,871	2,111	2,117	7,994	5,877	3,005	43	1,156	2,871	1,807	2,117
	1～2歳	8,760	712	1,697	2,938	2,154	1,259	7,081	5,822	2,884	30	1,290	2,938	1,563	1,259
	3～5歳	8,760	1,059	1,673	2,877	2,354	797	3,370	2,573	2,573	37	919	—	1,618	797
	6～8歳	8,760	1,344	1,789	2,829	2,300	499	2,829	2,330	2,330	6	931	—	1,393	499

(備考) 計数表の桁数(分単位)の関係から活動分類合計が24時間に一致しないため、主行動の合計時間が8,760時間(24.0時間×365日)に一致しないケースがある。

参考図表3- 48 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
貨幣評価額（OC法）〔2006年〕

(単位:万円)																
対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働計	主行動					子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
					活動分類					主行動の活動分類						
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	644.8	583.3	390.1	654.6	235.9	0.0	0.0	154.2	254.7	193.2	2.4	54.7	61.5	136.0	0.0
	0歳	887.6	744.8	504.9	503.0	228.4	0.0	0.0	276.5	382.7	239.9	2.1	74.6	142.8	163.2	0.0
	1～2歳	746.2	597.0	384.8	644.6	201.6	0.0	0.0	183.2	361.4	212.2	4.3	63.6	149.2	144.4	0.0
	3～5歳	552.8	552.8	381.5	689.7	242.8	0.0	0.0	138.8	171.3	171.3	1.8	44.5	-	124.9	0.0
	6～8歳	501.5	501.5	329.4	719.0	269.6	0.0	0.0	59.8	172.1	172.1	1.5	46.2	-	124.4	0.0
夫	合計	181.9	148.3	77.2	538.5	45.5	0.0	0.0	31.7	104.7	71.1	0.7	10.1	33.6	60.3	0.0
	0歳	289.9	211.8	118.5	497.1	63.2	0.0	0.0	55.4	171.4	93.3	1.8	18.8	78.1	72.7	0.0
	1～2歳	227.1	144.8	73.8	540.7	35.5	0.0	0.0	38.3	153.3	71.0	0.4	10.3	82.3	60.3	0.0
	3～5歳	141.6	141.6	78.1	543.9	44.0	0.0	0.0	34.1	63.5	63.5	0.7	7.1	-	55.7	0.0
	6～8歳	119.6	119.6	52.2	555.7	46.8	0.0	0.0	5.3	67.4	67.4	0.4	8.5	-	58.5	0.0
妻	合計	462.9	435.0	312.9	116.1	190.4	0.0	0.0	122.5	150.0	122.1	1.7	44.6	27.9	75.8	0.0
	0歳	597.7	533.0	386.4	5.9	165.3	0.0	0.0	221.1	211.3	146.6	0.3	55.8	64.8	90.5	0.0
	1～2歳	519.1	452.3	311.0	103.9	166.1	0.0	0.0	144.9	208.1	141.3	3.9	53.3	66.9	84.0	0.0
	3～5歳	411.2	411.2	303.5	145.7	198.8	0.0	0.0	104.7	107.8	107.8	1.1	37.4	-	69.2	0.0
	6～8歳	381.9	381.9	277.2	163.3	222.8	0.0	0.0	54.4	104.7	104.7	1.1	37.7	-	65.9	0.0

参考図表3- 49 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
貨幣評価額（OC法）〔2011年〕

(単位:万円)																
対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働計	主行動					子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
					活動分類					主行動の活動分類						
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	668.2	598.7	401.6	651.0	236.8	0.0	0.0	164.8	266.6	197.2	2.2	62.2	69.5	132.8	0.0
	0歳	893.3	743.5	498.9	522.5	187.5	0.0	0.0	311.4	394.5	244.6	1.0	67.5	149.9	176.1	0.0
	1～2歳	796.0	646.1	436.7	663.6	235.5	0.0	0.0	201.2	359.3	209.4	3.6	75.4	149.9	130.4	0.0
	3～5歳	549.3	549.3	365.6	691.6	228.4	0.0	0.0	137.2	183.7	183.7	2.2	54.1	-	127.4	0.0
	6～8歳	514.5	514.5	344.1	652.3	277.9	0.0	0.0	66.3	170.3	170.3	1.0	51.2	-	118.2	0.0
夫	合計	179.2	140.9	73.2	539.9	36.8	0.0	0.0	36.4	106.0	67.8	1.1	10.2	38.3	56.5	0.0
	0歳	255.8	173.9	87.0	520.8	31.3	0.0	0.0	55.7	168.8	87.0	1.0	10.0	81.8	76.0	0.0
	1～2歳	231.2	149.5	84.6	558.9	41.3	0.0	0.0	43.3	146.6	65.0	1.0	11.3	81.6	52.6	0.0
	3～5歳	132.0	132.0	68.4	541.4	33.3	0.0	0.0	35.1	63.6	63.6	1.4	8.9	-	53.3	0.0
	6～8歳	120.3	120.3	54.7	521.8	38.2	0.0	0.0	16.5	65.7	65.7	0.7	10.3	-	54.7	0.0
妻	合計	489.0	457.8	328.4	111.2	200.1	0.0	0.0	128.4	160.6	129.4	1.2	52.0	31.2	76.3	0.0
	0歳	637.6	569.5	411.9	1.7	156.2	0.0	0.0	255.7	225.7	157.6	0.0	57.5	68.1	100.1	0.0
	1～2歳	564.8	496.6	352.1	104.7	194.2	0.0	0.0	157.9	212.7	144.5	2.6	64.1	68.2	77.8	0.0
	3～5歳	417.3	417.3	297.2	150.2	195.1	0.0	0.0	102.1	120.1	120.1	0.9	45.2	-	74.1	0.0
	6～8歳	394.2	394.2	289.5	130.4	239.7	0.0	0.0	49.8	104.7	104.7	0.3	40.9	-	63.5	0.0

参考図表3- 50 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
貨幣評価額（OC法）〔2016年〕

(単位:万円)																
対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類				主行動の活動分類							
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	701.1	637.3	434.2	686.7	241.8	0.0	0.0	192.5	266.9	203.1	2.6	62.6	63.8	137.9	0.0
	0歳	935.3	777.6	558.9	603.1	217.9	0.0	0.0	341.0	376.4	218.7	4.2	69.8	157.7	144.7	0.0
	1～2歳	849.7	695.0	482.3	644.3	231.1	0.0	0.0	251.1	367.4	212.7	2.2	75.3	154.7	135.2	0.0
	3～5歳	598.0	598.0	397.8	708.4	240.5	0.0	0.0	157.2	200.2	200.2	2.9	54.9	-	142.5	0.0
	6～8歳	552.7	552.7	364.8	750.7	267.7	0.0	0.0	97.2	187.8	187.8	2.1	54.4	-	131.3	0.0
夫	合計	190.1	156.5	84.6	551.7	43.0	0.0	0.0	41.5	105.6	72.0	1.2	10.2	33.6	60.5	0.0
	0歳	228.3	141.5	71.1	587.8	43.5	0.0	0.0	27.6	157.2	70.4	2.1	12.7	86.8	55.5	0.0
	1～2歳	260.8	178.6	108.2	539.0	43.5	0.0	0.0	64.7	152.6	70.4	0.7	11.7	82.2	58.0	0.0
	3～5歳	150.7	150.7	77.5	551.7	38.2	0.0	0.0	39.3	73.2	73.2	1.1	9.5	-	62.6	0.0
	6～8歳	145.0	145.0	72.1	551.7	48.8	0.0	0.0	23.3	72.9	72.9	1.8	8.5	-	62.6	0.0
妻	合計	511.0	480.8	349.7	134.9	198.7	0.0	0.0	150.9	161.3	131.1	1.4	52.4	30.2	77.4	0.0
	0歳	707.0	636.1	487.8	15.3	174.4	0.0	0.0	313.4	219.2	148.3	2.1	57.0	70.8	89.2	0.0
	1～2歳	588.9	516.4	374.1	105.4	187.6	0.0	0.0	186.4	214.8	142.3	1.5	63.6	72.5	77.2	0.0
	3～5歳	447.3	447.3	320.3	156.7	202.3	0.0	0.0	118.0	127.0	127.0	1.8	45.3	-	79.9	0.0
	6～8歳	407.7	407.7	292.7	199.0	218.9	0.0	0.0	73.9	115.0	115.0	0.3	45.9	-	68.7	0.0

参考図表3- 51 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
貨幣評価額（RC-S法）〔2006年〕

(単位:万円)																
対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類				主行動の活動分類							
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	528.7	479.9	320.2	-	188.0	0.0	0.0	132.2	208.5	159.7	2.0	47.2	48.8	110.5	0.0
	0歳	726.3	613.0	415.7	-	178.3	0.0	0.0	237.4	310.6	197.4	1.5	63.4	113.2	132.5	0.0
	1〜2歳	611.6	493.5	316.7	-	159.6	0.0	0.0	157.0	294.9	176.8	3.8	55.1	118.1	118.0	0.0
	3〜5歳	453.8	453.8	312.3	-	194.4	0.0	0.0	118.0	141.5	141.5	1.5	38.6	-	101.4	0.0
	6〜8歳	411.2	411.2	269.7	-	217.1	0.0	0.0	52.6	141.5	141.5	1.3	39.8	-	100.4	0.0
夫	合計	127.7	104.0	53.8	-	31.5	0.0	0.0	22.4	73.9	50.2	0.5	7.1	23.7	42.5	0.0
	0歳	203.9	148.8	82.9	-	43.8	0.0	0.0	39.1	121.0	65.9	1.3	13.3	55.1	51.3	0.0
	1〜2歳	159.4	101.3	51.2	-	24.1	0.0	0.0	27.0	108.2	50.1	0.3	7.3	58.1	42.6	0.0
	3〜5歳	98.5	98.5	53.6	-	29.6	0.0	0.0	24.0	44.8	44.8	0.5	5.0	-	39.3	0.0
	6〜8歳	85.2	85.2	37.6	-	33.8	0.0	0.0	3.8	47.6	47.6	0.3	6.0	-	41.3	0.0
妻	合計	401.0	375.9	266.4	-	156.5	0.0	0.0	109.9	134.6	109.5	1.5	40.0	25.1	68.0	0.0
	0歳	522.4	464.3	332.8	-	134.4	0.0	0.0	198.4	189.6	131.5	0.3	50.1	58.1	81.1	0.0
	1〜2歳	452.2	392.2	265.5	-	135.5	0.0	0.0	130.0	186.7	126.7	3.5	47.8	60.0	75.4	0.0
	3〜5歳	355.4	355.4	258.7	-	164.8	0.0	0.0	93.9	96.7	96.7	1.0	33.6	-	62.1	0.0
	6〜8歳	326.0	326.0	232.1	-	183.3	0.0	0.0	48.8	93.9	93.9	1.0	33.8	-	59.1	0.0

参考図表3- 52 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
貨幣評価額（RC-S法）〔2011年〕

(単位:万円)																
対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働計	主行動					子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	主行動の活動分類						育児
										見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	540.7	485.4	322.4	-	183.2	0.0	0.0	139.2	218.3	163.0	1.8	53.0	55.3	108.2	0.0
	0歳	729.6	610.1	408.3	-	143.3	0.0	0.0	265.1	321.3	201.8	0.8	57.7	119.5	143.3	0.0
	1～2歳	643.6	524.1	349.9	-	179.7	0.0	0.0	170.2	293.7	174.2	3.0	64.5	119.5	106.7	0.0
	3～5歳	442.0	442.0	290.1	-	174.9	0.0	0.0	115.2	151.9	151.9	1.8	46.2	-	103.9	0.0
	6～8歳	417.2	417.2	277.4	-	221.7	0.0	0.0	55.7	139.8	139.8	0.8	43.4	-	95.6	0.0
夫	合計	128.7	100.8	51.3	-	24.8	0.0	0.0	26.6	77.4	49.5	0.8	7.4	27.9	41.3	0.0
	0歳	184.8	125.1	61.6	-	20.9	0.0	0.0	40.7	123.2	63.5	0.8	7.3	59.7	55.5	0.0
	1～2歳	165.8	106.2	58.7	-	27.1	0.0	0.0	31.6	107.0	47.4	0.8	8.3	59.6	38.4	0.0
	3～5歳	94.3	94.3	47.9	-	22.3	0.0	0.0	25.6	46.4	46.4	1.0	6.5	-	38.9	0.0
	6～8歳	86.9	86.9	39.0	-	26.9	0.0	0.0	12.0	47.9	47.9	0.5	7.5	-	39.9	0.0
妻	合計	412.0	384.6	271.1	-	158.4	0.0	0.0	112.6	140.9	113.5	1.0	45.6	27.4	66.9	0.0
	0歳	544.8	485.1	346.8	-	122.4	0.0	0.0	224.4	198.0	138.3	0.0	50.5	59.7	87.8	0.0
	1～2歳	477.8	417.9	291.2	-	152.6	0.0	0.0	138.6	186.6	126.8	2.3	56.2	59.9	68.3	0.0
	3～5歳	347.6	347.6	242.2	-	152.6	0.0	0.0	89.6	105.4	105.4	0.8	39.7	-	65.0	0.0
	6～8歳	330.3	330.3	238.4	-	194.8	0.0	0.0	43.7	91.9	91.9	0.3	35.9	-	55.7	0.0

参考図表3- 53 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
貨幣評価額（RC-S法）〔2016年〕

(単位:万円)																
対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	主行動						子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
				無償労働計	活動分類					主行動の活動分類						
					有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り(睡眠除く)	有償労働	無償労働(育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	567.9	517.2	351.4	-	190.8	0.0	0.0	160.6	216.4	165.8	2.1	52.7	50.6	111.0	0.0
	0歳	769.7	645.0	465.6	-	175.1	0.0	0.0	290.5	304.1	179.4	3.4	58.5	124.7	117.6	0.0
	1～2歳	685.6	562.9	388.6	-	180.5	0.0	0.0	208.2	297.0	174.3	1.8	63.4	122.7	109.0	0.0
	3～5歳	482.6	482.6	319.5	-	189.0	0.0	0.0	130.5	163.1	163.1	2.3	46.1	-	114.7	0.0
	6～8歳	446.8	446.8	294.3	-	213.5	0.0	0.0	80.8	152.5	152.5	1.6	45.8	-	105.1	0.0
夫	合計	138.5	113.9	61.2	-	30.8	0.0	0.0	30.4	77.3	52.7	0.9	7.5	24.6	44.3	0.0
	0歳	168.2	104.6	53.1	-	32.9	0.0	0.0	20.2	115.1	51.5	1.6	9.3	63.6	40.7	0.0
	1～2歳	189.8	129.6	78.1	-	30.7	0.0	0.0	47.4	111.7	51.5	0.5	8.5	60.2	42.5	0.0
	3～5歳	109.3	109.3	55.7	-	26.9	0.0	0.0	28.7	53.6	53.6	0.8	7.0	-	45.8	0.0
	6～8歳	105.6	105.6	52.3	-	35.2	0.0	0.0	17.1	53.3	53.3	1.3	6.2	-	45.8	0.0
妻	合計	429.4	403.3	290.2	-	160.1	0.0	0.0	130.2	139.1	113.1	1.2	45.2	26.0	66.7	0.0
	0歳	601.5	540.4	412.5	-	142.2	0.0	0.0	270.3	189.0	127.9	1.8	49.2	61.1	76.9	0.0
	1～2歳	495.8	433.3	310.5	-	149.7	0.0	0.0	160.8	185.3	122.7	1.3	54.9	62.5	66.5	0.0
	3～5歳	373.4	373.4	263.8	-	162.1	0.0	0.0	101.8	109.5	109.5	1.6	39.1	-	68.9	0.0
	6～8歳	341.2	341.2	242.0	-	178.3	0.0	0.0	63.7	99.2	99.2	0.3	39.6	-	59.3	0.0

参考図表3- 54 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
貨幣評価額（RC-G法）〔2006年〕

(単位:万円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働計	主行動					子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
					活動分類					主行動の活動分類						
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り (睡眠除く)	有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	428.3	389.9	264.1	-	159.9	0.0	0.0	104.2	164.2	125.8	1.6	37.2	38.4	87.1	0.0
	0歳	583.6	494.4	339.0	-	151.9	0.0	0.0	187.0	244.7	155.5	1.2	49.9	89.2	104.4	0.0
	1～2歳	493.2	400.1	260.8	-	137.1	0.0	0.0	123.7	232.3	139.3	3.0	43.4	93.0	92.9	0.0
	3～5歳	369.4	369.4	257.9	-	164.9	0.0	0.0	92.9	111.5	111.5	1.2	30.4	-	79.9	0.0
	6～8歳	336.4	336.4	224.9	-	183.5	0.0	0.0	41.4	111.5	111.5	1.0	31.4	-	79.1	0.0
	合計	101.2	82.5	42.9	-	25.3	0.0	0.0	17.6	58.2	39.5	0.4	5.6	18.7	33.5	0.0
夫	0歳	161.2	117.8	65.9	-	35.1	0.0	0.0	30.8	95.3	51.9	1.0	10.5	43.4	40.4	0.0
	1～2歳	126.3	80.5	41.0	-	19.7	0.0	0.0	21.3	85.2	39.5	0.2	5.7	45.8	33.5	0.0
	3～5歳	78.7	78.7	43.4	-	24.5	0.0	0.0	18.9	35.3	35.3	0.4	3.9	-	31.0	0.0
	6～8歳	66.5	66.5	29.0	-	26.0	0.0	0.0	3.0	37.5	37.5	0.2	4.7	-	32.6	0.0
	合計	327.1	307.4	221.1	-	134.6	0.0	0.0	86.6	106.0	86.3	1.2	31.5	19.7	53.5	0.0
	0歳	422.4	376.7	273.1	-	116.8	0.0	0.0	156.3	149.4	103.6	0.2	39.5	45.8	63.9	0.0
妻	1～2歳	366.9	319.6	219.8	-	117.4	0.0	0.0	102.4	147.1	99.8	2.8	37.7	47.3	59.4	0.0
	3～5歳	290.6	290.6	214.5	-	140.5	0.0	0.0	74.0	76.2	76.2	0.8	26.4	-	48.9	0.0
	6～8歳	269.9	269.9	195.9	-	157.4	0.0	0.0	38.5	74.0	74.0	0.8	26.6	-	46.6	0.0

参考図表3- 55 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
貨幣評価額（RC-G法）〔2011年〕

(単位:万円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働計	主行動					子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
					活動分類					主行動の活動分類						
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り (睡眠除く)	有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	465.7	419.7	284.1	-	168.3	0.0	0.0	115.8	181.6	135.6	1.5	44.1	46.0	90.0	0.0
	0歳	620.6	521.2	353.4	-	133.0	0.0	0.0	220.4	267.2	167.8	0.6	48.0	99.4	119.2	0.0
	1～2歳	552.5	453.2	308.3	-	166.8	0.0	0.0	141.5	244.2	144.9	2.5	53.6	99.4	88.7	0.0
	3～5歳	384.7	384.7	258.4	-	162.6	0.0	0.0	95.8	126.3	126.3	1.5	38.4	-	86.4	0.0
	6～8歳	360.7	360.7	244.4	-	198.1	0.0	0.0	46.3	116.3	116.3	0.6	36.1	-	79.5	0.0
	合計	108.8	85.6	44.4	-	22.3	0.0	0.0	22.1	64.4	41.1	0.6	6.2	23.2	34.3	0.0
夫	0歳	155.3	105.6	52.8	-	19.0	0.0	0.0	33.8	102.5	52.8	0.6	6.1	49.7	46.1	0.0
	1～2歳	140.4	90.8	51.3	-	25.0	0.0	0.0	26.3	89.0	39.5	0.6	6.9	49.6	31.9	0.0
	3～5歳	80.2	80.2	41.5	-	20.2	0.0	0.0	21.3	38.6	38.6	0.8	5.4	-	32.4	0.0
	6～8歳	73.1	73.1	33.2	-	23.2	0.0	0.0	10.0	39.9	39.9	0.4	6.3	-	33.2	0.0
	合計	356.9	334.1	239.7	-	146.0	0.0	0.0	93.7	117.2	94.4	0.9	37.9	22.8	55.7	0.0
	0歳	465.3	415.6	300.6	-	114.0	0.0	0.0	186.6	164.7	115.0	0.0	42.0	49.7	73.1	0.0
妻	1～2歳	412.2	362.4	257.0	-	141.7	0.0	0.0	115.2	155.2	105.4	1.9	46.8	49.8	56.8	0.0
	3～5歳	304.5	304.5	216.9	-	142.4	0.0	0.0	74.5	87.7	87.7	0.6	33.0	-	54.1	0.0
	6～8歳	287.6	287.6	211.2	-	174.9	0.0	0.0	36.3	76.4	76.4	0.2	29.8	-	46.3	0.0

参考図表3- 56 夫妻単位平均での主行動・子どもの「見守り」の
貨幣評価額（RC-G法）〔2016年〕

(単位:万円)

対象	末子年齢	無償労働、見守り合計	無償労働、見守り合計 (睡眠除く)	無償労働計	主行動					子どもと一緒に過ごす時間(見守り+育児)						
					活動分類					主行動の活動分類						
					有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児	見守り	見守り (睡眠除く)	有償労働	無償労働 (育児除く)	睡眠	その他	育児
		A=B+b	A'=B+b'	B=D+G	C	D	E	F	G	b=c+d+e+f	b'=c+d+f	c	d	e	f	g
夫妻計	合計	494.9	451.7	310.2	-	173.2	0.0	0.0	137.1	184.7	141.5	1.8	44.9	43.2	94.8	0.0
	0歳	663.1	556.7	403.5	-	155.6	0.0	0.0	247.9	259.5	153.1	2.9	49.9	106.4	100.3	0.0
	1～2歳	596.4	491.7	343.0	-	165.3	0.0	0.0	177.7	253.5	148.7	1.5	54.1	104.7	93.0	0.0
	3～5歳	423.4	423.4	284.2	-	172.8	0.0	0.0	111.4	139.2	139.2	2.0	39.3	-	97.9	0.0
	6～8歳	390.7	390.7	260.5	-	191.6	0.0	0.0	68.9	130.2	130.2	1.3	39.1	-	89.7	0.0
	合計	118.8	97.8	52.8	-	26.9	0.0	0.0	25.9	66.0	45.0	0.8	6.4	21.0	37.8	0.0
夫	0歳	142.6	88.4	44.4	-	27.2	0.0	0.0	17.2	98.2	44.0	1.3	8.0	54.3	34.7	0.0
	1～2歳	163.0	111.6	67.6	-	27.2	0.0	0.0	40.4	95.4	44.0	0.4	7.3	51.4	36.2	0.0
	3～5歳	94.1	94.1	48.4	-	23.9	0.0	0.0	24.5	45.7	45.7	0.7	6.0	-	39.1	0.0
	6～8歳	90.6	90.6	45.1	-	30.5	0.0	0.0	14.6	45.5	45.5	1.1	5.3	-	39.1	0.0
	合計	376.1	353.9	257.4	-	146.3	0.0	0.0	111.1	118.8	96.5	1.0	38.5	22.2	57.0	0.0
	0歳	520.4	468.3	359.1	-	128.4	0.0	0.0	230.7	161.3	109.2	1.5	42.0	52.2	65.6	0.0
妻	1～2歳	433.5	380.1	275.3	-	138.1	0.0	0.0	137.2	158.1	104.7	1.1	46.8	53.4	56.8	0.0
	3～5歳	329.3	329.3	235.8	-	148.9	0.0	0.0	86.8	93.5	93.5	1.3	33.4	-	58.8	0.0
	6～8歳	300.1	300.1	215.5	-	161.1	0.0	0.0	54.4	84.6	84.6	0.2	33.8	-	50.6	0.0